

(9) 8-7号井戸（第188図. P L110・134）

概要 本井戸は8区側の北東部に在って、8-36号住居を切って位置する小型の井戸である。

本井戸も透水層を示す記録がなく、またアグリもないことから湧水点を確認することはできなかった。

遺物 出土遺物は認められなかった。

時期 本井戸は覆土から中世の所産と認識されるものであり、1号屋敷に伴うものとして扱ったが、明確な時期の特定には至っていない。

規模 径：74×76cm 底径：36×34cm 深さ：84cm

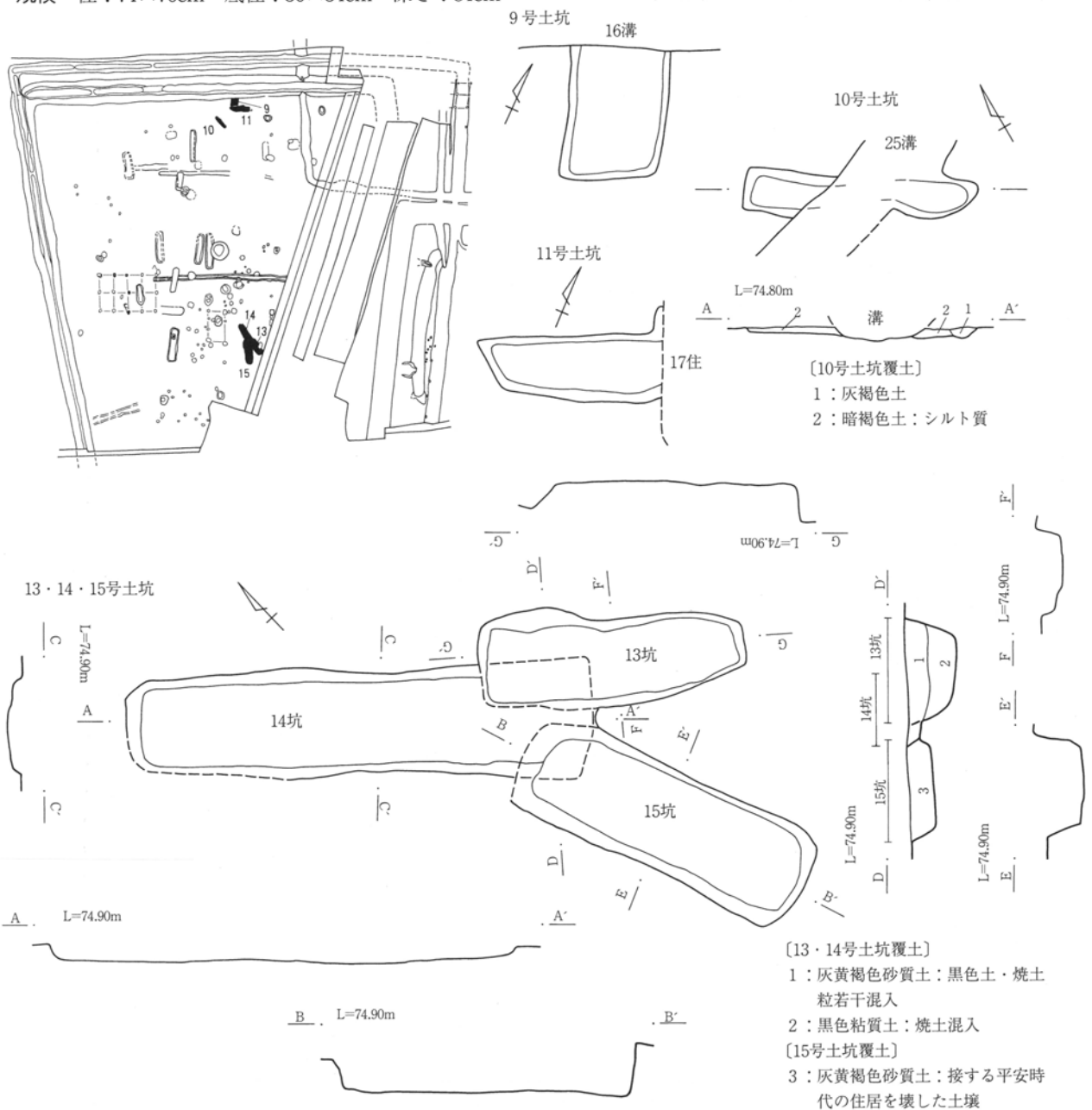
構造 本井戸は確認面では方形に近い円形プランを呈し、底面では円形のプランを呈する。

掘削形態は井筒型である。

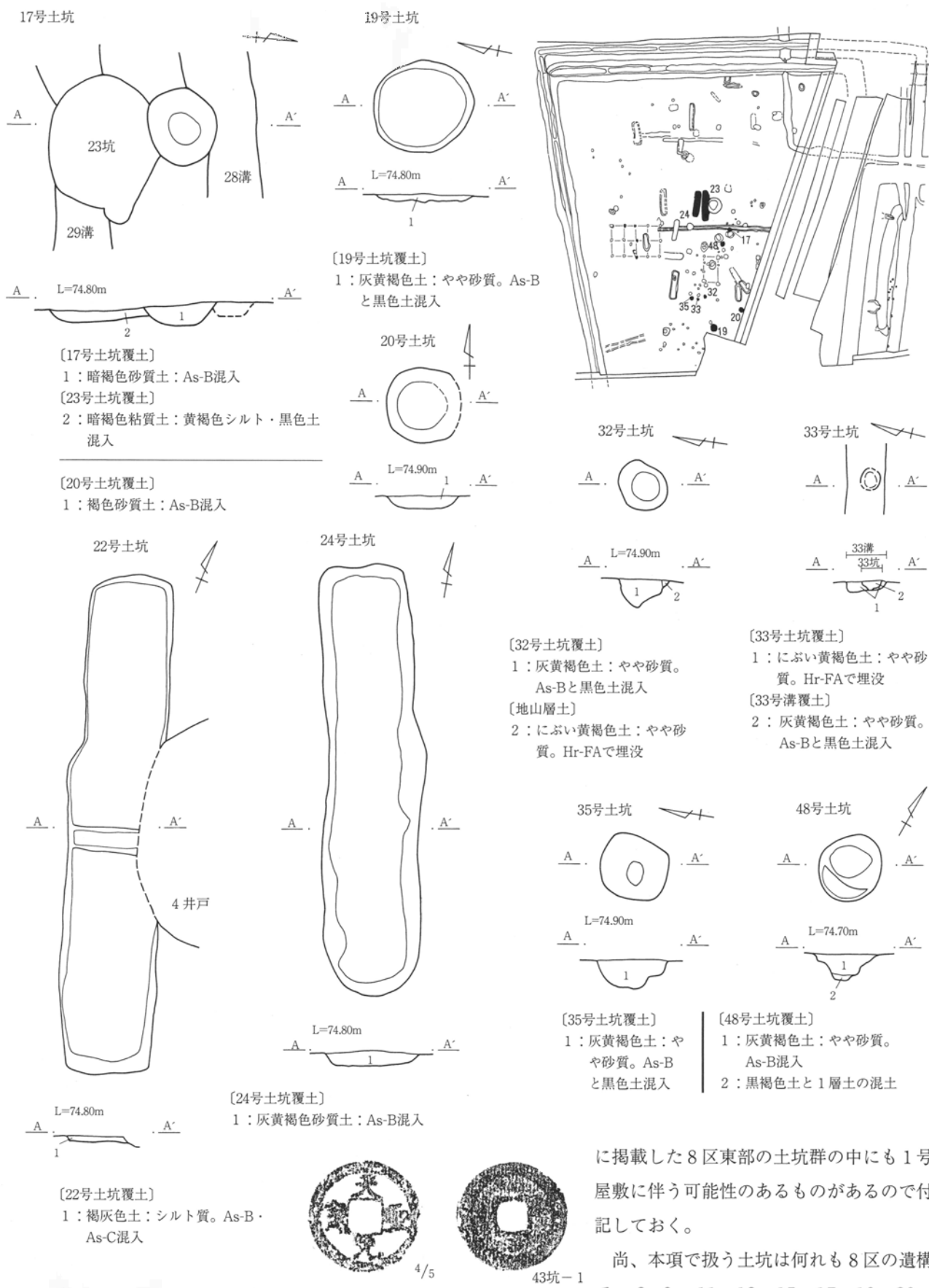
(10) 1号屋敷内の土坑群

（第189～191図. P L111～115・132・133）

概要 1号屋敷内には多くの土坑が在った。本項ではこのうち覆土から中世の所産と判断されたもの、及び形態的に中世城館址に伴うことの多い長方形プランの土坑を扱っているが、第2章（150～162頁）



第189図の1 1号屋敷内の土坑群（その1）



第189図の2 1号屋敷内の土坑群と出土遺物(その2)

に掲載した8区東部の土坑群の中にも1号屋敷に伴う可能性のあるものがあるので付記しておく。

尚、本項で扱う土坑は何れも8区の遺構で、8-9~11・13~15・17・19・20・

22・24・32・33・35・48～50・55・57～59・68・69・74・79・86・87・90・97・107・122・124・128・132号の34基の土坑である。尚、位置不詳の43号土坑出土と注記される銅銭についても本項に掲載することとする。

土坑群は8区では西側では一連の水路群に重複し、東側では竪穴住居の集中域と重なり、9区側では現代に至る水路に大きく削られ、或いは8区東端部以東は後世の削平によって遺構が失われる傾向が見られたため、その全容は明らかにすることはできなかった。しかし僅かに確認範囲についてみれば、短冊形の大型の土坑が8区側の中程に南北に連なるように遺存していることを見ることができた。

確認範囲、即ち8区の土坑のうち、5基の土坑が重複しているが、このうち14号土坑は13号土坑に切られ、15号土坑を切るが、86・87号土坑との新旧関係は特定できなかった。また多くの土坑が、他の土坑や溝等と重複しており、新旧の特定できないものもあったが、このうち10号土坑は8-25号溝に切られ、17号土坑は8-28号溝と8-56号土坑を切っている。また8-33号溝との関係では33号土坑がこれを切り、86・87号土坑は切られている。

これらの土坑の掘削意図は何れも確認できなかったが、銅銭5枚の出土した128号土坑は人骨の出土もなく形態的にも土壙墓とは認識されなかったが、或いは8-1号掘立柱建物の北東隅の柱穴13と同様、地鎮に伴うもので、或いは柱穴の可能性も有する。

遺物 本土坑群のうち11・13・15・17・24・50・55・58・68・69・74・79・97・107・122・124・128・132号土坑からは古墳時代前期と平安時代を中心とする時期の、14・20号土坑からは平安時代を中心とする時期の出土遺物が得られた。このうち14・17・20・24・50・55・58・74・79・122・128号の各土坑からの出土量は少なかった。他の土坑からの出土遺物は見られなかった。

尚、図示し得る資料としては須恵器碗（50土坑-1）緑釉陶器盤（97土坑-1）、土錘（97土坑-2）、銅銭（69土坑-1、128土坑-1～5、43土坑-1）があった。

時期 本土坑群の各土坑は室町時代後期以降の1号屋敷に伴うものとして扱っているが、このうち128号土坑は1号屋敷に伴うものと判断されるものの、他の土坑については時期を想定するにも至らず、1号屋敷に伴うか否かを判断することはできなかった。

尚、15・17・19・20・22・24・32・33・48・50・55・57・58・59・68・86・87号土坑は覆土から概ね中世の所産と確認される。

規模（9号土坑）径：(120)×90cm 深さ：10cm

（10号土坑）径：210×40cm 深さ：10cm

（11号土坑）径：160×68cm 深さ：25cm

（13号土坑）径：246×78cm 深さ：36cm

（14号土坑）径：(429)×90cm 深さ：15cm

（15号土坑）径：(285)×90cm 深さ：24cm

（17号土坑）径：82×74cm 深さ：26cm

（19号土坑）径：108×100cm 深さ：9cm

（20号土坑）径：(106)×80cm 深さ：9cm

（22号土坑）径：540×105cm 深さ：9cm

（24号土坑）径：465×105cm 深さ：15cm

（32号土坑）径：56×48cm 深さ：28cm

（33号土坑）径：24×20cm 深さ：10cm

（35号土坑）径：72×66cm 深さ：35cm

（48号土坑）径：74×68cm 深さ：28cm

（49号土坑）径：54×52cm 深さ：7cm

（50号土坑）径：382×122cm 深さ：26cm

（55号土坑）径：338×60cm 深さ：10cm

（57号土坑）径：78×72cm 深さ：18cm

（58号土坑）径：(98)×72cm 深さ：24cm

（59号土坑）径：52×44cm 深さ：25cm

（60号土坑）径：95×50cm 深さ：18cm

（68号土坑）径：90×81cm 深さ：69cm

（69号土坑）径：510×119cm 深さ：14cm

（74号土坑）径：270×81cm 深さ：9cm

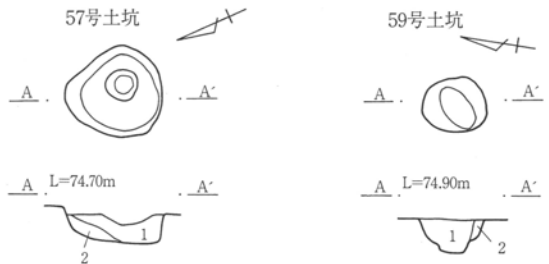
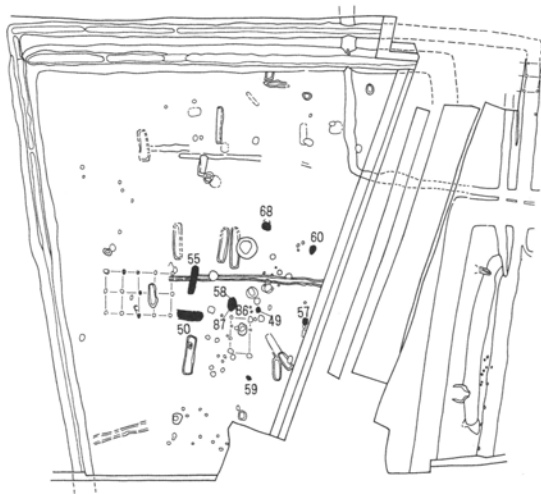
（79号土坑）径：466×98cm 深さ：10cm

（86号土坑）径：(98)×(58)cm 深さ：26cm

（87号土坑）径：(72)×(62)cm 深さ：14cm

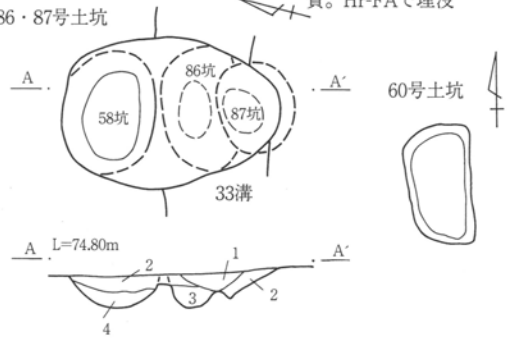
（90号土坑）径：399×126cm 深さ：24cm

（97号土坑）径：490×76cm 深さ：24cm

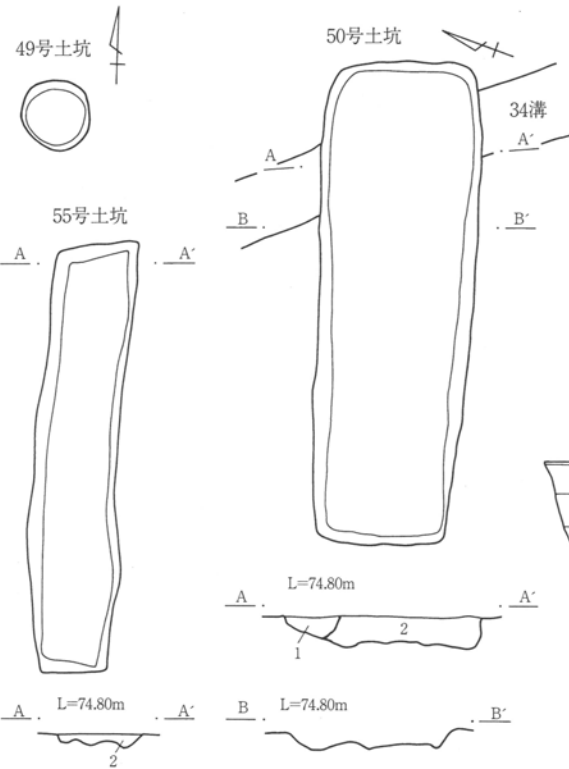


[57号土坑覆土]
 1: 灰黄褐色土: As-Bと黒色土混入
 2: 黒褐色土: やや粘性あり

[59号土坑覆土]
 1: 灰黄褐色土: やや砂質。As-Bと黒色土混入
 2: にぶい黄褐色土: やや砂質。Hr-FAで埋没

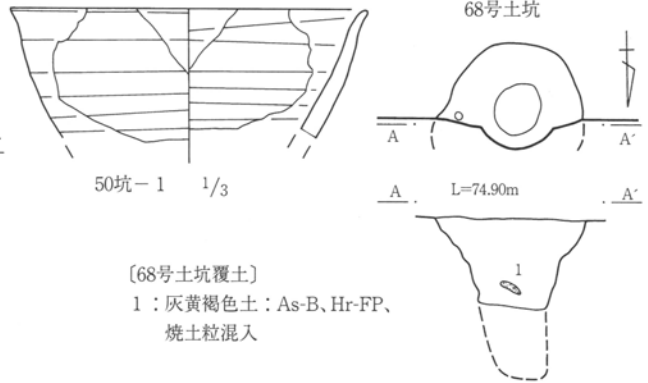


[58・86・87号土坑覆土]
 1: 褐色砂質土: As-B混入
 2: 褐色砂質土: As-Bと黒色土(径1cm)混入
 3: 褐色砂質土: As-Bと黒色土(径0.5~2cm)混入
 4: 褐色砂質土: As-Bと黒色土(径3~5cm)混入



[34号溝覆土]
 1: 明黄褐色砂質土: 黒色粘質土とHr-FA多量に混入

[50・55号土坑覆土]
 2: 灰褐色土: やや砂質。黒色粘質土とAs-B、Hr-FP小粒(か)混入



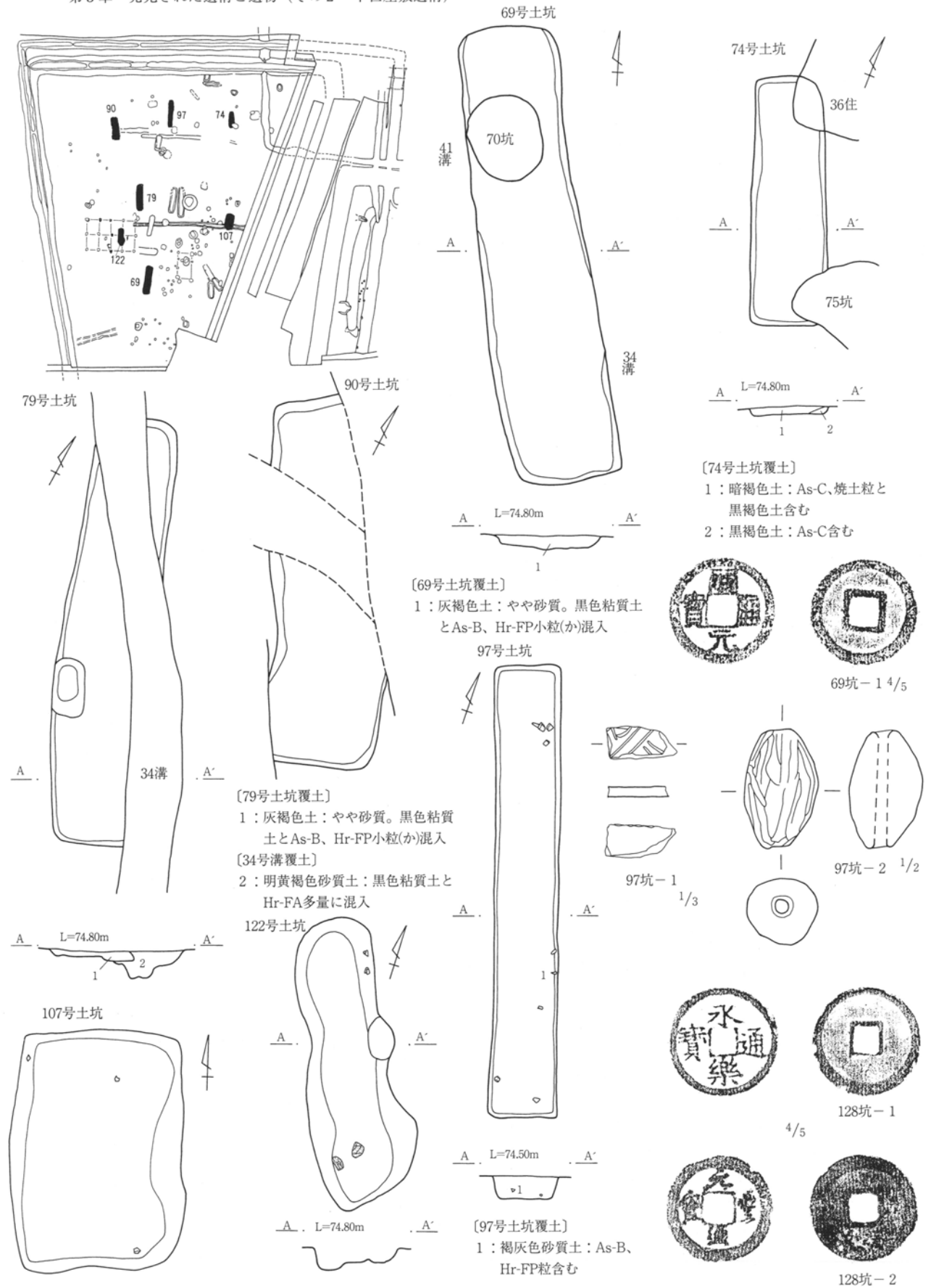
[68号土坑覆土]
 1: 灰黄褐色土: As-B、Hr-FP、焼土粒混入

第190図 1号屋敷内の土坑群と出土遺物(その3)

- (122号土坑) 径: 368×118cm 深さ: 38cm
- (124号土坑) 径: 138×(72)cm 深さ: 14cm
- (128号土坑) 径: 70×67cm 深さ: 7cm
- (132号土坑) 径: 270×96cm 深さ: 48cm
- (107号土坑) 径: 258×192cm 深さ: 32cm

構造 本土坑群の各土坑間には大小があり、9・14・22・24・50・69・79・90・107号土坑は大型に、11・13・15・19・55・68・74・97・122・124・132号土坑が中型に、10・17・20・32・33・35・48・49・57・58・59・60・86・89・128号土坑が小型に分類されるが、前章に記した8区1面の土坑群に比し、その規模は全体にかなり大きい。プランは10・11・13~15・22・24・50・55・69・

第3章 発見された遺構と遺物 (その2 中世屋敷遺構)



第191図の1 1号屋敷内の土坑群と出土遺物 (その4)

74・79・90・97・122・132号土坑が短冊形、17・19・20・32・48・49・59・128号土坑が円形、58・86・87号土坑が楕円形、35・57号土坑が隅丸方形、60・107・124号土坑が長方形を呈するが、全体的に中・大型のものは短冊形のものが多し。また重複等によって全容が詳らかでない9号土坑は短冊形、33・68号土坑は円形を呈するものと想定される。

底面の掘削形態は、32・48・87号土坑が尖底、33・35・58・86号土坑が丸底を呈するが、大型のものが多くもあって殆どの土坑は平底を呈していた。

(11) 1号屋敷内のピット群 (第192図)

概要 本項では1号屋敷所在のピットとして処理された遺構を扱うが、その規模は上述の土坑と変わらないものも少なくない。何れも8区に位置するもので、1号屋敷の西部及び北西部での分布が確認されている8-1～7・9～12・11b・12b号ピットの13基のピットである。

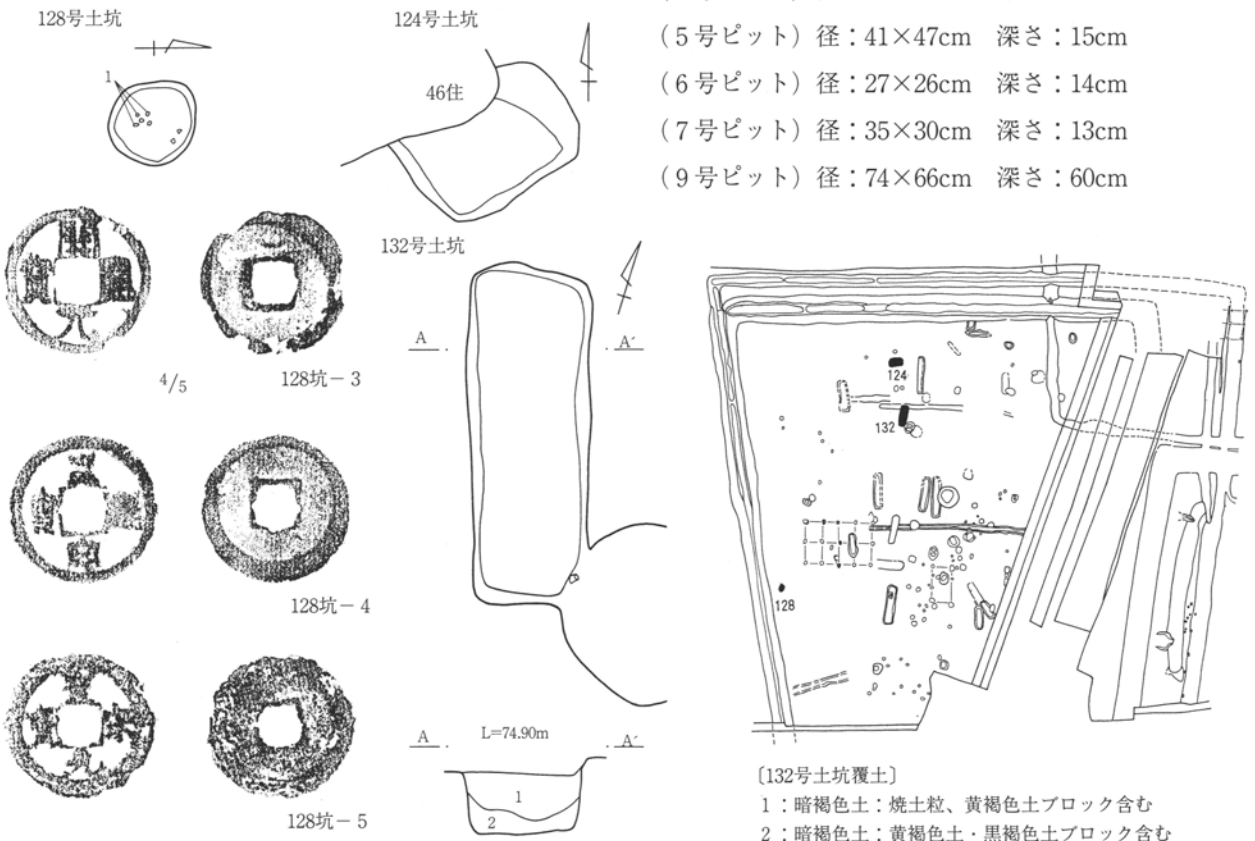
このうち重複する11・12号ピットの新旧は特定できなかった。また、1・2号ピットは8-15号溝の覆土中に在るが、断面を確認できたに過ぎなかった。

これらのピットの掘削意図は特定できなかったが、その規模と形状から推して、中小規模のものは柱穴となるものが多いものと思われるものの、掘立柱建物の抽出には至らなかった。

遺物 9・11・12号ピットからは古墳時代前期と平安時代を中心とする時期の遺物が出土した。このうち9号ピットのは少量だったが、12号ピット、特に11号ピットからの出土遺物は、図示すべき遺物には角釘 (12号ピット-1) があつた。

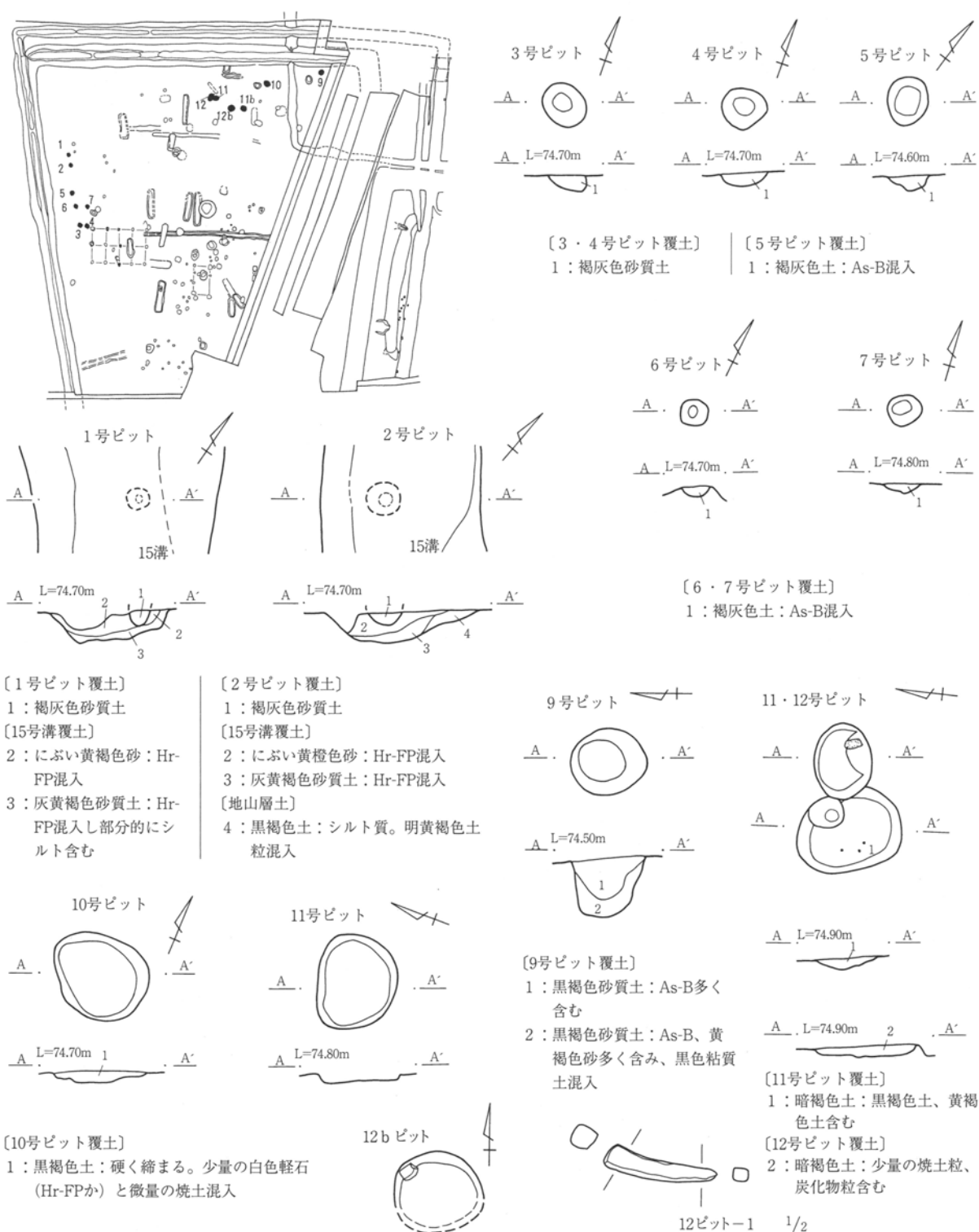
時期 各ピットは1号屋敷に伴うものとしたが、何れも時期は特定できなかった。尚、5～7号ピットは、覆土の状況から概ね中世の所産と認識される。

- 規模** (1号ピット) 径：(21)cm 深さ：16cm
 (2号ピット) 径：(33)cm 深さ：12cm
 (3号ピット) 径：38×45cm 深さ：20cm
 (4号ピット) 径：40×40cm 深さ：12cm
 (5号ピット) 径：41×47cm 深さ：15cm
 (6号ピット) 径：27×26cm 深さ：14cm
 (7号ピット) 径：35×30cm 深さ：13cm
 (9号ピット) 径：74×66cm 深さ：60cm



(132号土坑覆土)
 1：暗褐色土：焼土粒、黄褐色土ブロック含む
 2：暗褐色土：黄褐色土・黒褐色土ブロック含む

第191図の2 1号屋敷内の土坑群と出土遺物 (その5)



第192図 1号屋敷内のピット群と出土遺物

構造 ピットには大小があるが、プランは楕円形若しくは隅丸方形を呈するものが多い。

底面は小型のものは丸底気味、大型のものは平底を呈するものが多い。

(10号ピット) 径: 92×86cm

深さ: 11cm

(11号ピット) 径: 56×72cm 深さ: 11cm

(12号ピット) 径: 100×(79)cm 深さ: 11cm

(11b号ピット) 径: 76×92cm 深さ: 12cm

(12b号ピット) 径: 86×(79)cm 深さ: 4cm

第3節 2号屋敷

概要 先に述べたように8区北東部から9区北部にかけて位置する2号屋敷は南西及び南側に1・3号屋敷と重複するが、この中で最も古い。

本屋敷は北側が調査区外に出て全体に削平が進み、9-4号溝（圃場整備前の水路）による破壊もあって全体的に遺存状態は良くなかった。

本屋敷は単郭の屋敷遺構と認識される。また周堀が一重であること、及び遺構が少ないことから、比較的短期間の使用であったものと思慮される。

時期 出土遺物や建物の形態等から、概ね室町時代の所産として把握される。

規模 全体：99.9×(46.4)m

〔郭〕：91.1×(40.7)m

構造 本屋敷は北側が調査区外に出るため全容は詳らかでないが、プランはやや北に開く逆台形を呈し、一重の周堀が廻る。虎口は確認できなかった。

9区側の調査区北西隅部に掘立柱建物1棟を確認したが、この建物はやや南に寄ると想定されるため主殿とは考え辛い。また郭内の遺構は少なく、郭内の様子を確認することもできなかった。

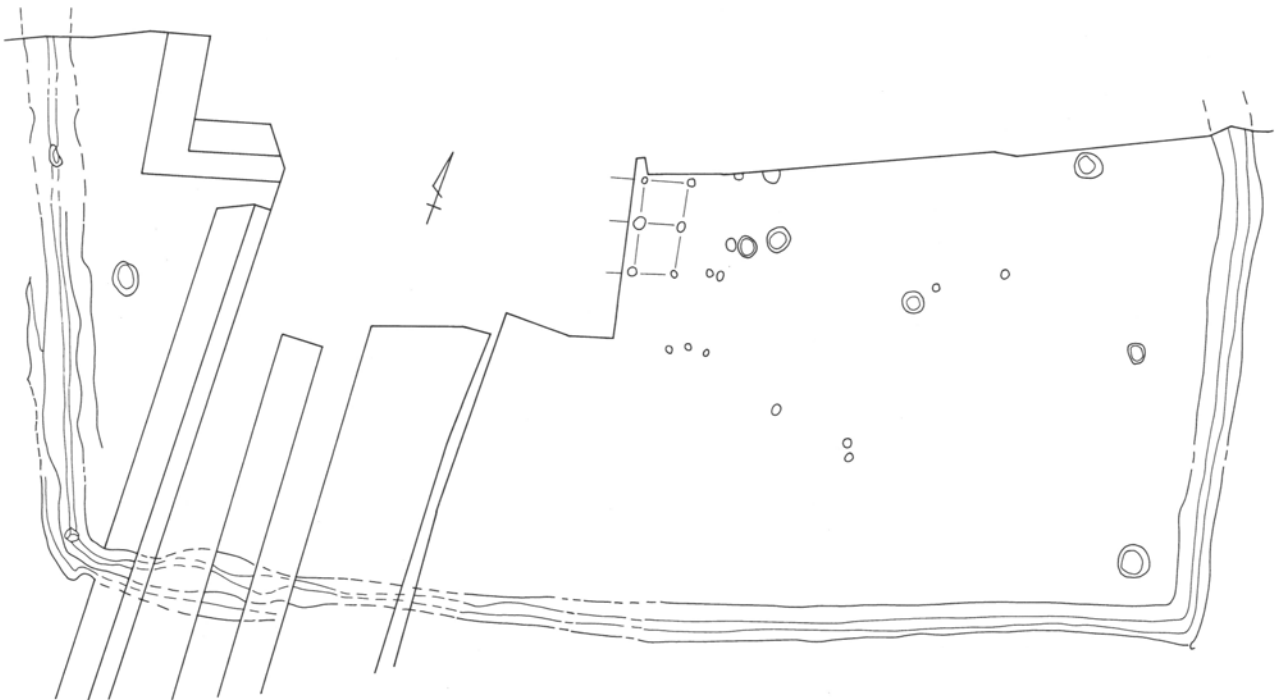
(1) 周堀（第193図、P L108・118・133・134）

概要 2号屋敷に伴う周堀は8区の8-26号溝と9区の9-20号溝で、両溝は同一のもので、両者の中間に在るものが8・9区境の公道下の調査で確認されている。

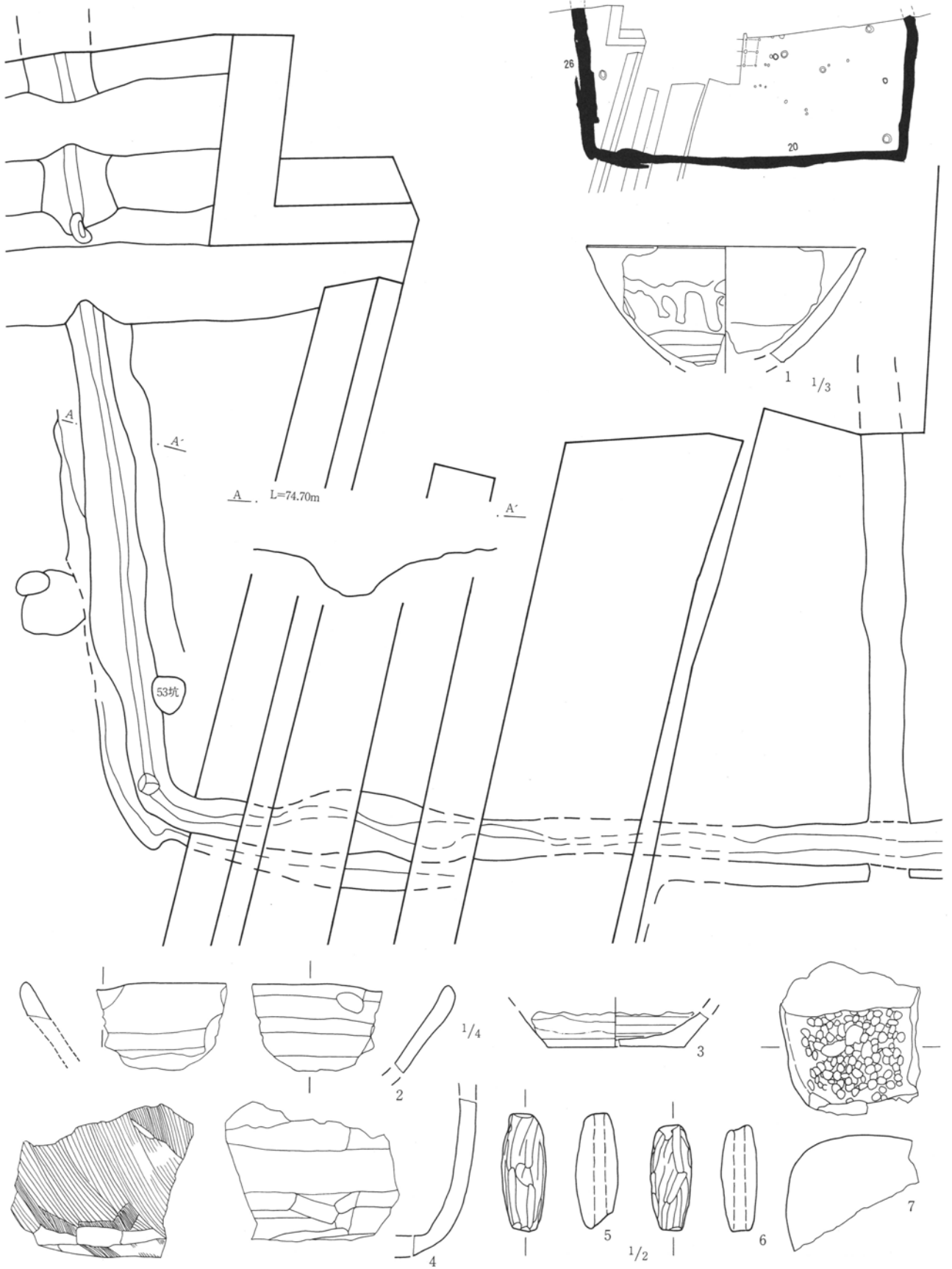
遺物 周堀のうち、8-26号溝からは施釉陶器平碗(1)や軟質陶器鉢(2)、鉢と思われる軟質陶器(3)、焼締陶器甕(4)などの破片の他、土錘(5・6)、台石(7・8)、砥石(9)、磨石(10)、敲石(11)などを含む、古墳時代前期、或いは平安時代を中心とする時期の土器片を中心に比較的多くの出土遺物が見られた。一方、9-20号溝からは僅かに青磁碗(1)と砥石(2)の出土が見られたに過ぎなかった。また、8・9区境の公道下の区域からの出土遺物は得られなかった。

時期 細かい時期は特定できなかったが、出土遺物から推して凡そ室町時代の所産と把握される。

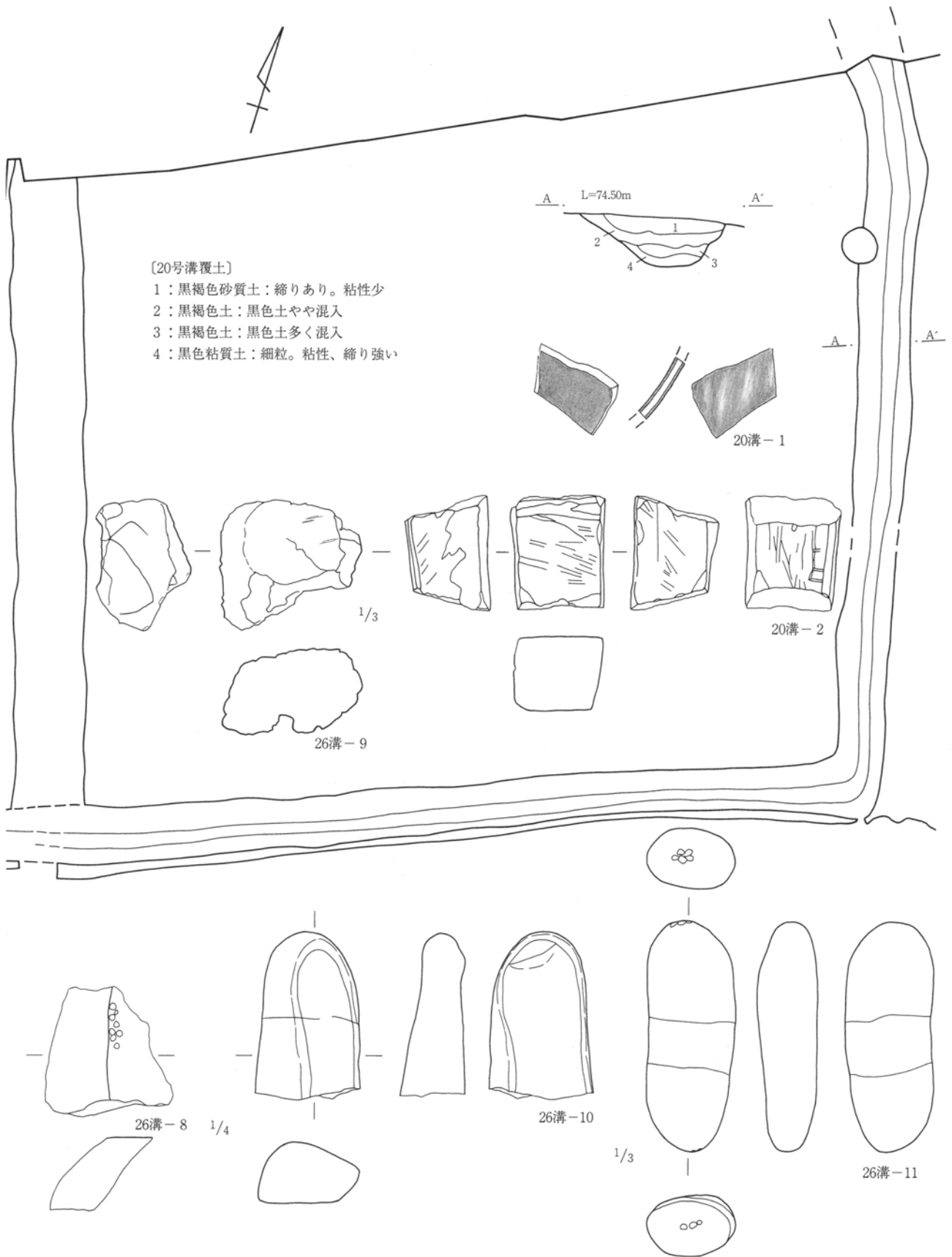
規模 長さ：84.55m（8-26号溝：22.9m、公道下部分：7.4m、9-20号溝：48.4m） 幅：264cm 深さ：71cm



第193図 2号屋敷全体図



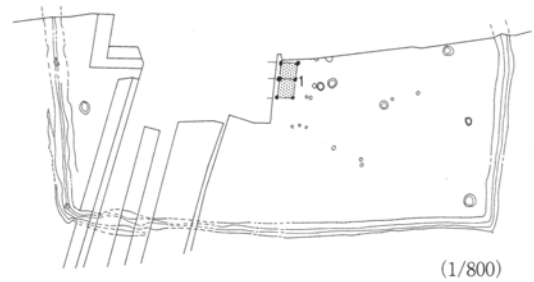
第194図の1 8-26・9-20号溝と出土遺物 (平面図S=1/150、エレベーション図S=1/150)



第194図の2 8-26・9-20号溝と出土遺物

構造 8-26号溝・9-20号溝及びその中間部からなる2号屋敷周堀は、調査区にあっては北に向かってやや広がりを見せるコ字状を呈する。走向は北北西-南南東、或いは東北東-西南西方向を向く。

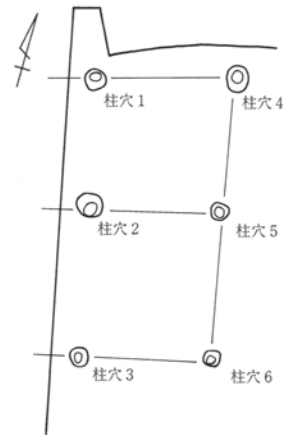
掘削形態は全体的に葉研堀状を呈するものであったが、部分的に箱堀状を呈し、或いは肩部が広い箇所が見られ、傾斜のきつい箇所の溝幅は凡そ90～150cm程を測る。



(2) 9-1号掘立柱建物（第195図. P L118）

概要 9-1号掘立柱建物は2号屋敷の東西方向の中央、調査区の北端近くに位置する。

本建物は6基の柱穴をしているが、本建物の西側及び北側は調査区外となっているため全容は詳らかでない。しかし少なくとも西側には広がり、或いは北側方向にも広がるものと推定している。従って本建物の確認された柱穴は建物の東部或いは東南部に位置するもので、建物は中規模以上の総柱建物だったものと想定している。



本建物は上述のように東西方向にあっては郭の中心線近くに建てられているのであるが、郭が方形状とするならば南北方向に対しては南に寄っているため、主屋建物ではなかったものと思慮される。

遺物 本建物からの出土遺物は認められなかった。

時代 本掘立柱建物は想定される形態から推して室町時代以降の特徴を示すものであるが、時期の特定には至らなかった。

規模 範囲：216×390cm以上

〔建物規模〕 172～188×363～368cm以上

（平均：178.67×365.50cm）

〔梁行〕 171～193cm（平均：182.25cm）

〔桁行〕 172～188cm（平均：178.67cm）

（柱穴1）径：30×24cm 深さ：30cm

（柱穴2）径：34×33cm 深さ：44cm

（柱穴3）径：23×26cm 深さ：32cm

（柱穴4）径：29×25cm 深さ：52cm

（柱穴5）径：23×22cm 深さ：44cm

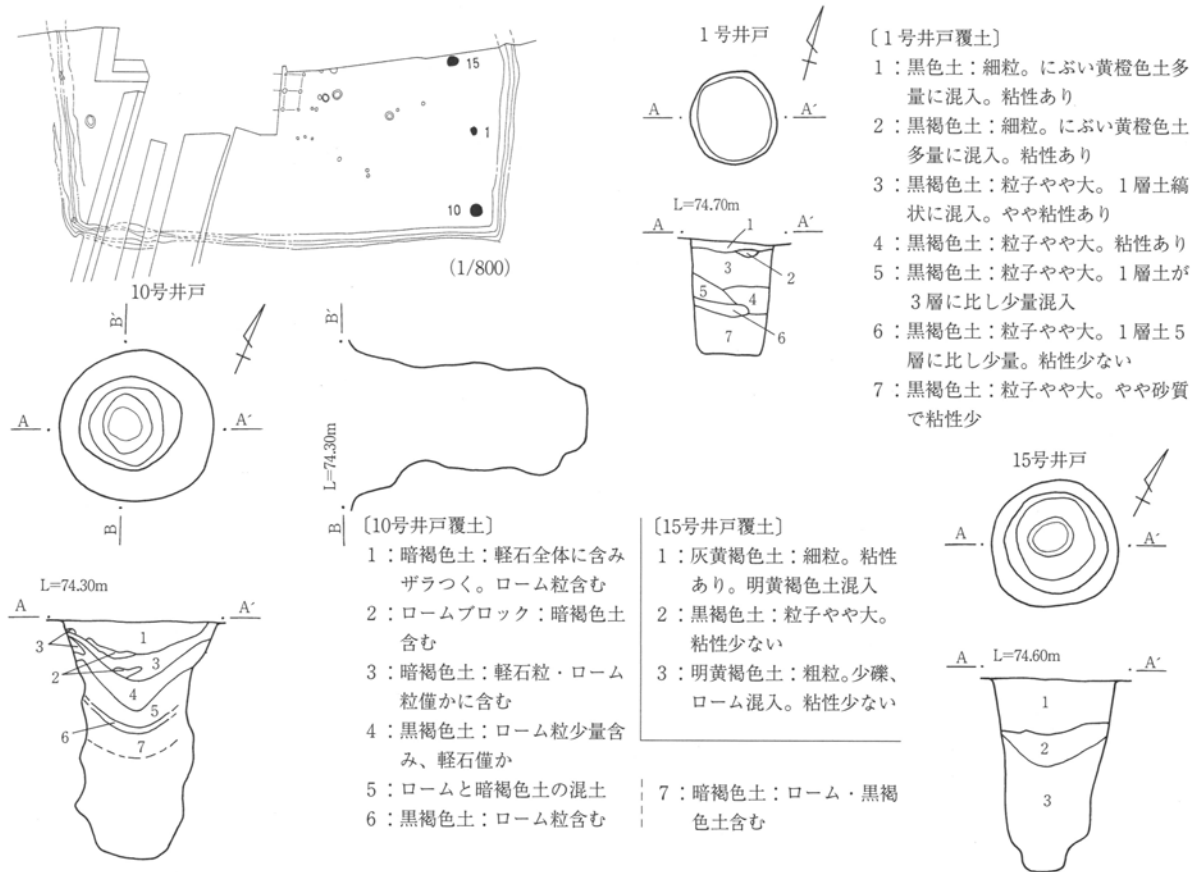
（柱穴6）径：23×21cm 深さ：23cm

第195図 9-1号掘立柱建物

構造 本建物は現況では2×1間の建物として確認しているが、梁間2間以上の東西に長い総柱の掘立柱建物であったものと推定している。主軸は東北東-西南西方向に向いて、周堀の走向に対して並行である。比較的整った柱穴の配置を示すが、柱間寸法は梁間、桁間共に1.8m程の中世の平均的な長さであり、1号屋敷の8-1号掘立柱建物より古い様相を示している。また梁間は北側列に対し南側のものの方が20cm程長い。

各柱穴のプランは柱穴2がやや円形に近いものの、全体として隅丸形状を呈している。柱穴の規模は全体的に小さいのに対し、掘削深度は何れも中内村前遺跡の全体的な中世の柱穴に比して深い。掘削底面は丸底気味であるようである。尚、恐らく調査が充分でなかったようで、柱穴2の底面に、径19×17cm、深さ18cmの柱痕と見られるものが残っている。

上屋の構造は不明であるが、棟持柱を持つ南北朝期以降の建物の特徴を持つ高床式の建物が建てられていたものと推定される。



第196図 9-1・10・15号井戸

(3) 9-1号井戸 (第196図, P L118)

概要 本井戸は、調査区に於ける郭中東隅部に位置し、他遺構との重複は見られなかった。

本井戸は湧水点の記録もなく、アグリも認められないことから、湧水層は確認できなかった。

遺物 本井戸からは平安時代の土師器・須恵器片1点ずつが出土したに過ぎず、図示すべきものもなかった。

時期 本井戸は2号屋敷に伴うものとして扱っているが、時期の特定には至らなかった。

規模 径: 66×75cm 底径: 57×67cm 深さ: 89cm

構造 本井戸は円形に近い楕円形のプランを呈する。

掘削形態はきれいな井筒型で、底面も平らである。

(4) 9-10号井戸 (第196図, P L118・134)

概要 本井戸は、2号屋敷の南東隅部に位置する。

他遺構との重複は見られなかった。

本井戸も湧水点の記録がなかったが、底面から36cm付近に見られた、高さ34cm、奥行き12cm程を測るアグリ附近に透水層があったものと判断される。

遺物 本井戸からは平安時代の土師器・須恵器片が各3点出土したに過ぎず、これらの中に図示すべきものも見られなかった。

時期 本井戸も2号屋敷に伴うものとして扱っているが、時期の特定には至らなかった。

規模 径: 126×119cm 底径: 40×41cm 深さ: 187cm

構造 本井戸は確認面のプランは円形に近く、底面のプランは楕円形を呈する。

掘削形態は開きが上に寄る井筒朝顔型を呈する。

(5) 9-15号井戸 (第196図)

概要 本井戸は郭東部の調査区北端に位置する。

他の遺構との切り合いは見られなかった。

本井戸は湧水点の記録もなく、アグリも認められないことから、湧水層は確認できなかったが、底面が一段掘り込まれていることから、底面附近に透水層のあった可能性が考えられる。

遺物 本井戸からの出土遺物は認められなかった。
時期 本井戸も2号屋敷に伴うものとして扱っているが、時期の特定には至らなかった。
規模 径:99×101cm 底径:36×27cm 深さ:155cm
構造 本井戸は確認面では円形のプランを呈する井筒型の掘削形態を有する井戸であるが、確認面下130cm程で隅丸形状のプランとなり、丸底気味に段が作られる。その段の中央付近に楕円形プランに高さ21cmの掘り込みが掘削され、底面となっている。

(6) 2号屋敷内の土坑群 (第197図)

概要 2号屋敷の区域には、調査区に於ける郭北西部に9-1～3号土坑の3基の土坑を調査している。これらの土坑のうち1号土坑はその西端で風倒木痕の一つと重複するが、記録が明瞭ではないが、これを切っているようである。2・3号土坑と他の遺構との重複は確認されなかった。

尚、1～3号土坑は規模と形態が近似するため同様の使用が行われたものと思慮されるが、何れも掘削意図を特定することはできなかった。また、異なる時期であることが確認できなかったため、2号屋敷に含むものとして扱っているが、確実に2号屋敷に伴うものであるか否かも確認することはできていない。

遺物 本土坑群のうち2号土坑からは平安時代の土師器・須恵器片合わせて3点の出土が見られたものの、これらの中に図示すべきものは見られなかった。また1・3号土坑からの出土遺物は認められなかった。

時期 何れの土坑も近世後期以降に下る時期のものではなかったが、2号土坑が概ね平安時代以降の所産と認識されるものの、各土坑共にその時期を特定することはできなかった。

規模 (1号土坑) 径:82×78cm 深さ:24cm

(2号土坑) 径:94×86cm 深さ:29cm

(3号土坑) 径:86×82cm 深さ:33cm

構造 1～3号土坑は何れも円形、若しくは円形に近いプランを呈する。

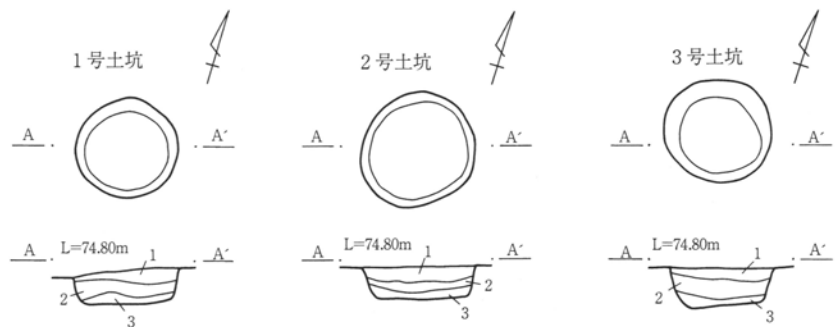
掘削形態は箱状で、底面は何れも平坦である。

(7) 2号屋敷内のピット群 (第198図)

概要 2号屋敷区域には、郭西部に2 P-1～13号ピットの11基のピットを確認、調査している。

これらのうち9・10号ピットは重複していたが、新旧を特定することはできなかった。また各ピット共に他の遺構との重複は認められなかった。

またこれらのピットの掘削意図を特定することはできなかった。しかし乍ら平面形態が9-1号掘立柱建物の柱穴と近似したものが多いため、1号ピットを除くピットには柱穴であった可能性が考慮される。



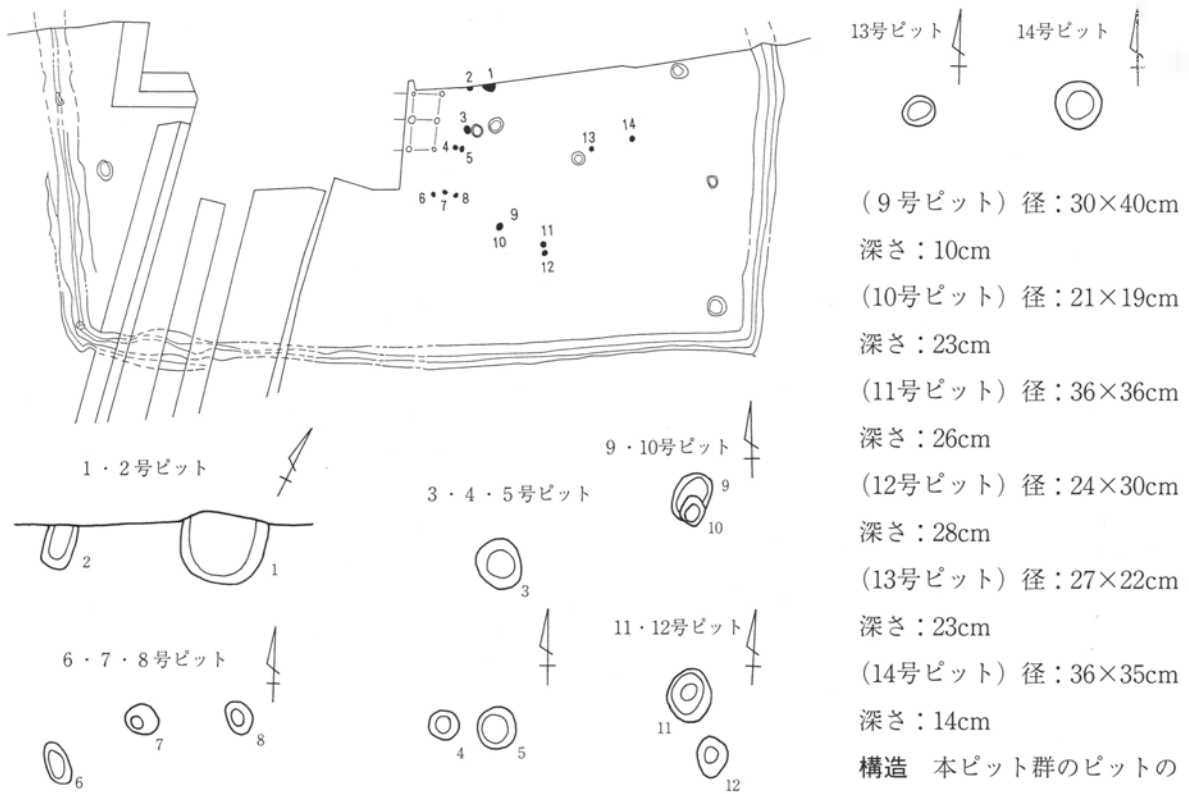
[1・2・3号土坑覆土]

1: 黒褐色砂質土: As-C多く混入。粘性弱。よく締まる。

2: 黒褐色砂質土: As-Cの混入少ない。粘性弱

3: 黒褐色土: 細粒。黄褐色土僅かに混入。粘性あり

第197図 2号屋敷内所在土坑



第198図 2号屋敷内所在ピット

一方、小型のピットには杭の打設痕、或いは樹木の根の痕跡である可能性も考えられる。尚、3～5号ピットには9-1号掘立柱建物との関連も考慮されるが、これらのピットから掘立柱建物を想定することはできなかった。

遺物 14基のピットからの出土遺物は確認できなかった。

時期 本ピット群のピットは2号屋敷の範囲にあることから、2号屋敷の遺構として扱っているが、何れのピットも時期を特定することはできなかった。

規模 (1号ピット) 径：69×(57)cm

深さ：15cm

(2号ピット) 径：24×(36) cm 深さ：17cm

(3号ピット) 径：32×40cm 深さ：32cm

(4号ピット) 径：25×21cm 深さ：6 cm

(5号ピット) 径：31×31cm 深さ：6 cm

(6号ピット) 径：19×33cm 深さ：25cm

(7号ピット) 径：26×21cm 深さ：22cm

(8号ピット) 径：19×25cm 深さ：16cm

断面の記録が残せなかったためはっきりしないが、掘削底面は1号ピットは平底を呈し、3号ピットは尖底、他のピットは丸底か丸底に近いものと判断される。



第4節 3号屋敷

概要 3号屋敷は9区南部に位置し、西側で1号屋敷と、北側で僅かに2号屋敷と重なるが、1号屋敷より古く、2号屋敷より新しい。

本屋敷は南側が調査区外に出ており、西端は圃場整備前の水路に壊されるが、遺存状態は比較的良好で、多くの遺構を確認調査することができた。また建物が4期以上あることから、比較的長期間に亘って使用された屋敷遺構であったものと判断される。

時期 出土遺物や建物の形態等から、概ね室町時代頃の所産として把握される。

規模 全体：(43.2) × (35.9) m

[郭]：(38.3) × (32.7) m

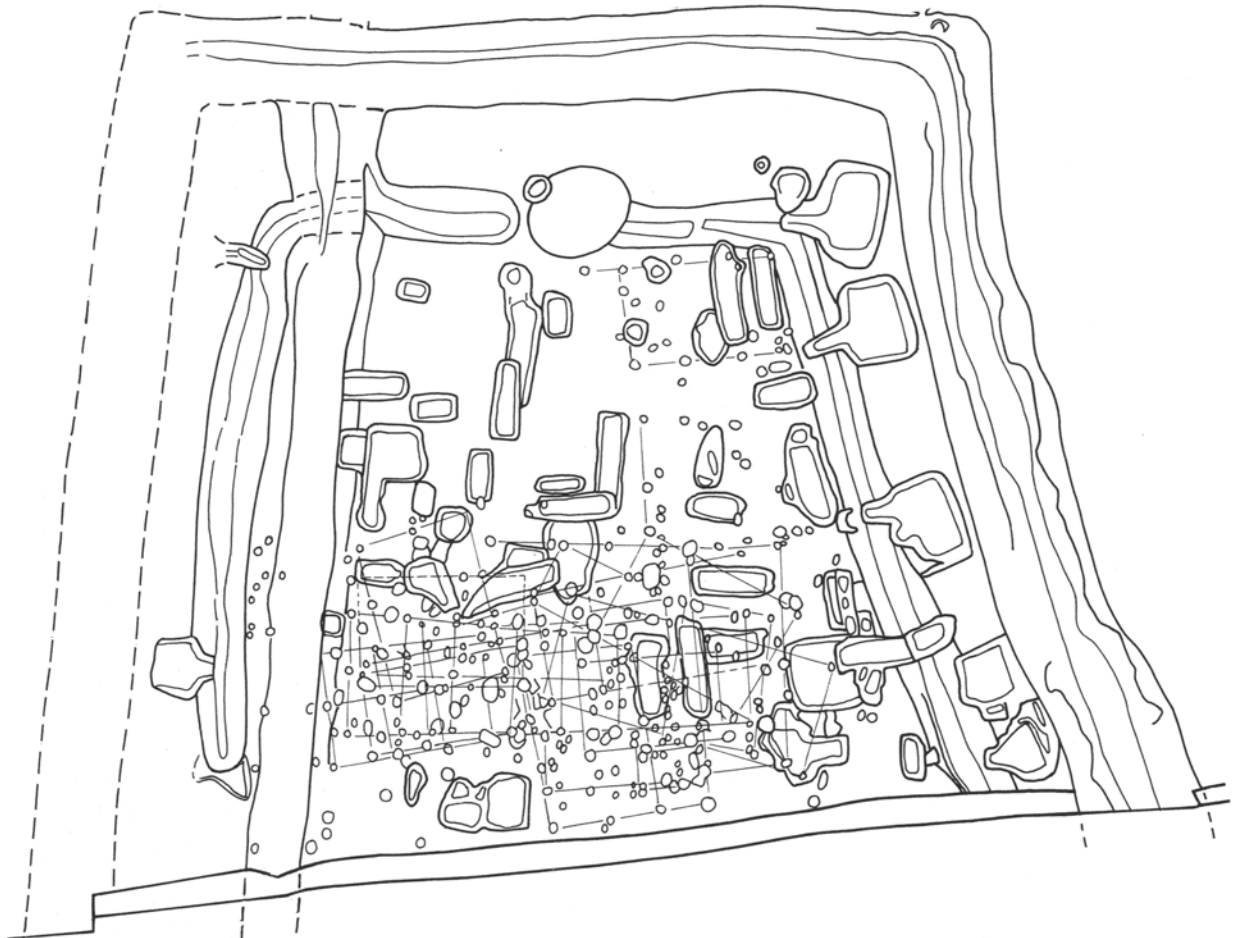
構造 上述のように本屋敷の全容は詳らかでない

が、プランは台形状を呈し、少なくともある段階では二重の周堀が廻る構造であったことが窺われる。虎口は内堀の北側中央と、西側の調査区南端に確認されたが、外堀の虎口は確認できなかった。

郭内の遺構は柱穴が調査範囲の南部の中から西寄りに多く、それを取り巻くように土坑群及び井戸群が分布していた。このうち内堀から出入りするようになっている地下式坑に似た土坑群が特筆される。

(1) 周堀（第200図、P L117・118・134）

概要 3号屋敷に伴う周堀は9区の9-6・22号溝で、6号溝が外堀、22号溝が内堀に当る。尚、6号溝西部は後世の9-4号溝に壊されて失われていた。



第199図 3号屋敷全体図 (S=1/300)

[A-A' セクション]

- [4号溝覆土]
- 1: 灰色砂質土: As-B多く含む
 - 2: 暗褐色土: ローム粒・黒褐色土粒含む
 - 3: 黒褐色土: ローム含む
 - 4: ロームと灰色土の混土
- [22号溝覆土]
- 5: 暗褐色土: ロームとAs-B少量含む
 - 6: 黒褐色粘質土
 - 7: 暗褐色土: ローム粒ラミナ状に含み柔らかい。As-B僅かに含む
 - 8: 暗褐色土: As-B、ローム、木質含む

[B-B' セクション]

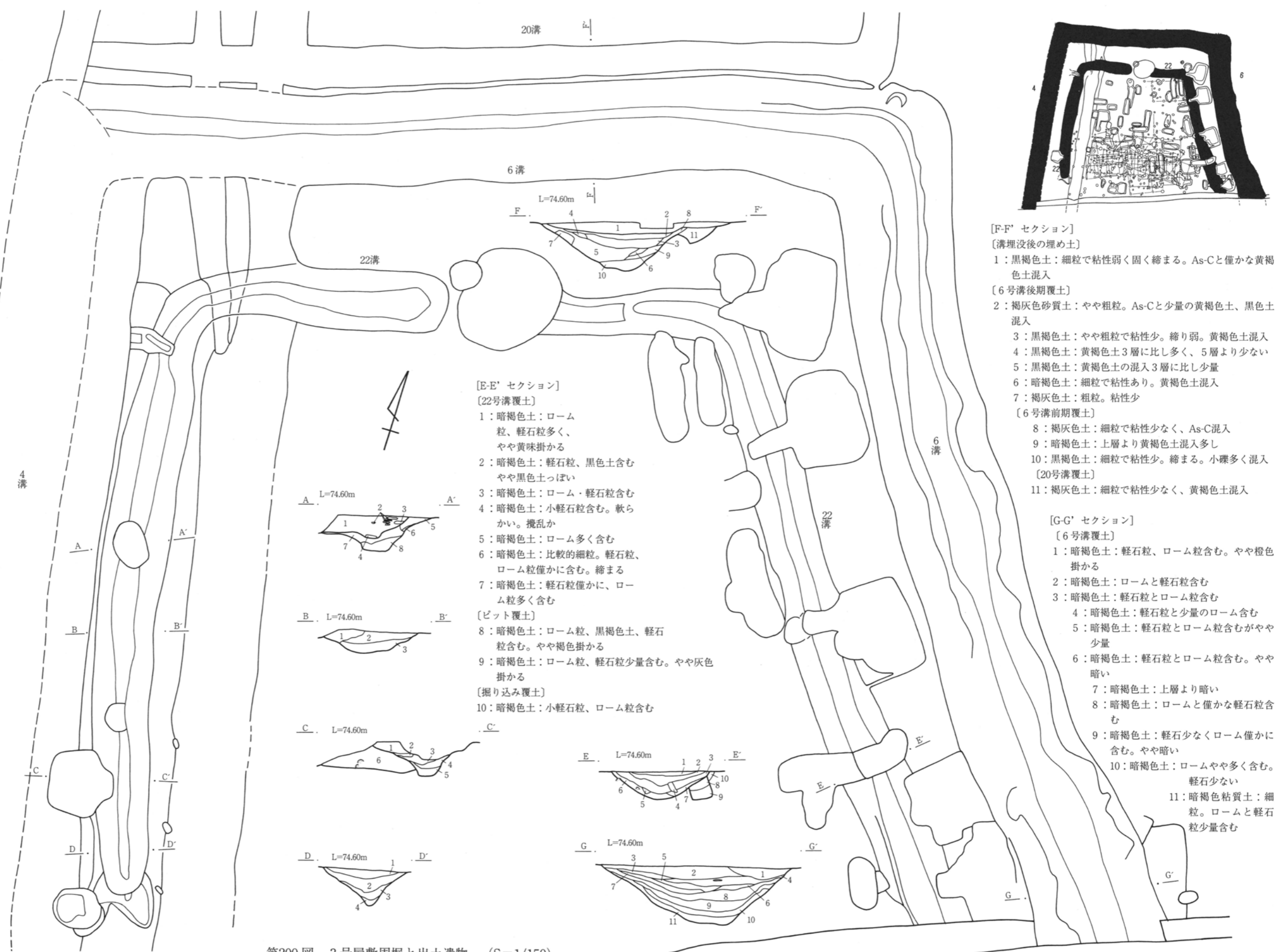
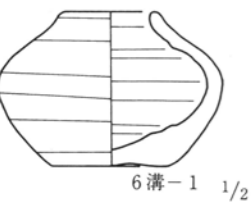
- [22号溝覆土]
- 1: 暗褐色土: ローム、ローム粒とAs-B含む
 - 2: 暗褐色土: ローム粒含むが1層に比し多い
 - 3: 暗褐色土: 上層よりやや暗い。ロームやや多く含む

[C-C' セクション]

- [22号溝覆土]
- 1: 暗褐色土: As-B含む。酸化鉄による褐色部分あり
 - 2: 灰褐色粘質土
 - 3: 暗褐色土: 1層に似るが色調暗い
 - 4: 暗褐色土: As-B含み、上層より暗い
 - 5: 暗褐色土: As-B含むが上層より少なく、暗い
- [3P-1号土坑覆土]
- 6: 暗褐色土: As-Bとローム含む。1~5層より明るい

[D-D' セクション]

- [22号溝覆土]
- 1: 暗褐色土: 鉄分凝縮箇所有り。As-B含む
 - 2: 暗褐色土: 上層に比しAs-B少ない
 - 3: 暗褐色粘質土: As-Bと華燭の鉄分凝縮部分少ない。1・2層より暗い
 - 4: 暗褐色土: ローム粒少量含む



[E-E' セクション]

- [22号溝覆土]
- 1: 暗褐色土: ローム粒、軽石粒多く、やや黄味掛かる
 - 2: 暗褐色土: 軽石粒、黒色土含むやや黒色土っぽい
 - 3: 暗褐色土: ローム・軽石粒含む
 - 4: 暗褐色土: 小軽石粒含む。軟らかい。攪乱か
 - 5: 暗褐色土: ローム多く含む
 - 6: 暗褐色土: 比較的細粒。軽石粒、ローム粒僅かに含む。締まる
 - 7: 暗褐色土: 軽石粒僅かに、ローム粒多く含む
- [ピット覆土]
- 8: 暗褐色土: ローム粒、黒褐色土、軽石粒含む。やや褐色掛かる
 - 9: 暗褐色土: ローム粒、軽石粒少量含む。やや灰色掛かる
- [掘り込み覆土]
- 10: 暗褐色土: 小軽石粒、ローム粒含む

[F-F' セクション]

- [溝埋没後の埋め土]
- 1: 黒褐色土: 細粒で粘性弱く固く締まる。As-Cと僅かな黄褐色土混入
- [6号溝後期覆土]
- 2: 褐灰色砂質土: やや粗粒。As-Cと少量の黄褐色土、黒色土混入
 - 3: 黒褐色土: やや粗粒で粘性少。締り弱。黄褐色土混入
 - 4: 黒褐色土: 黄褐色土3層に比し多く、5層より少ない
 - 5: 黒褐色土: 黄褐色土の混入3層に比し少量
 - 6: 暗褐色土: 細粒で粘性あり。黄褐色土混入
 - 7: 褐灰色土: 粗粒。粘性少
- [6号溝前期覆土]
- 8: 褐灰色土: 細粒で粘性少なく、As-C混入
 - 9: 暗褐色土: 上層より黄褐色土混入多し
 - 10: 黒褐色土: 細粒で粘性少。締まる。小礫多く混入
- [20号溝覆土]
- 11: 褐灰色土: 細粒で粘性少なく、黄褐色土混入

[G-G' セクション]

- [6号溝覆土]
- 1: 暗褐色土: 軽石粒、ローム粒含む。やや橙色掛かる
 - 2: 暗褐色土: ロームと軽石粒含む
 - 3: 暗褐色土: 軽石粒とローム粒含む
 - 4: 暗褐色土: 軽石粒と少量のローム含む
 - 5: 暗褐色土: 軽石粒とローム粒含むがやや少量
 - 6: 暗褐色土: 軽石粒とローム粒含む。やや暗い
 - 7: 暗褐色土: 上層より暗い
 - 8: 暗褐色土: ロームと僅かな軽石粒含む
 - 9: 暗褐色土: 軽石少なくローム僅かに含む。やや暗い
 - 10: 暗褐色土: ロームやや多く含む。軽石少ない
 - 11: 暗褐色粘質土: 細粒。ロームと軽石粒少量含む

第200図 3号屋敷周堀と出土遺物 (S=1/150)

遺物 出土遺物は少なく、僅かに6号溝から古瀬戸の合子が出土したに過ぎなかった。

時期 6号溝の出土遺物は14世紀前半という時期を示しているが、細かい時期特定には至らなかった。

規模 (6号溝)長さ:59.7m 幅:453cm
深さ:146cm

(22号溝)長さ:57.8m 幅:246cm 深さ:66cm

構造 22号溝は調査範囲では台形に開くコ字状を呈している。また6号溝は鉤型のプランを呈するが、元々は22号溝と同形態であったものと判断される。尚、22号溝と6号溝の間は2.3~3.6m程離れている。

走向は西側が北北西-南南東方向、北側が東北東-西南西方向、東側が北西-南東方向に向く。

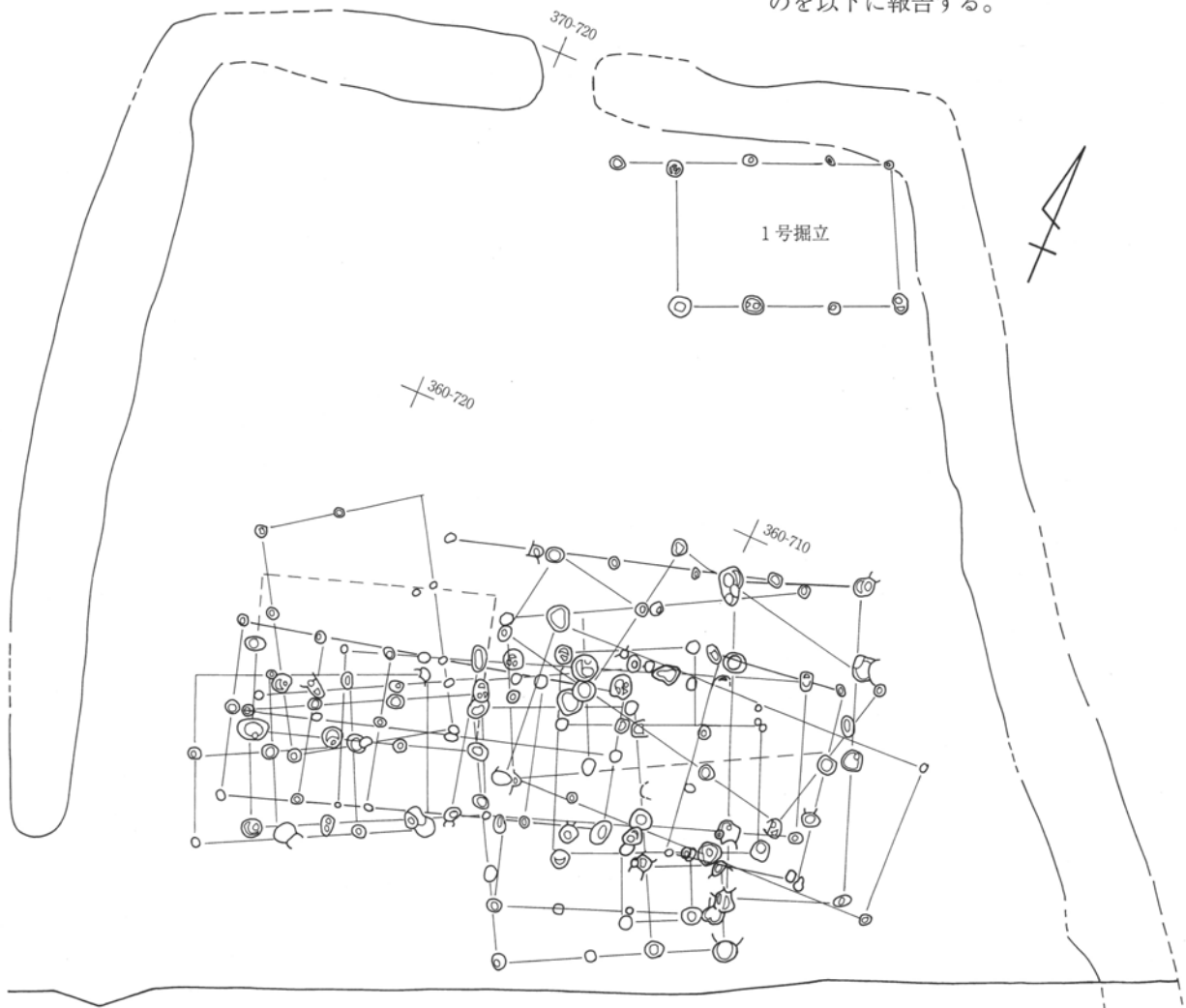
また22号溝にあっては北側の中央付近が3.4m以

下、恐らくは1.2m程途絶えて土橋を形成し、調査区の南西隅部で4.2m以上途絶えて虎口を作っている。

掘削形態は6号溝、22号溝共に全体的に薬研堀状を呈するものであったが、底面はやや広い印象を有するものであった。

(2) 掘立柱建物群 (第201図)

概要 発掘調査時点で3号屋敷に伴うものとして幾つかの掘立柱建物が認識調査されていた。しかし、これらは形態に無理のあるものや、現在の中世建物の解析方法に照らして問題のあるものもあったため、当事業団の飯森康広に再分析を依頼した。この結果、14基の建物と2列の柱穴列が抽出され、これに調査時点で認識されていた柱穴列2列を併せたものを以下に報告する。



第201図 3号屋敷の掘立柱建物及び柱穴列群 (S=1/200)

尚、発掘調査時点での建物番号との混乱を避けるため、今回抽出した建物と柱穴列には頭に「3P-」を付した番号を付与した。また、航空写真等には調査時点での柱穴が写りこんでいるので記しておく。

これらの建物は、3P-1号掘立柱建物が郭北東隅部にある以外は、調査区に於ける郭南部に集中して位置している。また、その棟方向が異なることから、3・13・14号掘立柱建物は3号屋敷に伴わない遺構である可能性を有する。

遺物 新たに建物を抽出したこともあって、出土遺物については選別し切れなかった。尚、旧番号に基づく掘立柱建物からは平安時代のものを中心とする僅かな遺物の出土が見られたに過ぎなかった。

時期 建物の細かい時期を特定することはできなかったが、14号掘立柱建物が中世全体に一般的な梁間1間型の建物の特徴を示す以外は、室町時代以降の建物の傾向を示している。

(3) 3P-1号掘立柱建物（第202図）

概要 本建物は3号屋敷の郭北東隅部に位置する。

本建物はその規模から推して付属屋と認識されるが、建物の使用目的を特定することはできなかった。尚、郭の縁辺隅部に本建物が建てられていることから3号屋敷の内堀際には土塁の設けられなかった可能性が考えられる。

遺物 前項に述べた理由によって出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物は形態的に中世の所産と認識されるが、東西両側に庇を持つと判断されるため、概ね室町時代の所産と認識される。

規模 範囲：770×588cm

[建物規模] 774×371~405cm

(平均：451.00×389.75cm)

[梁行] 371~405cm (平均：389.75cm)

[桁行] 209~215cm (平均：212.50cm)

[庇幅] 163~182cm (平均：173.33cm)

(柱穴1) 径：37×42cm 深さ：23cm

(柱穴2) 径：62×52cm 深さ：32cm

(柱穴3) 径：54×46cm 深さ：34cm

(柱穴4) 径：33×34cm 深さ：40cm

(柱穴5) 径：26×22cm 深さ：32cm

(柱穴6) 径：38×30cm 深さ：42cm

(柱穴7) 径：33×37cm 深さ：14cm

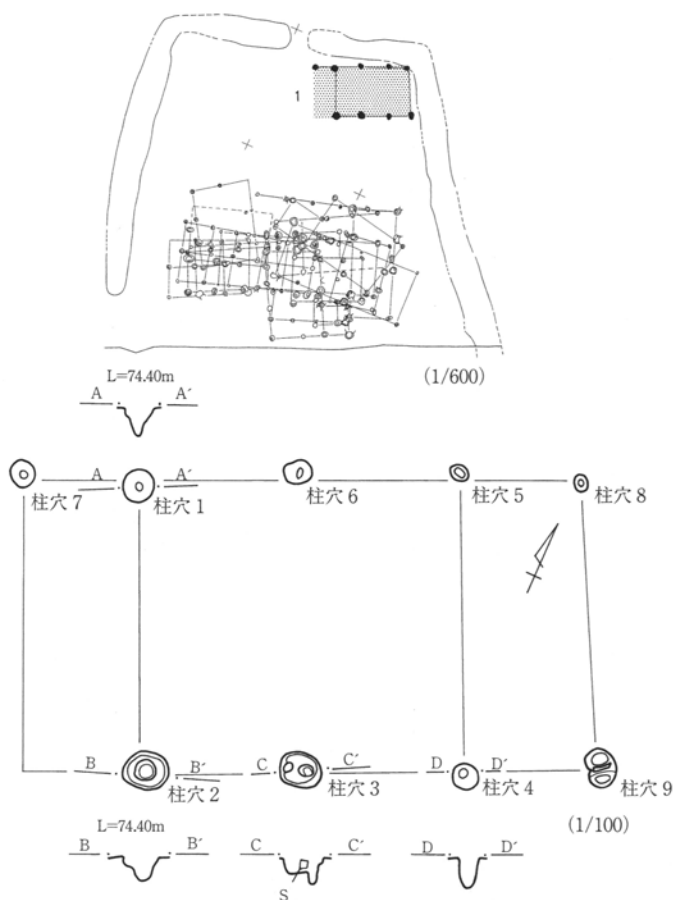
(柱穴8) 径：36×24cm 深さ：36cm

(柱穴9) 径：17×20cm 深さ：28cm

構造 本建物は1×2間の建物を身舎として東西両側に庇を持つ建物として認識される。身舎の棟は西北西-東南東方向を向く。

各柱穴のプランは柱穴1・4が円形、柱穴7が隅丸方形、他の柱穴が楕円形を呈する。底面は何れも丸底気味であったが、柱穴2・3の底面に塑性変形が見られた。

尚、上屋の構造は不明であるが、棟持柱を伴う方形プランの建物で、上述のように左右（東西）両側に庇が付けられていたものと思慮される。



第202図 3P-1号掘立柱建物

(4) 3 P-2号掘立柱建物 (第203図)

概要 本建物は調査区の郭南東部に位置する。

本建物はその規模等から付属屋と認識されるが、南辺の延長線が西側虎口の北端に一致することから虎口通路に面して建てられた建物と認識される。

遺物 本建物に於いても出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物は所謂梁間1間型の建物であるため中世の所産と認識されるもので、棟方向から3号屋敷に付属するものと判断されるものであるが、細かい時期特定には至らなかった。

規模 範囲：686×382cm

[建物規模] 637~643×322~337cm

(平均：640.00×328.50cm)

[梁行] 322~337cm (平均：328.50cm)

[桁行] 186~232cm (平均：213.33cm)

(柱穴1) 径：30×26cm 深さ：39cm

(柱穴2) 径：54×49cm 深さ：53cm

(柱穴3) 径：36×32cm 深さ：44cm

(柱穴4) 径：30×45cm 深さ：44cm

(柱穴5) 径：25×18cm 深さ：26cm

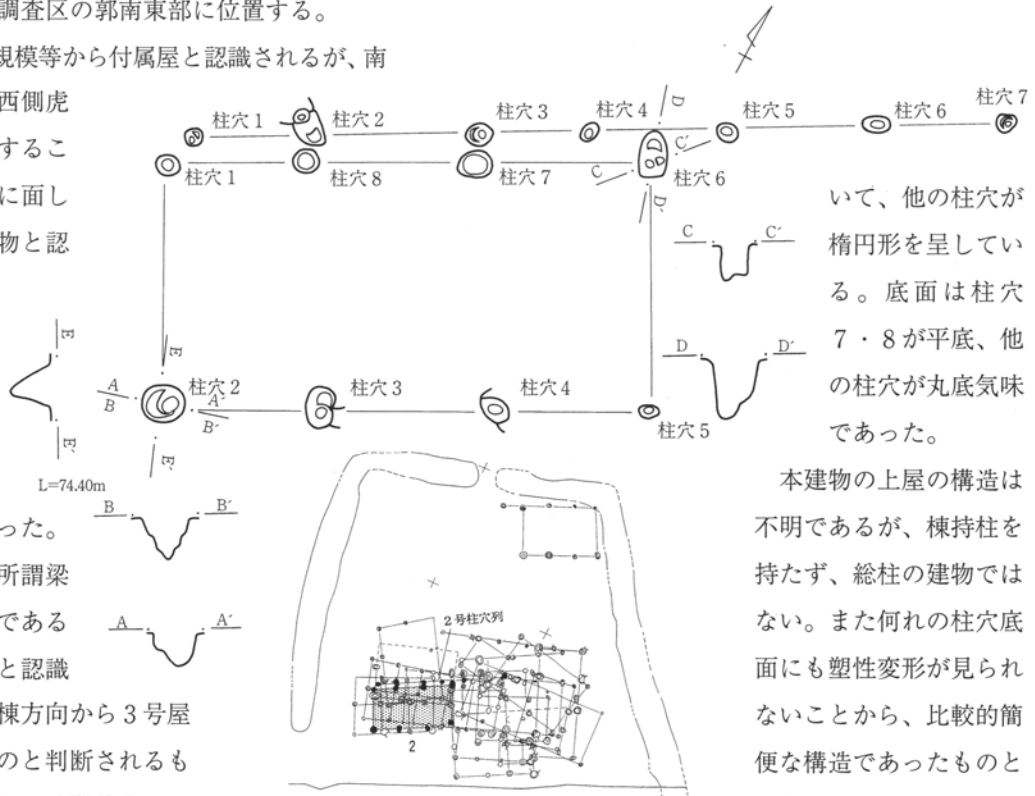
(柱穴6) 径：25×(24)cm 深さ：84cm

(柱穴7) 径：44×38cm 深さ：8cm

(柱穴8) 径：34×32cm 深さ：13cm

構造 本建物は1×3間の所謂梁間1間型の総柱ではない掘立柱建物である。その構造は単純で、比較的均等な柱の配置を見せ、棟は東北東-西南西方向を向くものである。

各柱穴のプランは柱穴1・2・8が円形を呈して



第203図 3 P-2号掘立柱建物及び3 P-2号柱穴列

いて、他の柱穴が楕円形を呈している。底面は柱穴7・8が平底、他の柱穴が丸底気味であった。

本建物の上屋の構造は不明であるが、棟持柱を持たず、総柱の建物ではない。また何れの柱穴底面にも塑性変形が見られないことから、比較的簡便な構造であったものと思慮される。

(5) 3 P-2号柱穴列 (第203図)

概要 本柱穴列は調査区の郭南西部、3 P-2号掘立柱建物跡の北側に、柱通りで32~40cm程隔たって位置している。

本柱穴列は建物である可能性も有するが、その位置から2号掘立柱建物跡に伴う柵列と認識される。

遺物 本柱穴列の出土遺物は確認できなかった。

時期 本柱穴列の時期は2号掘立柱建物と同時期と思慮されるが、時期特定には至らなかった。

規模 範囲：1104cm [柵列規模] 1086cm

[柱間] 143~220cm (平均：184.17cm)

(柱穴1) 径：22×22cm 深さ：33cm

(柱穴2) 径：31×(23)cm 深さ：-cm

(柱穴3) 径：34×30cm 深さ：39cm

(柱穴4) 径：27×20cm 深さ：15cm

(柱穴5) 径：27×24cm 深さ：-cm

(柱穴6) 径：36×22cm 深さ：-cm

(柱穴7) 径：26×24cm 深さ：15cm

構造 本柵列は東北東-西南西に軸を取り、直線的なプランを呈する。

柱穴1は円形プランを呈し、他の柱穴はだ円形のプランを呈する。底面形態は何れも丸底気味である。

(6) 3P-3号掘立柱建物 (第204図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南西部に在る。

その規模から推して付属屋と認識されるが、その建築目的等は特定できなかった。

尚、本建物は棟方向から推して3号屋敷に伴わない可能性を有するものである。

遺物 本建物に於いても出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物はその形態から概ね室町時代の所産と認識されるが、細かい時期は特定できなかった。

規模 範囲：484×651cm

[建物規模] 442～452×610～624cm

(平均：446.00×617.00cm)

[梁間] 200～245cm (平均：225.67cm)

[桁間] 193～215cm (平均：202.20cm)

(柱穴1) 径：34×32cm 深さ：19cm

(柱穴2) 径：33×28cm 深さ：34cm

(柱穴3) 径：51×52cm 深さ：28cm

(柱穴4) 径：34×34cm 深さ：25cm

(柱穴5) 径：34×28cm 深さ：38cm

(柱穴6) 径：26×25cm 深さ：14cm

(柱穴7) 径：20×21cm 深さ：12cm

(柱穴8) 径：21×19cm 深さ：38cm

(柱穴9) 径：26×26cm 深さ：20cm

構造 本建物は棟持柱を有する2×3間の掘立柱建物であるが、北東隅の柱穴は確認できなかった。棟方向は北西-南東方向に向いている。

本建物の柱穴は柱穴4が円形を呈する以外はだ円形のプランを呈する。掘削底面は丸底気味である。

建物の上屋構造は不明であるが、総柱の建物ではなく、柱穴底面にも組成変形は見られなかったので、比較的簡便な構造の建物であったと思慮される。

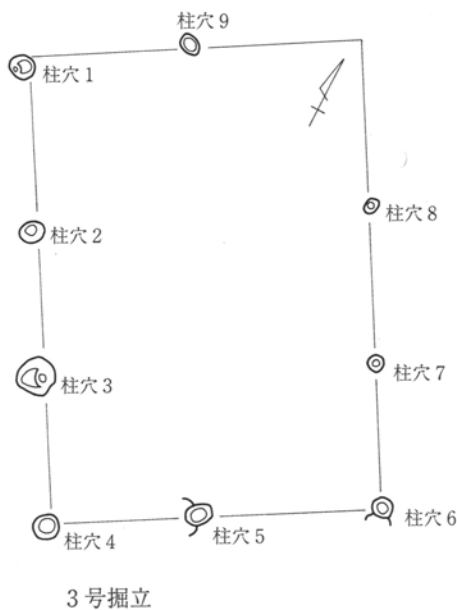
(7) 3P-4号掘立柱建物 (第204図)

概要 本建物は調査区南部に位置する。

本建物は遺存状態が悪く、建築の性格も不明だがその形態から主屋になる可能性を有する。

遺物 本建物も出土遺物が特定できなかった。

時期 本建物はその形態から推して南北朝以降、概ね室町時代の所産と認識されるものであるが、細かい時期を特定することはできなかった。



3号掘立



4号掘立

第204図 3P-3・4号掘立柱建物

規模 範囲：859×469cm

〔建物規模〕 829×439cm

〔梁間〕 188～234cm (平均：217.00cm)

〔桁間〕 198～215cm (平均：207.75cm)

(柱穴1) 径：42×(21) cm 深さ：20cm

(柱穴2) 径：30×33cm 深さ：38cm

(柱穴3) 径：(22)×28cm 深さ：44cm

(柱穴4) 径：23×(20) cm 深さ：(29) cm

(柱穴5) 径：36×42cm 深さ：36cm

(柱穴6) 径：34×36cm 深さ：35cm

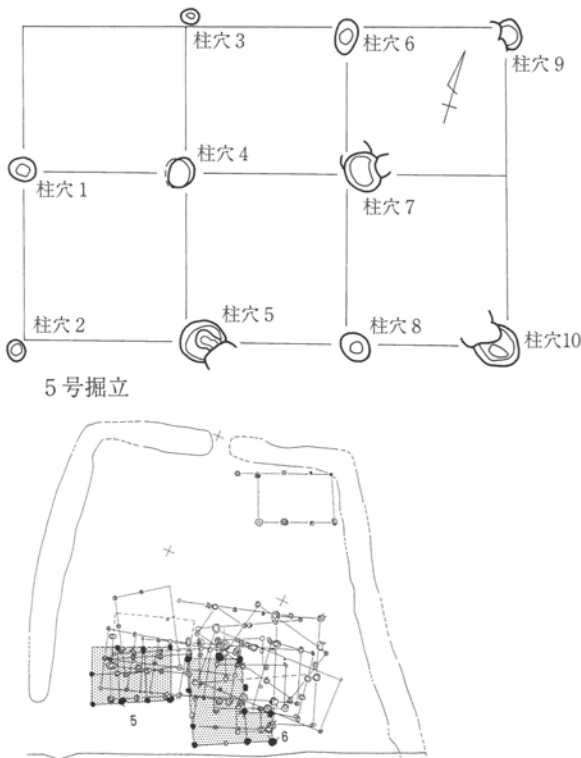
(柱穴7) 径：28×20cm 深さ：47cm

(柱穴8) 径：33×30cm 深さ：14cm

構造 本建物は未確認の柱穴が多く、全容は詳らかでないが、2×5間以上の総柱建物と認識される。

柱穴のプランは柱穴1・4が楕円形を呈する以外は隅丸方形を呈する。掘削底面は柱穴2・3・8が平底気味で、他は丸底気味である。

本建物は総柱建物であるが、柱穴底面に塑性変型も見られないので、比較的単純な構造を持つ上屋建物であったものと思慮される。



(8) 3 P-5号掘立柱建物 (第205図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南西部に在って、3 P-2号掘立柱建物に重なるように位置する。

本建物は位置・形態的に付属屋と判断されるが、南辺の西側延長が西側虎口の北端附近に当るため、2号建物同様、虎口通路に面した建物と認識される。

遺物 本建物も出土遺物は特定できなかった。

時期 本建物は形態的に南北朝期以降、概ね室町時代の所産と認識されるが、細かい時期は不明である。

規模 範囲：677×459cm

〔建物規模〕 641×423～434cm

(平均：641.00×430.00cm)

〔梁間〕 180～234cm (平均：217.40cm)

〔桁間〕 188～251cm (平均：215.71cm)

(柱穴1) 径：36×31cm 深さ：28cm

(柱穴2) 径：23×24cm 深さ：35cm

(柱穴3) 径：23×20cm 深さ：26cm

(柱穴4) 径：33×38cm 深さ：-cm

(柱穴5) 径：57×54cm 深さ：(12) cm

(柱穴6) 径：27×44cm 深さ：27cm

(柱穴7) 径：(49)×52cm 深さ：55cm

(柱穴8)

径：37×36cm

深さ：62cm

(柱穴9)

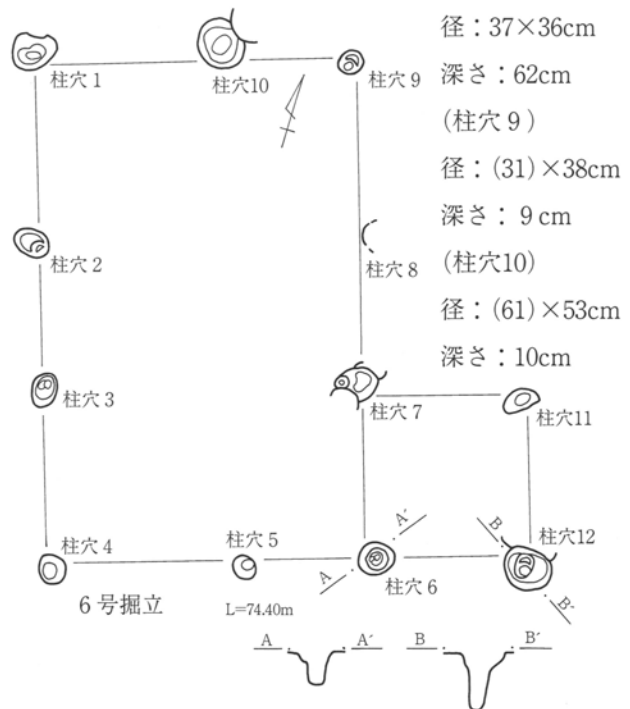
径：(31)×38cm

深さ：9 cm

(柱穴10)

径：(61)×53cm

深さ：10cm



第205図 3 P-5・6号掘立柱建物

構造 本建物は一部柱穴を確認できていない箇所もあるが、2×3間の総柱の小型建物である。棟方向は東北東-西南西方向を向く。

各柱穴のプランは長径の長短はあるが、概ね楕円形を呈する。底面は柱穴4・7・9・10が平底を呈し、他は丸底状である。

上屋構造は詳らかでないが、柱穴5の底面には塑性変形が見られ、総柱建物であることから、棟持柱を持つ構造のある程度しっかりした建物であったことが窺われる。

(9) 3P-6号掘立柱建物（第205図）

概要 本建物は調査区に於ける郭南部中央に位置している。

本建物は規模は小さいが拡張部を有するため、主屋建物若しくは主屋建物の一部を構成する建物と考えられる。

遺物 本建物に於いても出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物は棟持柱を有するため、南北朝期以降、概ね室町時代の所産と認識されるが、時期特定には至らなかった。

規模 範囲：675×744cm

〔建物規模〕627～631×654～692cm

（平均：629.00×676.67cm）

〔身舎規模〕416～433×654～692cm

（平均：423.67×676.67cm）

〔張り出し規模〕195～211×227～238cm

（平均：203.00×232.50cm）

〔梁間〕167～265cm（平均：213.75cm）

〔桁間〕187～257cm（平均：224.00cm）

（柱穴1）径：(49)×57cm 深さ：39cm

（柱穴2）径：34×45cm 深さ：41cm

（柱穴3）径：43×32cm 深さ：30cm

（柱穴4）径：36×35cm 深さ：39cm

（柱穴5）径：30×28cm 深さ：cm

（柱穴6）径：42×47cm 深さ：43cm

（柱穴7）径：43×(41)cm 深さ：37cm

（柱穴8）径：(30)×(8)cm 深さ：-cm

（柱穴9）径：30×31cm 深さ：20cm

（柱穴10）径：69×63cm 深さ：34cm

（柱穴11）径：(29)×43cm 深さ：19cm

（柱穴12）径：55×63cm 深さ：77cm

構造 本建物の身舎は北北西-南南東に棟方向を持つ2×3間の掘立柱建物で、東辺南部に張り出しを有する。身舎の柱間は東半の梁間が170cm弱なのに対し、西半の梁間が260cm前後と広く、また南北側の桁間が230～250cm程なのに対して中側の桁間が190cm程と狭いという特徴を持っている。

柱穴のプランは柱穴4～6が円形であるのに対し、形態の不明瞭な柱穴8以外は楕円形のプランを呈する。底面は柱穴3・6が平底状なのに対し、他は丸底気味である。

上屋構造は不明であるが、やや東に寄った位置に棟を持つ建物で東南に上述のように張り出しを持つ。柱穴底面に塑性変形も見られることから、比較的しっかりした建物であったものと思慮される。

(10) 3P-7号掘立柱建物（第206図）

概要 本建物は調査区の郭南西部に、3P-2・5号建物に重なって位置している。

本建物は位置的に中央より西に寄り、西側虎口前の通路に面しているが、3区屋敷内では比較的大きな建物であり、主屋建物の一部を形成する可能性も否定できない。

遺物 本建物も出土遺物は特定できなかった。

時期 本建物は棟持柱を持つ総柱建物であり、南北朝期以降、概ね室町時代の所産と認識されるが、細かい時期の特定には至らなかった。

規模 範囲：1085×499cm

〔建物規模〕1052～1060×389～472cm

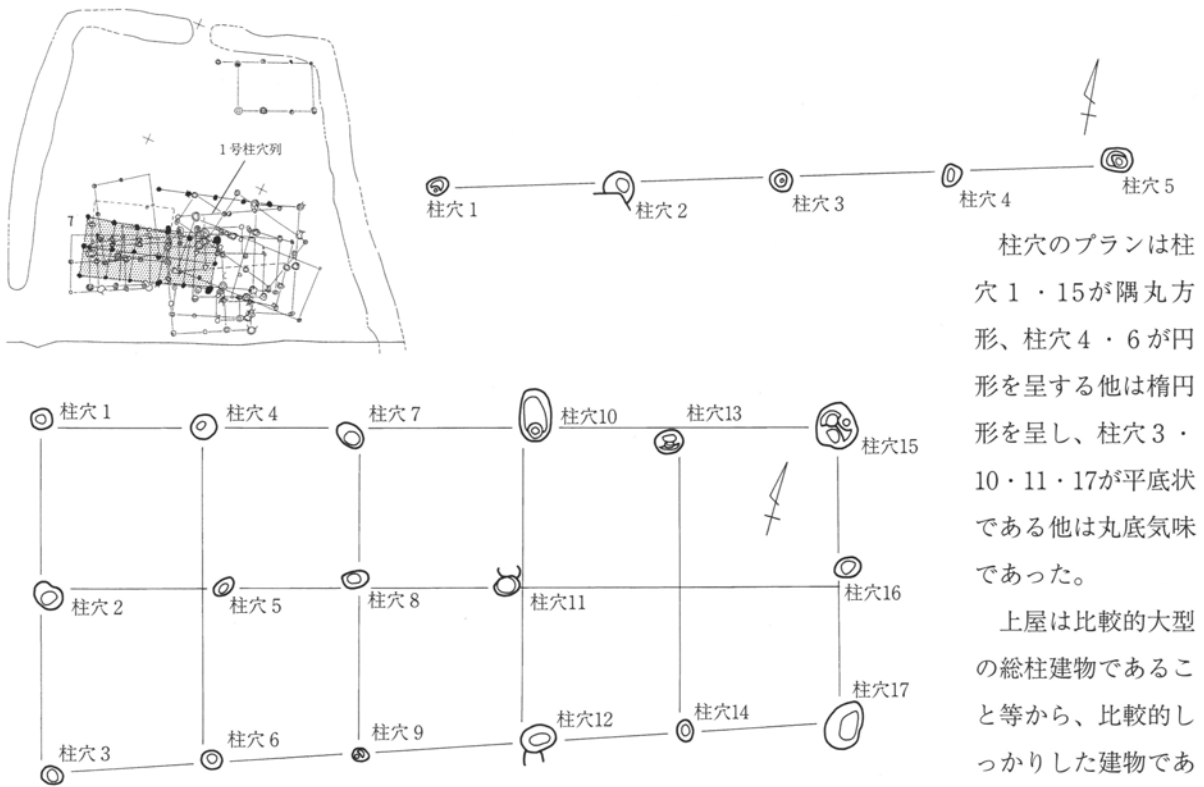
（平均：1055.00×424.50cm）

〔梁間〕187～237cm（平均：216.50cm）

〔桁間〕175～242cm（平均：194.43cm）

（柱穴1）径：28×28cm 深さ：32cm

（柱穴2）径：37×34cm 深さ：37cm



柱穴のプランは柱穴1・15が隅丸方形、柱穴4・6が円形を呈する他は楕円形を呈し、柱穴3・10・11・17が平底状である他は丸底気味であった。

上屋は比較的大型の総柱建物であること等から、比較的しっかりした建物であったと想定される。

第206図 3P-7号掘立柱建物と3P-1号柱穴列

- (柱穴3) 径：27×23cm 深さ：28cm
- (柱穴4) 径：33×31cm 深さ：45cm
- (柱穴5) 径：26×24cm 深さ：26cm
- (柱穴6) 径：28×26cm 深さ：32cm
- (柱穴7) 径：26×38cm 深さ：32cm
- (柱穴8) 径：34×23cm 深さ：23cm
- (柱穴9) 径：20×16cm 深さ：17cm
- (柱穴10) 径：40×69cm 深さ：31cm
- (柱穴11) 径：33×26cm 深さ：-cm
- (柱穴12) 径：44×34cm 深さ：35cm
- (柱穴13) 径：34×29cm 深さ：21cm
- (柱穴14) 径：22×26cm 深さ：19cm
- (柱穴15) 径：52×62cm 深さ：19cm
- (柱穴16) 径：33×27cm 深さ：15cm
- (柱穴17) 径：47×60cm 深さ：31cm

構造 本建物は棟方向を東西に近い西南西-東北東方向に取る、2×5間の総柱の掘立柱建物である。その配置は梁方向で、西側より東側が30ないし60cm程狭くなっている。

(11) 3P-1号柱穴列 (第206図)

概要 本柱穴列は調査区の郭中央部に位置し、3P-7号掘立柱建物の北側に柱通りで319~330cm、3P-10号掘立柱建物の北側に柱通りで291~323cm程隔たって位置している。

本柱穴列は建物の一部である可能性も有するが、その位置から推して7号掘立柱建物、或いは10号掘立柱建物に関連する柵列ではないかと考えられる。

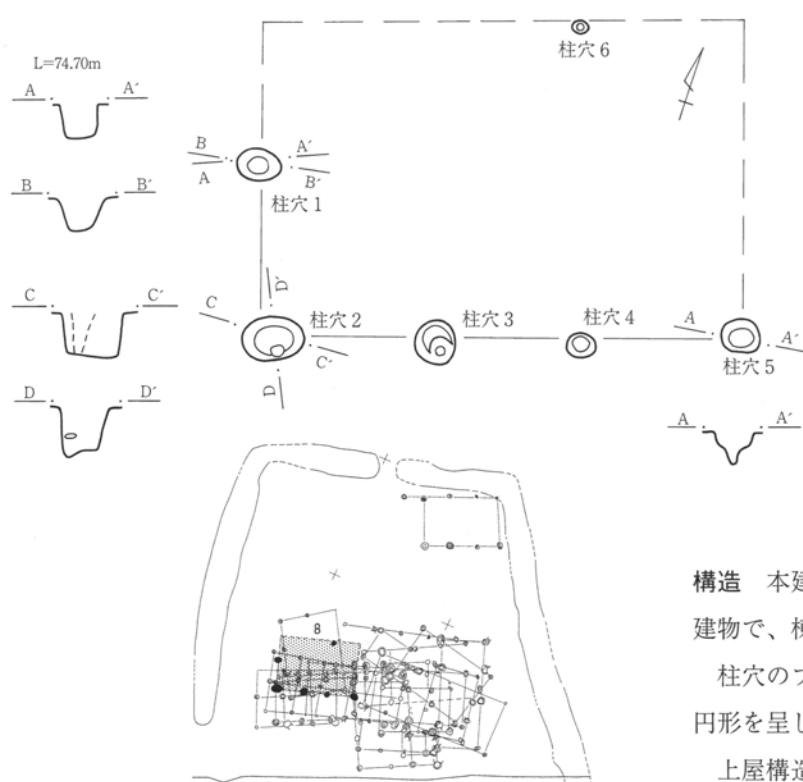
遺物 本柱穴列からの出土遺物を確認することはできなかった。

時期 本柱穴列の時期は7或いは10号掘立柱建物と同時期と思われるが、時期特定には至らなかった。

規模 範囲：932cm [柵列規模] 906cm

[柱間] 212~248cm (平均：226.25cm)

- (柱穴1) 径：26×22cm 深さ：22cm
- (柱穴2) 径：37×(40)cm 深さ：21cm
- (柱穴3) 径：28×28cm 深さ：16cm
- (柱穴4) 径：24×28cm 深さ：10cm
- (柱穴5) 径：39×28cm 深さ：10cm



- (柱穴1) 径：56×43cm
深さ：44cm
- (柱穴2) 径：81×57cm
深さ：69cm
- (柱穴3) 径：52×57cm
深さ：37cm
- (柱穴4) 径：36×33cm
深さ：12cm
- (柱穴5) 径：51×43cm
深さ：41cm
- (柱穴6) 径：20×17cm
深さ：11cm

構造 本建物は棟持柱を持つ2×3間の掘立柱建物で、棟方向は東北東-西南西方向に向く。

柱穴のプランは柱穴3・4が円形で、他は楕円形を呈し、底面は平底気味のものが多い。

上屋構造は不明であるが、柱穴には大きいものが多かった。

第207図 3P-8号掘立柱建物

構造 本柵列はほぼ東西方向直線的な配列を示す。

柱穴1は円形、柱穴2は楕円形、柱穴3・5は隅丸方形、柱穴4は隅丸三角形のプランを呈し、底面形態は何れも丸底気味である。

(12) 3P-8号掘立柱建物 (第207図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南西部に、新旧関係不特定の3P-3・5・7号掘立柱建物に重なるように位置している。

本建物は確認できなかった柱穴も多いため明確ではないが、位置的、形態的に付属屋と認識される。

遺物 本建物も出土遺物は特定できなかった。

時期 本建物の時期は特定できなかったが、棟持柱を持つ建物であり、南北朝期以降、概ね室町時代の所産と認識される。

規模 範囲：686×449cm

[建物規模] 620×427cm

[梁間] 230cm

[桁間] 187~220cm (平均：206.67cm)

(13) 3P-9号掘立柱建物 (第208図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南部の東寄りに位置し、新旧関係不明の3P-4・12~13号掘立柱建物に重なるように位置している。

本建物は位置的、形態的に付属屋と認識される。

遺物 本建物も出土遺物は特定できなかった。

時期 本建物は3号屋敷に伴うものと判断しているが、形態的には中世に一般的な梁間1間型の建物で、時期の特定はできなかった。

規模 範囲：426×935cm

[建物規模] 341~360×861~864cm

(平均：351.33×862.50cm)

[梁間] 341~360cm (平均：351.33cm)

[桁間] 194~220cm (平均：207.33cm)

(柱穴1) 径：65×(64)cm 深さ：30cm

(柱穴2) 径：61×57cm 深さ：49cm

(柱穴3) 径：30×(59)cm 深さ：28cm

(柱穴4) 径：54×(60)cm 深さ：43cm

(柱穴5) 径：44×28cm 深さ：69cm

(柱穴6) 径：54×53cm 深さ：20cm

(柱穴7) 径：(60)×69cm 深さ：44cm

(柱穴8) 径：(38)×43cm 深さ：16cm

構造 本建物は確認できなかった柱穴もあるが、1×4間の梁間1間型の掘立柱建物と認識される。

柱穴のプランは柱穴1・2・7が円形、柱穴3・6が隅丸方形、他の柱穴が楕円形を呈する。底面は柱穴3・6・7が平底で、他は丸底気味である。

上屋構造は不明であるが、柱穴が大きいため比較的しっかりした建物であったものと想定される。



(14) 3 P-10号掘立柱建物 (第209図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南部中央付近に位置する。新旧関係の特定できない3 P-7・11号掘立柱建物等と重複している。

本建物は位置的、形態的に主屋建物である可能性が高いものと思慮される。

遺物 本建物に於いても出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物は中世に一般的な梁間1間型の建物であるが、やや広柱間を併用するため、概ね室町時代の所産と認識される。

規模 範囲：1310×509cm

[建物規模] 1280~1284×618~662cm

(平均：1282.00×644.25cm)

[身舎規模] 1280~1284×405~458cm

(平均：1282.00×431.86cm)

[張り出し規模] 595~604×191~225cm

(平均：599.50×207.75cm)

[梁間] 405~458cm (平均：431.86cm)

[桁間] 177~245cm (平均：217.60cm)

[張り出し桁間] 177~242cm (平均：199.83cm)

(柱穴1) 径：20×19cm 深さ：5cm

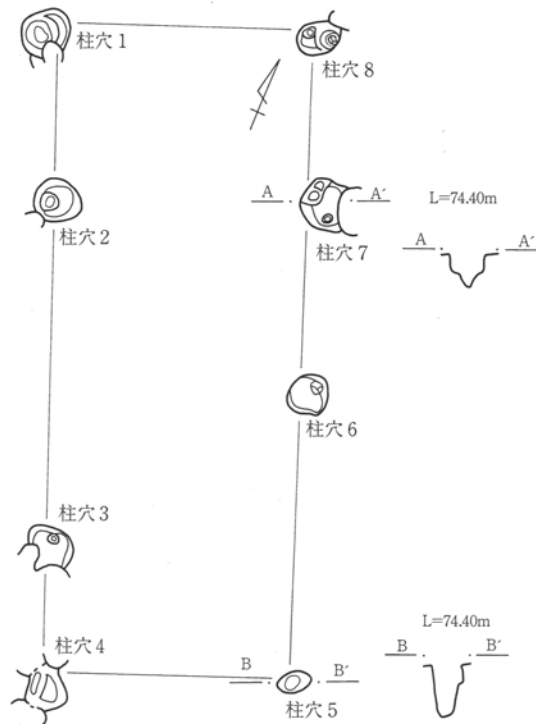
(柱穴2) 径：16×15cm 深さ：-cm

(柱穴3) 径：(45)×(42)cm 深さ：46cm

(柱穴4) 径：34×48cm 深さ：47cm

(柱穴5) 径：53×47cm 深さ：44cm

(柱穴6) 径：48×60cm 深さ：34cm



第208図 3 P-9号掘立柱建物

(柱穴7) 径：20×26cm 深さ：41cm

(柱穴8) 径：32×28cm 深さ：41cm

(柱穴9) 径：33×52cm 深さ：48cm

(柱穴10) 径：42×(25)cm 深さ：27cm

(柱穴11) 径：79×46cm 深さ：20cm

(柱穴12) 径：70×66cm 深さ：(13)cm

(柱穴13) 径：50×55cm 深さ：32cm

(柱穴14) 径：28×28cm 深さ：24cm

(柱穴15) 径：41×34cm 深さ：29cm

(柱穴16) 径：26×27cm 深さ：24cm

(柱穴17) 径：15×17cm 深さ：27cm

(柱穴18) 径：(38)×37cm 深さ：43cm

構造 本建物は1×6間の梁間1間型の単純な構造の掘立柱建物を身舎として南側に桁間3間の底状の張り出し部を伴っている。

柱のプランは柱穴1・2・7・8・12~14・16・18が円形、柱穴3が隅丸方形で、他が楕円形を呈する。底面は丸底気味のものが多い。

上屋構造は不明であるが、規模の大きな柱穴が多いため、比較的しっかりした建物と思慮される。

(15) 3 P-11号掘立柱建物（第209図）

概要 本建物は調査区に於ける郭南部中央付近に位置する。新旧関係の特定できない3 P-7・10号掘立柱建物等と重複している。

本建物も位置的、形態的に主屋建物である可能性が考慮される。

遺物 本建物も出土遺物を特定できなかった。

時期 本建物は中世に一般的な梁間1間型の建物を身舎とするものと解釈しているが、張り出しの状態から概ね室町時代の所産と認識される。

規模 範囲：598×772cm

〔建物規模〕 542~543×727~735cm

（平均：542.50×731.00cm）

〔身舎規模〕 542~543×337~365cm

（平均：542.50×347.67cm）

〔北張り出し規模〕 349×174~191cm

（平均：349.00×182.50cm）

〔南張り出し規模〕 166~183×179~204cm

（平均：174.50×191.50cm）

〔梁間〕 337~365cm（平均：347.67cm）

〔桁間〕 166~206cm（平均：179.50cm）

〔北張り出し桁間〕 171~178cm（平均：180.00cm）

（柱穴1） 径：30×30cm 深さ：20cm

（柱穴2） 径：50×47cm 深さ：32cm

（柱穴3） 径：35×（30）cm 深さ：19cm

（柱穴4） 径：37×32cm 深さ：30cm

（柱穴5） 径：52×50cm 深さ：32cm

（柱穴6） 径：20×18cm 深さ：17cm

（柱穴7） 径：17×21cm 深さ：21cm

（柱穴8） 径：33×37cm 深さ：21cm

（柱穴9） 径：48×49cm 深さ：19cm

（柱穴10） 径：19×21cm 深さ：9cm

（柱穴11） 径：36×35cm 深さ：18cm

（柱穴12） 径：20×34cm 深さ：35cm

（柱穴13） 径：57×48cm 深さ：49cm

構造 本建物は全ての柱穴が確認できてはいないが、身舎は1×3間の梁間1間型を呈する掘立柱建物で、北側に桁行2間、梁間1間、南側に桁行1間、梁間1間規模の底状の張り出しを伴う。尚、本建物はこの張り出しがそれぞれ東西に延びて南北両側に幅広の庇を持っていた可能性も考慮される。

柱穴のプランは柱穴1・2・3~5・8・9が円形を呈し、他の柱穴は楕円形を呈するものであった。また掘削底面は丸底状のものも多く見られた。

上屋構造は不詳であるが、柱穴底面に塑性変型のあるものが多いため、しっかりした構造の建物であった可能性が窺われる。

(16) 3 P-12号掘立柱建物（第210図）

概要 本建物は調査区に於ける郭南東部に位置し、新旧関係の特定できない3 P-13・14号掘立柱建物等と重複する。

本建物は形態的に付属屋と認識される。尚、本建物は、その棟方向から3号屋敷に伴わない可能性も考慮される。

遺物 本建物に於いても出土遺物を特定することはできなかった。

時期 本建物は中世に一般的な梁間1間型の建物であるが、細かい時期の特定にはいたらなかった。

規模 範囲：401×577cm

〔建物規模〕 348~378×532~568cm

（平均：362.25×550.00cm）

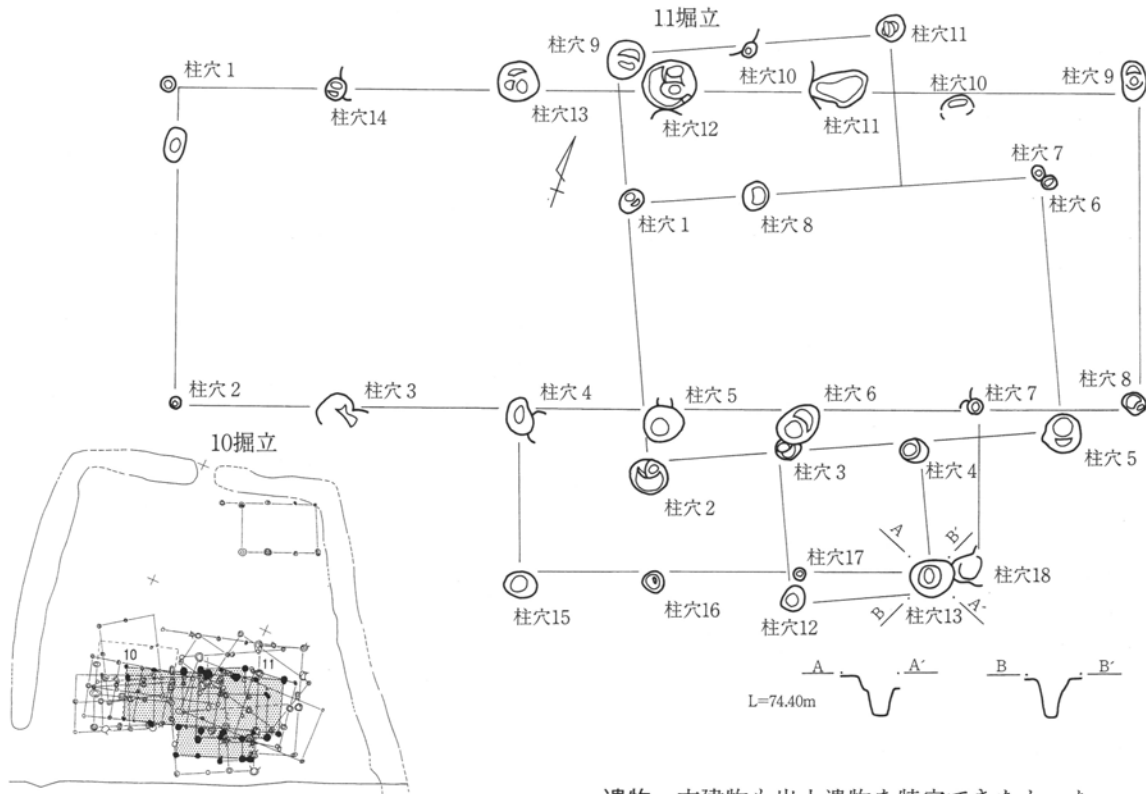
〔梁間〕 348~378cm（平均：362.25cm）

〔桁間〕 157~236cm（平均：185.33cm）

（柱穴1） 径：58×32cm 深さ：（15）cm

（柱穴2） 径：36×38cm 深さ：-cm

（柱穴3） 径：26×24cm 深さ：-cm



第209図 3 P-10・11号掘立柱建物

- (柱穴4) 径：23×17cm 深さ：28cm
- (柱穴5) 径：24×35cm 深さ：47cm
- (柱穴6) 径：48×36cm 深さ：51cm
- (柱穴7) 径：51×41cm 深さ：16cm
- (柱穴8) 径：33×23cm 深さ：35cm

構造 本建物は1×3間の梁間1間型の掘立柱建物で、棟は南北に近い北北西-東南東を向く。

柱穴のプランは柱穴2・3・7が隅丸方形、柱穴6が不整形を呈する以外は楕円形を呈し、底面は柱穴6・7が平底を呈する以外は丸底気味である。

上屋構造は詳らかでないが、棟持柱を持たない建物で、簡単な構造のものと想定される。

(17) 3 P-13号掘立柱建物 (第210図)

概要 本建物は調査区に於ける郭南東部に位置し、新旧関係不特定の3 P-12・14号掘立柱建物等と重複している。

本建物は位置的に付属屋と認識されるが、その棟方向から本建物は3号屋敷に伴わない可能性が高い。

遺物 本建物も出土遺物を特定できなかった。

時期 本建物は身舎の形態から南北朝期以降の所産と認識されるが、庇状の張り出しを伴うことから概ね室町時代の所産として把握される。

規模 範囲：972×518cm

[建物規模] 910~933×460~475cm

(平均：921.50×467.33cm)

[身舎規模] 633~677×460~475cm

(平均：655.67×467.33cm)

[張り出し規模] 278~279×245~285cm

(平均：278.50×265.00cm)

[梁間] 131~340cm (平均：237.75cm)

[桁間] 174~230cm (平均：205.75cm)

(柱穴1) 径：38×40cm 深さ：23cm

(柱穴2) 径：36×31cm 深さ：43cm

(柱穴3) 径：64×54cm 深さ：33cm

(柱穴4) 径：(38)×(44)cm 深さ：29cm

(柱穴5) 径：39×39cm 深さ：-cm

(柱穴6) 径：35×50cm 深さ：51cm

(柱穴7) 径：52×36cm 深さ：25cm

(柱穴8) 径：27×27cm 深さ：46cm

（柱穴9）径：36×25cm 深さ：35cm

（柱穴10）径：45×42cm 深さ：30cm

（柱穴11）径：36×37cm 深さ：67cm

構造 本建物は2×3間の掘立柱建物を身舎としている。身舎の棟方向は東西に近い西北西-東南東方向を向いているが、梁行の柱間は南側のものと北側のものでは凡そ2：1程の割合で前者の方が長く、棟の位置は建物の中心よりやや北側に寄っている。また身舎の西側の棟の延長線より南側には1×1間の張り出しを有するが、張り出し部の桁間は身舎の桁間よりやや長めである。

各柱穴のプランは柱穴1・7・9が楕円形、柱穴4・8が隅丸方形を呈する以外は円形を呈するものであった。また掘削底面は柱穴3・4が平底状である以外は丸底気味である。

上屋構造は不明であるが、柱穴の規模がやや大きめで底面に塑性変型のあるものが多いため、しっかりした構造の建物であった可能性が窺われる。

（18） 3 P-14号掘立柱建物（第210図）

概要 本建物は調査区の郭南東部に位置し、新旧関係の特定できない3 P-12・13号掘立柱建物等と重複している。

本建物は位置的、形態的に付属屋と認識される。尚、本建物もその棟方向から13号掘立柱建物と同様3号屋敷に伴わない可能性のあるものと思慮される。

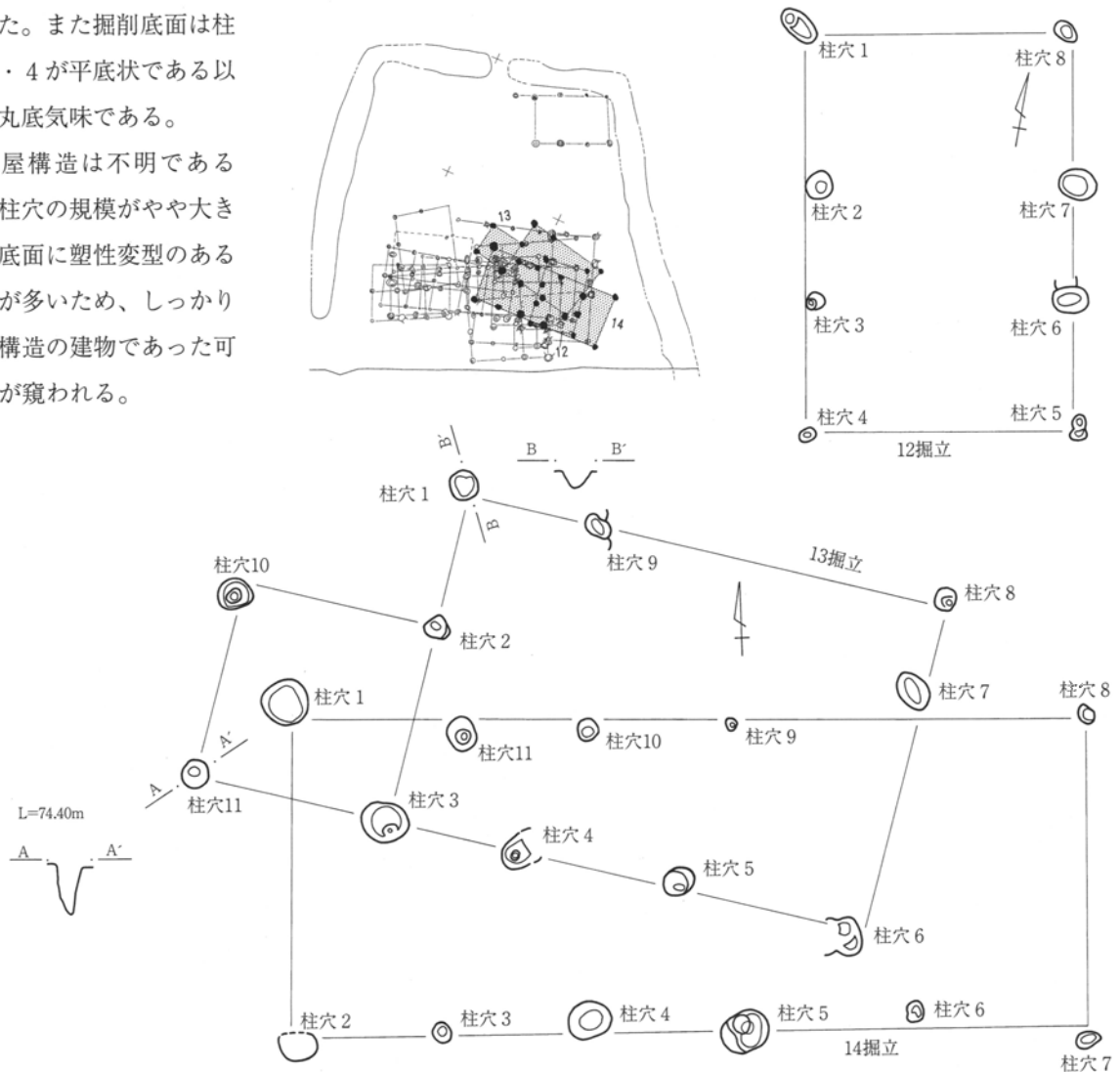
遺物 本建物も出土遺物を特定できなかった。

時期 本建物は中世に一般的な梁間1間型の建物であるが、細かい時期の特定にはいたらなかった。

規模 範囲：1132×518cm

〔建物規模〕1074~1090×395~460cm

（平均：1082.00×422.60cm）



第210図 3 P-12・13・14号掘立柱建物

〔梁間〕 395~460cm (平均: 422.60cm)

〔桁間〕 167~246cm (平均: 210.88cm)

(柱穴1) 径: 61×61cm 深さ: 15cm

(柱穴2) 径: (52)×(37)cm 深さ: 55cm

(柱穴3) 径: 25×67cm 深さ: 41cm

(柱穴4) 径: 55×51cm 深さ: 40cm

(柱穴5) 径: 62×

58cm 深さ: 59cm

(柱穴6) 径: 21×

29cm 深さ: 15cm

(柱穴7) 径: 32×

22cm 深さ: 36cm

(柱穴8) 径: 24×

18cm 深さ: -cm

(柱穴9) 径: 14×

16cm 深さ: -cm

(柱穴10)

径: 26×30cm

深さ: 15cm

(柱穴11)

径: 41×46cm

深さ: 20cm

構造 本建物は1×5間の梁間1間型の掘立柱建物で、棟は南北に近い東西方向を向く。

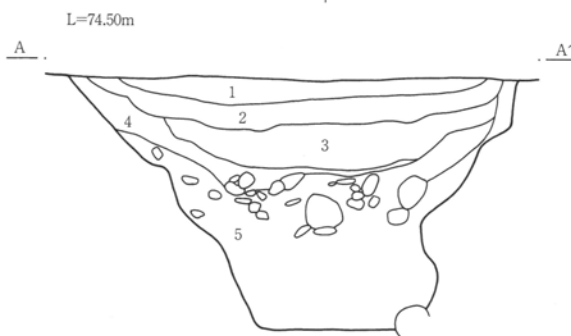
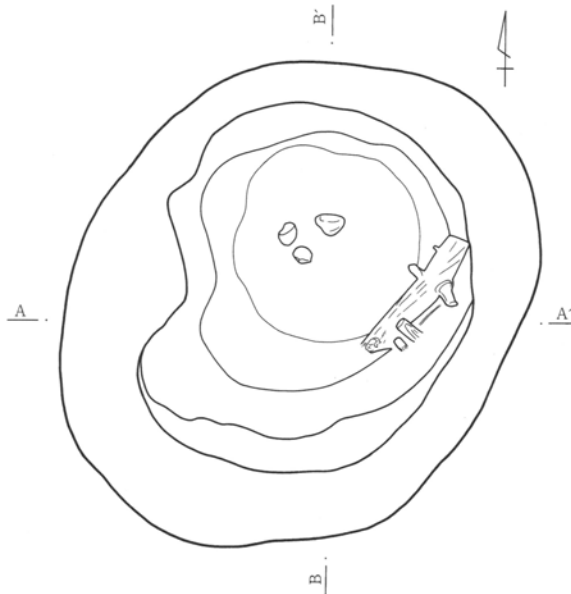
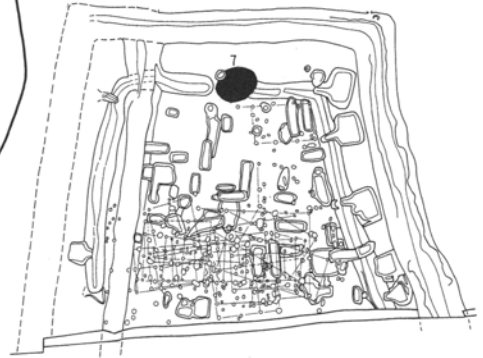
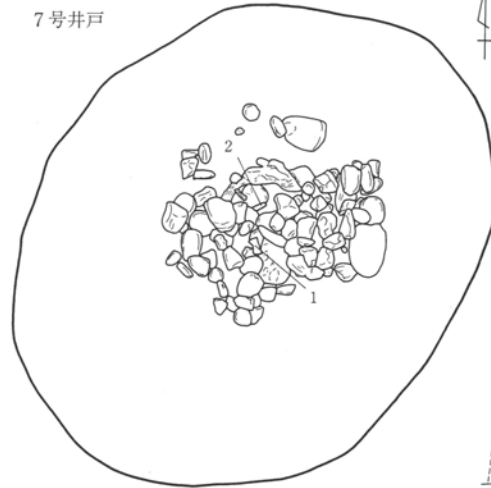
柱穴のプランは柱穴1・6・10・11が隅丸方形で他は楕円形。底面は柱穴1・2・4が平底を呈する他は丸底気味である。

上屋構造は詳らかでないが、比較的簡単な構造であったと想定される。

(19) 9-7号井戸 (第211・212図)

概要 本井戸は3区屋敷の北側虎口のやや東寄り、3号屋敷の内堀である9-22号溝の北側虎口東側の端部と重複して位置している。本井戸は3号屋敷に伴うものとして報告しているが、22号溝を切っているため3号屋敷より下る時代の所産である可能性が考えられる。

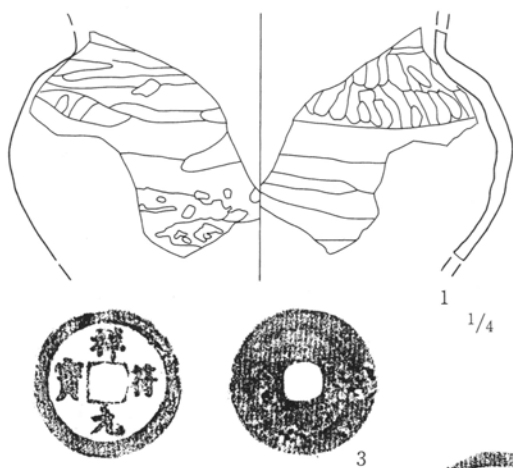
7号井戸



〔7号井戸覆土〕

- 1: 暗褐色土: As-B含む
- 2: 暗褐色土: As-B含む1層に比し黒色土っぽい
- 3: 暗褐色土: As-Bとローム粒含む。1・2層の中間色
- 4: 暗褐色土: As-Bとローム粒含む。2層より黒色土っぽい
- 5: 暗褐色土: ローム粒やや多く含み黄色っぽい。As-B含む

第211図 9-7号井戸



本井戸の湧水層の記録はなく、井戸周囲の堆積層の記録も残されていない。従って、湧水層は特定できないのであるが、底面に沿うように高さ70cm以下、奥行き13cm以下のアグリが東壁から北壁附近にかけて形成されているのが見られ、このアグリの最も深くなる底面から40cm附近に湧水層があったものと判断される。

また井戸の廃棄に当っては、底面から1m程埋め戻した、埋没していた段階で人頭大以下の礫を多量に投棄していた。

遺物 本井戸からの出土遺物は少なかったが、古墳時代前期の土師器片3点、或いは平安時代頃の土師器片2点と甕(1)等須恵器片3点の出土が見られた。その他、砥石(2)や模鑄銭3枚(3~5)の出土も見られた。また、上述のように覆土の中位を中心に礫の投棄が多く見られ、底部近くでは自然木の出土もあった。

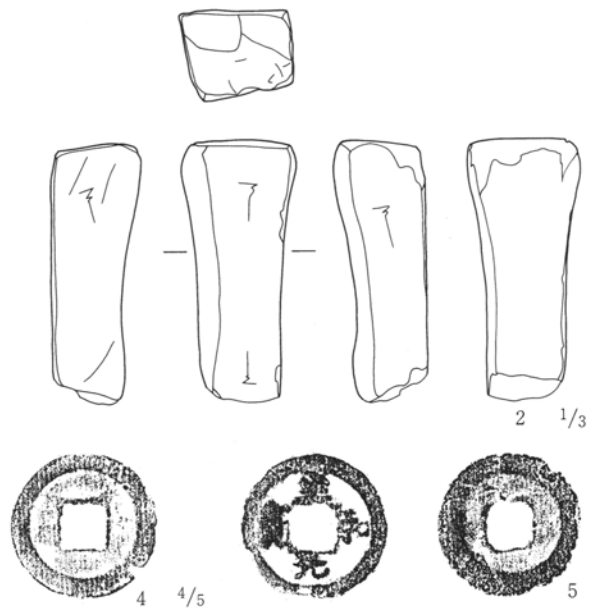
時期 本井戸は模鑄銭の出土が見られたこと等から概ね室町時代の所産と認識することができるが、残念乍ら細かい時期の特定には至らなかった。

規模 径：340×417cm 深さ：199cm

底径：168×152cm

構造 本井戸のプランは楕円形を呈し、底面のプランは円形状を呈する。

掘削形態は井筒朝顔型であったが、その中程を境にして上位は広く開いている。



第212図 9-7号井戸出土遺物

(20) 9-11号井戸 (第213図, P L118・134)

概要 本井戸は3区屋敷の郭北西部の東寄り、内堀の北側虎口の南西に近接して位置し、北側虎口前に想定される通路に面するように掘削されている。

本井戸は南側で9-55号土坑と重複しているが、新旧関係を特定することはできなかった。

本井戸の湧水層の記録はないが、底面より50cm程の辺りに形成される高さ42cm程、奥行き8cm以下の弱いアグリ附近にあったものと思慮される。

またその形態から揚水にハネツルベを用いた可能性が考慮される。一方、井戸の廃棄に当っては確認面から50~60cm付近に人頭大以下の礫がまとめて投棄されていた。

遺物 出土遺物は僅かで、須恵器高台付碗(1)と短冊形の小板片(2)の出土が見られたに過ぎない。

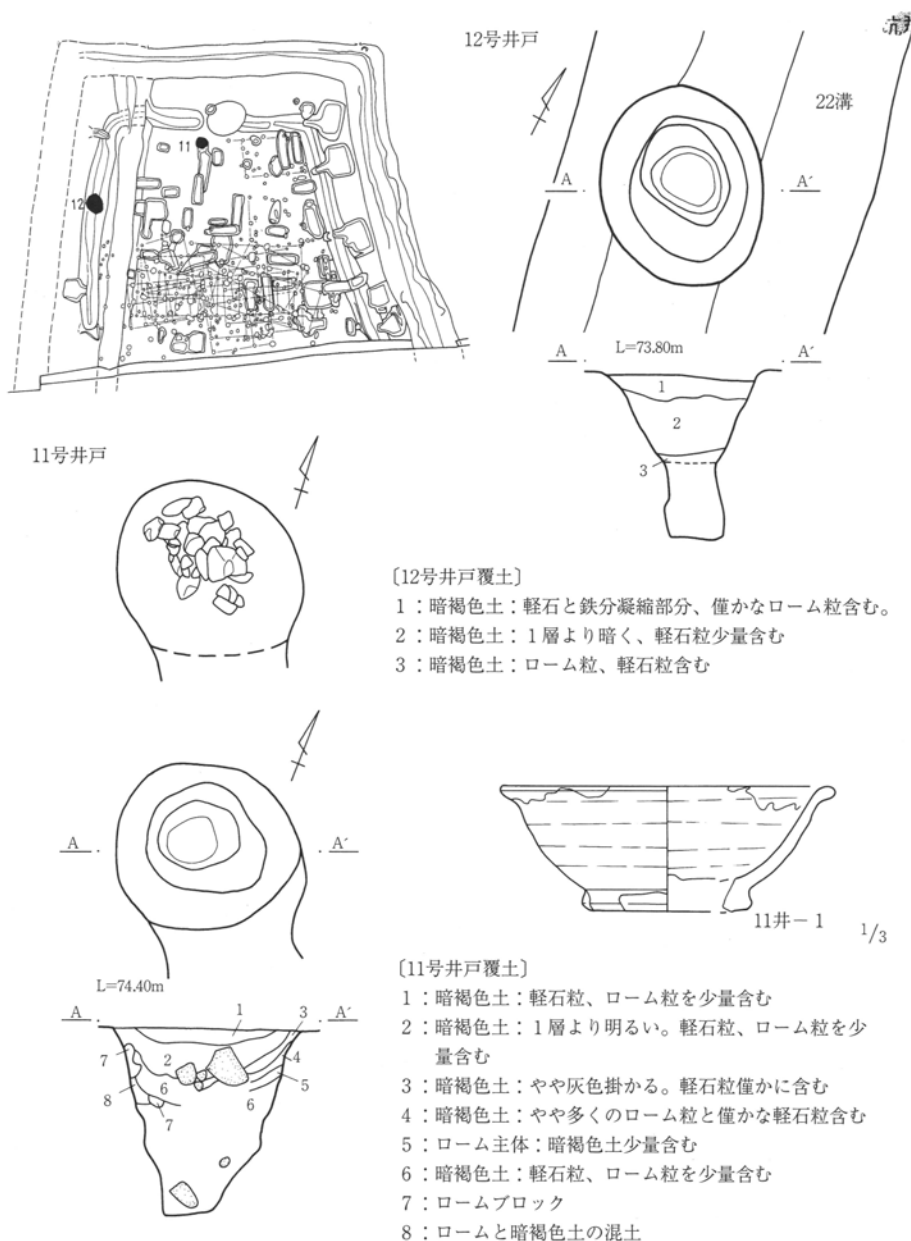
時期 本井戸は位置的に3区屋敷に伴うものと判断しているが、出土遺物も僅かで、細かい時期の特定には至らなかった。

規模 径：132×146cm 深さ：147cm

底径：34×38cm

構造 本井戸のプランは確認面、底面双方に於いて円形に近い楕円形を呈するものであった。

掘削形態は井筒型で、上1/3程東側が広がっている。



第213図 9-11・12号井戸と出土遺物

(21) 9-12号井戸 (第213図, P L118)

概要 本井戸は3区屋敷の西部、内堀である9-22号溝の中に位置していた。22号溝との新旧関係は特定できず、本井戸は3号屋敷に先行する、或いは廃棄後の遺構であった可能性も考えられるが、掘削位置が22号溝にきれいに収まっているため、後述する9-52号土坑等の土坑が22号溝底面を入口として使用している、即ち22号溝底面の通路としての使用が窺われることと併せて、22号溝と同時期使用の井戸として認識されるものである。

(22) 9-18号井戸 (第214図)

概要 本井戸は3区屋敷の北部、内堀(9-22号溝)の北側に位置している。

内堀の北部虎口の東側を切る9-7号井戸の北東に接しており、これに切られている。また本井戸の掘削位置は内堀の虎口部分に在るため22号溝使用時に於いてはこれに伴うものではない。また内堀・外堀間の土塁または地形に伴うものと思われる覆土が、上位に入るため、3号屋敷の古い段階、或いはこれに先行する遺構の可能性も考慮される。

本井戸の湧水層の記録は残されていないが、底面に沿うように高さ33cm以下、奥行き4cm以下のアグリがあり、このアグリ付近に湧水層があったものと判断される。

遺物 本井戸からは僅かに古墳時代前期と平安時代の土師器・須恵器片合わせて6点が出土したに過ぎなかった。

時期 本井戸の細かい時期の特定はできなかったが、概ね3号屋敷に伴う室町時代の所産として把握される。尚、本井戸は上述のように22号溝に伴う時期の所産として認識される。

規模 径：128×161cm

深さ：132cm

底径：46×39cm

構造 プランは確認面、底面共に楕円形状を呈するものであった。

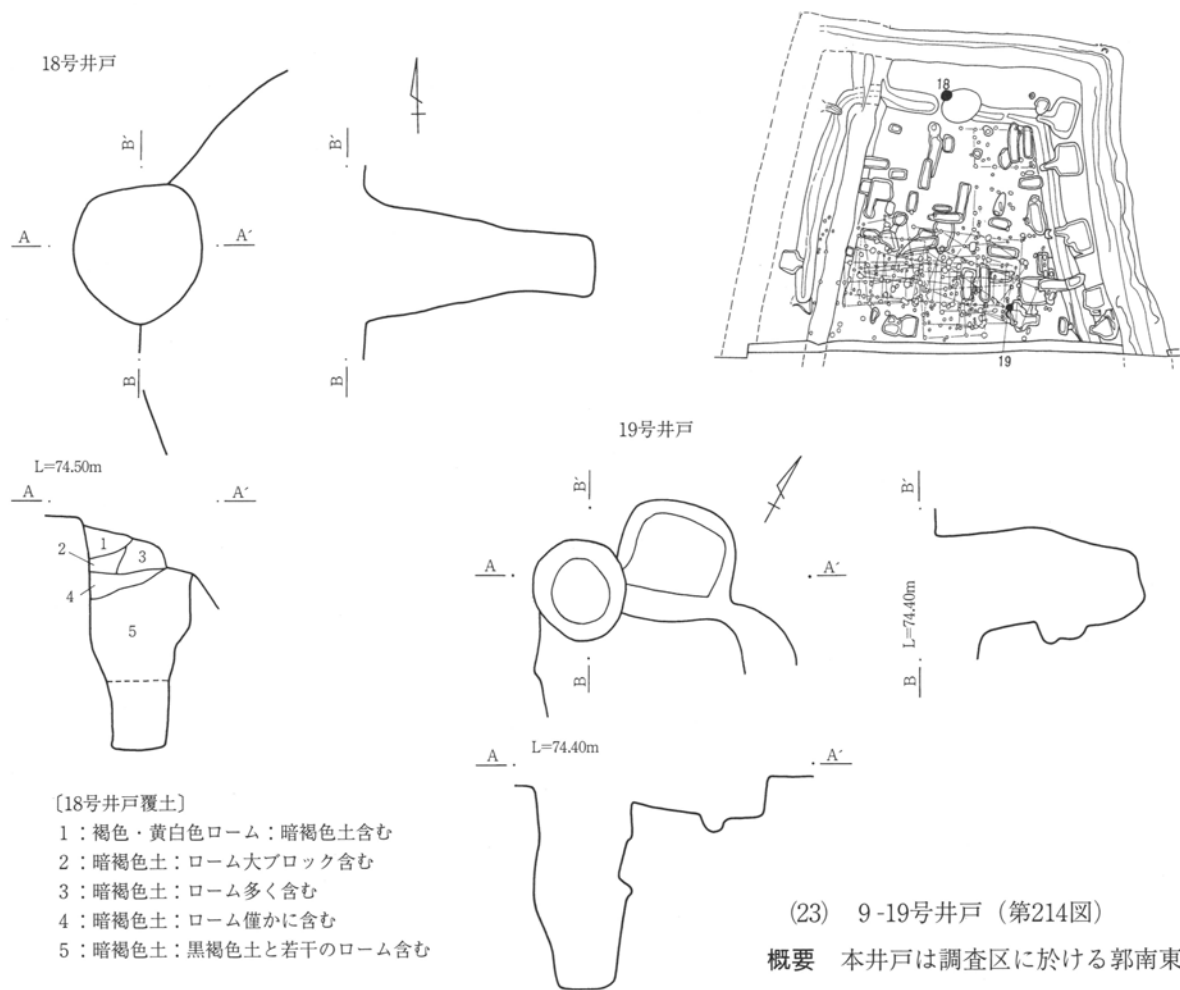
掘削形態は井筒朝顔型で、上半部は広く開いている。

[12号井戸覆土]

- 1：暗褐色土：軽石と鉄分凝縮部分、僅かなローム粒含む。
- 2：暗褐色土：1層より暗く、軽石粒少量含む
- 3：暗褐色土：ローム粒、軽石粒含む

[11号井戸覆土]

- 1：暗褐色土：軽石粒、ローム粒を少量含む
- 2：暗褐色土：1層より明るい。軽石粒、ローム粒を少量含む
- 3：暗褐色土：やや灰色掛かる。軽石粒僅かに含む
- 4：暗褐色土：やや多くのローム粒と僅かな軽石粒含む
- 5：ローム主体：暗褐色土少量含む
- 6：暗褐色土：軽石粒、ローム粒を少量含む
- 7：ロームブロック
- 8：ロームと暗褐色土の混土



第214図 9-18・19号井戸

本井戸の湧水層の記録は残されておらず、アグリ
の形成も見られなかったため、湧水層を確認するこ
とはできなかった。

遺物 本井戸からは古墳時代遺構の土師器、須恵器、
女瓦各1点が出土したに過ぎなかった。

時期 本井戸は平安時代以降所産の井戸跡としては
認識されるものの、時期の特定には至らなかった。
また3号屋敷の遺構として報告しているが、上述の
ように3区屋敷に伴わない可能性も有している。

規模 径：102×111cm 深さ：184cm

底径：78×72cm

構造 本井戸のプランは確認面、底面共、円形に近い
楕円形を呈する。

掘削形態は井筒型であるが、中位に段があって壁
面が上半部は全体に若干広がる。

(23) 9-19号井戸 (第214図)

概要 本井戸は調査区に於ける郭南東部
に在り、東側で9-86・87号土坑に重なる
が、新旧関係は特定できなかった。

本井戸も湧水層の記録が残されていないが、底面
より60cm附近に高さ40cm余りを測り、奥行き
19cm程のアグリが形成されているため、このアグ
リ附近に湧水層があったものと思慮される。

遺物 本井戸からの出土遺物は得られなかった。

時期 本井戸は3号屋敷に伴うものとして扱ってお
り、位置的にも齟齬はないのであるが、時期の特定
には至っていない。

規模 径：79×75cm 深さ：159cm

底径：48×49cm

構造 本井戸は確認面、底面共に円形に近い長円形
のプランを呈している。

掘削形態は井筒型であり、前述の9-18号のよう
にはっきりしたものではないが、中位に段があって、
上半部の壁面が若干広がっている。

(24) 3号屋敷の土坑群(その1) 一倉庫一

(第215~218図, P L121・123~125・135)

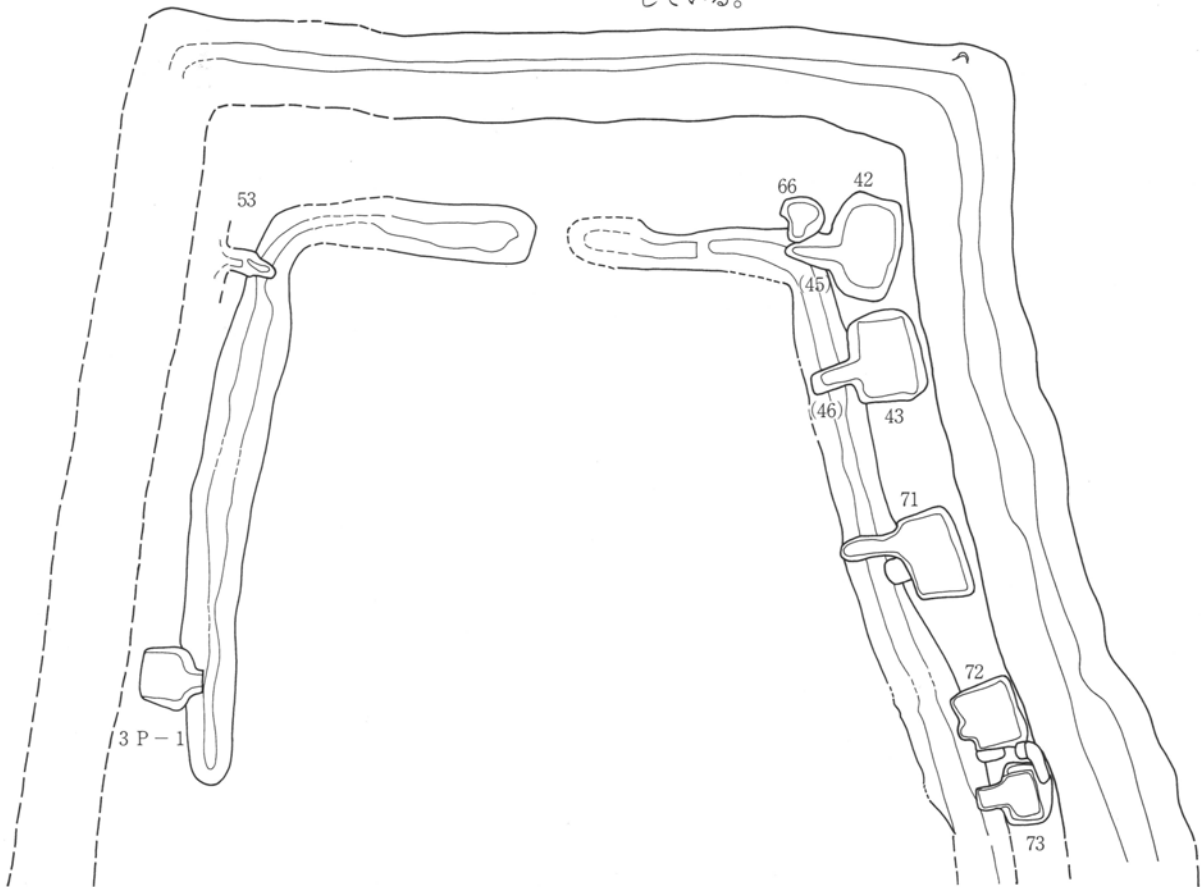
概要 3号屋敷では以下に述べるように多くの土坑を確認している。これらは明確には確認できていないが、多くが3号屋敷に伴うものと認識されるものである。

このうち本項では形態的に地下式坑に近い9・42・43・53・66・71・72・73号土坑と3P-1号土坑の合わせて8基の土坑について述べる。尚、42号土坑は調査時点では凸部が45号土坑と遺構番号が振られ、43号土坑も同じく凸部が46号土坑として調査されていた。特に43号土坑では本体と凸部を通す覆土の観察では本体の43号土坑を突出部の46号土坑が切っているように見えるものの、底面が繋がっている点などに鑑みて同一の遺構であると認識し一遺構として報告することとする。尚、本体側の番号(42・43)を採って遺構番号として報告することとする。また

53号土坑は別種の土坑である可能性も有するものであるが、凸部のみが遺存しているものと認識して、本項に報告することとする。

これらの土坑は内堀である9-22号溝と外堀である9-6号溝の間に在る帯郭状の区域に掘削されているもので、何れも凸部が入口と認識される。43号土坑では22号溝の最終段階では既に埋没していたことが確認され、71号土坑にもそうした状態が窺われるが、帯郭状の区域にきれいに収まって掘削されていることや、何れも凸部が22号溝側に掘り込まれていること等から推して、内堀(22号溝)と外堀(6号溝)の存在に規制された遺構で、内堀の堀底に下りてから出入するように設計されていた遺構群であるものと思慮される。

尚、本土坑群の各土坑は掘削位置や配置、形態、数量等から推して、竪穴建物と近似した構造を持つ地下式、或いは半地下式の倉庫であったものと解釈している。



第215図 3号屋敷の倉庫型土坑群(その1、全体図) S = (1/300)

遺物 これらの土坑のうち、53号土坑と3 P-1号土坑からの出土遺物は得られなかったが、他の土坑からは古墳時代前期と平安時代を中心とする時期の土師器・須恵器片の出土が見られ、43号土坑からは14世紀後半期の知多産焼締陶器甕片（43土坑-5）が出土し、この他、土錘（43土坑-6）砥石（43土坑-1・71土坑-1・2）、こも編み石（42土坑-1）・磨石（43土坑-2～4）の出土も見られた。

時期 本土坑群の土坑は内堀である22号溝と一体の構造と判断されるため、3号屋敷に伴うものと思慮されるが、上述のように43号土坑からは14世紀後半期の知多産焼締陶器甕片の出土は見られたものの、何れの土坑についても細かい時期の特定には至らなかった。

規模 （42号土坑）径：413×440cm

〔本体〕幅：413 奥行き：262cm 深さ：72cm

〔凸部〕幅：90cm 長さ：216cm 深さ：58cm

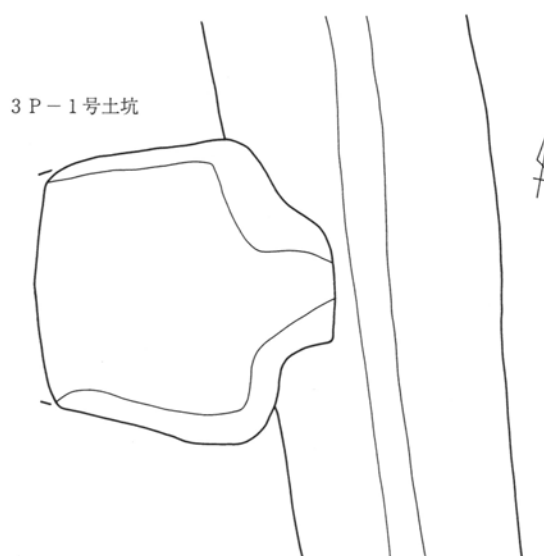
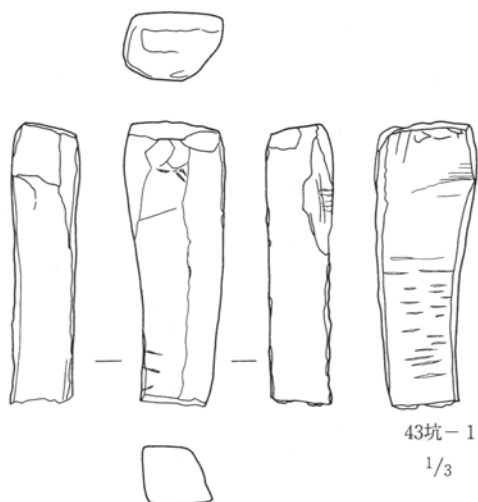
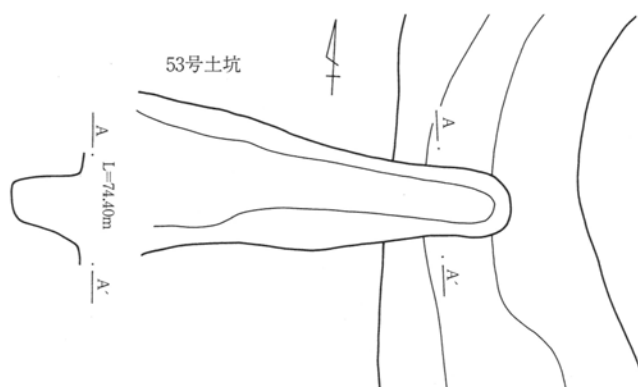
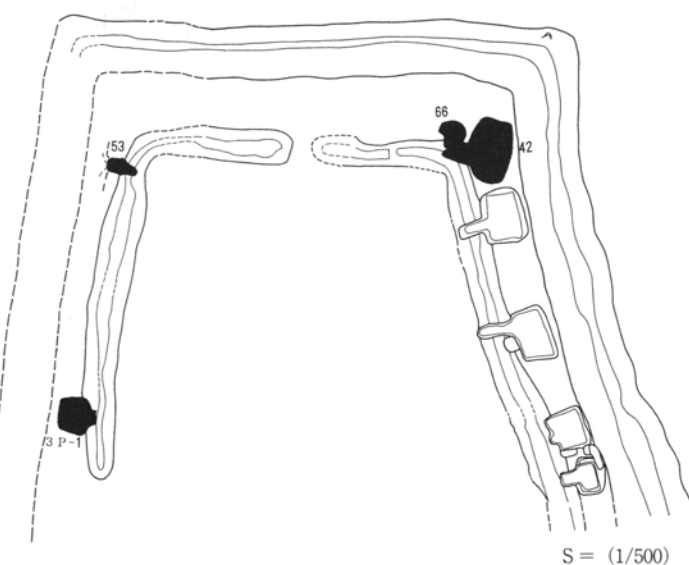
（43号土坑）径：351×465cm

〔本体〕幅：351cm 奥行き：277cm 深さ：73cm

〔凸部〕幅：82cm 長さ：184cm 深さ：12cm

（53号土坑）径：（54）×（296）cm

〔凸部〕幅：54cm 長さ：296cm 深さ：55cm



第216図の1 3号屋敷の倉庫型土坑群と出土遺物（その2）

(66号土坑) 径：164×175cm

[本体] 幅：165cm 奥行き：124cm

深さ：51cm

[凸部] 幅：93cm 長さ：70cm 深さ：51cm

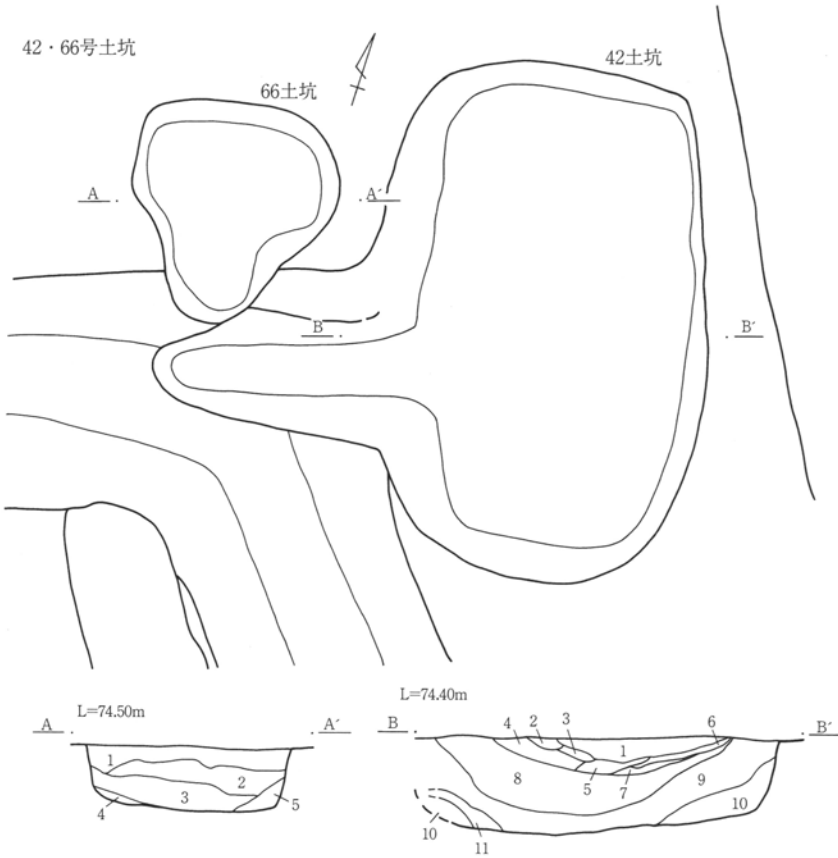
(71号土坑) 径：366×468cm

[本体] 幅：366cm 奥行き：228cm

深さ：75cm

[凸部] 幅：87cm 長さ：238cm 深さ：68cm

42・66号土坑

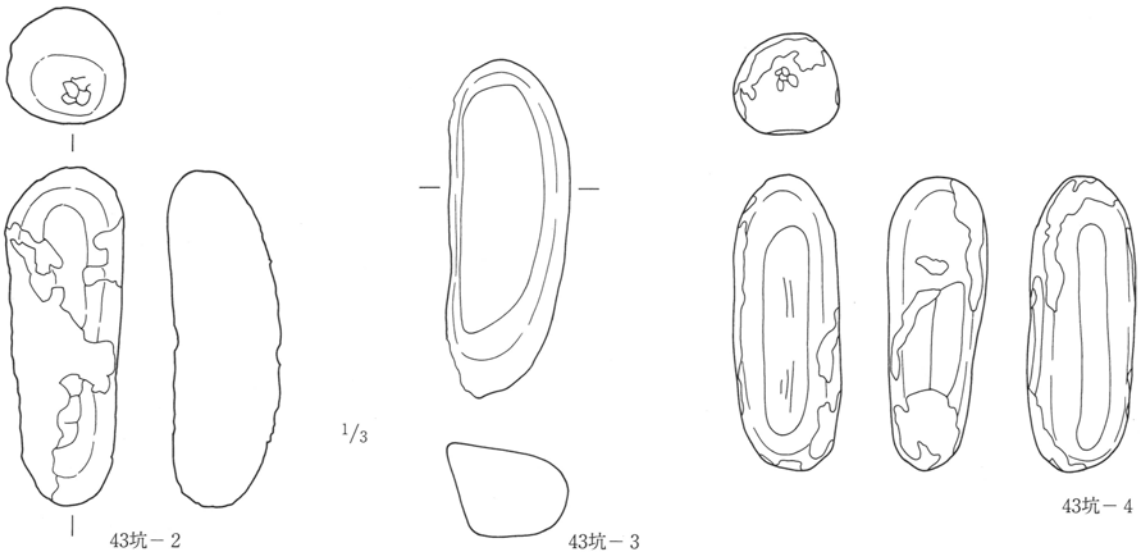


[42号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：軽石粒多く含みザラつく
- 2：暗褐色土：1層に似るがやや暗い
- 3：黒色土：軽石粒、ローム粒、暗褐色土含む
- 4：暗褐色土：ローム、軽石粒やや多く含む
- 5：暗褐色粘質土：やや細粒。ローム粒含む
- 6：ローム：暗褐色土含む
- 7：暗褐色土：5層に似るが軽石粒、ローム粒の量多し
- 8：暗褐色土：ローム、軽石粒やや多く含み橙色掛かる
- 9：暗褐色土：やや粘質。軽石と若干のローム粒含む
- 10：暗褐色土：ローム粒、軽石粒多く含み褐色に近い
- 11：黒褐色粘質土：軽石含む暗褐色土部分的に含み黒褐色土部分締まる

[66号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：軽石粒、ローム含む
- 2：暗褐色土とロームの混土：黄色っぽい軽石粒少量含む
- 3：暗褐色土：軽石粒、ローム粒僅かに含む
- 4：暗褐色土：ローム粒含む
- 5：暗褐色土：ローム粒少量含む



第216図の2 3号屋敷の倉庫型土坑群と出土遺物（その3）

第3章 発見された遺構と遺物（その2 中世屋敷遺構）

(72号土坑) 径：(280)×262cm

[本体] 幅：(280)cm 奥行き：246cm 深さ：64cm

[凸部] 幅：93cm 長さ：48cm 深さ：71cm

(73号土坑) 径：262×371cm

[本体] 幅：262cm 奥行き：189cm 深さ：81cm

[凸部] 幅：103cm

長さ：122cm

深さ：81cm

(3P-1号土坑) 径：240×240cm

[本体] 幅：240cm 奥行き：196cm 深さ：70cm

[凸部] 幅：96cm 長さ：66cm 深さ：70cm

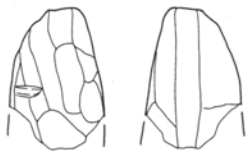
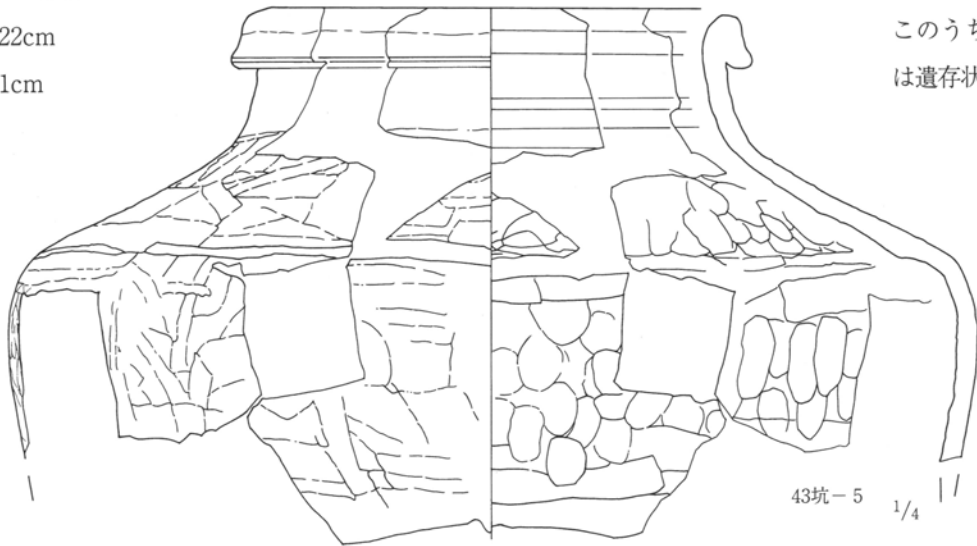
構造 本土坑群の各土坑は上述のように内堀である

22号溝と外堀である9-6号溝の間に限って掘削される

ものであった。

このうち53号土坑

は遺存状態が悪く、



43坑-6 1/2

[ピット覆土]

1：暗褐色土：軽石含む

[43号土坑覆土]

2：暗褐色土：ローム粒、軽石粒含む

3：暗褐色土：やや明るい軽石粒少量含む

4：ロームと黒褐色土の混土：締まる

5：暗褐色土：2層に比し明るく、ローム粒やや多く含む

6：暗褐色土：軽石粒、ローム粒を少量含む。やや明るい。細粒で締まる

7：暗褐色土：灰色掛かる。ローム粒やや多く、軽石少量含む

8：暗褐色土：小軽石粒、ローム粒少量含む

9：暗褐色土：ロームと軽石粒多く含む

10：ロームと褐色土の混土

11：暗褐色土：ローム多く、軽石粒僅かに含む

12：暗褐色土：やや灰色掛かる。若干のロームと多くの軽石粒含みざらつく

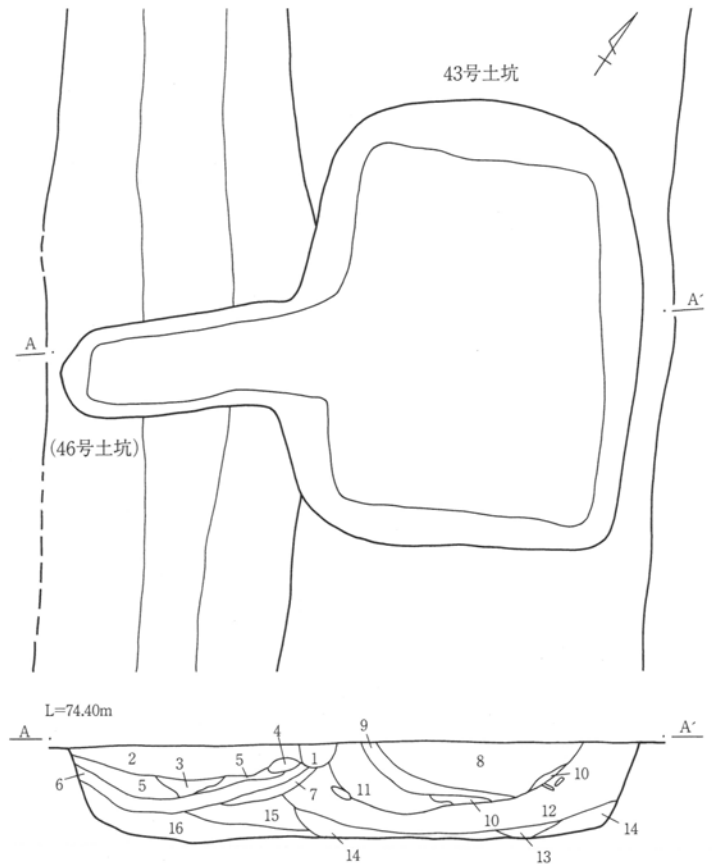
13：暗褐色土：ローム粒多く含み明るい

14：暗褐色土：12層に似るが軽石粒少ない

[凸出部（旧46号土坑）覆土]

15：暗褐色土：軽石粒とローム含む

16：ロームと黒色土、暗褐色土の混土

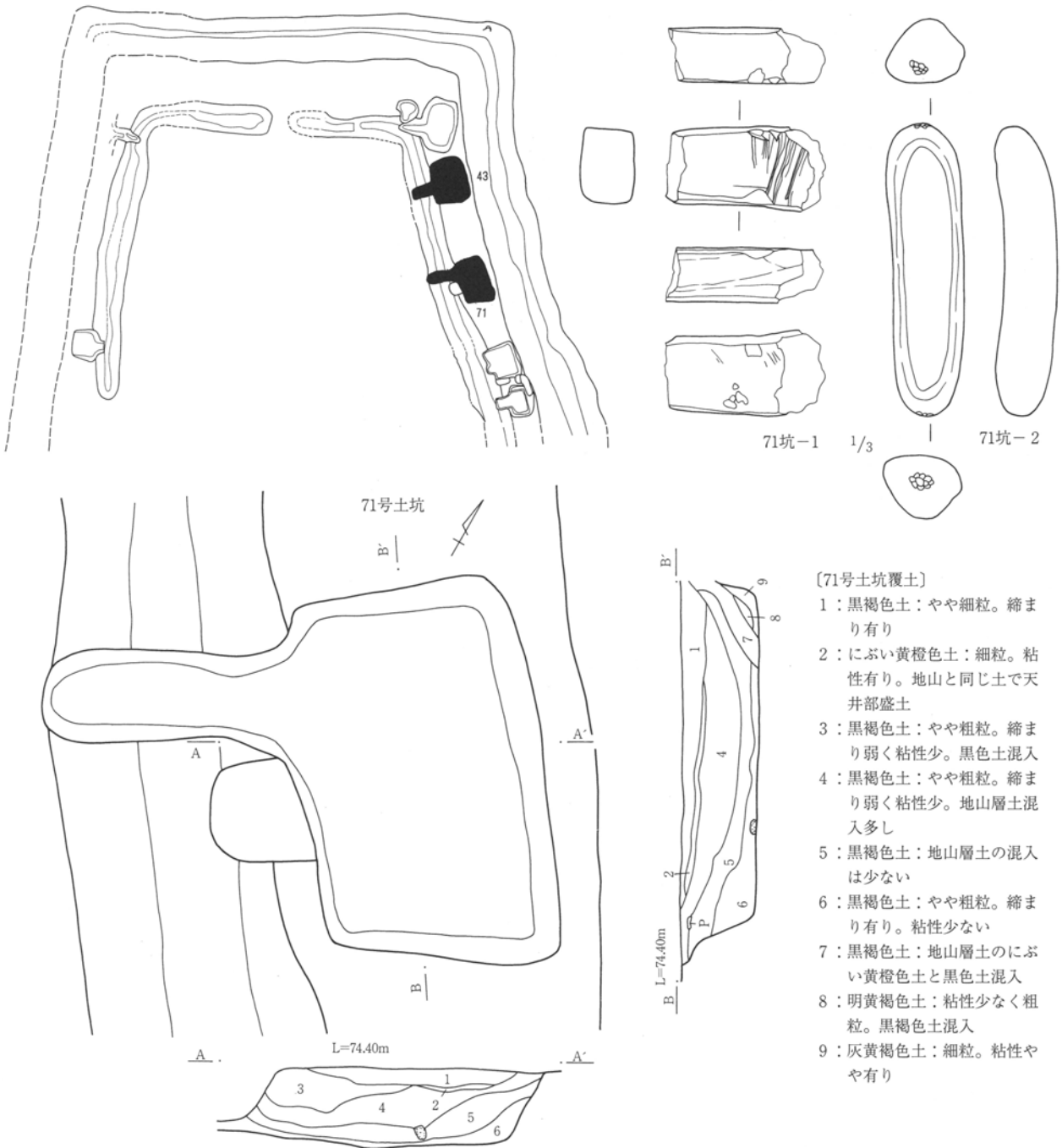


第217図の1 3号屋敷の倉庫型土坑群と出土遺物（その4）

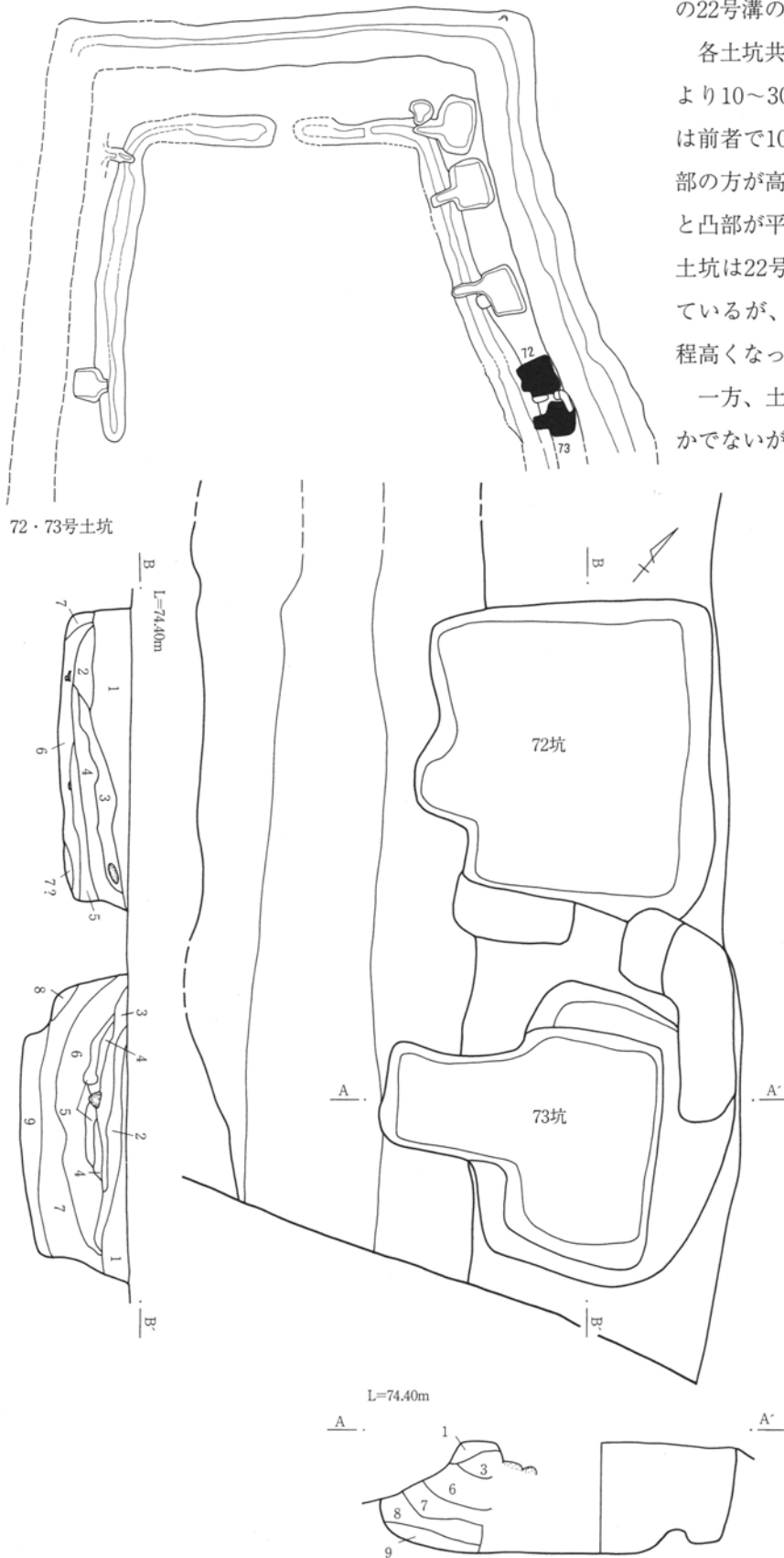
その一部を確認できたに過ぎず、3 P-1号土坑も本体が一部失われていたため全容は確認できなかった。

本土坑群の土坑の規模については一部しか確認できなかった53号土坑を除くと相対的に長軸の長さで2m及び3mを境として大中小があり、66号土坑が小型、72・73・3 P-1号土坑が中型、42・43・71号土坑が大型に分類されるものであった。一方、各

土坑の形態は土坑により若干の相異はあるものの、その構造は全体として横長の隅丸長方形のプランを呈する竪穴状の本体と、その長辺の一方に溝状の凸部を有する構造のものであった。この凸部は何れも内郭側を向き、22号溝の中に突き出して掘削されているが、42・43・71号土坑は22号溝の底面を更に掘削しており、特に後2者は突き抜けてはいないもの



第217図の2 3号屋敷の倉庫型土坑群と出土遺物（その5）



第218図 3号屋敷の倉庫型土坑群（その6）

の22号溝の内壁まで達している。

各土坑共にその本体底面は22号溝の底面より10~30cm程低い。また42・72号土坑は前者で10cm、後者で20cm程本体より凸部の方が高くなっているが、全体的に本体と凸部が平坦であるものが多い。尚、63号土坑は22号溝底面より50cm程掘り込まれているが、西端では22号溝底面より30cm程高くなっている。

一方、土坑の上位の構造については詳らかでないが、71~73号土坑の覆土の状況から推して、屋根が掛けられ、その上に盛土の施されていたことが窺われる。またこの盛土は前述の3P-1号掘立柱建物の存在に鑑みれば、高土居であった可能性も考慮される。

〔72号土坑覆土〕

- 1：黒褐色土：やや細粒、締め強く粘性弱
- 2：黒色土
- 3：1層土と明黄褐色土の混土：天井の盛土
- 4：明褐色土
- 5：黒褐色土とにぶい黄橙色土の混土
- 6：黒褐色土：粗粒、締め弱く粘性少
- 7：地山土のブロック層

〔73号土坑覆土〕

- 1：黒褐色土：やや細粒、締め強く粘性弱
- 2：明黄褐色土：地山層土使用の天井盛土
- 3：黒褐色土：やや細粒でやや粘性あり
- 4：灰黄褐色土：やや細粒で粘性あり
- 5：黒褐色土：細粒で粘性あり
- 6：明褐色土：細粒で粘性あり
- 7：黒褐色土：粗粒で締め弱く粘性少
- 8：黒色土と地山層土とにぶい黄橙色土の混土
- 9：黒褐色土：細粒で締め、粘性有り

(25) 3号屋敷の土坑群(その2)

(第219~224図, P L119~127)

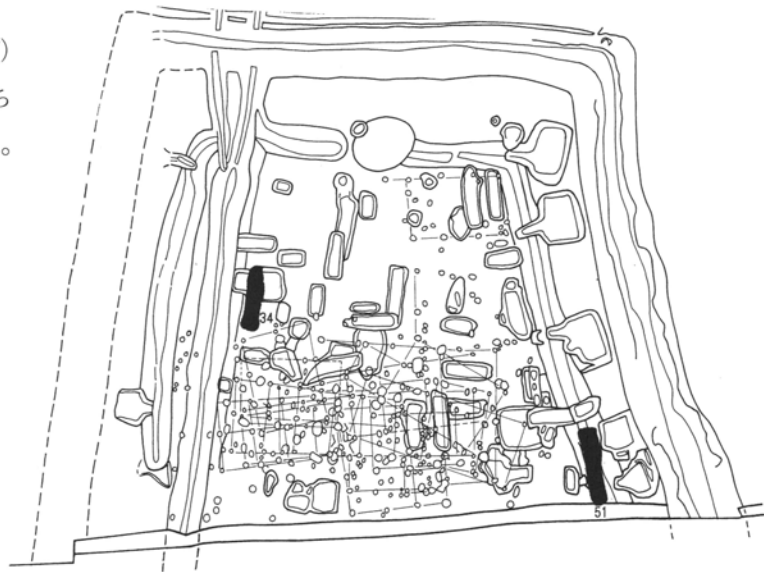
概要 本項では3号屋敷所在土坑のうちそのプランが長方形を呈する土坑を扱う。

本項で扱う土坑は9・20~29・34・36
~41・44・47・49~51・56・57・59・
60・62~65・69・73c・74・76・83・
84・86・87号土坑及び重複のためそのプランが明瞭ではないが長
方形を呈するものと判断される
9・44b・48・55・60b・70・71b・
72b・73b・75・90・93f号土坑の
合わせて49基の土坑群である。

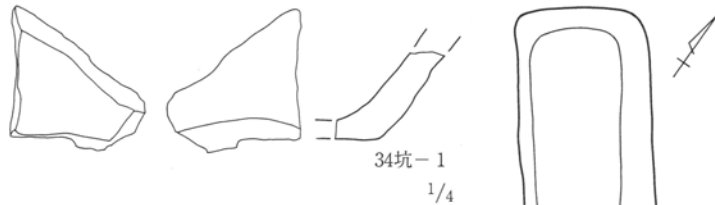
これらの土坑は比較的大型のものが多く、調査区に於ける郭北半部と南東部、及び一部が東部の(9-22号溝)と外堀(9-6号溝)の間の帯郭状の区域に分布しているが、概して掘立柱建物群の北から東側を包む位置に掘削されるものが多かった。

これらの土坑群の掘削意図は確認できなかったが、その形態と規模は近・現代の所謂芋穴に近似し、主に建物域の外周に掘削される掘削位置に照らして、何らかの貯蔵に用いられたものと思慮される。

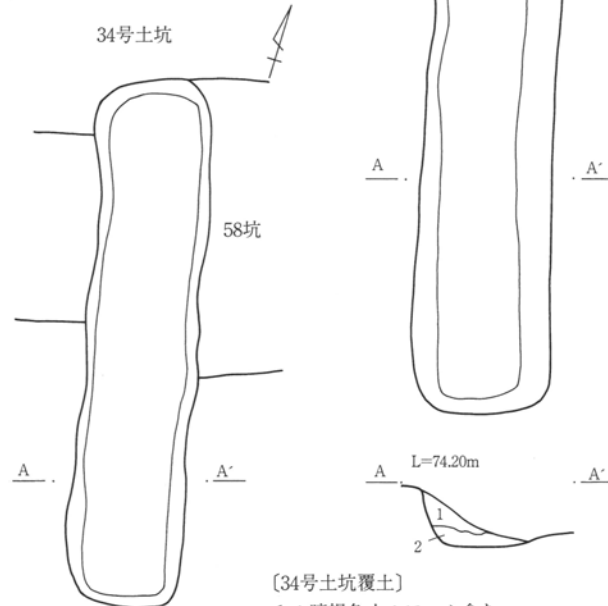
遺物 これらの土坑の中からは量の多少はあるものの20・22・28・34・38・40・48・51・56・59・65・69・76・86・87号土坑からは古墳時代前期及び平安時代のものを中心とする土器類が、23・25・27・29・36・39・41・44・57・62・63・90号土坑からは平安時代のものを中心とする時期の土師器・須恵器の出土が見られた。このうち59・86号土坑からは比較的多くの遺物が出土しており、34号土坑から時期不明の軟質陶器鉢片(34土坑-1)の出土も見られた。尚、21・24・26・37・47・49・55・60・64・70・71b・72b・73b・73c・74・75・83・84号土坑からの出土遺物は見られなかった。



51号土坑



34坑-1
1/4



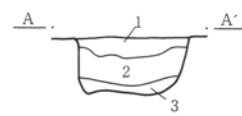
34号土坑

58坑

L=74.40m

L=74.20m

L=74.40m



[34号土坑覆土]

- 1: 暗褐色土: ローム含む
- 2: 暗褐色土: ローム、黒褐色土含む。ローム1層より多し
- 3: 黒褐色土: ローム含む

[51号土坑覆土]

- 1: 黒褐色土とロームの混土
- 2: 黄褐色ローム: 黒褐色土含む

第219図 3号屋敷の土坑群と出土遺物(その1)

時期 これら長方形プランの土坑は3号屋敷に伴うものとして解釈したが、近世以前で34号土坑が概ね室町時代以降、多くは平安時代以降の所産として把握されるものの細かな時期特定には至らなかった。

規模 (20号土坑) 径：318×102cm 深さ：40cm

(21号土坑) 径：259×138cm 深さ：31cm

(22号土坑) 径：324×128cm 深さ：39cm

(23号土坑) 径：308×106cm 深さ：36cm

(24号土坑) 径：178×110cm 深さ：26cm

(25号土坑) 径：308×106cm 深さ：18cm

(26号土坑) 径：210×108cm 深さ：25cm

(27号土坑) 径：120×90cm 深さ：16cm

(28号土坑) 径：166×98cm 深さ：21cm

(29号土坑) 径：146×(106)cm 深さ：16cm

(34号土坑) 径：414×91cm 深さ：44cm

(36号土坑) 径：332×92cm 深さ：13cm

(37号土坑) 径：122×52cm 深さ：6cm

(38号土坑) 径：396×112cm 深さ：24cm

(39号土坑) 径：104×70cm 深さ：70cm

(40号土坑) 径：(248)×106cm 深さ：32cm

(41号土坑) 径：364×107cm 深さ：28cm

(44号土坑) 径：332×146cm 深さ：53cm

(44b号土坑) 径：115×(84)cm 深さ：30cm

(47号土坑) 径：350×112cm 深さ：53cm

(48号土坑) 径：(110)×106cm 深さ：38cm

(49号土坑) 径：292×128cm 深さ：48cm

(50号土坑) 径：190×98cm 深さ：68cm

(51号土坑) 径：502×104cm 深さ：31cm

(55号土坑) 径：(118)×108cm 深さ：42cm

(56号土坑) 径：176×136cm 深さ：52cm

(57号土坑) 径：188×94cm 深さ：35cm

(59号土坑) 径：164×138cm 深さ：32cm

(60号土坑) 径：79×52cm 深さ：49cm

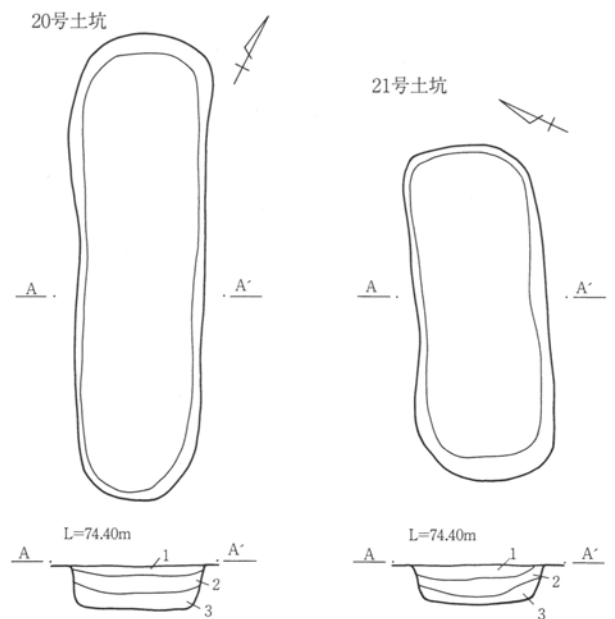
(60b号土坑) 径：34×(16)cm 深さ：25cm

(62号土坑) 径：242×118cm 深さ：64cm

(63号土坑) 径：234×108cm 深さ：19cm

(64号土坑) 径：380×112cm 深さ：53cm

(65号土坑) 径：(258)×128cm 深さ：33cm

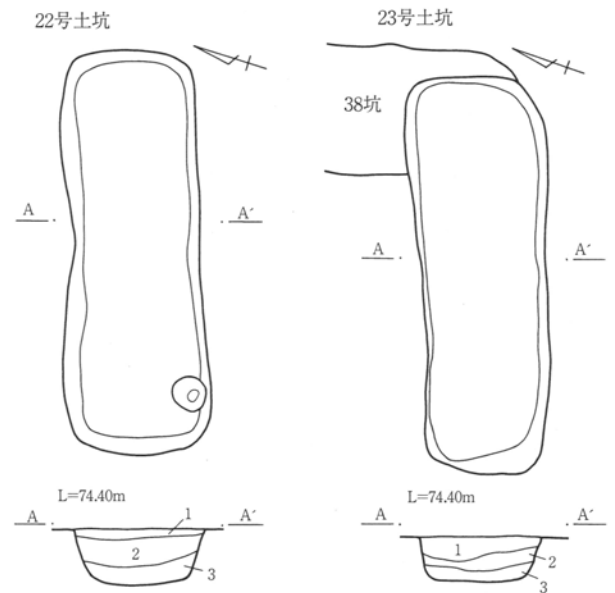


[20号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：As-BPとローム少量含む
- 2：1層に似るがAs-BPとロームやや多し
- 3：2層に比し更にAs-BPとローム多し

[21号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：ロームとAs-BP含む
- 2：1層に似るが、ロームの量多し
- 3：1・2層に似るが、As-BP少なし



[22号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：ローム多くAs-BP少量含む
- 2：暗褐色土：As-BPと多くのローム含む
- 3：暗褐色土：若干のロームと少量のAs-BP含む

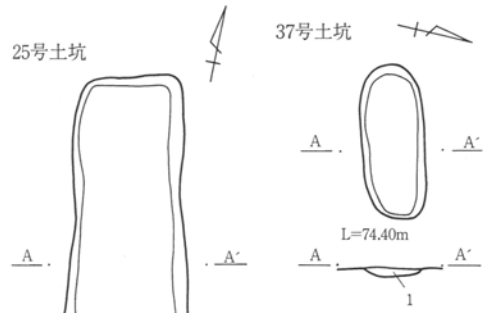
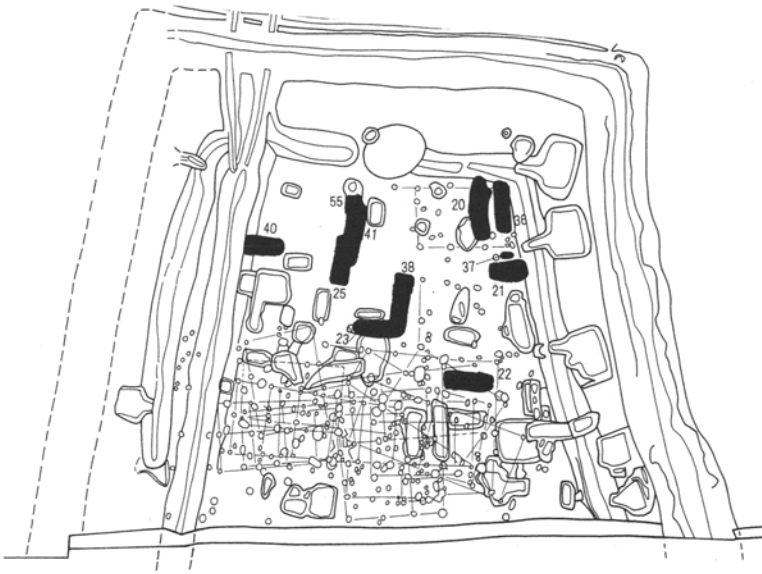
[23号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：ローム多く含む
- 2：1層よりローム少ない
- 3：2層よりローム少ない

第220図の1 3号屋敷の土坑群 (その2)

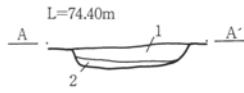
(69号土坑) 径：114×78cm 深さ：27cm

(70号土坑) 径：108×(66)cm 深さ：30cm

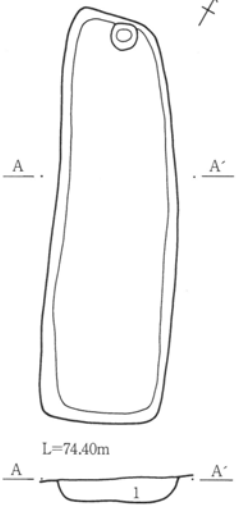


[37号土坑覆土]
1：暗褐色土：軽石、ローム粒僅かに含む

[25号土坑覆土]
1：暗褐色土：多くのロームと少量のAs-B含む
2：暗褐色土：1層に比し黒色土っぽい。ロームとAs-B少量含む

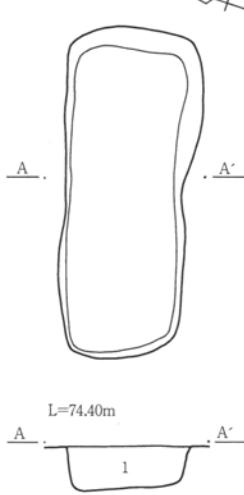


36号土坑



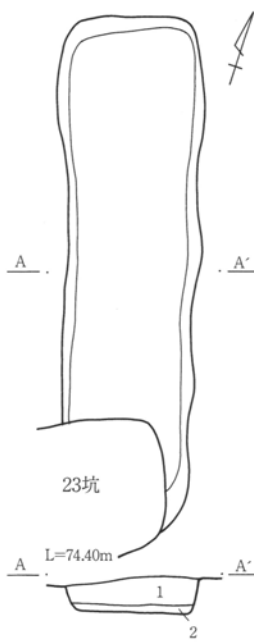
[36号土坑覆土]
1：暗褐色土：ローム粒、軽石粒僅かに含む

40号土坑



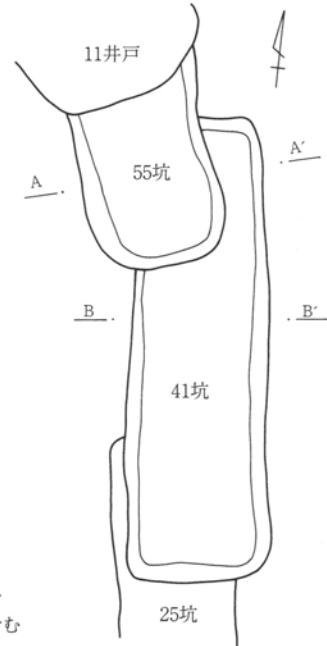
[40号土坑覆土]
1：暗褐色土：多くのロームと若干の軽石粒含む

38号土坑

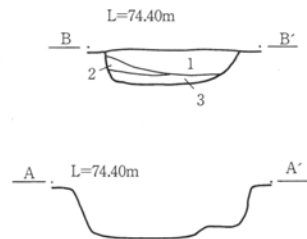


[38号土坑覆土]
1：暗褐色土：ローム多く含む
2：黄褐色ローム：暗褐色土含む

41・55号土坑



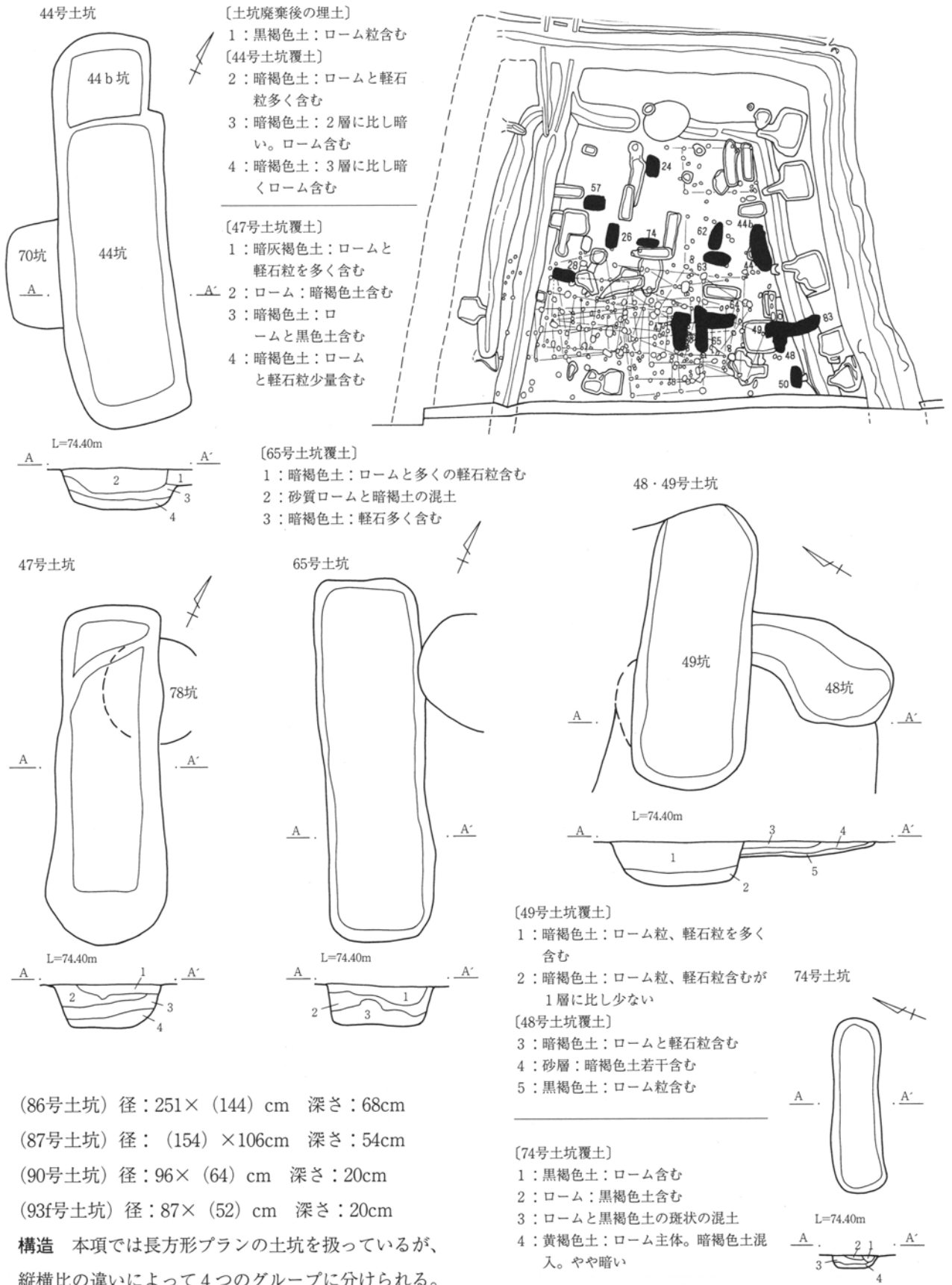
[41号土坑覆土]
1：暗褐色土：ロームと軽石粒やや多く含む
2：暗褐色土：ロームと黒色土及び少量の軽石含む
3：暗褐色土：軽石殆ど含まずローム2層に比し多し



- (71b号土坑) 径：(98)×96cm 深さ：43cm
- (72b号土坑) 径：108×(50) cm 深さ：18cm
- (73b号土坑) 径：(77)×68cm 深さ：40cm
- (73c号土坑) 径：(158)×48cm 深さ：60cm
- (74号土坑) 径：190×54cm 深さ：14cm
- (75号土坑) 径：98×(78) cm 深さ：17cm
- (76号土坑) 径：74×50cm 深さ：36cm
- (83号土坑) 径：212×120cm 深さ：34cm
- (84号土坑) 径：104×82cm 深さ：13cm

第220図の2 3号屋敷の土坑群 (その3)

第3章 発見された遺構と遺物 (その2 中世屋敷遺構)



(86号土坑) 径: 251×(144) cm 深さ: 68cm

(87号土坑) 径: (154)×106cm 深さ: 54cm

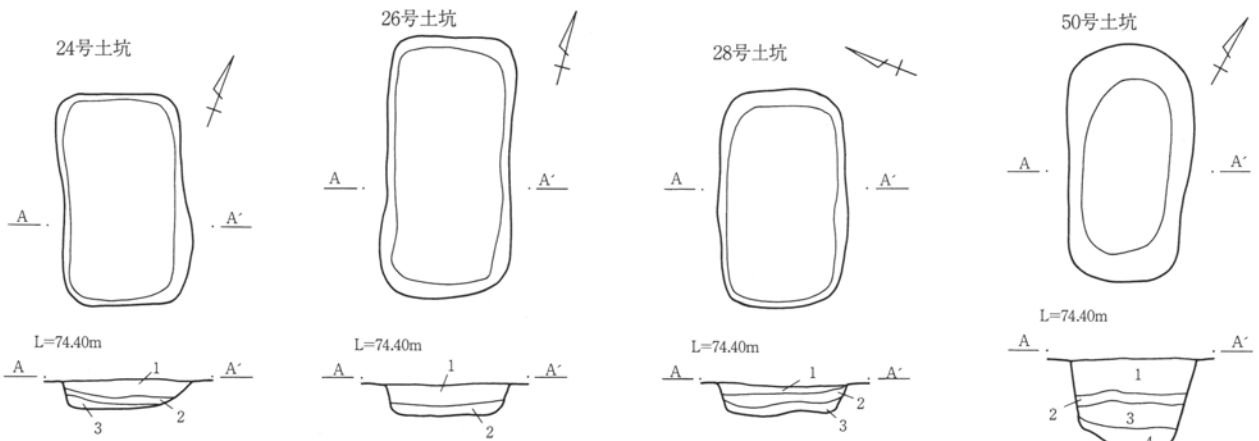
(90号土坑) 径: 96×(64) cm 深さ: 20cm

(93f号土坑) 径: 87×(52) cm 深さ: 20cm

構造 本項では長方形プランの土坑を扱っているが、縦横比の違いによって4つのグループに分けられる。

第1のグループは短冊形のプランを呈するもので34・

第221図の1 3号屋敷の土坑群 (その4)



〔24号土坑覆土〕

- 1：暗褐色土と暗褐色土含むロームの斑状の混土
- 2：暗褐色土：ローム多く含む
- 3：黄褐色ローム：暗褐色土若干混入

〔26号土坑覆土〕

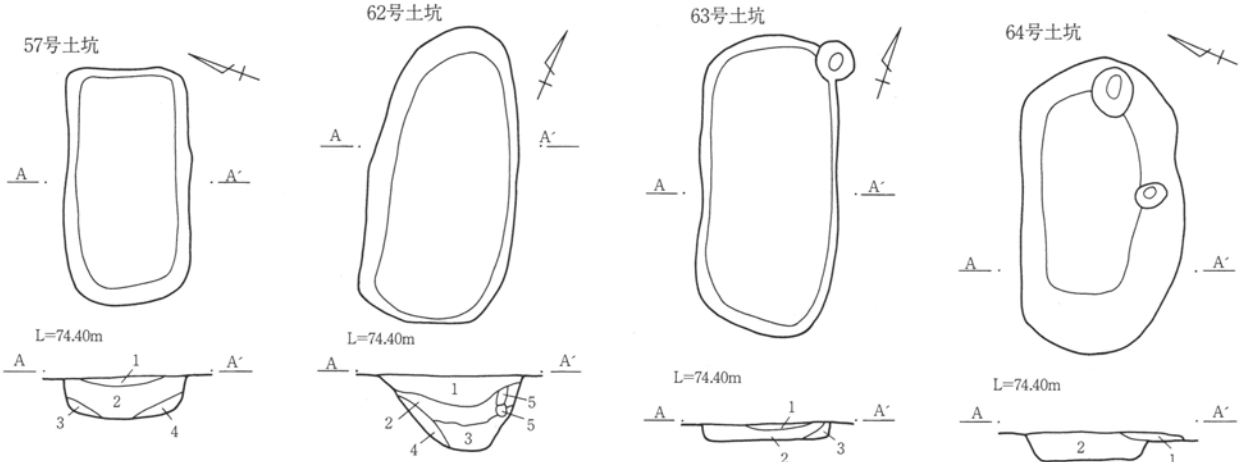
- 1：暗褐色土：As-Bと多くのローム、少量の黒褐色土含む
- 2：暗褐色土：As-B含みザラつく

〔28号土坑覆土〕

- 1：暗褐色土：ロームとAs-B含む
- 2：1層に似るがやや粘質
- 3：1層に似るがやや黒色土っぽい

〔50号土坑覆土〕

- 1：暗褐色土：ローム多量に含む
- 2：黒褐色土：ローム多く含む
- 3：暗黄褐色土：1層に比しローム粒多し
- 4：暗黄褐色ローム：暗褐色土、黒褐色土若干含む



〔57号土坑覆土〕

- 1：暗褐色土：ロームと軽石含む
- 2：暗褐色土：ロームと少量の軽石含む
- 3：暗褐色土：ローム多く含む
- 4：暗褐色土：ローム粒僅かに含む

〔62号土坑覆土〕

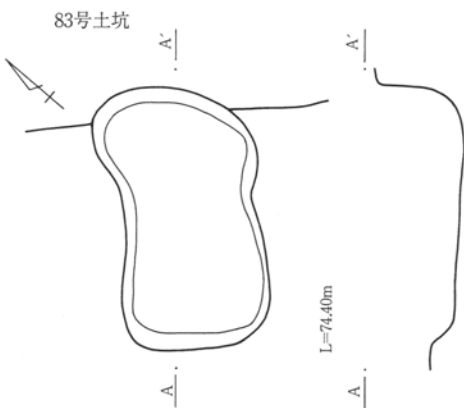
- 1：黒褐色土：細粒
- 2：黒褐色土：細粒で1層より粘質
- 3：黒褐色土：細粒で2層より粘質
- 4：黒褐色粘質土：ローム含む
- 5：ロームブロック

〔63号土坑覆土〕

- 1：暗褐色土：軽石・ローム粒含む
- 2：暗褐色土：軽石粒、ローム粒多く含む
- 3：暗褐色土：ローム粒含む。やや粘質

〔64号土坑覆土〕

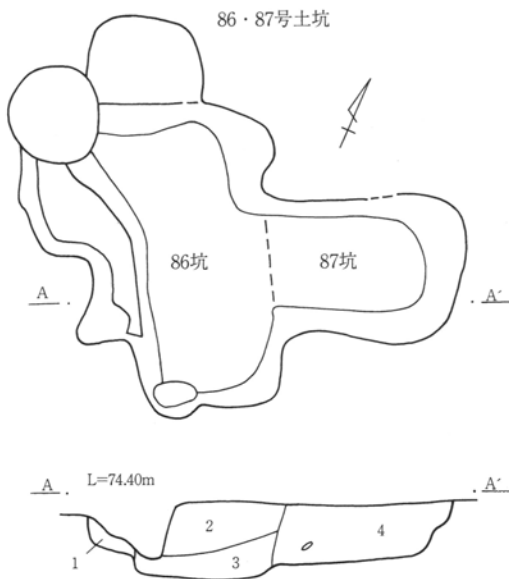
- 1：暗灰褐色土：軽石含む
- 2：暗黄褐色土：ローム多く含む



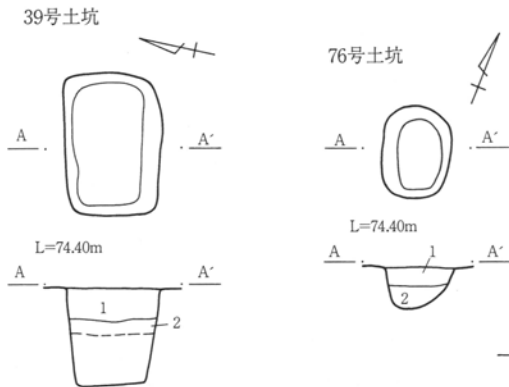
第221図の2 3号屋敷の土坑群 (その5)

51号土坑が該当する。第2グループは縦横比が3：1前後を測るもので、20・23・25・36～38・40・44・47・49・65・73c・74号土坑が該当し、48号土坑もこれに含まれるものと判断される。第3のグループは縦横比が2：1前後を測るもので、24・26・28・57・62・63・64・83・86号土坑が該当し、55・87号土坑もこれに含まれるものと判断している。そして第4のグループは縦横比が3：2前後のもので、27・29・39・56・59・60・69・76・84号土坑が該当する。

第3章 発見された遺構と遺物 (その2 中世屋敷遺構)



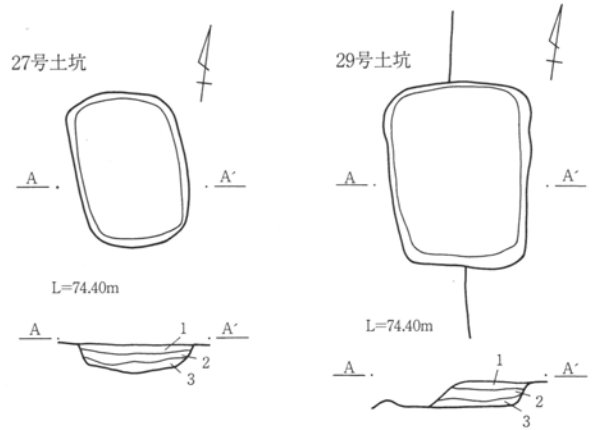
- [86号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: ローム含む
 2: 暗褐色土: ロームと黒褐色土多く含む
 3: 暗褐色土: ロームと黒褐色土少量含む
- [87号土坑覆土]
 4: 暗褐色土: ロームと黒褐色土含む



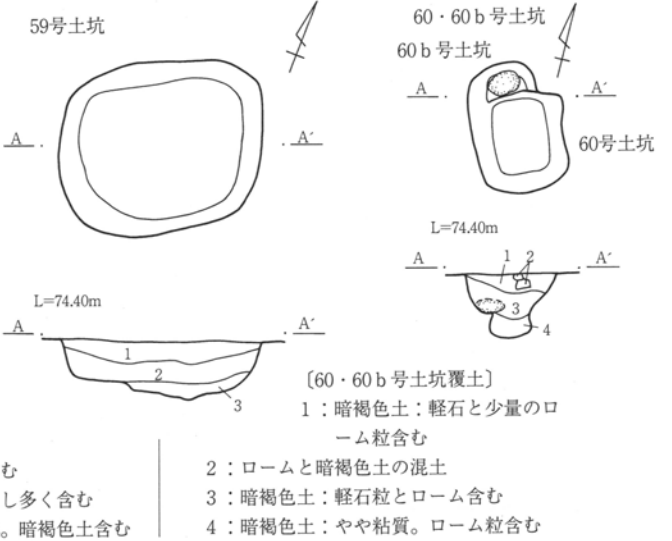
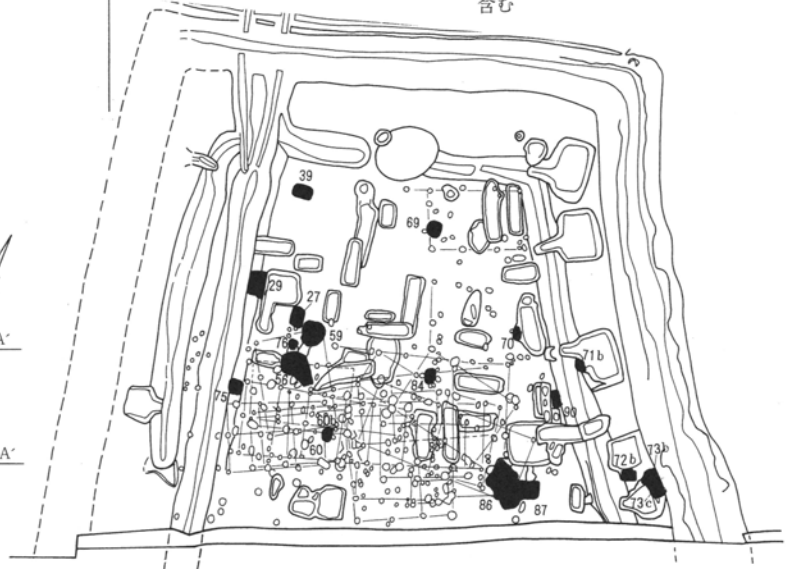
- [39号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: 多くのロームと若干の軽石含む
 2: 暗褐色土: ローム多く含む
- [76号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: ローム、黒褐色土含む
 2: 黒褐色土: ローム含む



- [56号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: ローム・黒褐色土含み、少量の軽石粒含む
 2: 暗褐色土: 1層と同じだがローム多く明るい
 3: 暗褐色土: 2層に比し黒っぽい。ローム粒と黒褐色土含む
- [59号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: 軽石多く含みザラつく。ロームを少量含む
 2: 暗褐色土: ローム1層に比し多く含む
 3: 暗褐色土: ローム層土主体。暗褐色土含む

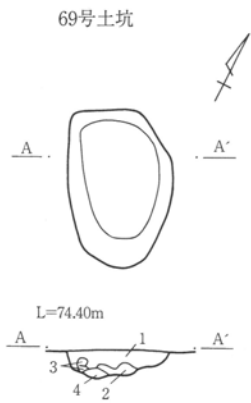


- [27号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: ローム含む
 2: 暗褐色土: ローム少量含む
 3: 黒褐色土: やや粘質。ローム粒含む
- [29号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: As-B多く含む
 2: 暗褐色土: ローム、黒褐色土、As-B含む
 3: 暗褐色土: ローム、As-B少量含む



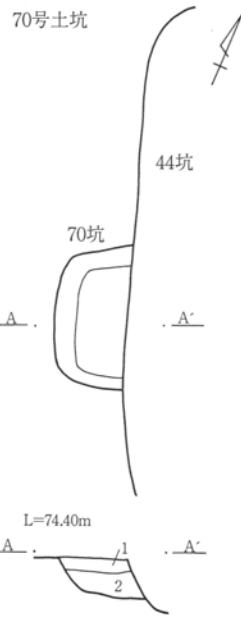
- [60・60b号土坑覆土]
 1: 暗褐色土: 軽石と少量のローム粒含む
 2: ロームと暗褐色土の混土
 3: 暗褐色土: 軽石粒とローム含む
 4: 暗褐色土: やや粘質。ローム粒含む

第222図の1 3号屋敷の土坑群 (その6)



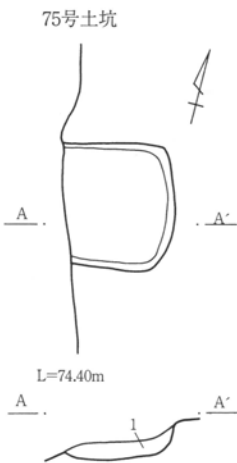
[69号土坑覆土]

- 1: 黒褐色土: ローム粒少量、軽石粒多く含む
- 2: 黒褐色土とロームの混土
- 3: ロームブロック
- 4: 黒褐色土: ローム粒、軽石粒少量含む



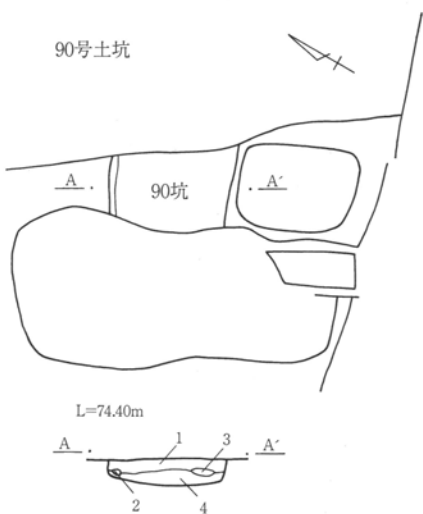
[70号土坑覆土]

- 1: 暗褐色土: ロームと軽石粒含む
- 2: 暗褐色土: ローム多く含む、軽石粒含む



[75号土坑覆土]

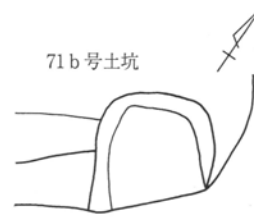
- 1: 暗褐色土: やや粘質で、ロームと軽石粒、黒褐色土を含む



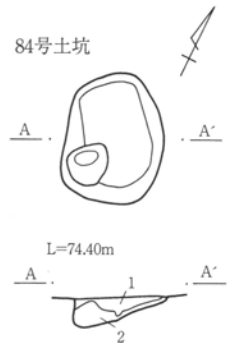
[90号土坑覆土]

- 1: 黒褐色土: ローム含む
- 2: 黒褐色土ブロック
- 3: 黄褐色土: 黒褐色土少量含む
- 4: 黄褐色土: 黒褐色土僅かに混入

第222図の2 3号屋敷の土坑群 (その7)

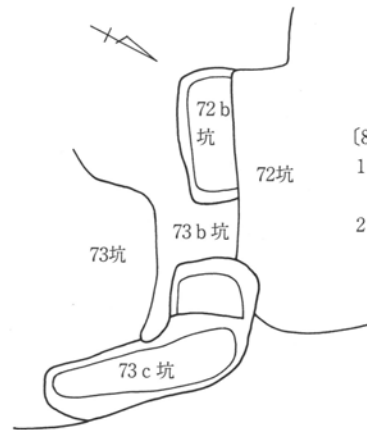


71b号土坑



[84号土坑覆土]

- 1: 暗褐色土: 細粒で粘性有り。軽石混入
- 2: 明黄褐色土: やや粗粒。粘性強



尚、本項に示した土坑はその幅に於いて近似したものが多く、各グループ内の土坑の規模には似たようなものが多かった。こうした中であって第2グループの中の37・74号土坑、第4グループの60・76・84号土坑は小型であった。

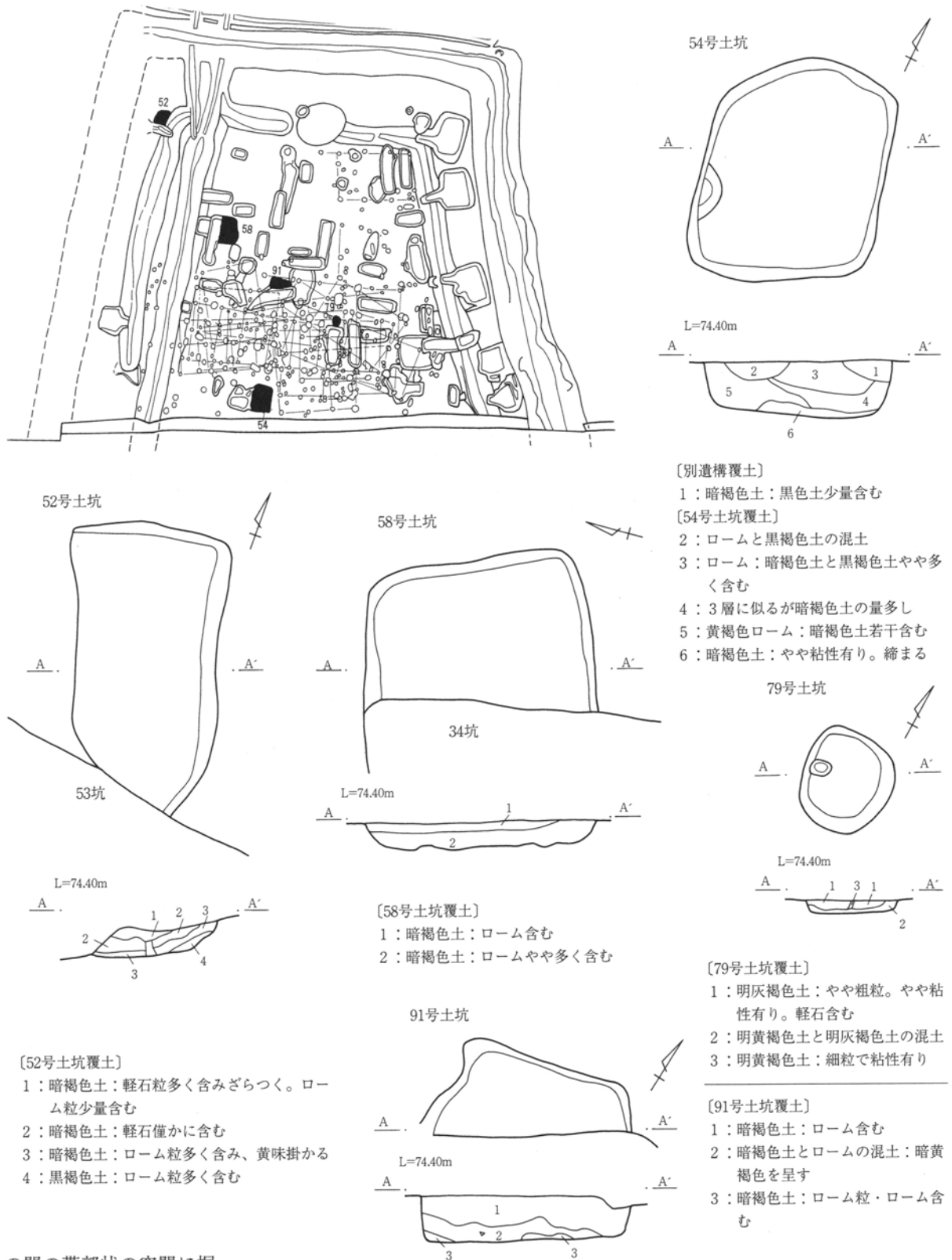
掘削形態は何れも箱形を呈しており、底面は平底を呈するものであった。

(26) 3号屋敷の土坑群 (その3)

(第223図, P L122・123)

概要 本項では3号屋敷に所在する土坑のうち正方形、若しくは隅丸方形様のプランを呈する土坑を扱う。本項で扱う土坑は9-54・58・79号土坑、及び重複や削平のためプランが明瞭ではないものの正方形様のプランになるものと想定される9-52・91号土坑を合わせた5基の土坑である。

これらの土坑はやや小型の79号土坑を除き、他の4基の土坑は比較的大型のものが多い。またその掘削位置は郭の西半部、掘立柱建物群の外側寄りに分布するもので、52号土坑は前述の倉庫と認識した土坑群と同様に、内堀(9-22号溝)と外堀(9-6号溝)



の間の帯郭状の空間に掘削されるものであった。

これらの土坑についても掘削意図等を特定することはできなかったのであるが、79号土坑以外の土坑

第223図 3号屋敷の土坑群（その8）

は、その形態と規模が前述の倉庫群と想定した9-42号土坑等一群の土坑群の本体部分のそれに似てい

ることから、42号土坑等と同様に倉庫的な機能を有していたものと想定している。尚、52号土坑はその掘削位置から推して、前述の9-43号土坑同様に内堀（9-22号溝）のコーナー部分に在って、内堀内から出入りするタイプの倉庫であった可能性も考慮される。

遺物 本土坑群の土坑のうち79号土坑からの出土遺物は見られなかった。しかし乍ら出土量こそ多くなかったが、52・58号土坑からは古墳時代前期と平安時代を中心とする時期の土師器、或いは須恵器片が、54・91号土坑からは平安時代頃の土師器、須恵器片と共に、54号土坑からは現代の陶器甕片、91号土坑からは軟質陶器甕片の出土も見られた。尚、54号土坑から出土した現代陶器甕片は54号土坑の覆土の状態等に鑑みて同土坑に伴うものではなく、流れ込みによるものと判断される。

時期 本項に述べている正方形様プランを5基の土坑も3号屋敷に含まれるものとして報告しているが、これらは何れも近世以前の所産であることは確認されるものの、91号土坑が概ね室町時代以降の所産である可能性を持つだけで、多くは平安時代以降の所産と認識される程度のもので、全ての土坑について時期の特定には至らなかった。

規模 (52号土坑) 径：284×144cm 深さ：57cm

(54号土坑) 径：214×178cm 深さ：58cm

(58号土坑) 径：226×142cm 深さ：31cm

(79号土坑) 径：104×94cm 深さ：21cm

(91号土坑) 径：202×46cm 深さ：46cm

構造 上述のように本項で扱う土坑のうち79号土坑は小型であるが、他の52・54・58・91号土坑は大型のものであった。プランは小型の79号土坑は隅丸方形を呈しているが、全体を詳らかにすることのできなかった58・91号土坑を含め、大型の土坑はやや隅部が丸みを持ち或いは縁部が膨らむものが見られたものの、全体としては正方形に近い形状を呈するものであった。

掘削形態は箱状を呈するもので、底面の形態は平底であった。

(27) 3号屋敷の土坑群（その4）

(第224図、P L124～126・135)

概要 本項では3号屋敷所在土坑のうち円形或いは楕円形のプランを呈する土坑群について扱う。該当する土坑は9-61・67・68・77・78・80・81・81b・82・93a・93b・93c・93d・93e号土坑の10基の土坑であり、これらは調査区に於ける郭の南西部と、同じく北東部から内堀（9-22号溝）と外堀（9-6号溝）の間の帯郭状の区域の北東部にかけて分布するものであった。

尚、このうち当初は93号土坑という一括の遺構として調査していた93a・93b・93c・93d・93e号土坑の5基の土坑は、先に述べた9-93f号土坑と併せてまとめて重複するものであった。この6基の土坑は93c号土坑が93d号土坑を切り、93a号土坑が93f・93b号土坑を切るようである。しかし乍ら覆土の断面観察に於いても93b・93c・93f号土坑の新旧を識別することはできず、他についても新旧を特定することはできなかった。

また形態的に67・82号土坑は柱穴である可能性を有するものの、何れの土坑についても掘削目的等を特定することはできなかった。

遺物 これらの土坑のうち61・80・81・81b・93a～93e号土坑からの出土遺物を見ることはできなかった。また他の土坑からの出土遺物も量的には僅かなものであったが、78号土坑からは古墳時代前期の土師器片、68・77・78・82号土坑からは平安時代頃の土師器、須恵器片の出土が見られた。尚、67号土坑からは時期不特定の磨石（67土坑-1）の出土が見られた。

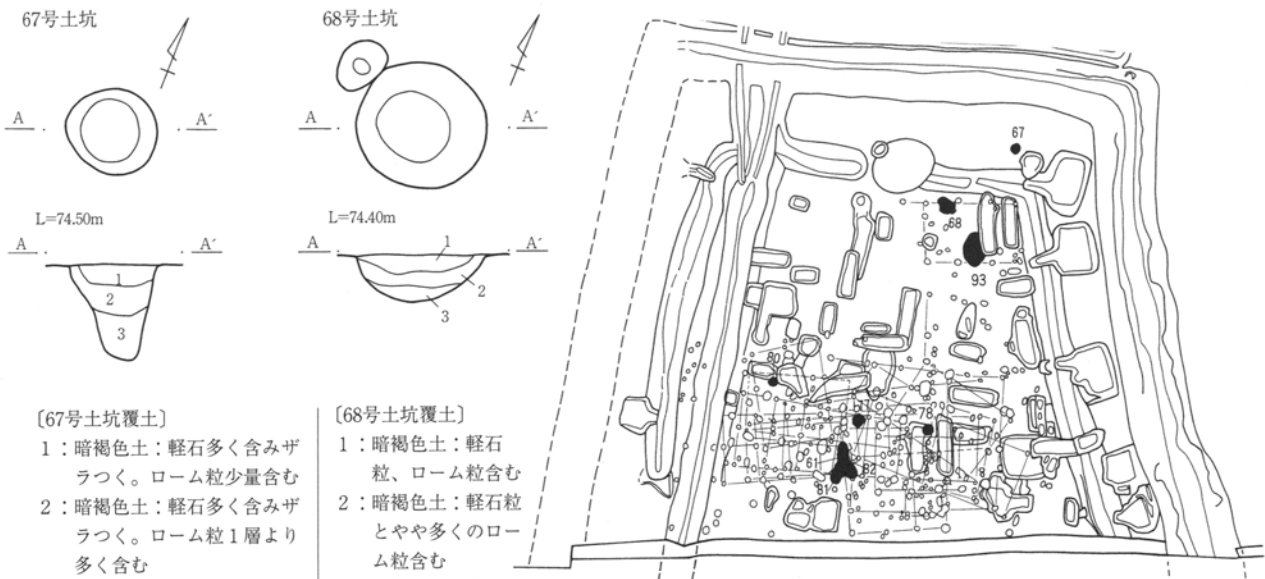
時期 本項に述べた各土坑は3号屋敷に伴うものと判断して報告しているが、各土坑共に近世以前の所産であることは確認でき、68・77・78・82号土坑が平安時代以降と認識できるだけで、何れの土坑についても細かい時期の特定には至らなかった。

規模 (61号土坑) 径：164×102cm 深さ：44cm

(67号土坑) 径：70×68cm 深さ：72cm

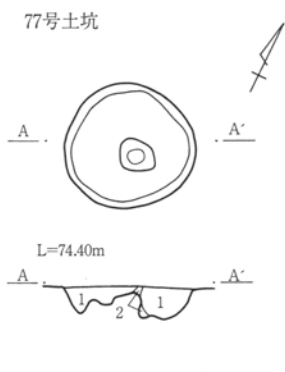
(68号土坑) 径：100×96cm 深さ：38cm

第3章 発見された遺構と遺物 (その2 中世屋敷遺構)

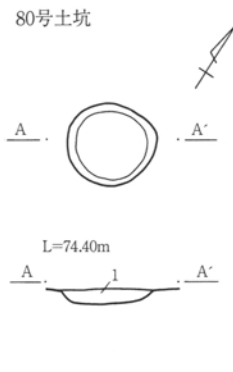


〔67号土坑覆土〕
 1：暗褐色土：軽石多く含みザラつく。ローム粒少量含む
 2：暗褐色土：軽石多く含みザラつく。ローム粒1層より多く含む
 3：暗褐色土：軽石多く含みザラつく。ローム粒やや多く含み明るい

〔68号土坑覆土〕
 1：暗褐色土：軽石粒、ローム粒含む
 2：暗褐色土：軽石粒とやや多くのローム粒含む
 3：暗褐色土：多くのロームと少量の軽石含む

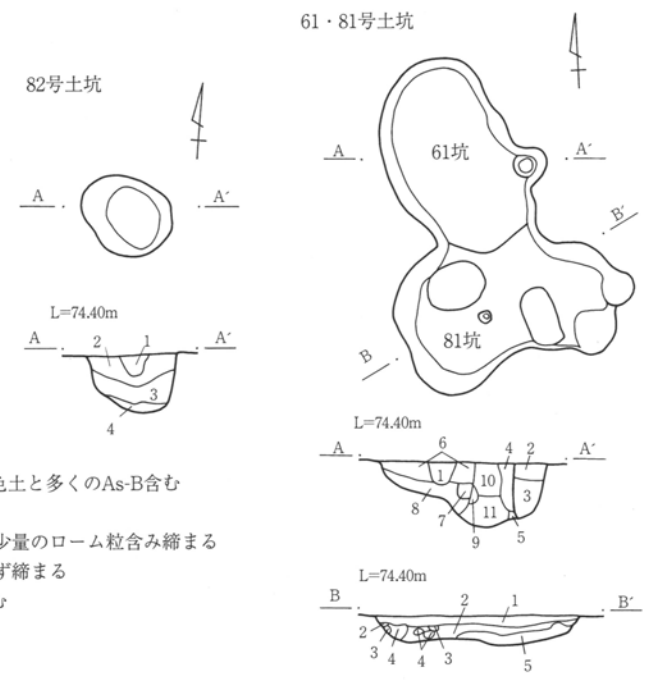


〔77号土坑覆土〕
 1：暗褐色土：軽石粒含む
 2：暗褐色土：ローム粒多く含む



〔ピット覆土〕
 1：褐色土：ローム、暗褐色土と多くのAs-B含む
 〔82号土坑覆土〕
 2：暗褐色土：若干のAs-Cと少量のローム粒含み締まる
 3：暗褐色土：As-C殆ど含まず締まる
 4：暗褐色土：ローム多く含む

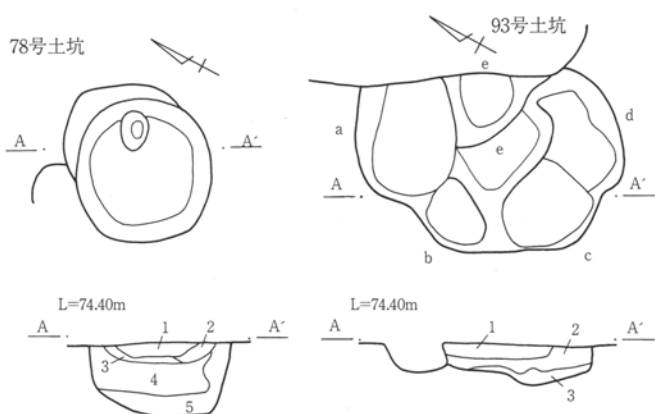
〔80号土坑覆土〕
 1：暗褐色土：As-Cとローム含む



〔81号土坑覆土〕
 1：暗褐色土：軽石多く含みザラつく
 2：暗褐色土：灰色掛かり軽石含む。柱痕覆土
 3：暗褐色土：3層土にローム含む。柱痕覆土
 4：ロームと暗褐色土の混土
 5：ロームブロック
 〔61号土坑覆土〕
 6：黒褐色土：やや粘質。軽石粒、ローム含む
 7：黒褐色粘質土：ローム含む
 8：暗褐色土：やや粘質。ローム粒やや多く含む
 9：ロームと暗褐色土の混土
 10：暗褐色土：ローム粒と黒褐色土含む
 11：黒褐色粘質土：締まる

- (77号土坑) 径：108×98cm 深さ：44cm
- (78号土坑) 径：124×120cm 深さ：53cm
- (80号土坑) 径：68×60cm 深さ：9cm
- (81号土坑) 径：118×(63)cm 深さ：19cm
- (81b号土坑) 径：(89)×85cm 深さ：18cm
- (82号土坑) 径：68×58cm 深さ：53cm
- (93a号土坑) 径：(96)×(81)cm 深さ：25cm
- (93b号土坑) 径：(67)×(63)cm 深さ：29cm
- (93c号土坑) 径：(70)×(65)cm 深さ：36cm
- (93d号土坑) 径：101×(46)cm 深さ：31cm
- (93e号土坑) 径：(72)×(64)cm 深さ：46cm

第224図の1 3号屋敷の土坑群 (その9)



[78号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：軽石粒含む
- 2：暗褐色土：ロームと黒色土多く含む
- 3：暗褐色土：ローム少量、黒色土やや多く含む
- 4：暗褐色土：ローム含む黄味掛かる
- 5：暗褐色土：軽石粒少量含む

[93号土坑覆土]

- 1：暗褐色土：As-Cとローム粒少量含む
- 2：暗褐色土：黒褐色土、軽石粒、ローム粒含む
- 3：黒褐色土：軽石粒、ローム粒僅かに含む

第224図の2 3号屋敷の土坑群（その10）

構造 本項で扱った土坑は相対的に大中小があり、67・80・82号土坑は小型、61号土坑は大型、他の土

坑は中型に分類できる。61・81・82・93a～93e号土坑のプランは楕円形を呈し、67・68・77・78・80・81b号土坑のプランは円形を呈するものであった。

尚、掘削形態は67・82号土坑が柱穴状を呈する他は箱状のものが多く、掘削底面は67・68・82号土坑は丸底状、他の土坑は平底を呈するものであった。

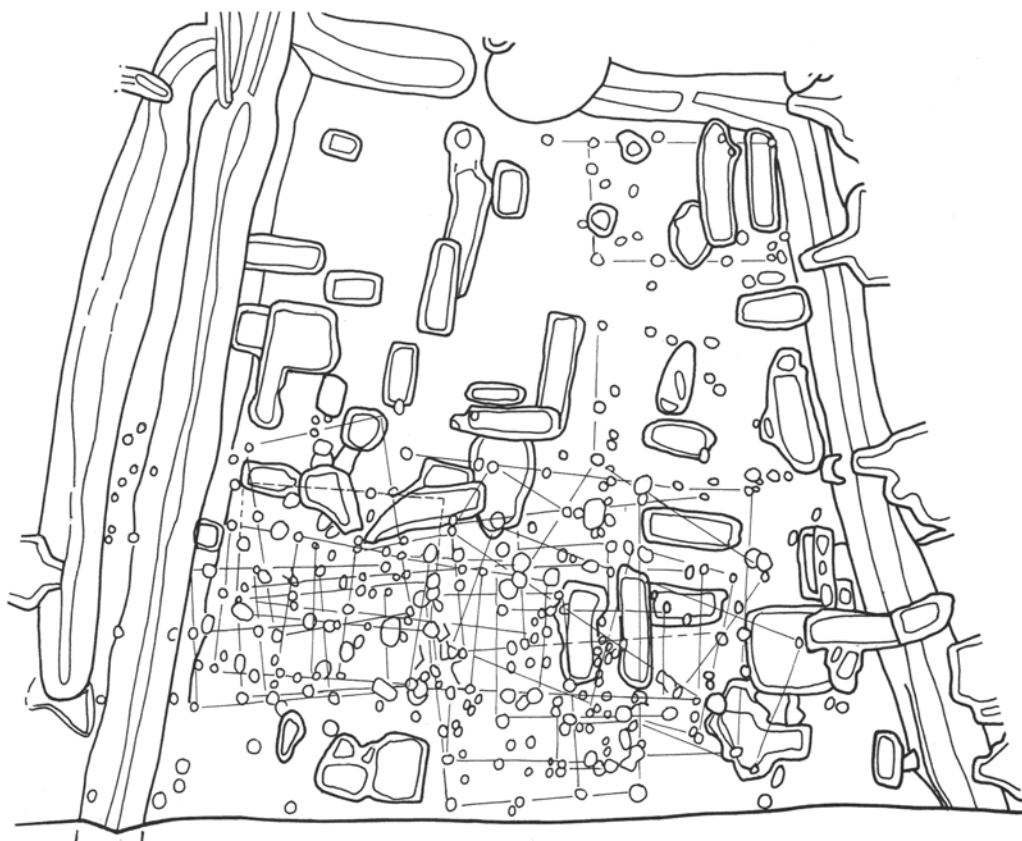
(28) 3号屋敷のピット群

(第225～227図、P L127・128)

概要 3号屋敷に於いては上述の土坑群に重なって、前述の14棟の掘立柱建物や2列の柱穴群の柱穴の他にも多数のピットが確認された。本項では掘立柱建物や柱穴列に取上げなかった、3P-1～176・128b号ピットの177基のピットについて、以下述べるのであるが、これらのピットの他にも別遺構の断面に確認されたもの、或いは本ピット内に掘削された可能性を持つ等、更なるピットの存在も窺われる。

さて、本項に取上げたピットのうち7基のピットは、前述の掘立柱建物に含まれる16基と併せて、調

査時点で遺構（ピット）番号が付され、出土遺物も該当する遺構番号で取上げられ注記も施されているのであるが、最終的にこれを大きく上回る数のピットが確認され、且つピット番号を持つピットも複数のピットに分割されるものがあった。加えて前述のように掘立柱建物の抽出を新たに行ったことから、混乱を避けるため3号屋敷を現す「3P-」を附した新たなピット番号



第225図 3号屋敷のピット群（全体図）

を付した。本項ではこの新たな遺構番号によって報告していることを記しておく。

さて、これらのピットは郭内に広くその分布が確認されているのであるが、郭北西部には分布が見られない区域があり、内堀（9-22号溝と）と外堀（9-6号溝）の間の帯郭状の区域にも分布は見られなかった。また、前述の掘立柱建物群の分布域に重なるように、調査区に於ける郭中南部にやや分布が濃い傾向が見られた。

各ピットの掘削意図は特定できなかったが、小型のものは柱穴であったものと思慮され、より小型のものは杭の打設痕であったものと思慮される。特に下位で柱痕のみが掘削されていると判断される掘削の不足しているらしい9・12・89・98・101・171号ピットは柱穴と断定される。軸方向が斜めに入る一部のピットは樹木の根の痕跡である可能性も有するものである。また、大型のものは土坑として別の機能があったものと思慮される。

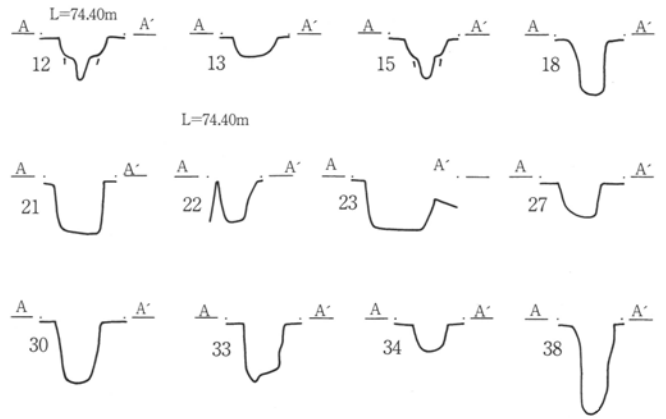


第226図の1 3号屋敷のピット群（その1）（S=1/80）

遺物 確認できた範囲では、ピット群の出土遺物としては71・73・74・75・127・162・175号ピットから平安時代頃所産の僅かな土師器・須恵器片の出土が見られ、また75号ピットから古墳時代前期の僅かな量の土師器片の出土が見られたに過ぎず、多くのピットからの出土遺物は認められなかった。

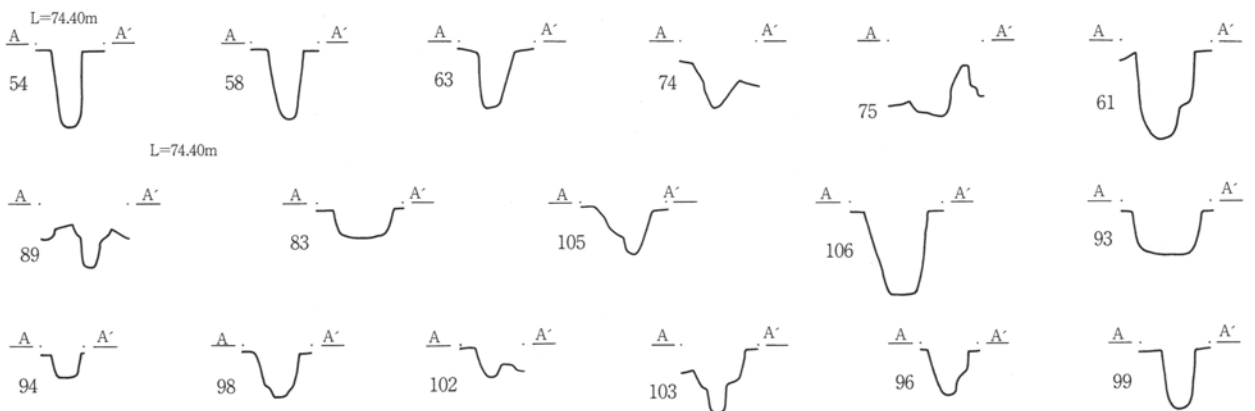
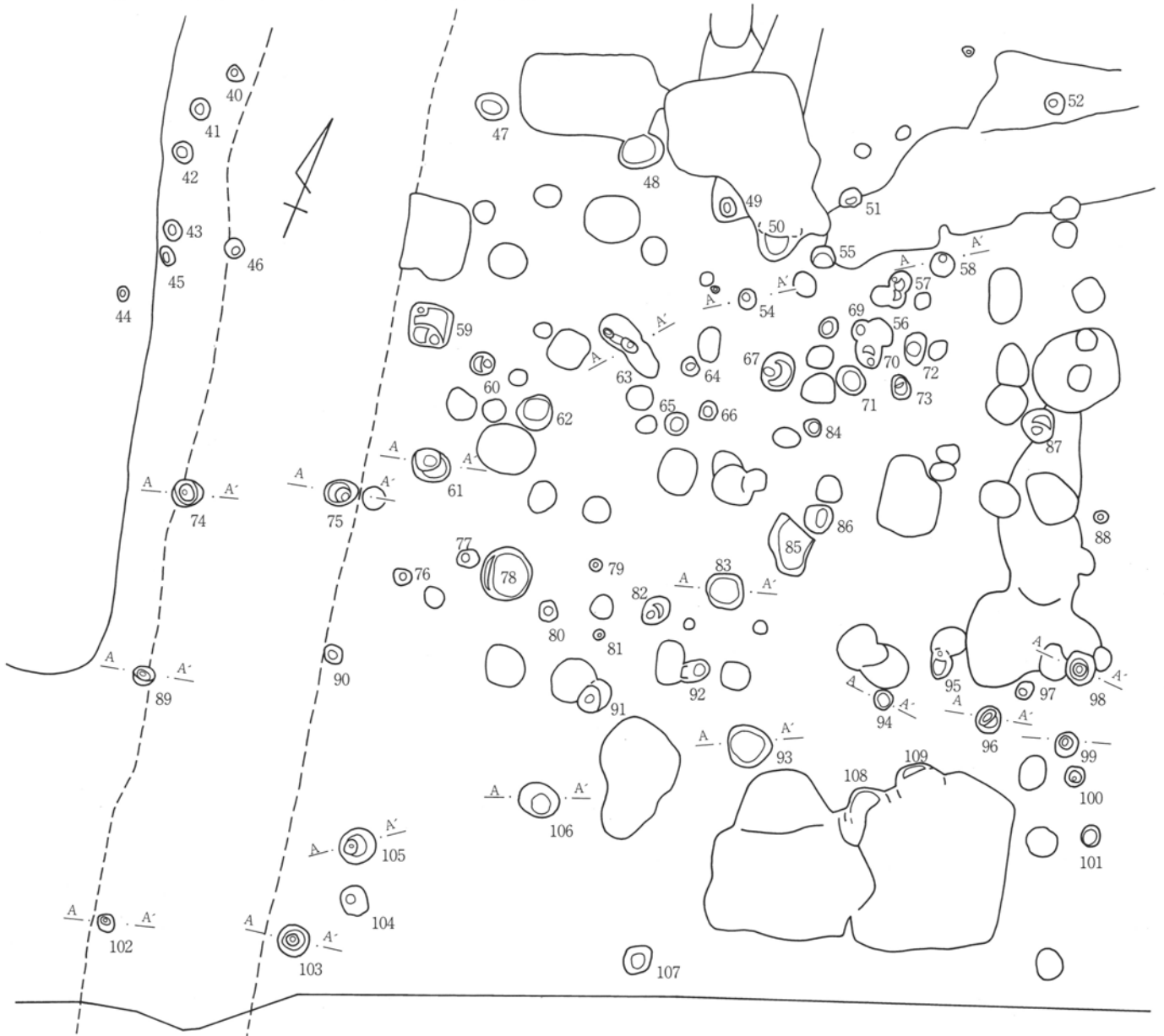
時期 これらのピットは掘削位置等から推して3号屋敷に伴うものと判断しているが、個々のピットについて時期を特定することはできなかった。

規模 (262頁、第1表による)



第226図の2 3号屋敷のピット群(その1) (S=1/80)

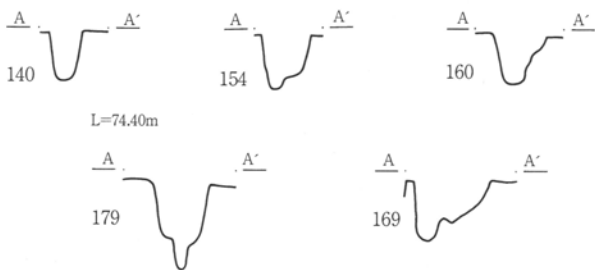
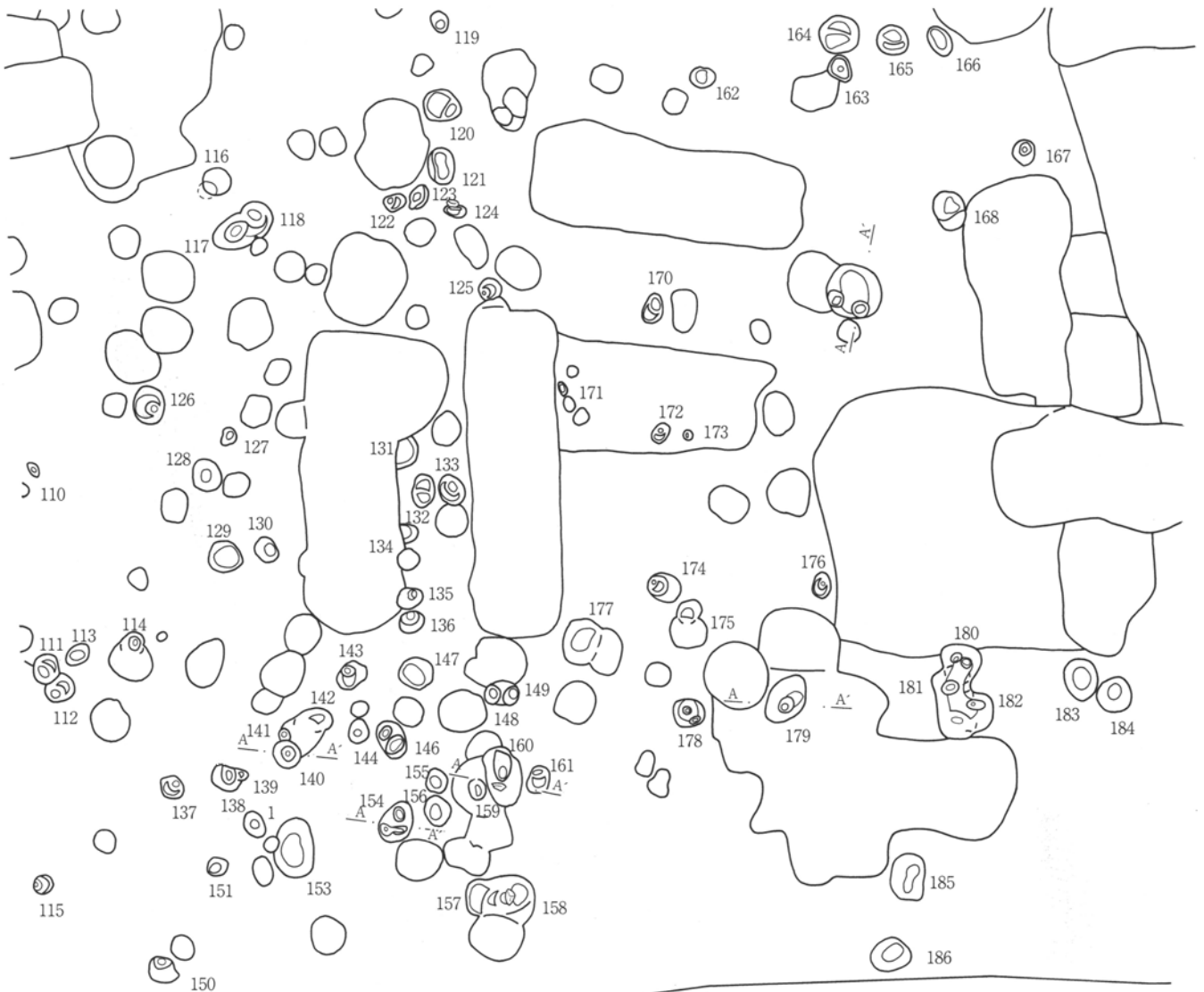
第3章 発見された遺構と遺物 (その2 中世屋敷遺構)



第227図の1 3号屋敷のピット群 (その2) (S=1/80)

構造 これらのピットには相対的に大小が見られたが、その規模は径に於いては8~82cmと幅があっ

た。径の平均は32.57cmであったが、標準偏差は11.59とやはりやや幅があった。一方、確認面から



第227図の2 3号屋敷のピット群(その2)(S=1/80)

の深さは8~82cmとこれも差が大きかったのであるが、平均28.56cm(標準偏差13.65)であった。尚、この規模は本遺跡3区の中世屋敷遺構の柱穴群と同様のものではあった。

プランは隅丸方形を呈するものが59基、楕円形

状を呈するものが57基、円形状を呈するものが41基と多く、重複等でその形状が明瞭ではないものの、この3者に含まれると判断されるものはそれぞれ2基、3基、1基あった。その他の形態を呈するものは14基であり、方形を呈するものが10基、不整形のものが2基、長円形を呈するものと隅丸三角形を呈するものが各1基であった。

掘削形態は柱穴状のものが多く、全体に丸底気味のものが多かった。また16号ピットの底面には塑性変形の痕跡が見られた。この他にも塑性変化と疑われるものも幾つか見られたが、記録が充分ではなく、それを確認することはできなかった。

第3章 発見された遺構と遺物（その2 中世屋敷遺構）

No.	径 (cm)	深さ (cm)	平面形	No.	径 (cm)	深さ (cm)	平面形	No.	径 (cm)	深さ (cm)	平面形	No.	径 (cm)	深さ (cm)	平面形			
1	30 × 28	31	円形	46	24	21	40	隅丸方形	91	40	38	36	隅丸方形	135	31	25	26	円形
2	30 × 28	26	隅丸方形	47	(50)	32	8	隅丸方形	92	34	32	27	円形	136	40	34	15	楕円形
3	34 × 32	37	隅丸方形	48	28	24	23	楕円形	93	34	32	28	隅丸方形	137	28	24	19	楕円形
4	24 × 22	18	隅丸方形	49	28	26	40	円形	94	26	24	32	楕円形	138	47	37	36	楕円形
5	22 × 20	29	隅丸方形	50	9	8	—	円形	95	19	(13)	35	円形	139	26	22	23	隅丸方形
6	12 × 10	22	楕円形	51	25	24	63	円形	96	31	28	48	円形	140	32	30	9	楕円形
7	(45) × 36	13	長方形	52	32	28	39	隅丸方形	97	26	22	25	円形	141	40	(37)	21	隅丸方形
8	28 × 28	54	隅丸方形	53	(22)	(22)	—	隅丸方形	98	28	22	18	楕円形	142	47	42	(75)	楕円形
9	38 × 33	36	楕円形	54	25	(22)	28	円形	99	24	22	34		143	42	70	45	楕円形
10	34 × 32	21	円形	55	30	30	53	隅丸方形	100	23	21	22	楕円形	144	32	26	10	方形
11	41 × (33)	20	長方形	56	52	52	39	方形	101	56	52	41	円形	145	28	22	9	円形
12	34 × 30	32	隅丸方形	57	32	30	23	円形	102	38	34	32	方形	146	28	26	19	隅丸方形
13	48 × 44	19	隅丸方形	58	46	43	69	隅丸方形	103	46	42	35	円形	147	48	42	19	円形
14	38 × 21	21	楕円形	59	48	44	43	隅丸方形	104	51	44	65	楕円形	148	32	38	13	隅丸方形
15	30 × 30	43	楕円形	60	36	58	52	楕円形	105	40	34	56	方形	149	36	24	19	楕円形
16	32 × 32	28	隅丸方形	61	28	28	19	隅丸方形	106	32	30	54	隅丸方形	150	28	28	22	円形
17	32 × 28	—	隅丸方形	62	24	22	15	楕円形	107	(47)	41	23	楕円形	151	44	36	33	隅丸方形
18	39 × 36	41	隅丸方形	63	50	40	31	楕円形	108	42	(30)	32	隅丸方形	152	65	62	33	円形
19	30 × 35	45	隅丸方形	64	28	22	19	楕円形	109	22	20	8	円形	153	36	24	23	楕円形
20	55 × 34	39	長円形	65	24	24	27	円形	110	44	38	13	隅丸方形	154	16	12	—	隅丸方形
21	36 × 28	26	楕円形	66	36	32	16	隅丸方形	111	43	30	7	楕円形	155	16	10	—	楕円形
22	30 × 28	15	円形	67	38	29	—	楕円形	112	24	22	17	楕円形	156	24	18	33	隅丸方形
23	44 × 42	16	円形	68	36	32	16	楕円形	113	32	21	26	不整形	157	12	12	23	円形
24	34 × 32	25	隅丸方形	69	39	35	35	楕円形	114	25	16	15	楕円形	158	43	32	44	隅丸方形
25	36 × 30	16	隅丸方形	70	41	32	29	楕円形	115	24	24	(9)	円形	159	27	(20)	13	楕円形
26	24 × 22	23	楕円形	71	24	24	43	円形	116	32	28	21	円形	160	28	22	—	楕円形
27	37 × 37	40	円形	72	28	24	32	楕円形	117	38	36	26	隅丸方形	161	52	41	69	楕円形
28	34 × 28	—	隅丸方形	73	38	32	—	楕円形	118	22	20	9	隅丸方形	162	36	34	—	隅丸方形
29	46 × 44	15	円形	74	34	34	25	円形	119	36	34	26	方形	163	43	62	68	楕円形
30	34 × 32	50	円形	75	36	32	—	楕円形	120	40	36	12	楕円形	164	46	(39)	26	隅丸方形
31	24 × 28	20	楕円形	76	23	23	18	隅丸方形	121	28	28	16	円形	165	82	43	21	隅丸方形
32	24 × 18	11	楕円形	77	56	48	7	不整形	122	38	26	—	楕円形	166	42	(25)	32	円形か
33	34 × 30	11	隅丸方形	78	3	34	18	隅丸方形	123	(29)	(32)	3	楕円形か	167	44	40	18	楕円形
34	32 × 28	12	楕円形	79	42	42	40	隅丸三角形	124	32	30	—	隅丸方形	168	42	40	38	円形
35	31 × 32	28	隅丸方形	80	25	24	—	円形	125	30	24	—		169	54	40	44	隅丸方形
36	32 × 28	18	円形	81	28	28	38	正方形	126	32	22	—		170	42	40	36	隅丸方形
37	29 × 18	28	隅丸方形	82	68	58	63	水滴形	127	28	28	19	隅丸方形	171	36	28	60	隅丸方形
38	25 × 26	29	円形	83	29	25	34	楕円形	128	36	28	31	方形	172	24	22	33	隅丸方形
39	28 × 24	22	楕円形	84	44	(32)	48	隅丸方形	128b	(16)	12	15	円形	173	(57)	(20)	—	楕円形か
40	24 × 20	22	隅丸方形	85	(36)	25	38	楕円形	129	35	33	38	楕円形	174	(41)	(35)	22	隅丸方形か
41	20 × 14	33	楕円形	86	75	52	34	隅丸方形	130	38	34	34	隅丸方形	175	64	64	40	円形
42	26 × 18	20	楕円形	87	23	23	18	方形	131	14	15	22	円形	176	20	18	26	楕円形
43	26 × 26	17	隅丸方形	88	26	(23)	22	楕円形	132	(38)	(23)	25	楕円形か					
44	42 × 30	30	楕円形	89	33	31	36	隅丸方形	133	32	32	26	楕円形					
45	58 × (38)	7	楕円形	90	22	22	34	円形	134	31	(20)	26	円形					

第1表 3号屋敷内ピット群

第4章 中内村前遺跡及び前田遺跡出土遺物

第1節 中内村前遺跡出土遺物

本節では中内村前遺跡出土遺物のうち、出土した区の特定できなかった遺物、及び既刊の報告書（中内村前遺跡(1)及び中内村前遺跡(2)）に掲載すべき遺物で漏れていたものについて述べたいと思う。

これらの遺物のうち前者に属するものは全て1～8区からの出土遺物に限定されており、9区関連遺物については次節に掲載することとする。また後者に属する遺物は1区1面の65・70・72号溝出土遺物、同2面の46・50・55・号土坑出土遺物、同3面の1-3-24・25・35号溝及び103・104・116・126・128号土坑出土遺物と、1区の表採遺物、並びに6

区の305-980グリッドからの出土遺物である。尚、1区の表採遺物としたものの中には西善尺司遺跡に分割した区域（「中内村前遺跡(1)」第1章4節《7頁》参照）に含まれるべき遺物が混在している可能性がある。また6区出土遺物の面については特定できていない。

これらの遺物は区、或いは遺構に拘りなく何れも平安時代所産の土師器・須恵器片を中心とするものであり、一部、古墳時

代前期の土師器片の出土も確認されたが、量的には多くなかった。図示すべき遺物は殆どなく、出土位置不明の石匙(1)と叩き板状の木製品(2)が挙げられるに過ぎない。

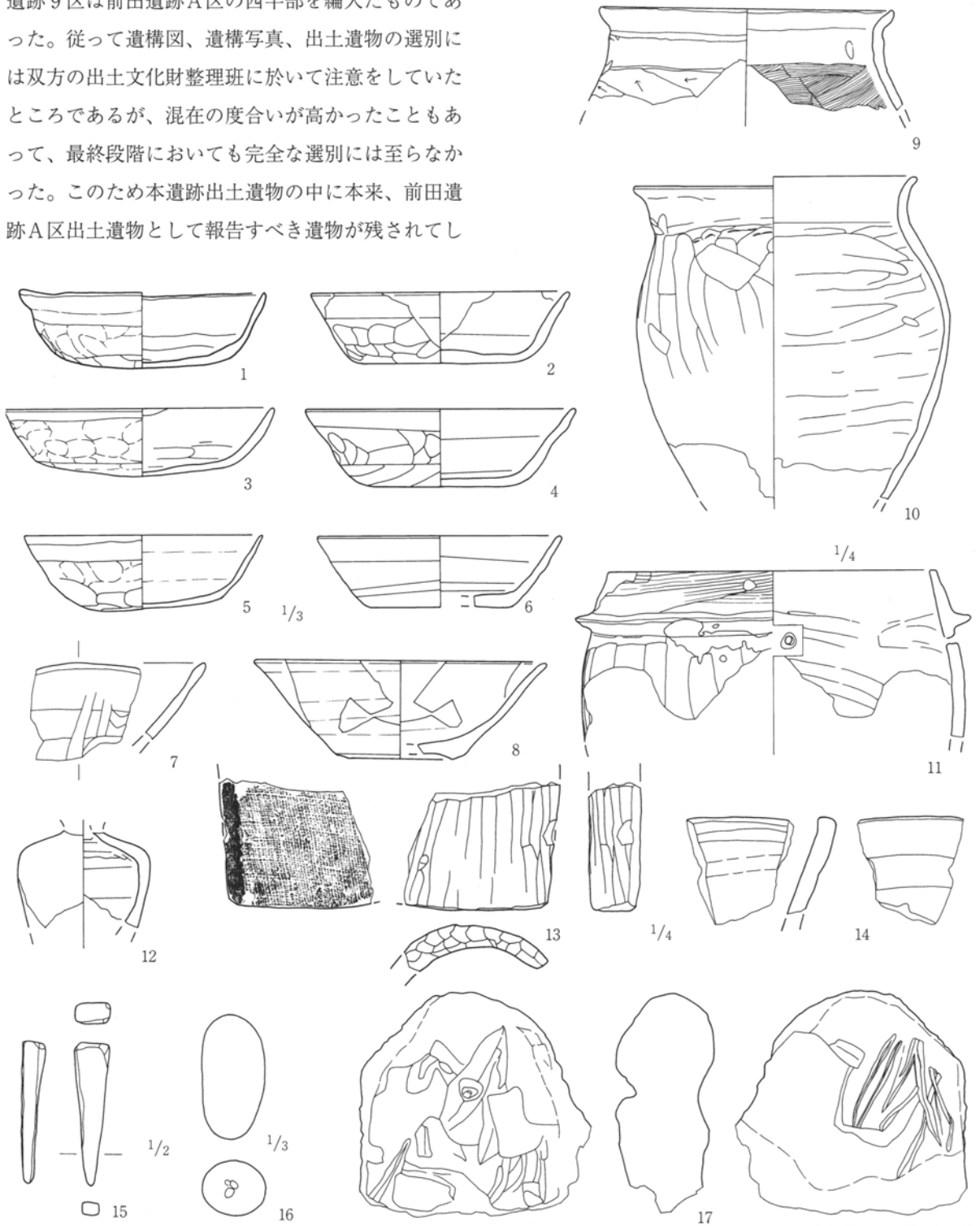


第228図 中内村前遺跡の出土遺物

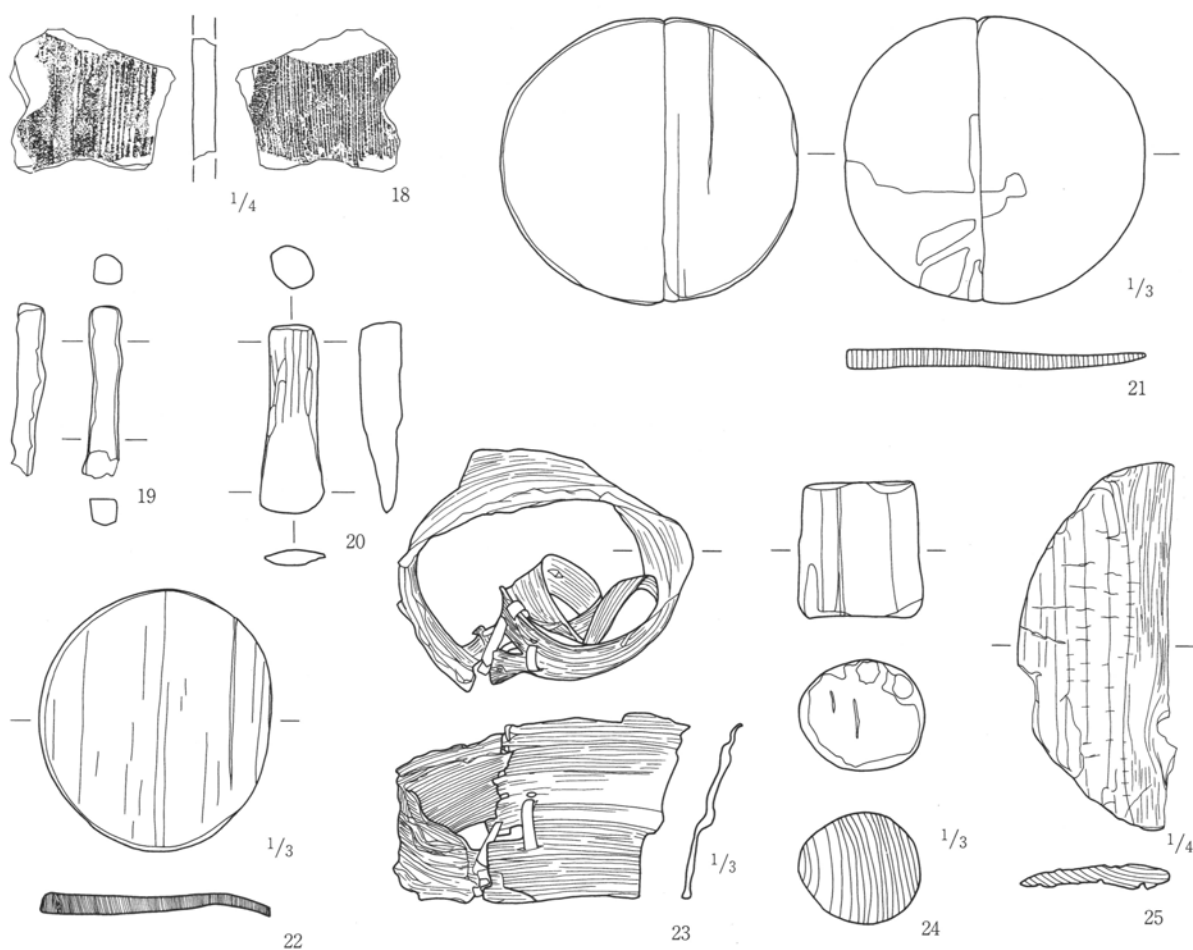
第2節 9区並びに前田遺跡出土遺物

本遺跡報告書第1分冊（「中内村前遺跡(1)」第1章4節《7頁》参照）に記したように、中内村前遺跡9区は前田遺跡A区の西半部を編入したものであった。従って遺構図、遺構写真、出土遺物の選別には双方の出土文化財整理班に於いて注意をしていたところであるが、混在の度合いが高かったこともあって、最終段階においても完全な選別には至らなかった。このため本遺跡出土遺物の中に本来、前田遺跡A区出土遺物として報告すべき遺物が残されてし

まったため、本遺跡9区と前田遺跡A区との選別が不可能なイブと併せて本節に掲載することとした。



第229図 9区並びに前田遺跡出土遺物（その1）



第230図 9区並びに前田遺跡出土遺物（その2）

これらの出土遺物も平安時代所産の土師器・須恵器片等を中心とし、一部、古墳時代前期の遺物等も含まれるものであった。また量的には多くない。

図示すべき遺物には土師器坏(1~5)、甕(9・10)、須恵器坏(6)、碗(7)、高台付碗(8)、小型瓶(12)、羽釜(11)、男瓦(13)、軟質陶器鉢(14)、楔形鉄製品(15)、敲

石(16)、石造物片と思われるもの(17)、円筒埴輪片(18)、角釘と思われる鉄製品(19)、鉄製鑿(20)、曲物の側(23)と底板(21・22・25)、木製棒(24)があった。尚、このうち須恵器碗(7)には判読不能の墨書が見られた。

第5章 科学分析

第1節 科学分析及び鑑定要件

平成14～15年度にかけて、5種類の科学分析を委託、実施した。これらの科学分析の鑑定・分析対象資料並びに鑑定要件は以下の通りである。

① 樹種同定

対象資料 6・8・9区所在遺構出土の木製品16点、及び出土区不明の木製品1点、並びに年代測定を実施する8区東部の8-8号井戸出土木片15点と8-18号住居出土炭化材1点

鑑定要件 出土木製品等の樹種の特定

② 種子同定

資料 7区3号井戸出土種子（一括）

鑑定要件 出土種子の鑑定及び種の同定

③ 年代測定

資料 8-18号住居竈内覆土出土の炭化物及び8-8号井戸出土木片

鑑定要件 年代判定の参考とするための年代測定

分析方法 放射性同位炭素年代測定（AMS法）

④ 花粉分析

資料 6区Hr-FA下水田及びAs-C降下復旧水田土壌

鑑定要件 環境の復元を目途とする花粉分析

⑤ 蛍光X線分析

資料 3号屋敷遺構出土磬。

鑑定要件 科学的な組成分析

分析方法 非破壊的方法（蛍光X線分析）

第2節 中内村前遺跡出土木製品および炭化材の樹種

三村昌史・植田弥生（パレオ・ラボ）

中内村前遺跡出土木材のうち、計33点の樹種同定結果を報告する。対象となるのは6区・8区・9区出土の木製品32点および8区18号住居かまど出土の炭化材1点である。木製品は井戸や溝出土のもので、叩板・椀・曲物・桶杵・器具板材・薄板・角材などの器種が含まれる。ここでは、これらの樹種を明らかにすることで、用材選択の背景にある材質などの樹木特性と器種の製作・使用法との関連性について調査を行った。

1. 試料と方法

同定試料は木製品および炭化材である。

木製品の樹種同定に用いたプレパラートは、あらかじめ群馬県埋蔵文化財調査事業団により作成されていたもののほか、出土木製品から直接採取したものがあがるが、いずれも剃刀を用いて横断面・放射断面・接線断面の3断面の切片をスライスし、ガムクロラル（アラビアゴム粉末・抱水クロラル・グリセリン・蒸留水の混合液）で封入されたものである。これらのプレパラートは光学顕微鏡にて40～400倍で検鏡し、所有の現生標本との対照を基に同定を行った。同定したプレパラートはすべて群馬県埋蔵文化財調査事業団に保管されている。

炭化材は、3方向の断面を手および剃刀を軽くあ

てて面を出し、走査電子顕微鏡で拡大しながら材組織の観察を行い同定した。走査電子顕微鏡用の試料は3方向の断面(横断面・接線断面・放射断面)を5mm角以下の大きさに整え、直径1cmの真鍮製試料台に両面テープで固定し、試料を充分乾燥させた後、金蒸着を施し、走査電子顕微鏡(日本電子(株)製 JSM-T100型)で観察を行った。同定した炭化材の残りの破片は、群馬県埋蔵文化財調査事業団に保管されている。

II. 見出された樹種

樹種同定の結果見出された樹種は12分類群で、針葉樹ではマツ属複維管束亜属・トウヒ属・スギ・ヒノキ・クロベ・アスナロの6分類群、広葉樹ではブナ属・クリ・コナラ属コナラ節・コナラ属クヌギ節・クワ属・ヤマハゼ類の6分類群であった(表1)。

同定根拠としたこれら樹種の材組織の特徴、および分布・材質等は以下の通りである。なお、8区8号井戸出土の木材片は試料が元々乾燥状態にあり、木材組織の乾燥収縮により広葉樹であることまでしか同定し得なかったものが4点あった。

1. マツ属複維管束亜属 *Pinus subgen. Diploxylon* (マツ科) 写真P L1a~1c

仮道管と放射柔組織、放射仮道管、および水平・垂直両樹脂道を取り囲む薄壁のエピセリウム細胞からなる針葉樹材。放射仮道管の水平壁は内腔側に向かって鋸歯状の突起を有する。分野壁孔は大型の窓状。

いわゆるニヨウマツ類の材で、アカマツかクロマツの材であることを示す。共に高木になる常緑針葉樹で、土壌の薄い立地に生育する。材質は重硬で割裂は困難、やにが多い。

2. トウヒ属 *Picea* (マツ科) 写真P L2a~2c

仮道管と放射柔組織、放射仮道管、および水平・

第2表 中内村前遺跡の樹種同定結果

No.	区	面	出土遺構	遺物名称	試料番号	樹種	木取り/備考
1	6区	1面	1号井戸	器具板材	34	コナラ節	
2	9区	1面	4号溝	椀	54	ブナ属	
3	9区	1面	9号井戸	曲物底板	55-1	クロベ	
4	9区	1面	9号井戸	曲物底板	55-2	トウヒ属	
5	9区	1面	9号井戸	曲物底板	55-3	トウヒ属	
6	9区	1面	9号井戸	桶枠	55-4	アスナロ	
7	9区	1面	9号井戸	角材	55-5	アスナロ	
8	9区	1面	4号溝	角材	56-1	クロベ	
9	9区	1面	4号溝	曲物底板	56-2	ヤマハゼ類	
10	9区			丸棒材	58	スギ	芯持材削出
11	9区	1面	4号溝	器具板材	59	複維管束亜属	分割材削出
12	9区			曲物底板	63-1	クロベ	板目
13	9区			曲物底板	63-2	アスナロ	柃目
14	9区			曲物底板	64	針葉樹	柃目
15	9区	1面	32号井戸	曲物底板	69	ヒノキ	
16			不明	叩き板	49	クヌギ節	柃目
17	8区		1号井戸	薄板		ヒノキ	板目
18	8区		8号井戸	木材片	No.1	クワ属	乾燥
19	8区		8号井戸	木材片	No.2	クリ	乾燥
20	8区		8号井戸	木材片	No.3	クリ	乾燥
21	8区		8号井戸	木材片	No.4	クリ	乾燥
22	8区		8号井戸	木材片	No.5	クリ	乾燥
23	8区		8号井戸	木材片	No.6	クワ属	乾燥
24	8区		8号井戸	木材片	No.7	クワ属	乾燥
25	8区		8号井戸	木材片	No.8	クリ	乾燥
26	8区		8号井戸	木材片	No.9	クリ	乾燥
27	8区		8号井戸	木材片	No.10	広葉樹	乾燥
28	8区		8号井戸	木材片	No.11	広葉樹	乾燥
29	8区		8号井戸	木材片	No.12	クワ属	乾燥, AMS
30	8区		8号井戸	木材片	No.13	クリ	乾燥
31	8区		8号井戸	木材片	No.14	広葉樹	乾燥
32	8区		8号井戸	木材片	No.15	広葉樹	乾燥
33	8区		18号住居	炭化材		クヌギ節	AMS

垂直両樹脂道を取り囲むエピセリウム細胞からなる針葉樹材。早材から晩材への移行はやや急で、晩材部は明瞭。放射仮道管の放射壁には小型で孔口が狭く、しばしば壁孔縁に鋸歯状の突起を持つ有縁壁孔がある。分野壁孔はヒノキ型で小さく1分野に2-5個。

トウヒ属に含まれる種のうち、ハリモミ以外のトウヒやヒメバラモミなどの種はいずれも亜高山帯に分布する。材質は軽軟で割裂容易、強度は良好。

3. スギ *Cryptomeria japonica* (L.f.) D.Don (スギ科) 写真P L3a~3c

仮道管と放射柔組織、および樹脂細胞からなる針葉樹材。晩材部は量多く明瞭。分野壁孔はスギ型で大きく、1分野にふつう2個。

スギは高木になる常緑針葉樹で、天然分布は降水量の多い地域に限られて点在する。材質は軽軟で割裂性・加工性に優れ、強度も良好。特有の芳香がある。

4. ヒノキ *Chamaecyparis obtusa* (Sieb. et Zucc.) Endl. (ヒノキ科) 写真P L4a~4c

仮道管と放射柔組織、および樹脂細胞からなる針葉樹材。晩材部は量少ない。分野壁孔は大型のトウヒ型からヒノキ型でやや大きく、1分野にふつう2個。

ヒノキは福島県以南の暖温帯に分布し、山地尾根沿いなどに生育する高木性の常緑針葉樹である。材質はやや軽軟で加工し易く強度に優れ、保存性も著しく高く、特有の芳香がある。

5. クロベ (ネズコ) *Thuja standishii* (Gord.) Carr. (ヒノキ科) 写真P L5a~5c

仮道管と放射柔組織、および樹脂細胞からなる針葉樹材。晩材部は明瞭。分野壁孔はやや小型のスギ型で、孔口は大きく開き、1分野にふつう2-4個。

クロベは温帯上部に分布する高木になる常緑針葉樹で、尾根沿いや傾斜地などに生育する。材質は軽軟で加工・割裂は容易。

6. アスナロ *Thujopsis dolabrata* Sieb. et Zucc. (ヒノキ科) 写真P L6a~6c

仮道管と放射柔組織、および樹脂細胞からなる針葉樹材。晩材部はしばしば量多い。分野壁孔はヒノキ型で小さく、1分野にふつう2-4個。アスナロは主に温帯に分布する高木になる常緑針葉樹で、耐陰性が高い。材質は軽軟で割裂・加工容易。耐久性は良好で水湿に強い。また材に特有の芳香がある。

7. ブナ属 *Fagus* (ブナ科) 写真P L7a~7c

小型のやや丸い道管が、ほぼ単独時に数個複合して密に配列する散孔材。導管の直径は年輪界に向けてやや急に減少する。道管の穿孔は単一または階段状。放射組織は1-数列のものに広放射組織が混在する。

ブナ属には温帯上部に分布する高木性の落葉広葉樹であるブナ、イヌブナ双方がある。材質はやや重硬で強度があるが、保存性は悪い。

8. クリ *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. (ブナ科) 写真P L8a~8c

年輪の始めに大型で丸い道管が単独で1-2列に

並び、晩材部では小型でやや角張った薄壁の道管が火炎状に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は単列同性。

クリは国内の温帯下部~暖温帯に広く分布する落葉広葉樹で、明るい林内や向陽地に多くみられる。材質は重硬で弾性に富むが、割裂は容易な部類である。また耐朽性が高く、水によく耐える。

9. コナラ属コナラ節 *Quercus* sect. *Prinus* (ブナ科) 写真P L9a~9c

年輪の始めに大型の丸い道管が単独で1-2列に並び、晩材では小型でやや角張った道管が火炎状に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は単列同性のものに大型の複合放射組織が混在する。

いわゆるナラ類の材で、高木の落葉広葉樹であるコナラ、ミズナラ、カシワ、ナラガシワが含まれる。このうちコナラは温帯下部~暖温帯に、ミズナラは温帯にそれぞれ分布し、しばしば優占した林を形成する。材は重硬で弾性を有し、保存性は中庸、割裂・加工は困難である。

10. コナラ属クヌギ節 *Quercus* sect. *Cerris* (ブナ科) 写真P L10a~10c

大型の丸い道管が単独で1-数列ならば、径を除減しながら晩材部では丸く厚壁の小導管が単独で放射方向に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は単列同性のものに広放射組織を交える。

クヌギ節にはクヌギとアベマキが含まれる。いずれも暖温帯の適湿な向陽地にみられる高木になる落葉広葉樹である。現在群馬県にはクヌギが広く分布している。材質は重硬であり弾性を有し、割裂・加工は困難。

11. クワ属 *Morus* (クワ科) 写真P L11a~11c

年輪のはじめに大型で丸い道管が単独あるいは1-2個複合して1-2列並び、年輪界付近ではごく小型の角張った道管が数個集合して斜上状~接線状に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で1-4列ほど、上下端の直立細胞は1-2個連なり、時に不完全なさや細胞が認められる。

クワ属の母植物にはヤマグワが考えられる。ヤマ

グワは温帯～暖温帯に広く分布し、谷沿い・河畔の適湿地や林縁などの向陽地にみられる、低木～小高木の落葉広葉樹である。材質はやや重硬で強靱である。

12. ヤマハゼ類 *Rhus cf. sylvestris* Sieb. et Zucc. (ウルシ科) 写真P L 12a～12c

中型で壁の厚い道管が、年輪の始めにほぼ単独で並び、その後は径を減しながら単独もしくは放射方向に数個複合した道管がまばらに分布する環孔性を有する散孔材。道管の穿孔は単一で、内腔にはクロースがみられる。放射組織は異性で1-2列、形状はややいびつ。

ヤマハゼ類としたものには、共に暖温帯に分布し小高木程度になる落葉広葉樹のヤマハゼと、蠟を採るために中世後半に移入されたとされるハゼノキが含まれる。材質はやや重硬で割裂はやや困難。

III. 考察

木製品について器種別にみみると、まず椀にはブナ属の材が見出されていることがわかる。ブナ属の材は硬く均質で靱性があるため回転成形に適しており、ケヤキなどとともに挽物の用材として全国的に確認される樹種である。叩板には硬く弾性を持つクヌギ節の材が用いられており、丈夫な材質の樹種が選択されている。曲物側板の1点は詳細な同定が困難であったが針葉樹材が用いられており、また曲物底板には針葉樹でヒノキ・クロベ・アスナロ・トウヒ属が各1点、広葉樹でヤマハゼ類が1点見出されているので、通直なため利用価値が高く割裂・加工ともに容易な針葉樹が多い結果であるといえる。このように、曲物に軽軟な部類の針葉樹が多いのは一般的な傾向といえ（例えば、鈴木・能城 1982；藤根 1992；藤根・鈴木 1993）、本遺跡における1～4区出土木製品の樹種同定結果においても確認されてきた傾向である（松葉 2002）。針葉樹と比較して広葉樹が曲物に見出されることは稀であるが、曲物底板では側板と比較して薄い板材を取る必要がないので用材は針葉樹に限定されず、時に見出され

第2節 中内村前遺跡出土木製品および炭化材の樹種

ることがある。その他の器種においても、桶にアスナロ、薄板にヒノキ、角材にクロベ・アスナロがそれぞれ1点ずつ見出されており、針葉樹が同様に重用されているようである。8区8号井戸出土の木材は板材状のものがほとんどで、また樹種はクリとクワ属が多い傾向にあり、井戸枠などの材に由来する可能性も想定される。以上のように、各器種には使用の際や製作の際に要求される材質に見合った樹種が選択されている特徴が伺える。

また、8区18号住居かまど出土の炭化材はクヌギ節であった。クヌギ節の樹種はコナラ節など同様に木口面で放射方向に走る髓線として確認される広放射組織を持つので、材の乾燥に伴い放射方向に割れが入りやすく、そのため火付きが良い。その上、燃料材としても火持ちがよい樹種のひとつである。群馬県内においては、花粉分析結果からコナラ亜属（クヌギ節を含む）が優占する古植生が推定されており（例えば、徳永 1982；パリノ・サーヴェイ株式会社 1992）、木材資源としてもクヌギ節の樹木が量的に多かったことが想定される。

全体を通して樹種からみて特徴的なのは、トウヒ属やクロベといった比較的高標高（あるいは遠方）からもたらされたと考えられる材が木製品に見出されている点である。中世においてこれまで行われてきた主な樹種同定結果では少ないながら見出されてきた材であり、例えば本遺跡と同じ前橋市内の元総社寺田遺跡ではクロベは比較的に見出されている（藤根 1996）。現在の植物分布をみみると、本遺跡に近い山域では赤城山系でクロベやトウヒが自生しており、おそらく当時の材の供給源もそこに求めることができるのではないだろうか。これらの材の搬入に関しては、地方における木地屋や工人といった職人の誕生や、近隣の平地でのまとまった森林資源の枯渇といった状況とも関わっていると想定され興味深い点であるといえる。

引用文献：

パリノ・サーヴェイ株式会社（1992）二之宮千足遺跡の古環境解析。「群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第125集

第5章 科学分析

- 二之宮千足遺跡 一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(自然科学・分析編)建設省・群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団、61-111
- 藤根 久(1992) 二之宮千足遺跡出土材の樹種。「一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(自然科学・分析編) 二之宮千足遺跡」建設省・群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第208集 元総社寺田遺跡Ⅲ 一級河川牛池川河川改修工事に伴う埋蔵文化財調査事業団報告書第30-49
- 藤根 久(1996) 樹種同定。「群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第3集《木器編》」群馬県埋蔵文化財調査事業団、65-91
- 藤根 久・鈴木 茂(1993) 元総社寺田遺跡出土材の樹種構成と周辺植生。群馬県埋蔵文化財調査事業団「(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第167集 元総社寺田遺跡Ⅱ《木器編》」135-185
- 松葉礼子(2002) 樹種同定。「北関東自動車道(高崎-伊勢崎間)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第15集 中内村前遺跡(1) -1~4区-」群馬県埋蔵文化財調査事業団、311-315
- 鈴木三男・能城修一(1982) 日高遺跡出土木材の樹種。「日高遺跡-関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第5集-」群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団、372-388
- 徳永重元(1982) 日高遺跡の花粉分析。「日高遺跡-関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第5集-」群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団、349-360

第3節 中内村前遺跡から出土した炭化種実

新山雅広 (パレオ・ラボ)

1. 試料と方法

大型植物化石の検討は、7区3号井戸から出土した1試料(No.2)について行った。試料は、液浸保存された抽出済みのものであり、実体顕微鏡下で同定・計数を行った。

2. 結果と若干の考察

同定された分類群・部位・個数は、木本(2分類群)がイヌザンショウ種子・1個体、カラスザンショウ種子・4個体、草本(2分類群)がヤナギタデ果実・1個体、メロン仲間種子・4個体である。

落葉広葉樹のイヌザンショウ、カラスザンショウは、3号井戸付近に生育していたのであろう。ヤナギタデは、低湿地の雑草と考えられ、井戸付近に湿地的環境が見られたであろう。メロン仲間は、栽培植物であり、井戸付近に栽培地が存在していた可能性も考えられる。

3. 形態記載

イヌザンショウ *Zanthoxylum schinifolium* Sieb. et Zucc. 種子

種子は黒色で表面には細かい網目紋があり、一方の側面には種子長の半分を超える臍がある。

カラスザンショウ *Zanthoxylum ailanthoides* Sieb. et Zucc. 種子

4個体のいずれも光沢のある平滑な外種皮が残る。種子は黒色で表面には大きな網目紋があり、一方の側面には種子長と同程度の細長い臍がある。

ヤナギタデ *Polygonum hydropiper* Linn. 果実

果実は広卵形で二面体。表面には細かい網目紋がある。

メロン仲間 *Cucumis melo* Linn. 種子

4個体の長さは6.3,6.9,7.1,8.0mmである。いずれも藤下(1984)による中粒種子(マクワ・シロウリ型)に相当する。

参考文献

藤下典之(1984) 出土遺体よりみたウリ科植物の種類と変遷とその利用法。古文化財に関する保存科学と人文・自然科学一総括報告書, pp. 638-654, 同朋社。

第4節 花粉分析

大井信夫 (ONP研究所)

1. 資料

試料は中内村前遺跡6区から採取された以下の2つの土壌試料である。

試料1：6世紀初頭、Hr-FA下の水田土壌。砂、炭化物が多く含まれる。

試料2：4世紀初頭、As-Cを巻き込んだ土壌。As-Cのパミス（小礫）が多く含まれる。

2. 方法

試料から約5gを調整し、以下の処理を行って花粉を抽出した。10%水酸化カリウム水溶液で、30分間処理し腐植物を除去し、2回水洗を行う。網を通して大きな粒子を除去し、さらに傾斜法により粗い向き粒子を除く。その後50%フッ酸で20分間処理し細かい無機物を溶解除去する。水洗、酢酸による脱水の後、アセトリシス処理（無水酢酸9：濃硫酸1を混合した溶液による処理90℃、2分）を行い、残っている有機物、花粉の内容物、付着物を除く。水洗したのち、グリセリンに浸し保存する。

検鏡のためのプレパラートは、グリセリンに浸した化石花粉集合標本を含む液を適度な濃度に調整し、スライドガラス上に数滴たらし、サフラニンアラニ-Oで染色後、カバーガラスをかけ、作成した。光学顕微鏡でプレパラート全面を観察し、花粉および胞子を固定した。樹木花粉が200個を超えなかった場合はさらにもう一枚プレパラートを作成し計数を行った。固定は現生花粉と比較して行い、同定できた分類群名で示した。複数の分類群に固定がまたがる場合は分類群名をスラッシュ(/)でつないで示した。花粉形態の変異のため同定が不確実な場合、あるいは近縁の分類群も含まれる場合は型をつけて区別した。

主要な化石花粉は、計数後単体標本を作成した。PLに掲載した化石花粉はすべて単体標本を撮影し

たものである。単体標本は今後の研究の資料とするため、分析者の手元に保管する。

3. 結果

中内村前遺跡6区の各試料から同定された花粉を表に示す。樹木花粉7型、非樹木花粉9型、シダ胞子3型、計19型が固定された。いずれの層準も花粉含有量が少なく、統計処理にたえる個数を計数することができなかった。また、花粉には腐蝕〈corrosion〉を受けているものが多かった。各資料の花粉組成の特徴は以下のとおり。

資料1：樹木花粉では、コナラ属コナラ亜属 (*Quercus subgen. Lepidobalanus*) 花粉が4粒、非樹木花粉ではヨモギ属 (*Artemisia*) 花粉15粒とイネ科 (Gramineae) 花粉9粒、単条型シダ胞子 (monolet spores) 30が目立つ。イネ科には大型のものが含まれる。

資料2：樹木花粉では、コナラ属コナラ亜属花粉が5粒とハンノキ属 (*Alnus*) 花粉3粒、非樹木花粉ではイネ科花粉9粒、単条型シダ胞子9が目立つ。イネ科には大型のものが含まれる。

中村 (1974) はイネ花粉について、花粉外膜の微細構造である程度イネ花粉の可能性を示唆できることを示した。しかし、今回産出したイネ科花粉は保存状態が悪く、微細な形態の観察は難しかった。

検鏡中にいずれの試料でも多くの微小な炭化植物片 (微粒炭) が観察された。とくに資料1での含有量の多さは際立っていた。微粒炭は火災 (野火、山火事、人間による山焼き) などによって生成されたものと考えられる。

4. 考察

花粉含有量が少なく統計的な扱いはできない。

第3表 中内村前遺跡における花粉分析結果

試料番号	sample no.	1	2
花粉胞子型	Types		
[樹木花粉]	[arboreal pollen]		
マツ属	<i>Pinus</i>	1	2
クマシデ属/アサダ属	<i>Carpinus / Ostrya</i>		1
ハンノキ属	<i>Alnus</i>		3
コナラ属コナラ亜属	<i>Quercus subgen. Lepidobalanus</i>	4	9
クリ属	<i>Castanea</i>		1
エノキ属/ムクノキ属	<i>Celtis / Aphananthe</i>		1
モクセイ科	Oleacea		2
[草本花粉]	[nonarboreal pollen]		
イネ科	Gramineae	9	5
カヤツリグサ科	Cyperaceae		1
ギシギシ属	<i>Rumex</i>		1
アカザ科/ヒユ科	Chenopodiaceae / Amaranthaceae	1	1
バラ科	Rosaceae	1	2
キク科キク亜科	Compositae subfam. Carduoideae		1
ヨモギ属	<i>Artemisia</i>	15	1
キク科タンポポ亜科	Compositae subfam. Cichorioideae		2
[シダ胞子]	[fern spores]		
ヒカゲノカヅラ型	<i>Lycopodium clavatum type</i>		1
単条型胞子	monolete spores	30	9
三条型胞子	trilete spores		1
同定不能花粉	unidentifiable pollen	7	6
樹木花粉総数	total arboreal pollen	5	19
非樹木花粉総数	total nonarboreal pollen	28	16
シダ胞子総数	total fern spores	31	10
総花粉・胞子数	total pollen and spores	64	41

したがって、周辺植生に関する議論は難しいが、いずれの試料も樹木花粉でコナラ属コナラ亜属が比較的目的立つことから、コナラ属を主体とする落葉広葉樹が当時の優占した樹木であった可能性が考えられる。また、草本花粉に含まれる大型のイネ科花粉は、一般にイネ科では栽培種のほうが野生種よりも大型の花粉である (Firbas, 1937) ことから、栽培植物起源の可能性が高く耕作地であることと矛盾しない。

いずれの試料でも目立って産出するイネ科、単条型孢子、試料1で目立つヨモギ属、試料2で目立つハンノキ属は保存状態が悪くても同定しやすいため目立っている可能性が高い。また、単条型孢子は土壌中で残存しやすい (Havinga, 1967, 1984) ことが、比較的多く同定された原因のひとつである。

花粉含有量が少なかったのは、粗粒の堆積物であったことと有機物含有量が少なかったことが原因と

考えられる。試料1では砂粒、試料2では粗粒のバミスが多く含まれ、細粒部分は少なかった。また、試料は黒色で有機物を多く含んでいると思われたが、その多くは微小な炭化植物片 (微粒炭) であり花粉を含む有機物の含有量は少なかったと考えられる。そのほか、産出した花粉が腐蝕を受けていることは、土壌堆積物に頻繁に見られる微生物活動や酸化作用を示唆している (Havinga, 1967)。これも、花粉含有量が少なかった原因としてあげられる。

引用文献

- Firbas, F. 1937. Der pollenanalytische Nachweis des Getreidebaus. *Z. Bot.*, 31, 447-478
- Havinga, A.J. 1967 Palynology and pollen preservation. *Rev. Palaeobot. Palynol.*, 2, 81-98
- Havinga, A.J. 1984 A 20-year experimental investigation into the differential corrosion susceptibility of pollen and spores in various soil types. *Pollen et Spores*, 26, 541-558,
- 中村 純. 1974 イネ科花粉について、とくにイネ (*Oryza sativa*) を中心として. *第四紀研究*, 13, 187-196,

第5節 放射年代測定

山形秀樹 (パレオ・ラボ)

I. はじめに

中内村前遺跡より検出された炭化材および木片の加速器質量分析法 (AMS法) による放射性炭素年代測定を実施した。

II. 試料と方法

試料は、炭化材 (クヌギ節) 1点、8区1面・8号井戸から出土した木材の外側部分より採取した木片 (クワ属) 1点の併せて2点である。

これら試料は、酸・アルカリ・酸洗浄を施して不純物を除去し、石墨(グラファイト)に調整した後、加速器質量分析計(AMS)にて測定した。測定した¹⁴C濃度について同位体分別効果の補正を行なった後、補正した¹⁴C濃度を用いて¹⁴C年代を算出した。

III. 結果

表1に、各試料の同位体分別効果の補正值 (基準値-25.0%)、同位体分別効果による測定誤差を補正した¹⁴C年代、¹⁴C年代を暦年代に較正した年代を示す。

¹⁴C年代値(yrBP)の算出は、¹⁴Cの半減期として Libbyの半減期5,568年を使用した。また、付記した¹⁴C年代誤差(±1σ)は、計数値の標準偏差σに基づいて算出し、標準偏差(One sigma)に相当する年代である。これは、試料の¹⁴C年代が、その¹⁴C年代誤差範囲内に入る確率が68%であることを意味する。

なお、暦年代較正の詳細は、以下の通りである。

暦年代較正

暦年代較正とは、大気中の¹⁴C濃度が一定で半減期が5,568年として算出された¹⁴C年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の¹⁴C濃度の変動、および半減期の違い（¹⁴Cの

半減期 $5,730 \pm 40$ 年）を較正し、より正確な年代を求めるために、¹⁴C年代を暦年代に変換することである。具体的には、年代既知の樹木年輪の詳細な測定値を用い、さらに珊瑚のU-Th年代と¹⁴C年代の比較、および海成堆積物中の縞状の堆積構造を用いて¹⁴C年代と暦年代の関係を調べたデータにより、較正曲線を作成し、これを用いて¹⁴C年代を暦年代に較正した年代を算出する。

¹⁴C年代を暦年代に較正した年代の算出にCALIB 4.3 (CALIB 3.0のバージョンアップ版) を使用した。なお、暦年代較正值は¹⁴C年代値に対応する較正曲線上の暦年代値であり、1 σ 暦年代範囲はプログラム中の確率法を使用して算出された¹⁴C年代誤差に相当する暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値はその1 σ 暦年代範囲の確かさを示す確率であり、10%未満についてはその表示を省略した。1 σ 暦年代範囲のうち、その確かさの確率が最も高い年代範

第4表 年代測定結果

測定番号 (測定法)	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)	¹⁴ C年代 (yrBP \pm 1 σ)	¹⁴ C年代を暦年代に較正した年代	
				暦年代較正值	1 σ 暦年代範囲
PLD-2387 (AMS)	炭化材 (クヌギ節)	-27.2	1,005 \pm 30	cal AD 1,020	cal AD 995 - 1,035 (97.4%)
PLD-2774 (AMS)	木片 8区1面 8号井戸 No.12 (クワ属)	-30.8	1,130 \pm 50	cal AD 895 cal AD 920 cal AD 945	cal AD 880 - 985 (96.8%)

囲については、表中に影付け部分で示した。

IV. 考察

各試料は、同位体分別効果の補正および暦年代較正を行なった。暦年代較正した1 σ 暦年代範囲のうち、その確かさの確率が最も高い年代範囲に注目すると、炭化材の年代はcal AD 995 - 1,035年が、8区1面・8号井戸から出土した木材の外側部分より採取した木片の年代はcal AD 880 - 985年が、より確かな年代値の範囲として示された。

引用文献：

中村俊夫 (2000) 放射性炭素年代測定法の基礎. 日本先史時代の¹⁴C年代, p.3-20.
 Stuiver, M. and Reimer, P. J. (1993) Extended ¹⁴C Database and Revised CALIB3.0 ¹⁴C Age Calibration Program, Radiocarbon, 35, p.215-230.
 Stuiver, M., Reimer, P. J., Bard, E., Beck, J. W., Burr, G. S., Hughen, K. A., Kromer, B., McCormac, F. G., v. d. Plicht, J., and Spurk, M. (1998) INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration, 24,000-0 cal BP, Radiocarbon, 40, p.1041-1083.

第6節 磬の材質分析

藤根 久 (パレオ・ラボ)

1. はじめに

中内村前遺跡の調査では、柱穴から磬が出土した。この磬は、紐で吊るして叩いて鳴らす楽器であるが、柱穴内から出土したことから地鎮のために埋められたことが推定されている。

ここでは、この磬の成分を調べるために蛍光X線分析を行った。

2. 試料と方法

試料は、洗浄等の前処理を行わず非破壊で分析を行った。

分析は、主要な元素の平面分布を調べるために元素マッピングを行った。測定した元素は、アルミニウム (Al)、ケイ素 (Si)、イオウ (S)、カリウム (K)、カルシウム (Ca)、クロム (Cr)、マンガン (Mn)、鉄 (Fe)、ニッケル (Ni)、銅 (Cu)、亜鉛 (Zn)、ジルコニウム (Zr) である。なお、ロジウム (Rh) はX線管球に由来する元素であり、遺物の成分とは関係がない。

測定は、(株)堀場製作所製XGT-5000Type IIを用いた。元素マッピングは、X線導管径100 μ m、電圧50KV、電流1mA、時間10000秒である。定量計算は、

第5表 マッピングに於ける磬の化学組成 (単位%)

試料	Al	Si	S	K	Ca	Cr	Mn	Fe	Ni	Cu	Zn	Zr	合計	
表面	a	1.20	1.46	0.62	0.00	0.32	0.03	0.03	96.13	0.03	0.04	0.10	0.03	99.99
	b	2.31	8.78	9.57	0.38	1.24	0.01	0.07	77.51	0.00	0.00	0.12	0.01	100.00
	c	1.12	5.69	8.12	0.27	0.43	0.02	0.01	84.22	0.00	0.00	0.11	0.00	99.99
裏面	d	0.54	4.65	9.00	0.19	0.41	0.02	0.10	85.00	0.00	0.00	0.09	0.00	100.00
最小値	0.54	1.46	0.62	0.00	0.32	0.01	0.01	77.51	0.00	0.00	0.09	0.00		
最大値	2.31	8.78	9.57	0.38	1.24	0.03	0.10	96.13	0.03	0.04	0.12	0.03		

標準試料を用いないFP法 (ファンダメンタルパラメータ法) で半定量分析を行った。

3. 結果および考察

元素マッピングを行った結果、主に鉄を主体とした遺物であることが判明した (PL1およびPL2、表1)。鉄以外の元素では、土壌起源のケイ素やアルミニウムなどが検出された。なお、イオウが検出されているが保存処理に伴う元素である。

PL1およびPL2の鉄のマッピング図を見ると、いずれも輝度の高い部分が鉄の多い部分であるが、暗い部分は付着した土壌起源のケイ素などである。

マッピングによる化学組成は、表面分析であるため付着物の化学組成が反映されているが、鉄が77.51~96.13%であった。こうした結果から、この磬は鉄製品であることが確認できた。

なお、表面の中心には放射状の文様が付してあるが、マッピングにおいて鉄以外の金属元素が検出されていないことから、他の金属による象嵌などは認められない。

第6章 まとめ

第1節 8・9区のまとめ

以上のように8・9区でも多くの遺構を確認、調査し、遺物を取上げ、整理、分類を行ってきた。その概略は各章の冒頭にも述べてきたのであるが、概要は以下のようなものであった。

8区西部は7区から続く低地部であり、9区の東側、即ち前田遺跡A区も低地部となっていて、8区東部から9区にかけての区域はその間に挟まれた微高地となっていた。

① 8区西部

8区西部は圃場整備段階の攪乱によって広く壊された部分もあり、また7区に比べて全体に遺構の残りは悪かった。しかし一部上位・下位面の分離が不十分なところもあったものの、概ね3面の遺構確認面を以って調査することができた。

1面に於いてはAs-B下水田面を確認することができ、圃場整備段階の地形図には現れてこない近世以降の溝等も調査できた。このうち8区東部との間にはこれを境するような溝の掘削が認められた。また、東端部で井戸1基も確認された。

2面に於いては堅穴住居3軒を確認した。これらは8区東部の堅穴住居群の一部とは切り放されていて、数量的には少なく、東西両側を水田に囲まれた僅かな微高地に建てられていたものと思慮される。また、8区東部との境、特に南寄り是一段低い低地となっていて、それに沿って道路或いは溝の遺存が見られ、一部道路は東進して8区東部の微高地に向かう様子が窺われた。

3面に於いては土坑群が確認されたが、上述の低地部がはっきりしており、ここにはHr-FAの堆積も確認された。しかし乍ら、7区で見られたような生産遺構は特に確認されなかった。

② 8区東部

8区東部では屋敷遺構に重複して、その前段階の遺構が多く確認されたが、重複や削平によって、個々の遺構の遺存状態は良好とは言い難いものが殆どであった。また、概ね2面の遺構があったが、一部を除き明瞭に分離できるものではなかった。

このうち西寄りには水路と認識される溝群がかなり重複して確認された。これらは8区東西の低地部と微耕地部の境に平行するように在り、直線的ではないことから自然の流れに合わせて掘削されていたものと判断される。

また、8区東部では百軒余りの堅穴住居が確認された。これらは10～11世紀所産と判断されるものが多く、6区の微高地に見られた堅穴住居群が9世紀段階のものを中心としていたことと併せて、6区の集落が移ったものである可能性が考慮される。尚、一部に3世紀末葉の周溝を持つ建物群の遺存が確認されているため、6区の当該期の集落との関係が窺われる。

③ 9区

9区は8区東部に続く微高地であるが、削平により遺構の遺存状態が悪かった。9区に於いても屋敷遺構に重複して堅穴住居や井戸等の遺構が調査されたが、これらは量的にも少なく、出土遺物も少なかったことから、集落の中心は8区側にあったものと思慮される。

尚、9区の遺構に於いては井戸（9-11号井戸）とこれに続く水路と見られる溝（9-21号溝）が特筆される。11号井戸は前田遺跡際の微高地縁辺近くにあり、延長部分は確認されていないが、21号溝は西側の集落方向に向かって掘削されていた。

④ 屋敷遺構群

8区東部から9区にかけては単郭方形館と見られる屋敷遺構が3箇所確認された。これらは重複しており、西側の1号屋敷が最も新しく、北東寄りの2号屋敷が最も古い。何れも郭全体を調査できておらず、1号屋敷の郭内の状態は竪穴住居群や溝群と重複が激しいため明瞭ではなく、2号屋敷は屋敷内の遺構が少なく明瞭ではなかった。この中で屋敷内の様子が最もはっきりしていたものが南東寄りの3号

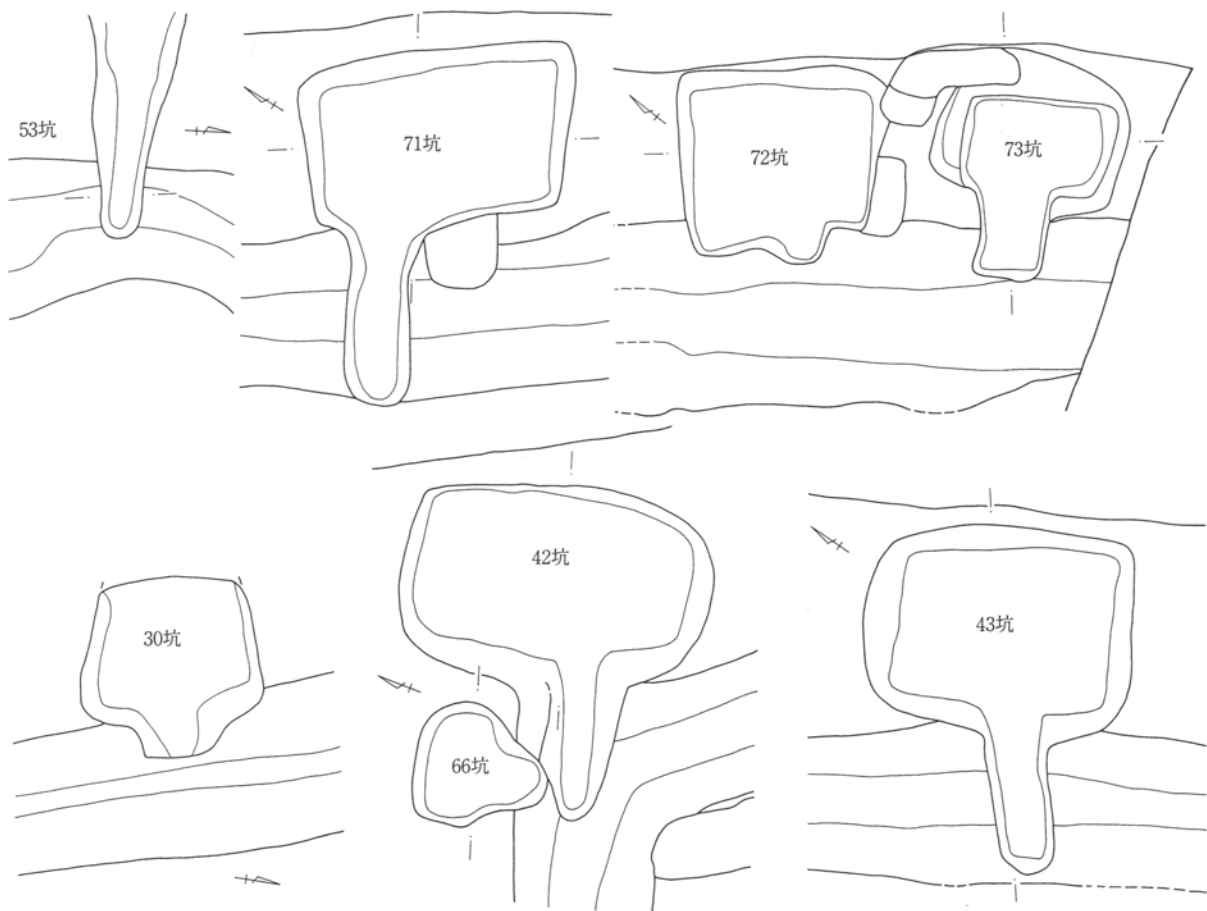
屋敷であった。

3号屋敷は南半が調査区外に出ていて全容は詳らかでないが、二重堀が廻り虎口は北側と西側にある。郭内は中央に掘立柱建物の区域があり、それを廻るように箱型の大型土坑群が掘削される。そして最も特徴的であったのは、内堀を出入り口にしたと認識される土坑群である。8～9区のまとめとして最後に、この土坑群の土坑の構造について述べることにする。

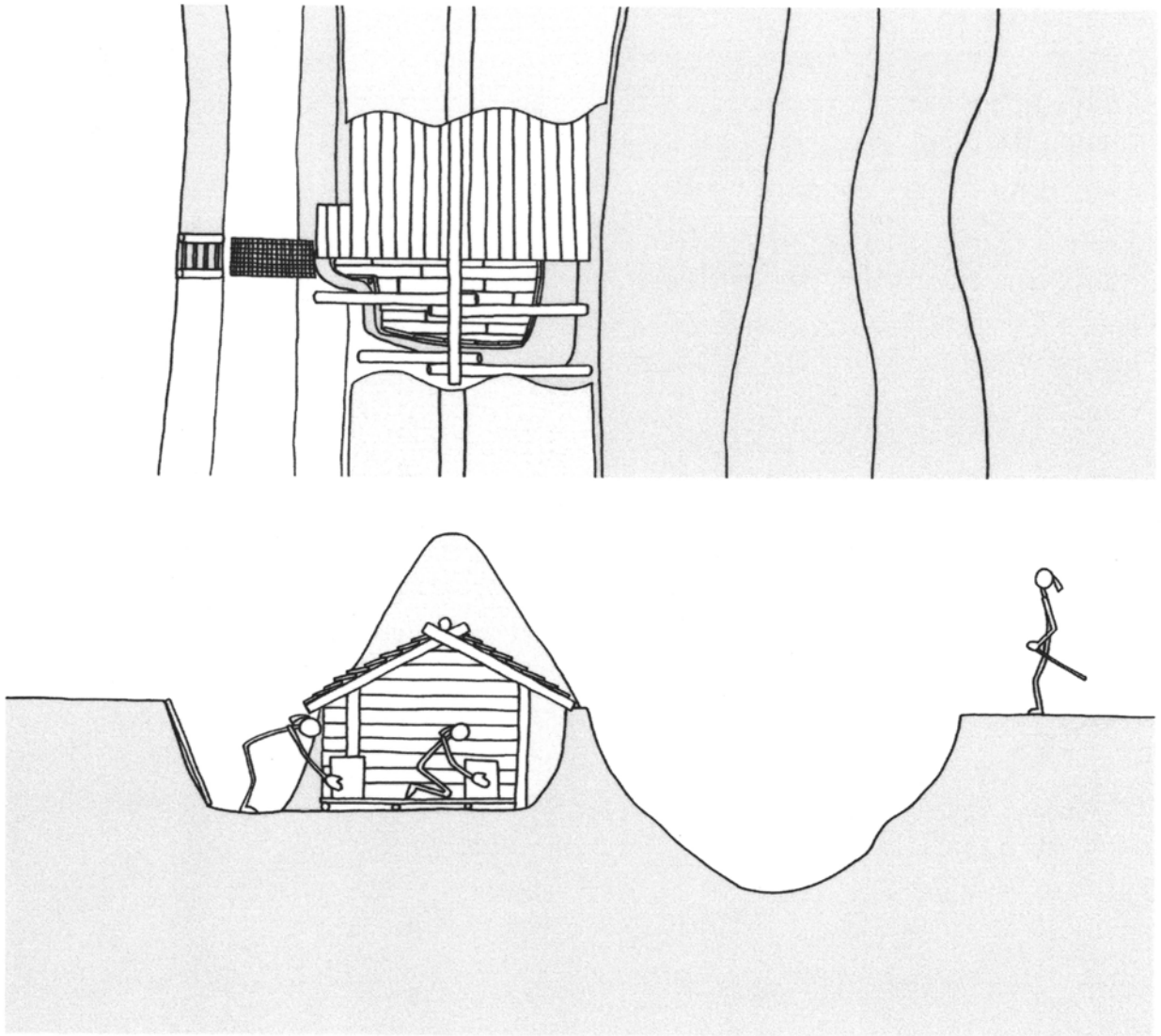
第2節 倉庫型土坑の構造について

241～246頁に述べたようにこの土坑は横長長方形プランの本体に、竪穴住居の竈の煙道に似た形状の突出部が接続するもので、形態的に地下式坑に似ている。断面観察から突出部が別遺構の可能性はある

ものの、同じ形態の土坑が7基見付かっていることから本体と突出部は一体のものと判断した。これらの土坑は内堀・外堀間の帯郭状の区画内に掘削され、突出部が内堀側に向って掘られていた。



第231図 3号屋敷の倉庫型土坑群



第232図 倉庫型土坑構造の復元想像図

各土坑の突出部は堀に面して、または堀を跨いで掘削されている。堀を掘り込んでいるものもあったが、郭内から内堀に降りてこれを横切り、或いは内堀から直接入るようになっていたものと判断される。また本体に対する突出部の掘削位置は、3 P-1号土坑が中央、43・66・72号土坑は中央よりやや左右何れかに寄った位置、42・71・73号土坑は片側にかかり寄るなど一様ではない。

本体は上述のように帯郭状の空間に掘削されている。この帯郭状の空間は、郭北東隅部に3 P-1号掘立柱建物が建てられていること、郭周縁部に多数の土坑が掘削されている状態、及びピットの分布状態に鑑みて、内堀に面しては土塁或いは柵が敷設さ

れていたとは考え辛い。従ってこの帯郭状の空間に土塁或いは柵、塀等が廻らされていたものと想定されるが、帯郭状の空間にはピットが確認されていないことから、柵や（地表に直に立てるような）塀が建てられることはなく、土塁が廻らされていたものと解釈される。

この土坑は入口を持つことから日常的な出入りがあったと判断されるため、倉庫のような機能を持っていたものと想定される。こうした機能に鑑みれば、これらの土坑は天井を持っていたものと解釈されるが、覆土からは土坑の天井の上には地山層土を盛り上げていたことが確認されている。天井の構造は詳らかでないが、帯郭状の空間の幅から推して天井の

上に盛り上げられた土塁は、防御機能を考えればその上に塀のようなものが廻らされていた可能性も考慮されるものの、平坦地の土塁に一般的な高土居（高さ1間以上）よりは低いものであったと推定される。土塁の土量は高土居に比べれば少ないが、土壌の重量は小さいものではなく、従って天井は平ではなく、重量の分散という観点から屋根状の構造を持っていたものと判断される。この屋根構造は土塁の形状から押して、棟方向が堀の走向に平行するものであったものと推察される。通常の小型の建築物であれば入路の方向と棟方向が一致するのが通例であるが、土坑本体のプランが入口に対して横長であることも、堀に平行な棟方向を持っていたことを示唆している。

突出部、即ち入口は堀底から一段下がる傾向があるが、ここには屋根が掛けられていたものと思慮される。この屋根は突出部の幅から推して、本体から独立した構造のものではなく、本体の天井部と一体の下屋に似た構造を持ったものと推定している。また内堀に降りる箇所には梯子のようなものが掛けられていたものと考えられるが、43・71号土坑のように底面が堀底より一段低く掘削されているものもあることから、通路には板や筵(むしろ)のようにものを敷いていた可能性も考えられる。

本体の壁面は土が剥き出しとなるため、板や筵のようなもので囲っていたものと考えられる。尚、入口（突出部）を除き土坑本体は竪穴状であったもの

と判断されるので、少なくとも3 P-1・72号土坑は内堀が拡張される以前のもので、他の土坑群は拡張後に掘削され、或いは拡張後も使用されていたものと思慮される。

屋上屋を重ねる考察とはなったが、以上のように3号屋敷には内堀を出入り口にした土坑が在り、その構造について考察してきた。これらの土坑は72号土坑をモデルとした復元図（第232図）に示したように地下式坑状の構造を持つ倉庫と想定されるものであった。これらはそこから直接にせよ、そこを経由するにせよ、内堀から出入りする構造になっており、内堀と外堀の間の空間に有機的に組み込まれたものであった。これらの存在から、二重堀構造の屋敷遺構である3号屋敷では少なくとも外堀のへりまでは郭の一部に含まれるものとして認識されていたことが窺われる。従って内堀は、常識的に考えられるように防御機能の一翼を荷いながらも日常生活に於ける郭の一部として機能していたものと認識されるのである。そして少なくとも通常の建築物ではなく、郭内にスペースを必要としない、日常的に出入できる室のような倉庫機能を有する施設が、郭の一角に同時に何部屋か存在していたことが認識されるのである。

尚、内堀側の壁面の位置から推して、3 P-1・72号土坑は同時に使用された可能性を有し、他の土坑はそれらでまた同時使用の可能性を有するものであった。

終章 まとめ

いよいよ4年余に亘った中内村前遺跡の整理作業の幕を閉じるときとなった。

詳細はくり返さないが、本遺跡に於いては3世紀末葉と9世紀及び10～11世紀の集落、4～5世紀の旧河道、古墳時代、平安時代、そして中世の水田址、6ヶ所の中世屋敷遺構など数多くの遺構があり、そしてそれらに伴う一部縄文時代のものを含む、古墳時代から近代に至る時期の数多くの遺物の出土があったのである。遺憾乍ら発掘調査の段階には予想以上に姿を現す多量の遺構の処理に終われ、調査期間との兼ね合いから時として粗い調査をせざるを得ず、更には整理担当である下拙の能力不足は明白で、充分な報告を行えなかったことは誠に慙愧に耐えない。しかし、ふと気付けば報告書は3分冊合わせて1,500頁を上回る大部なものになっていた。改めて中内村前遺跡という遺跡がいかにか大きな遺跡であったか、そしてその調査成果がいかにか大きなものであったかをいま更乍らに感じている。

本書を含む3冊の報告書に述べてきたように調査成果は上述のように様々であった。殊に3区で発見された屋敷遺構や周辺のAs-B降下後の復旧水田、そしてその出土遺物は殆ど明らかになっていない旧那波郡北部の中世前期の様子を伝える希少な資料であり、報告書(中内村前遺跡(1))刊行後直ぐに注目されて、既に県内の博物館、資料館での特別展で陳列されている。或いは6・7区で発見された古墳時代初頭の周溝を持つ建物(中内村前遺跡(2))掲載)が全国的な古墳時代前期の建築遺構研究の中で論文に引用されているのを目にもした。このように中内村前遺跡の出土文化財の活用等は既に始まっており、今後、他の出土文化財を含め、様々な分野で活用されていくことであろうと思っている。

さて、本報告書(第3分冊)の作製に当っても多くの同僚の協力があり、今回もふがいない担当を盛り立ててくれた整理補助員達の奮闘があったことを

記しておきたい。彼らの尽力がなければ本書の刊行はなかったのであり、心からの感謝を申し上げる次第である。特に4年に亘る整理期間を通じて写真に係る諸作業を中心となって進めて戴き、昨年、定年を迎えられた今井サチ子氏には心よりの感謝を申し上げるものである。

この4年余の間にはいろいろなことがあった。作業そのものもそうであったが、一昨年の春には調査担当の一人であった下城正氏の訃報にも接した。そして今、氏を除く11人の調査担当のうち9人が既に当事業団から異動し、整理班でも異動や退職による入れ替えで残った人の方が少ないのに気が付いて、時の流れを感じている。そして中内村前遺跡の記録保存のまとめであり、且つインデックスとなる本書の刊行により、中内村前遺跡の整理事業が完了する。長かった。そして一区切り、ではある。が、それも束の間。整理班は遺物の収納を行いつつ、次の整理業務に向けて動き出している。下拙も続かねばならない。

最後になるが、発掘調査、整理事業を支えてくださった日本道路公団、群馬県教育委員会文化課、前橋市教育委員会文化財保護課始め、関係各位に心よりの御礼を申し上げ、稿を閉じたいと思う。

【参考文献】

- 石守晃『掘立柱建物の重量に関する一試験』「研究紀要3」財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1986
- 坂口一・三浦京子『奈良・平安時代の土器の編年』「群馬県史研究24」群馬県史編さん委員会 1986
- 石守晃『竪穴住居と竪穴住居遺構について』「研究紀要17」財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1999
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団「荒砥荒子遺跡」(中沢悟編) 2000
- 中村和男『掘立柱建物の用途を推測するための建築学的アプローチ』「財団法人茨城県教育財団 研究ノート10号」2001
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団「中内村前遺跡(1)」2002
- 永井久美男『新版 中世出土銭の分類PL』高志書院 2002
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団「中内村前遺跡(2)」2003

遺物一覽

遺物一覧

8区西部

(1面)

8-1-1号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007147	土師器甕口縁部	5	52	古墳時代前期中心
2	11-007148	土師器甕体部	37	186	古墳時代前期中心
3	11-007149	土師器台付甕体部	13	38	古墳時代前期中心
4	11-007150	土師器高台付脚部	2	12	古墳時代前期中心
5	11-007151	土師器壺口縁部	4	20	古墳時代前期中心
6	11-007152	土師器壺体部	14	190	古墳時代前期中心
7	11-007153	土師器坏口縁部	8	30	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-007154	土師器坏底部	15	49	平安時代中心
9	11-007155	土師器甕口縁部	6	44	平安時代中心
10	11-007156	土師器甕体部	11	24	平安時代中心
11	11-007157	須恵器坏、碗口縁部	3	8	
12	11-007158	須恵器坏、碗体部	3	8	
13	11-007159	須恵器坏、碗底部	1	29	
14	11-007160	須恵器甕体部	1	10	

8-1-2号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007161	土師器高坏脚部	3	50	古墳時代前期中心
2	11-007162	土師器甕口縁部	3	10	古墳時代前期中心
3	11-007163	土師器甕体部	24	180	古墳時代前期中心
4	11-007164	土師器台付甕体部	2	2	古墳時代前期中心
5	11-007165	土師器壺口縁部	1	6	古墳時代前期中心
6	11-007166	土師器坏口縁部	7	30	平安時代中心
7	11-007167	土師器坏底部	15	52	平安時代中心
8	11-007168	土師器甕口縁部	3	23	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9	11-007169	土師器甕体部	8	20	平安時代中心
10	11-007170	須恵器高台付碗口縁部	1	2	
11	11-007171	須恵器甕体部	1	10	
12	11-007172	須恵器壺口縁部	1	42	
13	11-007173	灰軸陶器碗口縁部	1	3	
14	11-007174	施釉陶器	2	8	
15	11-007175	磁器	1	2	大正時代

8-1-3号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007176	土師器甕口縁部	2	15	古墳時代前期中心
2	11-007177	土師器甕底部	1	138	古墳時代前期中心
3	11-007178	土師器台付甕口縁部	5	20	古墳時代前期中心
4	11-007179	土師器台付甕体部	10	38	古墳時代前期中心
5	11-007180	土師器壺体部	3	44	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007181	土師器壺底部	1	79	古墳時代前期中心
7	11-007182	土師器坏底部	4	8	平安時代中心
8	11-007183	土師器甕口縁部	3	8	平安時代中心
9	11-007184	土師器甕体部	8	12	平安時代中心
10	11-007185	須恵器坏、碗体部	1	4	

8-1-4号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001291	土師器壺	底径 7.0 残高 5.3	腰～底部2/3。内面荒れる。内面腰部匏撫で、底部指撫で。外面腰部匏磨き、底面匏調整施され平底	古墳時代前期	第5図	P L 21

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007186	土師器器台脚部	1	3	古墳時代前期中心
3	11-007187	土師器甕口縁部	7	36	古墳時代前期中心
4	11-007188	土師器台付甕口縁部	1	9	古墳時代前期中心
5	11-007189	土師器台付甕体部	44	245	古墳時代前期中心
6	11-007190	土師器壺口縁部	4	48	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007191	土師器壺体部	42	408	古墳時代前期中心
8	11-007192	土師器壺底部	1	72	古墳時代前期中心
9	11-007193	土師器坏底部	2	3	平安時代中心
10	41-000502	鉄滓	11	150	

8-1-5号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001292	土師器坏	口径(10.7) 器高 3.1	1/2。外面荒れる。口縁横撫で。体～底部内面匏撫で、外面匏削り	7世紀後半	第6図	P L 21
2	10-001293	土師器台付甕	口径 18.9 残高 5.7	口縁～肩部1/3。S字状口縁。口縁横撫でで下端部内面匏磨き。肩部内面指撫で、外面刷毛目	3世紀末葉	第6図	P L 21
3	10-001294	縄文土器深鉢	残存 4.4×5.7 厚み 1.3	波状口縁破片。波頂部の突起剥落。細紐線紋2条。交点に円型刺突文。口縁内面に装飾帯通る	堀之内	第6図	P L 21

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007194	土師器器台脚部	1	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007195	土師器高坏脚部	2	26	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007196	土師器腕口縁部	1	18	古墳時代前期中心
7	11-007197	土師器甕口縁部	17	96	古墳時代前期中心
8	11-007198	土師器壺口縁部	5	35	古墳時代前期中心
9	11-007199	土師器壺体部	63	578	古墳時代前期中心
10	11-007200	土師器壺底部	1	20	古墳時代前期中心
11	11-007201	土師器坏口縁部	7	42	平安時代中心
12	11-007202	土師器甕体部	159	842	古墳時代前期中心
13	11-007203	土師器甕底部	4	60	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
14	11-007204	土師器台付甕口縁部	8	64	古墳時代前期中心
15	11-007205	土師器台付甕体部	86	442	古墳時代前期中心
16	11-007206	土師器台付甕底部	6	210	古墳時代前期中心
17	11-007207	土師器坏底部	21	52	平安時代中心
18	11-007208	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
19	11-007209	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
20	11-007210	須恵器坏,碗体部	1	5	
21	11-007211	須恵器坏,碗底~高台部	1	16	

8-1-6号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001295	土錘	径 2.5×2.5 高さ 2.4	球形を呈す。縦位に径3.7mmの貫通孔。表面撫で	古墳時代前期か	第6図	P L 21
2	10-001296	馬型埴輪	残存 7.9×5.3 残厚 2.2	左側側板部分の破片と判断される。表面剥離し、押し込みと思われる粘土粗明瞭		第6図	P L 21

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007212	土師器甕体部	15	48	古墳時代前期中心
4	11-007213	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
5	11-007214	土師器壺体部	6	40	古墳時代前期中心
6	11-007215	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
7	11-007216	土師器坏底部	3	5	平安時代中心
8	11-007217	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9	11-007218	土師器甕体部	5	18	平安時代中心
10	11-007219	須恵器坏,碗口縁部	2	3	
11	11-007220	須恵器坏,碗体部	1	2	
12	11-007221	須恵器碗口縁部	1	4	酸化
13	11-007222	須恵器甕体部	1	2	

8-1-7号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007223	土師器甕口縁部	3	32	古墳時代前期中心
2	11-007224	土師器甕体部	39	102	古墳時代前期中心
3	11-007225	土師器台付甕体部	4	10	古墳時代前期中心
4	11-007226	土師器壺口縁部	5	49	古墳時代前期中心
5	11-007227	土師器壺底部	13	116	古墳時代前期中心
6	11-007228	土師器坏口縁部	4	11	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007229	土師器坏底部	15	28	平安時代中心
8	11-007230	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
9	11-007231	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
10	11-007232	須恵器坏,碗体部	1	1	
11	11-007233	須恵器高台付碗底~高台部	1	18	酸化
12	21-003013	軽石	1	2	

8-1-8号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001297	須恵器蓋	口径(10.2) 残高 4.1	外周部~口縁破片。天井部周縁部に二重の突起帯廻る	8世紀中葉 上野型	第8図	P L 21
2	20-000556	石鉢	残存 17.5×9.3×9.8	腰~底部片。内面磨耗。外面はつり痕残る。底面研磨	粗粒輝石安山岩	第8図	P L 21
3	20-000557	砥石	径 3.0×1.9 残長 9.3	下位欠損。表面に研磨面。裏面と左右側面に荒削り痕残る	戸沢石	第8図	P L 21
4	90-000801	飾り片	径 2.7×2.5 厚 0.75	家具等の飾りの破片と思われる。藁状の繊維を裏面に当てるフェルト径8.6mmの円頭の金具打ち込む。径1.7cmの本体となる飾りは取れるが、周囲に漆状の樹脂付着	近世~現代	第8図	P L 21
5	90-000802	瓶	口径 2.9 底径 5.2 器高 (19.8)	淡緑色を呈す。型使用。全面に「S.NOMURA & Co.」「一番味のいい」「白玉ソース」「一番信用のある」「大日本大阪」「野村吟醸」の陽刻、また「WHITE BALL BRAND SAUCE」の陽刻一周	近代 野村洋食料品店	第8図	P L 21
6	90-000803	薬瓶	口径 1.7 底径 2.6 器高 6.6	底面一部欠損。藍色を呈す。型使用。前面に「元祖」「精神薬」「ヒルヤ製」、背面にメモリの陽刻あり	近代	第8図	P L 21
7	90-000804	瓶	口径 6.3 底径 4.8 器高 7.2	淡い青緑色を呈す。型使用。気泡多し。底面に「丸に左」かと読めるだれた陽刻あり	近代	第8図	P L 21
8	90-000805	陶製釘	径 2.0×2.0 厚 0.4	全面にうぐいす色の釉掛かるが、裏面多少発泡。幅3.5mm程の縁を持ち、径2mm強の内孔4箇所を開く	戦中・戦後か	第8図	P L 21
9	90-000806	プラスチック製碗	幅 21.6 長さ 8.8 厚 0.3	ヒトの脚形を呈し、表皮材の剥がれあり。表面に「Res □ (Q)uality Qu□□・」の刻印	近・現代	第8図	P L 21
10	10-001298	磁器人形左足	径 2.2×16 高さ 7.1	人形の部品。型作り。鑄込みではない。スタッキングと靴の陽刻。上端に径1.5mmの未貫通孔	瀬戸・美濃 近・現代	第8図	P L 22
11	40-000468	鉄製品 (文鎮)	径20.2×0.8× 厚み0.6	角棒状の本体に紐付く		第8図	P L 22

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-007234	土師器甕口縁部	6	85	古墳時代前期中心
13	11-007235	土師器甕体部	44	258	古墳時代前期中心
14	11-007236	土師器台付甕口縁部	4	16	古墳時代前期中心
15	11-007237	土師器台付甕体部	7	30	古墳時代前期中心
16	11-007238	土師器台付甕脚部	1	4	古墳時代前期中心
17	11-007239	土師器壺口縁部	2	20	古墳時代前期中心
18	11-007240	土師器壺体部	30	192	古墳時代前期中心
19	11-007241	土師器坏口縁部	2	9	平安時代中心
20	11-007242	土師器坏底部	10	28	平安時代中心
21	11-007243	土師器甕口縁部	2	9	平安時代中心
22	11-007244	土師器甕体部	4	5	平安時代中心
23	11-007245	須恵器坏.碗口縁部	2	23	
24	11-007246	須恵器坏.碗体部	5	16	
25	11-007247	須恵器坏.碗底～高台部	6	92	
26	11-007248	須恵器甕体部	30	918	
27	11-007249	焙烙鍋口縁部	2	18	
28	11-007250	焙烙鍋底部	1	10	
29	11-007251	焙烙底部	1	60	
30	11-007252	七輪	1	50	
31	11-007253	女瓦	4	232	
32	11-007254	棧瓦	1	60	
33	11-007255	羽釜鈔部	2	50	
34	11-007256	施釉陶器底部	1	65	
35	11-007257	施釉陶器碗口縁部	7	136	
36	11-007258	施釉陶器碗体部	7	50	
37	11-007259	施釉陶器碗底～高台部	13	204	
38	11-007260	施釉陶器碗体部	1	2	現代
39	11-007261	施釉陶器碗底部	1	8	現代
40	11-007262	施釉陶器皿底部	2	62	
41	11-007263	施釉陶器甕体部	2	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
42	11-007264	施釉陶器甕口縁部	3	50	
43	11-007265	施釉陶器甕体部	3	12	
44	11-007266	施釉陶器蓋部	2	40	
45	11-007267	施釉陶器小壺蓋部	1	20	
46	11-007268	施釉陶器鉢口縁部	1	20	
47	11-007269	施釉陶器德利体部	1	22	
48	11-007270	施釉陶器急須口縁部	1	4	
49	11-007271	灰釉陶器碗口縁部	1	8	
50	11-007272	灰釉陶器壺底～高台部	1	32	
51	11-007273	灰釉陶器甕口縁部	1	6	
52	11-007274	灰釉陶器甕底部	1	8	
53	11-007275	陶器すり鉢	5	100	
54	11-007276	陶器	2	20	現代
55	11-007277	焼締陶器甕体部	10	340	
56	11-007278	軟質陶器鉢口縁部	5	130	
57	11-007279	軟質陶器鉢体部	3	50	
58	11-007280	磁器碗	12	139	近世
59	11-007281	磁器碗	4	44	近代
60	11-007282	磁器碗	22	268	現代
61	11-007283	磁器皿	2	94	現代
62	21-003014	石盤	1	10	
63	21-003015	火打ち石	1	4	
64	21-003016	剥片	1	34	黑色頁岩
65	21-003017	黒曜石?	1	8	
66	21-003018	剥片	1	25	黑色安山岩
67	21-003019	緑泥片岩	5	285	
68	21-003020	砂岩	2	250	
69	41-000503	丸釘	1	3	
70	91-000901	薬瓶	1	138	

8-1-9号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007284	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
2	11-007285	土師器甕体部	7	52	古墳時代前期中心
3	11-007286	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
4	11-007287	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
5	11-007288	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
6	11-007289	土師器坏底部	5	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007290	土師器甕体部	10	12	平安時代中心
8	11-007291	須恵器坏.碗体部	1	6	
9	11-007292	須恵器坏.碗底部	2	18	
10	11-007293	須恵器甕体部	2	20	
11	11-007294	須恵器甕底部	1	20	
12	11-007295	軟質陶器鉢体部	1	18	

8-1-10号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001299	磁器筒型碗	高台部径 4.0 残高 1.3	底～高台2/3。染付け。こんにやく印判による五弁花染付け	肥前 18世紀～19世紀	第8図	PL22
2	10-001300	軟質陶器壺	口径(7.4) 残高 5.0	口縁部破片。刷毛目残る。酸化焰焼成。内外面黒色処理。肩部外面に	中世	第8図	PL22

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007296	土師器器台口縁部	1	12	古墳時代前期中心
4	11-007297	土師器甕口縁部	1	16	古墳時代前期中心
5	11-007298	土師器甕体部	20	110	古墳時代前期中心
6	11-007299	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
7	11-007300	土師器壺体部	6	38	古墳時代前期中心
8	11-007301	土師器台付甕体部	3	12	古墳時代前期中心
9	11-007302	土師器台付甕脚部	1	10	古墳時代前期中心
10	11-007303	土師器坏口縁部	2	6	平安時代中心
11	11-007304	土師器坏底部	8	32	平安時代中心
12	11-007305	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心
13	11-007306	土師器甕体部	10	50	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
14	11-007307	須恵器坏.碗底～高台部	6	40	
15	11-007308	須恵器甕体部	5	148	
16	11-007309	陶器甕口縁部	1	42	
17	11-007310	陶器甕体部	2	92	
18	11-007311	陶器甕底部	1	70	
19	11-007312	陶器甕底部	1	50	現代
20	11-007313	焼締陶器甕体部	1	85	
21	11-007314	焙烙底部	1	12	
22	11-007315	女瓦	1	42	
23	21-003021	剥片	1	30	黑色頁岩

遺物一覧

8-1-13号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001303	須恵器高台付碗	底径(11.0) 残高 3.4	腰～底部1/4。外面黒色処理。還元焰焼成で焼成甘い。回転軸整形。底面高台貼り付け後撫で	9世紀前半	第6図	P L 22

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007353	土師器甕体部	8	40	古墳時代前期中心
3	11-007354	土師器壺口縁部	2	9	古墳時代前期中心
4	11-007355	土師器壺体部	3	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007356	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-007357	土師器坏底部	3	3	平安時代中心
7	11-007358	土師器甕体部	7	12	平安時代中心

8-1-14号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007359	土師器甕体部	1	1	古墳時代前期中心
2	11-007360	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
3	11-007361	土師器壺体部	1	1	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007362	土師器台付甕脚部	1	6	古墳時代前期中心
5	11-007363	土師器甕体部	1	1	平安時代中心

8-1-1号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007845	土師器甕体部	2	4	古墳時代前期中心
2	11-007846	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
3	11-007847	土師器壺体部	4	40	古墳時代前期中心
4	11-007848	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
5	11-007849	土師器甕体部	6	18	平安時代中心
6	11-007850	須恵器坏。碗口縁部	4	10	
7	11-007851	須恵器坏。碗体部	2	6	
8	11-007852	須恵器坏。碗底～高台部	1	16	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9	11-007853	女瓦	1	18	
10	11-007854	軟質陶器内耳鍋体部	2	20	
11	11-007855	磁器	1	5	近世
12	11-007856	磁器	2	8	現代
13	31-000303	茶筒	4	4	木質
14	21-003041	火打石	1	3	
15	21-003042	ろう石	1	3	棒状

8-1-7号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007857	土師器坏体部	1	4	平安時代中心
2	11-007858	土師器甕体部	2	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007859	灰釉陶器碗口縁部	1	5	

8-1-1号井戸

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001358	焼締陶器甕	口径(9.7) 残高 4.4	口縁破片。外面に自然釉付着。内外面横撫で。常滑系	13世紀中～後葉	第9図	P L 22
2	10-001359	女瓦	残径 12.0×7.8 厚み 1.4	破片。底面・側面整形。上面に布目痕	律令期	第9図	P L 22
3	30-000202	薄板材	幅(8.8)×長さ(21.8) ×厚み0.1		律令期	第9図	P L 22

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008255	土師器甕体部	1	10	平安時代中心
5	11-008256	須恵器坏。碗底～高台部	1	12	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008257	女瓦	1	70	

8区西部1面As-B下水田一括

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001417	土師器器台	頸部径 3.3 残高 7.3	脚部上位。3方向に円形の透かし。器面やや荒れる。内面指撫で、外面(甕)撫で後一部に磨き痕残る	3～4世紀	第11図	P L 22
2	10-001418	土師器壺	底径 10.6 残高 2.7	底部中心。腰部内外面と底部内面刷毛目。底面に切り藁状の圧痕残る	3～4世紀	第11図	P L 22
3	40-000503	鉄鎌	残幅 4.5 残長 6.8 厚み 0.7	右側逆刺部と茎部下位欠損。鋒矢。刃部やや直線的。鎌身部長5.1cm、頸部長3.3cm、茎部残長0.8cm	8-72号住居-2に似る	第11図	P L 22
4	40-000504	鉄棒	径 1.3×1.2 長さ 14.3	横断面円形の鉄棒。上位に斜めの切断痕あり	新しい可能性有	第11図	P L 22

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区B下水田フクド					
5	11-009470	土師器高坏脚部	3	84	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区B下水田フクド					
6	11-009471	土師器甕口縁部	2	12	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区B下水田フクド					
7	11-009472	土師器台付甕口縁部	2	22	古墳時代前期中心
8	11-009473	土師器台付甕体部	11	28	古墳時代前期中心
9	11-009474	土師器壺口縁部	1	12	古墳時代前期中心
10	11-009475	土師器壺体部	43	262	古墳時代前期中心
11	11-009476	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
12	11-009477	土師器坏底部	5	21	平安時代中心
13	11-009478	土師器甕口縁部	1	11	平安時代中心
14	11-009479	土師器甕体部	23	53	平安時代中心
15	11-009480	須恵器坏、碗口縁部	1	7	
16	11-009481	須恵器坏、碗体部	3	13	
17	11-009482	須恵器坏、碗底～高台部	2	18	
18	11-009483	須恵器甕体部	17	229	
19	11-009484	棧瓦	3	136	近・現代
20	11-009485	施釉陶器甕口縁部	1	12	
21	11-009486	施釉陶器碗体部	2	12	
22	11-009487	施釉陶器碗底部	2	31	
23	11-009488	施釉陶器碗体部	1	8	近世
24	11-009489	施釉陶器鉢口縁部	1	8	
25	11-009490	陶器碗底部	1	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区B下水田フクド					
26	11-009491	陶器甕体部	1	20	
27	11-009492	陶器甕	1	20	
28	11-009493	陶器鉢口縁部	1	11	
29	11-009494	陶器鉢	1	32	近代
30	11-009495	陶器片	1	12	
31	11-009496	磁器碗体部	1	12	近世
32	11-009497	磁器皿口縁部	1	12	現代
33	11-009498	スレート瓦	3	123	
34	41-000511	鉄の塊	1	125	
8区B下フクド					
35	11-009499	土師器甕体部	6	21	古墳時代前期中心
36	11-009500	土師器台付甕口縁部	1	1	古墳時代前期中心
37	11-009501	土師器壺体部	3	8	古墳時代前期中心
38	11-009502	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
39	11-009503	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
40	11-009504	土師器甕体部	20	48	平安時代中心
41	11-009505	須恵器坏、碗体部	1	2	
42	11-009506	内耳鍋底部	1	18	
43	11-009507	染付碗口縁部	1	2	近世

8区1面As-B下グリッド取り上げ遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001413	女瓦	残径 9.6×7.8 厚 1.5	破片。表面布目痕。裏面と下縁箇所	律令期	第34図	P L 24
2	10-001414	土錘	径 1.4×1.3 残長 3.5	下端欠損。縦位に径3.3mmの貫通孔。表面撫で		第34図	P L 24
3	10-001415	土錘	径 0.75×0.75 残長 2.3	上部欠損。縦位に径2mmの貫通孔。表面撫で	律令期か	第34図	P L 24
4	10-001416	壁体	残存 径 5.6×5.2 厚 2.2	表面破片。胎土細かい。表面に被熱痕。中側淡黄色	竈又は鍛冶炉か	第34図	P L 24
5	20-000582	敲石	径 7.3×13.9 厚 4.1	河床礫使用。下面に研磨面、上下端部に敲打痕残る	変質安山岩	第34図	P L 24

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
300-825グリッド					
6	11-009221	土師器甕体部	2	12	古墳時代前期中心
7	11-009222	土師器台付甕脚部	2	6	古墳時代前期中心
8	11-009223	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
9	11-009224	土師器甕体部	3	3	平安時代中心
10	11-009225	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
11	11-009226	須恵器坏、碗体部	5	13	
12	11-009227	須恵器坏、碗底～高台部	3	29	
300-840グリッド					
9	11-009228	土師器甕体部	3	11	古墳時代前期中心
10	11-009229	土師器壺体部	1	4	古墳時代前期中心
11	11-009230	土師器甕体部	1	54	古墳後期か?
12	11-009231	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
13	11-009232	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
14	11-009233	須恵器坏、碗体部	3	11	
305-805グリッド					
14	11-009234	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
15	11-009235	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
16	11-009236	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
305-815グリッド					
17	11-009237	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
305-825グリッド					
18	11-009238	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
19	11-009239	土師器甕体部	1	28	古墳後期か?
305-830グリッド					
20	11-009240	土師器甕体部	2	11	古墳時代前期中心
21	11-009241	須恵器甕体部	1	40	
22	11-009242	土師器甕体部	3	32	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
305-835グリッド					
23	11-009243	土師器壺体部	1	1	古墳時代前期中心
310-795グリッド					
24	11-009244	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
25	11-009245	須恵器坏、碗口縁部	1	1	
26	11-009246	須恵器坏、碗体部	2	5	
310-800グリッド					
27	11-009247	土師器甕体部	1	8	古墳時代前期中心
28	11-009248	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
29	11-009249	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
30	11-009250	須恵器坏、碗底～高台部	1	14	
310-815グリッド					
31	11-009251	土師器甕体部	2	2	古墳時代前期中心
32	11-009252	土師器壺体部	2	3	古墳時代前期中心
33	11-009253	土師器坏底部	2	8	平安時代中心
310-820グリッド					
34	11-009254	土師器甕体部	2	7	古墳時代前期中心
35	11-009255	土師器台付甕体部	6	17	古墳時代前期中心
36	11-009256	土師器坏底部	2	2	平安時代中心
37	11-009257	土師器碗口縁部	1	5	平安時代中心
38	11-009258	土師器甕口縁部	2	9	平安時代中心
39	11-009259	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
40	11-009260	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
41	11-009261	須恵器坏、碗底部	1	12	
42	11-009262	須恵器甕体部	3	19	
43	21-003072	剥片	1	21	砂岩

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-825グリッド					
46	11-009265	土師器台付甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
47	11-009266	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
48	11-009267	土師器台付甕脚部	1	4	古墳時代前期中心
49	11-009268	土師器壺体部	1	6	古墳時代前期中心
50	11-009269	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
335-800グリッド					
51	11-009270	土師器甕口縁部	2	3	古墳時代前期中心
52	11-009271	土師器甕体部	6	28	古墳時代前期中心
53	11-009272	土師器壺体部	1	3	古墳時代前期中心
54	11-009273	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
335-800グリッド					
55	11-009274	土師器坏底部	2	3	平安時代中心
56	11-009275	土師器甕体部	10	18	平安時代中心
57	11-009276	須恵器甕底部	1	48	
58	11-009277	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
59	11-009278	須恵器坏、碗体部	4	8	
60	11-009279	須恵器坏、碗底部	4	20	
335-805グリッド					
61	11-009280	陶器甕底部	1	2	
62	11-009281	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
63	11-009282	土師器坏底部	3	8	平安時代中心
64	11-009283	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
335-805グリッド					
65	11-009284	土師器甕体部	5	10	平安時代中心
66	11-009285	須恵器坏、碗口縁部	3	5	
67	11-009286	須恵器坏、碗体部	1	10	
68	11-009287	須恵器甕体部	2	20	
315-795グリッド					
69	11-009288	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
70	11-009289	土師器甕体部	3	7	平安時代中心
71	11-009290	須恵器坏、碗体部	1	4	
72	11-009291	須恵器甕体部	1	8	
315-805グリッド					
73	11-009292	土師器甕口縁部	1	7	古墳時代前期中心
74	11-009293	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
75	11-009294	土師器坏底部	1	6	平安時代中心
76	11-009295	土師器甕体部	2	2	平安時代中心
77	11-009296	須恵器坏、碗口縁部	2	3	
320-790グリッド					
78	11-009297	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心
79	11-009298	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
80	11-009299	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
81	11-009300	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
82	11-009301	須恵器坏、碗体部	1	4	
320-795グリッド					
83	11-009302	土師器甕体部	2	9	古墳時代前期中心
84	11-009303	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心
85	11-009304	土師器坏底部	1	4	平安時代中心
86	11-009305	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
87	11-009306	土師器甕体部	8	18	平安時代中心
88	11-009307	須恵器坏、碗体部	4	8	
89	11-009308	須恵器甕口縁部	1	5	
320-800グリッド					
90	11-009309	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
91	11-009310	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
92	11-009311	土師器坏口縁部	3	19	平安時代中心
93	11-009312	土師器坏底部	4	18	平安時代中心
94	11-009313	土師器甕体部	11	19	平安時代中心
95	11-009314	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
96	11-009315	須恵器坏、碗体部	2	7	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
320-800グリッド					
97	11-009316	須恵器甕体部	1	8	
98	41-000508	鉄片	1	2	
335-810グリッド					
99	11-009317	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
335-820グリッド					
100	11-009318	土師器坏底部	1	5	平安時代中心
320-810グリッド					
101	11-009319	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
102	11-009320	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
103	11-009321	土師器坏口縁部	2	4	平安時代中心
320-810グリッド					
104	11-009322	土師器坏底部	1	5	平安時代中心
105	11-009323	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
106	11-009324	土師器甕体部	7	30	平安時代中心
107	11-009325	須恵器坏、碗口縁部	2	4	
108	11-009326	須恵器坏、碗体部	3	5	
109	11-009327	土管	1	26	
110	41-000509	鉄片	4	10	
320-820グリッド					
111	11-009328	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
112	11-009329	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
330-820グリッド					
113	11-009330	土師器甕底部	1	8	古墳時代前期中心
114	11-009331	土師器壺体部	1	4	古墳時代前期中心
115	11-009332	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
116	11-009333	土師器坏底部	1	4	平安時代中心
117	11-009334	土師器甕体部	3	6	平安時代中心
335-795グリッド					
118	11-009335	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
119	11-009336	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
120	11-009337	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
121	11-009338	土師器甕体部	5	10	平安時代中心
122	11-009339	須恵器坏、碗口縁部	2	3	
123	11-009340	須恵器坏、碗体部	4	10	
330-795グリッド					
124	11-009341	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
125	11-009342	土師器甕体部	3	12	古墳時代前期中心
126	11-009343	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
127	11-009344	土師器壺口縁部	1	4	古墳時代前期中心
128	11-009345	土師器壺底部	1	28	古墳時代前期中心
129	11-009346	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
130	11-009347	土師器甕体部	11	18	平安時代中心
131	11-009348	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
132	11-009349	須恵器坏、碗底部	3	22	
133	11-009350	須恵器甕底部か?	1	6	
134	11-009351	施釉陶器甕底部	1	7	
135	11-009352	灰釉陶器碗口縁部	1	3	
330-800グリッド					
136	11-009353	土師器甕底部	1	5	古墳時代前期中心
137	11-009354	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
138	11-009355	土師器壺体部	1	32	古墳時代前期中心
139	11-009356	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
140	11-009357	土師器甕口縁部	2	9	平安時代中心
141	11-009358	土師器甕体部	20	32	平安時代中心
142	11-009359	須恵器坏、碗口縁部	1	3	
143	11-009360	須恵器坏、碗体部	5	10	
144	11-009361	須恵器坏、碗底-高台部	5	88	
145	11-009362	須恵器甕体部	1	10	
146	11-009363	灰釉陶器碗底部	1	3	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
338-815グリッド					
147	11-009364	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
148	11-009365	土師器環口縁部	1	1	平安時代中心
149	11-009366	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
150	11-009367	須恵器環、碗体部	2	10	
340-800グリッド					
151	11-009368	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
152	11-009369	土師器甕体部	5	30	古墳時代前期中心
153	11-009370	土師器環口縁部	3	10	平安時代中心
154	11-009371	土師器環底部	3	4	平安時代中心
340-810グリッド					
163	11-009379	土師器甕体部	5	20	古墳時代前期中心
164	11-009380	土師器甕底部	1	4	古墳時代前期中心
325-805グリッド					
165	11-009381	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
166	11-009382	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
167	11-009383	土師器甕体部	6	11	平安時代中心
168	11-009384	須恵器環、碗体部	1	3	
169	11-009385	須恵器甕体部	1	18	
325-810グリッド					
170	11-009386	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心
325-815グリッド					
171	11-009387	土師器甕体部	2	4	古墳時代前期中心
172	11-009388	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
173	11-009389	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
325-820グリッド					
174	11-009390	土師器甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
175	11-009391	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
330-805グリッド					
176	11-009392	土師器環体～底部	1	2	平安時代中心
177	11-009393	土師器甕口縁部	2	12	平安時代中心
178	11-009394	土師器甕底部	1	11	平安時代中心
330-810グリッド					
179	11-009395	土師器甕体部	2	5	古墳時代前期中心
340-800グリッド					
155	11-009372	土師器甕体部	14	30	平安時代中心
156	11-009373	須恵器環、碗口縁部	1	7	
157	11-009374	須恵器環、碗体部	3	8	
158	11-009375	土管	1	5	
159	11-009376	磁器碗	1	5	近世
160	21-003073	軽石	1	1	
340-805グリッド					
161	11-009377	土師器台付甕体部	3	10	古墳時代前期中心
162	11-009378	土師器甕口縁部	2	30	平安時代中心
330-810グリッド					
180	11-009396	土師器甕底部	1	4	古墳時代前期中心
181	11-009397	土師器台付甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
182	11-009398	土師器環底部	8	20	平安時代中心
183	11-009399	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
184	11-009400	土師器甕体部	10	30	平安時代中心
185	11-009401	須恵器環、碗口縁部	3	10	
186	11-009402	須恵器環、碗体部	1	1	
187	11-009403	須恵器環、碗底～高台部	4	38	
188	11-009404	陶器	1	1	
189	91-000904	モルタル	1	30	
340-810グリッド					
190	11-009405	土師器台付甕体部	2	3	古墳時代前期中心
191	11-009406	土師器甕体部	3	5	古墳時代前期中心
192	11-009407	土師器甕体部	1	18	古墳時代後期中心
193	11-009408	土師器環底部	1	2	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
340-810グリッド					
194	11-009409	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
195	11-009410	土師器甕体部	38	42	平安時代中心
196	11-009411	須恵器環、碗口縁部	1	2	
197	11-009412	須恵器環、碗体部	2	6	
198	11-009413	須恵器環、碗底～高台部	5	30	
199	11-009414	須恵器甕口縁部	3	28	
200	11-009415	須恵器甕体部	13	80	
201	41-000510	鉄片	1	2	
202	11-009416	土師器甕体部	3	18	古墳時代前期中心
203	11-009417	土師器台付甕底部	1	30	古墳時代前期中心
204	11-009418	土師器甕体部	3	6	古墳時代前期中心
205	11-009419	土師器環口縁部	3	12	平安時代中心
206	11-009420	土師器環底部	6	23	平安時代中心
207	11-009421	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
208	11-009422	土師器甕体部	9	12	平安時代中心
209	11-009423	須恵器環、碗口縁部	3	8	
210	11-009424	須恵器環、碗体部	4	12	
211	11-009425	須恵器環、碗底～高台部	3	18	
212	11-009426	須恵器甕体部	4	40	
213	11-009427	施釉陶器碗体部	1	2	
214	11-009428	磁器碗底部	1	2	近・現代
グリッド溝315-795グリッド					
215	11-009429	須恵器環、碗体部	1	5	
216	11-009430	須恵器環、碗高台部	1	10	
グリッド溝335グリッド					
217	11-009431	土師器甕底部	1	4	古墳時代前期中心
218	11-009432	土師器環体部	1	2	平安時代中心
219	11-009433	土師器甕体部	4	5	平安時代中心
220	11-009434	須恵器甕体部	2	28	
221	11-009435	施釉陶器碗体部	1	4	
グリッド溝345-800グリッド					
222	11-009436	土師器高坏脚部	1	70	古墳時代前期中心
223	11-009437	土師器甕体部	1	6	古墳時代前期中心
224	11-009438	土師器甕体部	2	2	平安時代中心
グリッド溝345-800グリッド					
225	11-009439	須恵器環、碗底～高台部	2	10	
グリッド溝345-810グリッド					
226	11-009440	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
227	11-009441	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
228	11-009442	土師器甕体部	3	6	古墳時代前期中心
229	11-009443	土師器甕底部	1	9	古墳時代前期中心
230	11-009444	土師器環底部	1	2	平安時代中心
231	11-009445	土師器甕口縁部	2	4	平安時代中心
232	11-009446	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
233	11-009447	須恵器甕体部	1	8	
234	11-009448	スレート	1	8	
8区西部As-B下全体					
235	11-009168	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
236	11-009169	土師器甕体部	22	120	古墳時代前期中心
237	11-009170	土師器台付甕体部	10	20	古墳時代前期中心
238	11-009171	土師器台付甕脚部	1	10	古墳時代前期中心
239	11-009172	土師器甕体部	9	50	古墳時代前期中心
240	11-009173	土師器環口縁部	4	20	平安時代中心
241	11-009174	土師器環底部	18	38	平安時代中心
242	11-009175	土師器甕体部	38	52	平安時代中心
243	11-009176	須恵器環、碗口縁部	1	8	
244	11-009177	須恵器環、碗体部	10	40	
245	11-009178	須恵器環、碗底～高台部	1	40	
246	11-009179	須恵器甕体部	1	40	
247	21-003064	軽石	2	20	

遺物一覧

8区西部北西端窪み

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001403	弥生土器壺	残存 7.5×4.5 厚 0.9	折り返し口縁破片。内面磨きで、外面と口端部刷毛目後磨きで、外面縦位に4条の磨き	3世紀後半	第11図	P L 22
2	10-001404	土錘	径 2.8×2.65 高さ 2.7	潰れた球形を呈す。中央に径4mmの縦位の貫通孔空く		第11図	P L 22

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-009049	土師器高坏口縁部	2	12	古墳時代前期中心
4	11-009050	土師器甕口縁部	8	37	古墳時代前期中心
5	11-009051	土師器甕体部	29	198	古墳時代前期中心
6	11-009052	土師器甕底部	1	22	古墳時代前期中心
7	11-009053	土師器台付甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
8	11-009054	土師器台付甕体部	5	18	古墳時代前期中心
9	11-009055	土師器台付甕脚部	1	5	古墳時代前期中心
10	11-009056	土師器壺口縁部	5	48	古墳時代前期中心
11	11-009057	土師器壺体部	43	315	古墳時代前期中心
12	11-009058	土師器坏口縁部	4	41	平安時代中心
13	11-009059	土師器坏体部	8	48	平安時代中心
14	11-009060	土師器甕体部	1	6	平安時代中心
15	11-009061	土師器器台脚部	1	90	古墳時代前期中心
16	11-009062	土師器高坏坏部	1	70	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
17	11-009063	土師器高坏脚部	7	240	古墳時代前期中心
18	11-009064	土師器甕口縁部	6	87	古墳時代前期中心
19	11-009065	土師器甕体部	28	425	古墳時代前期中心
20	11-009066	土師器甕底部	3	100	古墳時代前期中心
21	11-009067	土師器台付甕体部	5	50	古墳時代前期中心
22	11-009068	土師器台付甕脚部	5	255	古墳時代前期中心
23	11-009069	土師器壺口縁部	3	26	古墳時代前期中心
24	11-009070	土師器壺体部	25	600	古墳時代前期中心
25	11-009071	土師器壺底部	8	380	古墳時代前期中心
26	11-009072	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心
27	11-009073	土師器坏体～底部	9	55	平安時代中心
28	11-009074	土師器甕体部	1	15	平安時代中心
29	11-009075	須恵器甕体部	1	70	

8区西部1面遺構外の出土遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001377	ミニチュア土器	底径 (3.1) 器高 2.4	1/3。表面過半剥離。内外面黒色処理。手捏	3～4世紀	第33図	P L 23
2	10-001375	土師器甕	口径(11.7) 残高 7.1	口縁～肩部片。内面口縁と肩部磨きで、外面刷毛目後口端部と口縁上部磨きで以下細かい刷毛目様の撫で	3世紀末葉	第33図	P L 23
3	10-001376	土師器壺	底径 6.8 残高 13.8	頸～底部2/3。外面やや荒れる。内面頸部刷毛目、体部上半と底部指撫で、体部下半磨きで。頸～腰部外面刷毛目後磨き。底面磨き。	3世紀末葉	第33図	P L 23
4	10-001374	土師器甕	底径 7.3 残高 10.9	胴～底部。焼成良好。胴～腰部内面磨きで、外面粗い刷毛目。底部内面指撫で、底面僅かに上げ底を意識し、外周撫で	3世紀末葉	第33図	P L 23
5	10-001379	土製おはじき	径(1.9)×2.0 厚み 0.5	土師器転用。一部欠損。表裏面研磨		第33図	P L 24
6	10-001378	土師器坏	口径 11.4 器高 3.8	完形。口縁横撫で。体～底部内面横位の撫で。体部外面などで、底面磨削	6世紀後半～7世紀	第33図	P L 24
7	40-000497	刀子か	径 0.5×1.0 残長 4.8	柄部破片か。横断面形長方形を呈する		第33図	P L 24
8	40-000498	鎌か	残径 3.2×2.5 厚み 0.45	破片。左側と右上欠損か		第33図	P L 24
9	40-000499	留金か	幅 1.0 残長 12.7 厚み 0.2	元端欠損。きし題上の鉄板の一端を緩く折り返し、一端に方形の孔を穿って角棒はめ込み		第33図	P L 24
10	20-000571	硯か	残存 3.1×4.2×1.6	破片。表面に研磨面残る	黒色頁岩	第33図	P L 24

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
280-995グリット					
12	11-008350	土師器壺体部	1	15	古墳時代前期中心
305-840グリット					
13	11-008351	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
14	11-008352	土師器台付甕底～脚部	1	50	古墳時代前期中心
15	11-008353	土師器坏底部	2	2	平安時代中心
310-800グリット					
16	11-008354	土師器坏底部	2	4	平安時代中心
17	11-008355	土師器甕体部	2	1	平安時代中心
310-805グリット					
18	11-008356	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
19	11-008357	土師器甕体部	2	4	平安時代中心
20	11-008358	須恵器坏。碗口縁部	1	4	
310-810グリット					
21	11-008359	土師器台付甕体部	4	19	古墳時代前期中心
22	11-008360	須恵器坏。碗底部	1	4	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-820グリット					
23	11-008361	土師器器台高坏脚部	3	48	古墳時代前期中心
24	11-008362	土師器高坏口縁部	1	5	古墳時代前期中心
25	11-008363	土師器甕口縁部	3	18	古墳時代前期中心
26	11-008364	土師器甕体部	14	64	古墳時代前期中心
27	11-008365	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
28	11-008366	土師器台付甕口縁部	2	22	古墳時代前期中心
29	11-008367	土師器台付甕体部	12	38	古墳時代前期中心
30	11-008368	土師器台付甕脚部	1	20	古墳時代前期中心
31	11-008369	土師器壺体部	21	129	古墳時代前期中心
32	11-008370	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
33	11-008371	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
34	11-008372	土師器甕口縁部	3	11	平安時代中心
35	11-008373	土師器甕体部	4	20	平安時代中心
36	11-008374	須恵器坏。碗口縁部	1	2	
37	11-008375	須恵器坏。碗底～高台部	1	10	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-820グリット					
38	11-008376	須恵器壺体部	7	163	
39	11-008377	陶器壺体部	1	2	現代
40	11-008378	敷石	1	135	粗粒輝石安山岩
310-840グリット					
41	11-008379	土師器台付壺体部	1	15	古墳時代前期中心
42	11-008380	土師器壺体部	3	44	古墳時代前期中心
43	11-008381	土師器坏底部	1	8	平安時代中心
315-810グリット					
44	11-008382	土師器壺体部	2	6	古墳時代前期中心
45	11-008384	須恵器壺体部	2	52	
320-820グリット					
46	11-008385	土師器器台口縁部	1	5	古墳時代前期中心
47	11-008386	土師器器台脚部	1	30	古墳時代前期中心
48	11-008387	土師器壺口縁部	9	24	古墳時代前期中心
49	11-008388	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
50	11-008389	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
51	11-008390	土師器坏底部	1	3	平安時代中心
52	11-008391	土師器壺体部	2	2	平安時代中心
53	11-008392	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
54	11-008393	施釉陶器皿口縁部	1	2	
320-830グリット					
55	11-008394	土師器壺体部	6	22	古墳時代前期中心
56	11-008395	土師器壺口縁部	3	20	古墳時代前期中心
57	11-008396	土師器壺体部	11	60	古墳時代前期中心
58	11-008397	土師器台付壺体部	3	18	古墳時代前期中心
59	11-008398	土師器台付壺脚部	1	2	古墳時代前期中心
60	11-008399	土師器壺口縁部	1	9	古墳時代前期中心
61	11-008400	土師器壺体部	7	72	古墳時代前期中心
62	11-008401	土師器壺体部	1	2	平安時代中心
63	11-008402	須恵器坏口縁部	3	10	
64	11-008403	須恵器碗底部	2	10	酸化
65	11-008404	女瓦	1	10	
325-830グリット					
66	11-008405	土師器高坏脚部	1	10	古墳時代前期中心
67	11-008406	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心
68	11-008407	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
330-790グリット					
69	11-008408	土師器壺体部	1	39	古墳時代前期中心
70	11-008409	土師器壺体部	1	1	平安時代中心
330-800グリット					
71	11-008410	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心
72	11-008411	土師器壺体部	3	28	古墳時代前期中心
73	11-008412	土師器台付壺脚部	2	118	古墳時代前期中心
74	11-008413	土師器壺体部	4	30	古墳時代前期中心
330-810グリット					
75	11-008414	土師器壺口縁部	7	60	古墳時代前期中心
76	11-008415	土師器壺体部	31	151	古墳時代前期中心
77	11-008416	土師器台付壺口縁部	2	10	古墳時代前期中心
78	11-008417	土師器台付壺体部	9	20	古墳時代前期中心
79	11-008418	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心
80	11-008419	土師器坏底部	13	20	平安時代中心
81	11-008420	土師器壺口縁部	1	4	平安時代中心
82	11-008421	土師器壺体部	25	52	平安時代中心
83	11-008422	須恵器坏、碗口縁部	6	11	
84	11-008423	須恵器坏、碗体部	6	16	
85	11-008424	須恵器坏、碗底部	1	15	
86	11-008425	須恵器壺体部	2	20	
87	11-008426	施釉陶器	1	5	
88	11-008427	灰軸陶器碗口縁部	2	5	
89	11-008428	磁器	1	4	現代

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
90	21-003047	敷石	1	58	粗粒輝石安山岩
91	41-000502	角釘	1	3	
330-810グリット					
92	11-008449	須恵器壺体部	1	15	
93	11-008450	施釉陶器	2	8	現代
94	91-000902	エタニット(石綿)	4	30	現代
335-820グリット					
95	11-008451	土師器高坏脚部	1	18	古墳時代前期中心
96	11-008452	土師器壺口縁部	1	6	古墳時代前期中心
97	11-008453	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
98	11-008454	土師器台付壺口縁部	1	2	古墳時代前期中心
99	11-008455	土師器台付壺体部	2	12	古墳時代前期中心
100	11-008456	土師器台付壺脚部	1	20	古墳時代前期中心
101	11-008457	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
102	11-008458	土師器坏底部	7	18	平安時代中心
103	11-008459	土師器壺体部	7	16	平安時代中心
104	11-008460	須恵器坏、碗底部	1	2	
105	11-008461	磁器	1	2	近代
106	91-000903	エタニット(石綿)	1	10	現代
335-840グリット					
107	11-008462	須恵器壺底部	1	18	
340-810グリット					
108	11-008463	土師器高坏口縁部	1	3	古墳時代前期中心
109	11-008464	土師器壺口縁部	4	30	古墳時代前期中心
110	11-008465	土師器壺体部	10	40	古墳時代前期中心
111	11-008466	土師器台付壺体部	2	5	古墳時代前期中心
112	11-008467	土師器壺体部	12	85	古墳時代前期中心
113	11-008468	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
114	11-008469	土師器坏底部	3	11	平安時代中心
115	11-008470	土師器壺口縁部	2	10	平安時代中心
116	11-008471	土師器壺体部	2	2	平安時代中心
117	11-008472	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
118	11-008473	須恵器坏、碗体部	1	2	
119	11-008474	須恵器坏、碗底部	1	50	
340-815グリット					
120	11-008475	土師器壺体部	4	15	古墳時代前期中心
121	11-008476	土師器壺底部	1	12	古墳時代前期中心
122	11-008477	土師器台付壺体部	2	5	古墳時代前期中心
123	11-008478	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
124	11-008479	土師器壺体部	2	5	平安時代中心
125	11-008480	須恵器坏、碗体部	1	2	
126	11-008481	施釉陶器	1	1	
127	11-008482	須恵器坏、碗底～高台部	1	20	
340-820グリット					
128	11-008483	土師器壺体部	3	15	古墳時代前期中心
129	11-008484	土師器台付壺体部	1	2	古墳時代前期中心
130	11-008485	土師器壺体部	3	30	古墳時代前期中心
131	11-008486	土師器坏底部	1	1	平安時代中心
132	11-008487	土師器壺体部	4	9	平安時代中心
133	11-008488	須恵器坏、碗体部	2	3	
134	11-008489	須恵器碗底部	1	2	酸化
135	11-008490	棧瓦	1	140	近代
345-815グリット					
136	11-008491	土師器壺体部	1	16	古墳時代前期中心
137	11-008492	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
138	11-008493	須恵器壺底部	1	15	
345-830グリット					
139	41-000503	ボルトナット	1	4	
345-840グリット					
140	11-008494	土師器台付壺脚部	1	2	古墳時代前期中心
141	11-008495	土師器壺体部	4	18	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
142	11-008496	須恵器碗口縁部	1	4	酸化
350-790グリット					
143	11-008497	土師器甕体部	13	102	古墳時代前期中心
144	11-008498	土師器台付甕体部	7	36	古墳時代前期中心
350-790グリット					
145	11-008499	土師器台付甕脚部	1	46	古墳時代前期中心
146	11-008500	土師器壺口縁部	1	38	古墳時代前期中心
330-815グリット					
147	11-008429	土師器甕口縁部	3	15	古墳時代前期中心
148	11-008430	土師器甕体部	7	28	古墳時代前期中心
149	11-008431	土師器台付甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
150	11-008432	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
151	11-008433	土師器壺体部	5	25	古墳時代前期中心
152	11-008434	土師器坏底部	2	9	平安時代中心
153	11-008435	土師器甕体部	4	9	平安時代中心
154	11-008436	須恵器坏、碗口縁部	2	8	
155	11-008437	須恵器坏、碗体部	2	8	
156	11-008438	須恵器坏、碗底～高台部	5	20	
330-820グリット					
149	11-008439	土師器甕体部	1	8	古墳時代前期中心
150	11-008440	土師器台付甕体部	2	8	古墳時代前期中心
151	11-008441	土師器壺口縁部	1	20	古墳時代前期中心
152	11-008442	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
335-815グリット					
151	11-008443	土師器甕体部	17	50	古墳時代前期中心
152	11-008444	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
153	11-008445	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心
154	11-008446	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
155	11-008447	土師器坏底部	5	8	平安時代中心
156	11-008448	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
350-790グリット					
157	11-008501	土師器壺体部	6	58	古墳時代前期中心
158	11-008502	土師器甕体部	3	18	平安時代中心
159	11-008503	須恵器甕体部	1	12	
350-795グリット					
160	11-008504	土師器甕体部	1	16	古墳時代前期中心
350-825グリット					
161	11-008505	土師器台付甕脚部	4	60	古墳時代前期中心
162	11-008506	土師器甕体部一括	22	485	平安時代中心
350-830グリット					
163	11-008507	土師器甕体部	1	12	平安時代中心
355-825グリット					
164	11-008508	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
165	11-008509	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
166	11-008510	土師器壺体部	4	96	古墳時代前期中心
167	11-008511	土師器坏口縁部	1	4	平安時代中心
355-980グリット					
168	11-008512	土師器甕口縁部	2	19	古墳時代前期中心
169	11-008513	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
170	11-008514	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
171	11-008515	土師器壺底部	1	40	古墳時代前期中心
360-800グリット					
172	11-008516	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
173	11-008517	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
8区西部1面全域					
174	11-009144	土師器高坏口縁部	1	3	古墳時代前期中心
175	11-009145	土師器甕口縁部	3	14	古墳時代前期中心
176	11-009146	土師器甕体部	37	130	古墳時代前期中心
177	11-009147	土師器台付甕口縁部	1	1	古墳時代前期中心
178	11-009148	土師器台付甕体部	4	10	古墳時代前期中心
179	11-009149	土師器壺体部	2	9	古墳時代前期中心
180	11-009150	土師器坏口縁部	23	55	平安時代中心
181	11-009151	土師器坏底部	59	138	平安時代中心
182	11-009152	土師器甕口縁部	34	120	平安時代中心
183	11-009153	土師器甕体部	124	285	平安時代中心
184	11-009154	須恵器坏、碗口縁部	8	20	
185	11-009155	須恵器坏、碗体部	8	20	
186	11-009156	須恵器甕体部	4	75	
187	11-009157	染付	1	5	現代
188	11-009158	女瓦	1	10	
189	11-009159	灰釉陶器皿口縁部	5	26	
190	11-009160	灰釉陶器皿体部	1	3	
191	11-009161	灰釉陶器皿底～高台部	1	18	
192	11-009162	灰釉陶器壺頸部	1	18	
193	11-009163	灰釉陶器底部	2	10	
194	11-009164	磁器	1	5	
195	11-009165	磁器	2	18	近世
196	11-009166	磁器	1	18	近代
197	11-009167	磁器	1	2	現代
198	41-000507	スラグ	1	10	
199	21-006062	磨石	2	74	粗粒輝石安山岩
200	21-003063	砥石	1	15	
8区西一括					
201	11-009034	土師器器台底～脚部	1	62	古墳時代前期中心
202	11-009035	土師器高坏口縁部	2	10	古墳時代前期中心
203	11-009036	土師器甕口縁部	2	28	古墳時代前期中心
204	11-009037	土師器甕体部	51	239	古墳時代前期中心
205	11-009038	土師器台付甕口縁部	8	40	古墳時代前期中心
206	11-009039	土師器台付甕体部	18	60	古墳時代前期中心
207	11-009040	土師器台付甕脚部	1	12	古墳時代前期中心
208	11-009041	土師器壺口縁部	3	51	古墳時代前期中心
209	11-009042	土師器壺体部	40	252	古墳時代前期中心
210	11-009043	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心
211	11-009044	土師器坏底部	16	50	平安時代中心
212	11-009045	土師器甕口縁部	2	12	平安時代中心
213	11-009046	土師器甕体部	15	26	平安時代中心
214	11-009047	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
215	11-009048	須恵器坏、碗底部	1	2	

遺物一覧

(2面) — 8区西部—

8-2-1号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001001	土師器甕	口径(20.3) 残高 6.9	口縁～肩部片。コ字状口縁。口縁横撫で、肩部内面篋撫で、外面篋削り	9世紀後半	第13図	P L 23
2	10-001002	土錘	径 2.7×2.6 高さ 2.8	裏面上位欠損。球形を呈す。縦位に径4mmの穿孔。表面指撫で	古墳時代前期か	第13図	P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005001	土師器台付甕口縁部	2	10	石田川
4	11-005002	土師器台付甕体部	5	10	石田川
5	11-005003	土師器甕体部	4	10	石田川
6	11-005004	土師器高坏脚部	2	40	石田川
7	11-005005	土師器坏底部	5	18	平安時代中心
8	11-005006	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-005007	土師器甕体部	16	20	平安時代中心
10	11-005008	須恵器坏、碗高台部	1	5	
竈					
11	11-005009	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期(石田川)
12	11-005010	土師器甕体部	1	20	古墳時代前期
13	11-005011	土師器甕体部	3	40	平安時代中心

8-2-2号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001003	須恵器坏	口径 13.6 底径 7.6 器高 3.7	ほぼ完形。片岩混入か。右回転轆轤整形。底面回転糸切り痕残る	9世紀前半	第14図	P L 23
2	10-001004	須恵器坏	口径(13.5) 底径 6.4 器高 3.9	1/3。片岩混入か。右回転轆轤整形。底面回転糸切り痕残る	9世紀前半	第14図	P L 23
3	10-001005	須恵器坏	口径 (13.5) 底径 (6.5) 器高 4.1	1/3。酸化焙焼成。内外面吸炭による黒色処理の痕跡。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放し	10世紀前半	第14図	P L 23
4	20-000501	敲石	残存 8.7×11.0×5.9	河床礫使用。上位破片。表面と上端部に敲打痕残る	粗粒輝石安山岩	第14図	P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-005012	土師器碗口縁部	1	8	古墳時代前期中心
6	11-005013	土師器甕体部	12	60	石田川
7	11-005014	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
8	11-005015	土師器台付甕口縁部	2	10	石田川
9	11-005016	土師器台付甕体部	14	60	石田川
10	11-005017	土師器甕口縁部	3	18	古墳時代前期中心
11	11-005018	土師器甕体部	18	100	石田川
12	11-005019	土師器坏口縁部	19	60	平安時代中心
13	11-005020	土師器坏底部	37	85	平安時代中心
14	11-005021	土師器甕口縁部	10	80	平安時代中心
15	11-005022	土師器甕体部	44	130	平安時代中心
16	11-005023	土師器甕底部	1	18	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
17	11-005024	須恵器坏、碗口縁部	6	40	平安時代中心
18	11-005025	須恵器坏、碗体部	6	10	平安時代中心
竈					
19	11-005026	土師器坏口縁部	3	5	平安時代中心
20	11-005027	土師器甕体部	4	30	平安時代中心
21	11-005028	須恵器坏、碗口縁部	1	10	
22	11-005029	須恵器坏、碗体部	1	3	
23	11-005030	須恵器蓋天井部	1	20	
24	11-005031	須恵器蓋口縁部	1	3	
貯蔵穴					
25	11-005032	土師器甕体部	3	20	石田川
26	11-005033	土師器台付甕体部	1		古墳時代前期中心

8-2-3号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001006	須恵器高台付碗	底径 3.5 高台径 7.3 残高 2.4	腰～底部。還元焙焼成。やや軟質。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	9世紀前半	第16図	P L 23
2	10-001007	土師器甕	底径 3.5 残高 3.2	腰～底部1/2。腰～底部内面刷毛目後指撫で、外面刷毛目後下位篋削り。底面篋削り	3世紀末葉 北陸千種甕系	第16図	P L 23
3	20-000502	フレーク	径 7.6×5.7 厚み 1.8	河床礫使用。上面に自然面残す。7面の剥離面残る	黒色頁岩		P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-005034	土師器高坏脚部	2	30	古墳時代前期中心
5	11-005035	土師器甕口縁部	7	30	古墳時代前期中心
6	11-005036	土師器甕体部	24	100	古墳時代前期中心
7	11-005037	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
8	11-005038	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-005039	土師器台付甕体部	23	70	古墳時代前期中心
掘り方					
10	11-005040	土師器台付甕体部	8	25	古墳時代前期中心
11	11-005041	土師器甕体部	2	10	石田川
12	11-005042	土師器甕底部	1	25	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
13	11-005043	土師器坏口縁部	3	20	平安時代中心
14	11-005044	土師器甕口縁部	4	40	平安時代中心
15	11-005045	土師器甕体部	12	40	平安時代中心
16	11-005046	土師器壺体部	32	160	古墳時代前期中心
17	11-005047	土師器壺底部	1	15	古墳時代前期中心
18	11-005048	土師器坏口縁部	32	130	平安時代中心
19	11-005049	土師器坏体部	83	210	平安時代中心
20	11-005050	土師器碗体部	1	30	平安時代中心
21	11-005051	土師器甕口縁部	22	110	平安時代中心
22	11-005052	土師器甕体部	49	130	平安時代中心
23	11-005053	須恵器坏、碗高台部	1	3	
24	11-005054	須恵器坏、碗体部	3	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
25	11-005055	女瓦	1	20	律令
26	11-005056	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
27	11-005057	須恵器坏、碗口縁部	1	5	平安時代中心
竈					
28	11-005058	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
29	11-005059	土師器甕体部	2	5	古墳時代前期中心
30	11-005060	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
31	11-005061	土師器坏底部	10	40	平安時代中心
32	11-005062	土師器甕口縁部	8	60	平安時代中心
33	11-005063	土師器甕体部	10	55	平安時代中心
34	11-005064	須恵器坏、碗底部	1	10	

8-2-73号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007837	土師器壺体部	1	16	古墳時代前期中心
2	11-007838	土師器坏底部	1	10	平安時代中心
3	11-007839	土師器甕体部	2	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007840	須恵器碗底～高台部	1	8	酸化
5	11-007841	須恵器甕体部	1	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区2面南西					
54	11-009518	土師器壺底部	1	15	古墳時代前期中心
55	11-009519	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心
56	11-009520	土師器坏底部	7	20	平安時代中心
57	11-009521	土師器甕口縁部	1	7	平安時代中心
58	11-009522	土師器甕体部	8	25	平安時代中心
59	11-009523	土師器甕底部	2	20	平安時代中心
60	11-009524	須恵器坏、碗底部	1	5	
61	11-009525	羽釜体部	1	8	
8区2面西半					
62	11-009526	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
63	11-009527	土師器甕体部	20	135	古墳時代前期中心
64	11-009528	土師器台付甕口縁部	3	45	古墳時代前期中心
65	11-009529	土師器台付甕体部	16	100	古墳時代前期中心
66	11-009530	土師器台付甕脚部	2	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区2面西半					
67	11-009531	土師器壺口縁部	3	85	古墳時代前期中心
68	11-009532	土師器壺体部	40	265	古墳時代前期中心
69	11-009533	土師器壺底部	1	32	古墳時代前期中心
70	11-009534	土師器坏口縁部	6	22	平安時代中心
71	11-009535	土師器坏底部	10	38	平安時代中心
72	11-009536	土師器甕体部	10	40	平安時代中心
73	11-009537	須恵器坏、碗体部	2	12	
74	11-009538	須恵器坏、碗底部	2	38	
75	11-009539	須恵器甕体部	1	20	
76	11-009540	須恵器甕底部	2	10	
8区2面					
77	11-009541	須恵器碗体部	1	5	酸化
78	11-009542	須恵器碗底～高台部	6	50	酸化
79	11-009543	須恵器壺体部	1	21	

8区2面遺構外の出土遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001421	土師器台付甕	裾部径 9.9 残高 7.3	甕底部～脚部。甕底部内面と脚部内面上位指撫で。脚部内面中・下位と外面刷毛目後、外面磨き	3世紀末葉	第35図	P L 24
2	10-001425	土錘	径 3.1×2.45 高さ 2.85	器面荒れる。球形を呈し、裏面潰れる。縦位に径5mmの貫通孔	古墳時代前期	第36図	P L 24
3	20-000584	敲石	径 6.1×8.5 厚み 4.6	楕円形の河床礫使用。上下両端に敲打痕。底面に研磨痕残る	石英	第35図	P L 24
4	10-001423	土師器壺	胴部径(32.1) 残高 18.3	胴部1/3。内外面刷毛目または磨き後後磨き	3～4世紀	第36図	P L 25
5	10-001424	土錘	径 3.2×3.25 高さ 2.9	球状を呈す。中央に上径4.5mm、下径6mmの縦位の貫通孔空く	古墳時代前期	第35図	P L 24
6	10-001420	土錘	径 3.1×3.0 長さ 3.1	球形を呈す。縦位に4.2mmの貫通孔。表明撫で	古墳時代前期	第36図	P L 25
7	10-001419	弥生土器壺	残径 5.4×3.5 厚み 0.8	折り返し口縁破片。表裏に羽状縄文	3世紀後半	第36図	P L 25
8	20-000585	敲石	径 7.5×9.9 厚み 5.2	芋状の河床礫使用。上端に敲打痕。底面に研磨痕残る	粗粒輝石安山岩		P L 25
9	10-001422	土師器甕	残存 15.0×10.1 残高 6.7	肩部片。ない外面刷毛目。外面に指頭痕散見	3～4世紀	第36図	P L 25

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-830グリッド					
8	11-009600	土師器高坏脚部	1	32	古墳時代前期中心
9	11-009601	土師器甕体部	1	18	古墳時代前期中心
10	11-009602	土師器台付甕体部	4	13	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-830グリッド					
11	11-009603	土師器甕体部	2	5	平安時代中心
310-835グリッド					
12	11-009604	土師器甕体部	2	11	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
310-835グリッド					
13	11-009605	土師器台付甕体部	3	3	古墳時代前期中心
310-835グリッド					
14	11-009606	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
15	11-009607	土師器甕口縁部	1	7	平安時代中心
16	11-009608	須恵器甕体部	2	23	
310-840グリッド					
17	11-009609	土師器甕体部	1	1	古墳時代前期中心
18	11-009610	土師器台付甕口縁部	1	1	古墳時代前期中心
19	11-009611	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
315-830グリッド					
20	11-009612	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
21	11-009613	土師器甕体部	9	40	古墳時代前期中心
22	11-009614	土師器台付甕体部	1	7	古墳時代前期中心
23	11-009615	土師器甕体部	2	22	古墳時代前期中心
24	11-009616	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
25	11-009617	須恵器坏、碗体部	1	5	
315-835グリッド					
26	11-009618	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
27	11-009619	土師器甕体部	2	21	古墳時代前期中心
315-840グリッド					
28	11-009620	土師器器台口縁部?	1	2	古墳時代前期中心
29	11-009621	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
30	11-009622	土師器台付甕体部	2	30	古墳時代前期中心
31	11-009623	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
32	11-009624	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
33	11-009625	土師器甕体部	3	4	平安時代中心
34	11-009626	須恵器坏、碗体部	1	1	
320-825グリッド					
35	11-009627	土師器甕体部	2	6	古墳時代前期中心
320-830グリッド					
36	11-009628	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
37	11-009629	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
38	11-009630	土師器甕体部	2	14	古墳時代前期中心
320-835グリッド					
39	11-009631	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
40	11-009632	土師器甕体部	2	9	古墳時代前期中心
320-840グリッド					
41	11-009633	土師器甕口縁部	1	12	古墳時代前期中心
42	11-009634	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
43	11-009635	土師器甕体部	6	30	古墳時代前期中心
44	11-009636	土師器甕底部	1	30	古墳時代前期中心
45	11-009637	土師器坏口縁部	2	2	平安時代中心
46	11-009638	土師器坏底部	6	9	平安時代中心
47	21-003077	剥片	1	1	チャット
325-820グリッド					
48	11-009639	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
49	11-009640	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
340-840グリッド					
50	11-009641	土師器坏口縁部～底部	2	12	平安時代中心
51	11-009642	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
52	11-009643	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
345-830グリッド					
53	11-009644	土師器高坏脚部	1	45	古墳時代前期中心
54	11-009645	土師器甕体部	7	14	古墳時代前期中心
55	11-009646	土師器甕底部	1	100	古墳時代前期中心
56	11-009647	土師器台付甕脚部	1	80	古墳時代前期中心
57	11-009648	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
58	11-009649	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
59	11-009650	土師器甕体部	5	8	平安時代中心
60	11-009651	須恵器坏、碗口縁部	3	9	
61	11-009652	須恵器坏、碗底部	2	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
345-830グリッド					
62	11-009653	スレート	1	10	
350-815グリッド					
63	11-009654	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
64	11-009655	須恵器坏、碗底部	1	20	
350-820グリッド					
65	11-009656	土師器甕体部	4	10	古墳時代前期中心
66	11-009657	土師器台付甕口縁部	1	20	古墳時代前期中心
67	11-009658	土師器台付甕体部	1	13	古墳時代前期中心
68	11-009659	土師器甕口縁部	2	16	古墳時代前期中心
69	11-009660	土師器甕体部	2	5	古墳時代前期中心
70	11-009661	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
71	11-009662	土師器坏底部	1	1	平安時代中心
72	11-009663	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
73	11-009664	須恵器坏、碗体部	1	10	
350-825グリッド					
74	11-009665	土師器高坏脚部	2	28	古墳時代前期中心
75	11-009666	土師器甕体部	4	28	古墳時代前期中心
76	11-009667	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
77	11-009668	土師器甕体部	11	80	古墳時代前期中心
350-825グリッド					
78	11-009669	土師器甕底部	1	12	古墳時代前期中心
79	11-009670	土師器坏口縁部	2	4	平安時代中心
80	11-009671	土師器坏底部	6	10	平安時代中心
81	11-009672	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
82	11-009673	土師器甕体部	6	8	平安時代中心
83	11-009674	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
84	11-009675	須恵器坏、碗底部	2	15	
85	11-009676	須恵器甕底部	1	70	
86	11-009677	羽釜体部	2	50	
355-815グリッド					
87	11-009678	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
355-820グリッド					
88	11-009679	土師器高坏坏部	1	19	古墳時代前期中心
89	11-009680	土師器台付甕底部	1	15	古墳時代前期中心
355-825グリッド					
90	11-009681	土師器甕体部	6	26	古墳時代前期中心
91	11-009682	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
92	11-009683	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
93	11-009684	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
94	11-009685	土師器坏底部	4	22	平安時代中心
95	11-009686	土師器甕体部	3	12	平安時代中心
360-800グリッド					
96	11-009687	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
97	11-009688	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
98	11-009689	土師器甕体部	1	4	平安時代中心
99	11-009690	須恵器坏、碗体部	1	5	
100	11-009691	須恵器甕体部	1	10	
350-830グリッド					
101	11-009692	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
102	11-009693	土師器甕体部	8	32	古墳時代前期中心
103	11-009694	土師器台付甕体部	2	5	古墳時代前期中心
104	11-009695	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
105	11-009696	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
106	11-009697	土師器甕体部	3	12	平安時代中心
107	11-009698	須恵器坏、碗体部	1	2	
108	11-009699	須恵器坏、碗底部	4	18	
109	11-009700	須恵器甕体部	1	4	
110	11-009701	女瓦	1	102	
360-810グリッド					
111	11-009702	土師器甕体部	5	28	古墳時代前期中心
112	11-009703	土師器台付甕体部	2	7	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
360-810グリッド					
113	11-009704	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
114	11-009705	土師器甕体部	4	8	平安時代中心
360-825グリッド					
115	11-009706	土師器壺体部	2	40	古墳時代前期中心
365-810グリッド					
116	11-009707	土師器台付甕体部	1	7	古墳時代前期中心
117	11-009708	土師器壺体部	2	29	古墳時代前期中心
118	11-009709	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
365-815グリッド					
119	11-009710	土師器台付甕底～脚部	1	25	古墳時代前期中心
120	11-009711	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
8区2層フクロ					
3	11-009576	土師器碗口縁部	1	10	古墳時代前期中心
4	11-009577	土師器高坏口縁部	2	15	古墳時代前期中心
5	11-009578	土師器高坏脚部	3	25	古墳時代前期中心
6	11-009579	土師器甕口縁部	12	155	古墳時代前期中心
7	11-009580	土師器甕体部	95	540	古墳時代前期中心
8	11-009581	土師器甕底部	6	98	古墳時代前期中心
9	11-009582	土師器台付甕体部	58	280	古墳時代前期中心
10	11-009583	土師器台付甕脚部	4	170	古墳時代前期中心
11	11-009584	土師器壺口縁部	12	180	古墳時代前期中心
12	11-009585	土師器壺体部	91	502	古墳時代前期中心
13	11-009586	土師器壺底部	4	180	古墳時代前期中心
14	11-009587	土師器坏口縁部	18	68	平安時代中心
15	11-009588	土師器坏底部	24	100	平安時代中心
16	11-009589	土師器甕口縁部	1	4	平安時代中心
17	11-009590	土師器甕体部	99	180	平安時代中心
18	11-009591	土師器甕底部	1	21	平安時代中心
19	11-009592	須恵器坏、碗口縁部	2	6	
20	11-009593	須恵器坏、碗体部	2	7	
21	11-009594	須恵器坏、碗底～高台部	3	20	
22	11-009595	須恵器碗底部	8	15	酸化
23	11-009596	須恵器甕体部	1	55	
24	11-009597	須恵器蓋口縁部	1	2	
25	11-009598	施釉陶器甕体部	2	22	
26	11-009599	施釉陶器碗底部	1	20	
27	21-003075	磨石か?	1	20	粗粒輝石安山岩

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区2層フクロ					
28	21-003076	剥片	1	46	軽質頁岩
8区2面					
80	11-009544	須恵器甕体部	5	188	
81	11-009545	須恵器蓋	2	168	
82	11-009546	土師器器台口縁部	1	9	古墳時代前期中心
83	11-009547	土師器器台脚部	2	92	古墳時代前期中心
84	11-009548	土師器高坏口縁部	4	32	古墳時代前期中心
85	11-009549	土師器高坏体部	1	4	古墳時代前期中心
86	11-009550	土師器高坏脚部	15	470	古墳時代前期中心
87	11-009551	土師器高坏底部	1	22	古墳時代前期中心
88	11-009552	土師器甕口縁部	28	178	古墳時代前期中心
89	11-009553	土師器甕体部	265	172	古墳時代前期中心
90	11-009554	土師器甕底部	9	195	古墳時代前期中心
91	11-009555	土師器台付甕口縁部	17	98	古墳時代前期中心
92	11-009556	土師器台付甕体部	119	500	古墳時代前期中心
93	11-009557	土師器台付甕脚部	17	205	古墳時代前期中心
94	11-009558	土師器壺口縁部	12	100	古墳時代前期中心
95	11-009559	土師器壺体部	157	1050	古墳時代前期中心
96	11-009560	土師器壺底部	9	320	古墳時代前期中心
97	11-009561	ミニチュア体部	1	22	古墳時代前期中心
98	11-009562	土師器坏口縁部	37	120	平安時代中心
99	11-009563	土師器坏底部	91	235	平安時代中心
100	11-009564	土師器甕口縁部	6	45	平安時代中心
101	11-009565	土師器甕体部	172	380	平安時代中心
102	11-009566	土師器甕底部	1	7	平安時代中心
103	11-009567	須恵器坏、碗口縁部	6	18	
104	11-009568	須恵器坏、碗底～高台部	15	225	
105	11-009569	須恵器坏、碗体部	17	80	
106	11-009570	羽釜鈔部	2	60	
107	11-009571	施釉陶器碗口縁部	1	4	
108	11-009572	青磁碗体部	1	6	
109	91-000905	セメントモルタル	1	45	
110	21-003074	剥片	1	70	硬質泥岩
8区2面西一括					
111	11-009573	土師器甕体部	4	10	古墳時代前期中心
112	11-009574	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
113	11-009575	土師器壺口縁部	1	22	古墳時代前期中心

遺物一覧

(3面) — 8区西部—

8-3-74号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001338	土師器甕	口径(17.8) 残高 4.3	口縁部1/4。器面荒れる。内面刷毛目。外面上位横撫で、下位刷毛目後撫でか	3世紀末～4世紀前半	第26図	P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007842	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
3	11-007843	土師器台付甕体部	3	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007844	土師器甕体部	6	90	

8-3-155号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008178	土師器甕体部	1	50	平安時代中心

8-3-157号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008179	土師器甕体部	2	16	古墳時代前期中心
2	11-008180	土師器台付甕口縁部	1	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008181	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心

8-3-160号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008182	土師器高坏口縁部	1	8	古墳時代前期中心
2	11-008183	土師器甕体部	2	18	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008184	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
4	11-008185	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心

8-3-163号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008186	土師器甕口縁部	3	32	古墳時代前期中心
2	11-008187	土師器甕体部	9	40	古墳時代前期中心
3	11-008188	土師器台付甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008189	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
5	11-008190	土師器甕体部	3	32	古墳時代前期中心

8-3-165号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008191	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-008192	土師器甕底部	1	50	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008193	土師器甕体部	2	32	古墳時代前期中心

8-3-166号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008194	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
2	11-008195	土師器台付甕脚部	1	9	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008196	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心

8-3-168号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008197	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008198	土師器台付甕脚部	1	20	古墳時代前期中心

8-3-169号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008199	土師器甕体部	2	15	古墳時代前期中心
2	11-008200	土師器甕体部	3	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008201	土師器甕底部	1	30	古墳時代前期中心

8-3-170号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008202	土師器甕体部	3	25	古墳時代前期中心

遺物一覽

8-3-172号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008203	土師器甕口縁部	1	30	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008204	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心

8-3-174号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008205	土師器壺体部	1	10	古墳時代前期中心

8-3-175号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008206	土師器壺体部	1	19	古墳時代前期中心

8-3-177号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008207	土師器甕体部	2	15	古墳時代前期中心

8-3-179号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008208	土師器甕体部	2	12	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008209	土師器壺体部	1	6	古墳時代前期中心

8-3-182号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008210	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008211	土師器台付甕脚部	2	20	古墳時代前期中心

8-3-185号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008212	土師器甕体部	1	20	古墳時代前期中心

8-3-189号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008213	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心

8-3-193号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008214	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心

8-3-196号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008215	土師器台付甕体部	1	9	古墳時代前期中心

8-3-198号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008216	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
2	11-008217	土師器甕体部	2	28	古墳時代前期中心
3	11-008218	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008219	土師器壺口縁部	1	6	古墳時代前期中心
5	11-008220	土師器壺体部	4	70	古墳時代前期中心

8-3-200号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008221	土師器甕体部	3	46	古墳時代前期中心
2	11-008222	土師器壺口縁部	1	12	古墳時代前期中心
3	11-008223	土師器壺体部	1	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008224	土師器壺底部	1	80	古墳時代前期中心
5	11-008225	須恵器甕体部	1	150	
6	21-003044	磨石	1	252	

8-3-201号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008226	土師器甕体部	1	9	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008227	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心

8-3-204号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008228	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-008229	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008230	土師器壺体部	3	18	古墳時代前期中心

8-3-205号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008231	土師器甕体部	1	40	古墳時代前期中心

遺物一覧

8-3-206号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001354	土師器高坏	残存径 5.8 残高 4.7	坏底部～脚部上位。脚部三方に円形の透かし。底部内面と脚部外面磨き。脚部内面指撫で	3世紀末葉	第30図	P L 23

8-3-209号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008232	土師器壺口縁部	1	18	古墳時代前期中心	3	11-008234	土師器台付甕体部	1	12	古墳時代前期中心
2	11-008233	土師器甕体部	1	7	古墳時代前期中心						

8-3-210号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008235	土師器壺口縁部	4	29	古墳時代前期中心	2	11-008236	土師器壺体部	10	126	古墳時代前期中心

8-3-211号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001355	土師器高坏	口径 7.6 残高 5.4	坏～脚部上位。脚部三方に円形の透かし。坏口縁部横撫で。坏体～底部内外面と脚部外面磨き、脚部内面指撫で	3世紀末葉	第32図	P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008237	土師器壺口縁部	4	163	古墳時代前期中心	5	11-008240	土師器台付甕体部	20	96	古墳時代前期中心
3	11-008238	土師器甕体部	51	240	古墳時代前期中心	6	11-008241	土師器壺体部	18	128	古墳時代前期中心
4	11-008239	土師器台付壺口縁部	3	16	古墳時代前期中心	7	11-008242	須恵器甕底部	2	140	

8-3-212号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001356	土師器器台	残存径 6.3 残高 5.5	受皿底部～脚部上位。器面赤味掛かる。脚部三方に円形の透かし。受皿低部に径5mmの穿孔。脚部外面磨き、内面刷毛目後指撫で	3世紀末葉	第27図	P L 23
2	10-001357	土師器高坏	残存径 8.4 残高 7.4	坏底部～脚部上位。脚部三方に径12mmの円形の透かし。底部内外面と脚部外面刷毛目後磨き。脚部内面刷毛目	3世紀末葉	第27図	P L 23

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008243	土師器高坏脚部	5	190	古墳時代前期中心	8	11-008248	土師器台付甕脚部	2	25	古墳時代前期中心
4	11-008244	土師器壺口縁部	2	8	古墳時代前期中心	9	11-008249	土師器壺口縁部	3	50	古墳時代前期中心
5	11-008245	土師器甕体部	22	92	古墳時代前期中心	10	11-008250	土師器壺体部	22	210	古墳時代前期中心
6	11-008246	土師器甕底部	2	99	古墳時代前期中心	11	11-008251	土師器壺底部	2	48	古墳時代前期中心
7	11-008247	土師器台付甕体部	5	26	古墳時代前期中心						

8-3-220号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008252	土師器甕体部	1	15	古墳時代前期中心	1	11-008253	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心

8-3-221号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008253	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心

8-3-232号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008254	土師器甕底部	2	75	古墳時代前期中心

8区西部3面遺構外出土遺物

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考			
350-840グリッド														
1	11-009713	土師器甕体部	5	12	古墳時代前期中心	7	11-009719	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心			
2	11-009714	土師器台付壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心	8	11-009720	土師器甕体部	7	145	古墳時代前期中心			
3	11-009715	土師器台付甕底～脚部	1	10	古墳時代前期中心	9	11-009721	土師器台付甕体部	24	45	古墳時代前期中心			
4	11-009716	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心	10	11-009722	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心			
5	11-009717	土師器甕体部	3	3	平安時代中心	11	11-009723	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心			
355-845グリッド														
6	11-009718	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心	12	11-009724	土師器壺口縁部	1	3	平安時代中心			
355-845グリッド														
									13	11-009725	土師器甕体部	11	10	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
340-840グリッド					
14	11-009726	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
15	11-009727	土師器甕体部	8	47	古墳時代前期中心
16	11-009728	土師器台付甕体部	3	18	古墳時代前期中心
17	11-009729	土師器壺口縁部	1	12	古墳時代前期中心
18	11-009730	土師器壺体部	2	35	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
290-990グリッド					
19	11-009731	土師器甕体部	1	9	古墳時代前期中心
295-995グリッド					
20	11-009732	土師器坏口縁部	1	6	平安時代中心
21	11-009733	土師器坏底部	2	6	平安時代中心

遺物一覧

8区東部

8区4号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001008	須恵器高台付碗	口径 13.6 高台径 6.6 器高 6.2	3/4. 還元焰焼成でやや軟質。片岩混入か。挟雑物粗粒で器面ヒビ多くカセる。片岩混入か。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	10世紀前半	第37図	P L 56
2	10-001009	須恵器高台付碗	口径 14.2 底径 7.0 器高 4.4	口縁部1/4欠損。還元焰焼成でやや軟質。片岩混入。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で、一部めくれる	10世紀前半	第37図	P L 56
3	40-000401	鉸具部品	幅 1.4 厚み 0.55 長さ 2.5	留金の部品。T字形を成し、断面は縦棒部分は長方形をなし、横棒部分は炭丸方形を呈する		第37図	P L 56

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-005065	土師器甕体部	18	95	古墳時代前期中心
5	11-005066	土師器台付甕体部	2	13	古墳時代前期中心
6	11-005067	土師器壺口縁部	4	12	古墳時代前期中心
7	11-005068	土師器壺体部	12	50	古墳時代前期中心
8	11-005069	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代
9	11-005070	土師器坏口縁部	11	25	平安時代中心
10	11-005071	土師器坏底部	55	180	平安時代中心
11	11-005072	土師器甕口縁部	17	120	平安時代中心
12	11-005073	土師器甕体部	75	250	平安時代中心
13	11-005074	須恵器坏.碗口縁部	14	85	
14	11-005075	須恵器高台付碗体部	22	50	
15	11-005076	須恵器高台付碗底部	5	80	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
16	11-005077	須恵器甕口縁部	1	10	
17	11-005078	須恵器蓋口縁部	1	3	
掘り方					
18	11-005079	土師器壺体部	1	10	古墳時代前期中心
19	11-005080	土師器坏口縁部	1	20	平安時代中心
貯蔵穴11-000000					
20	11-005081	土師器坏口縁部	2	12	平安時代中心
21	11-005082	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
22	11-005083	土師器碗口縁部	2	5	平安時代中心
23	11-005084	土師器碗体部	1	8	平安時代中心
24	11-005085	土師器甕体部	4	20	平安時代中心

8区5号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001010	須恵器坏	口径 12.7 底径 5.7 器高 3.6	口縁部1/4欠損。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り痕残る	9世紀後半	第38図	P L 56
2	10-001011	須恵器高台付碗	口径(13.5) 高台径 6.4 器高 5.3	1/3. 還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	9世紀後半	第38図	P L 56
3	10-001012	須恵器高台付碗	口径(15.2) 高台径(8.0) 器高 5.7	1/4. 還元焰焼成。軟質。左回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	9世紀後半	第38図	P L 56
4	10-001013	須恵器瓶	口径(27.6) 残高 16.7	口縁~体部片。還元焰焼成。轆轤整形。右回転轆轤整形。銅貼付	9世紀後半。洞窟址群に類似品あり	第38図	P L 56
5	10-001014	土錘	径 1.8×1.7 残長 4.2	上下端部欠損。縦位に径5×4mmの貫通孔。表面指撫で		第38図	P L 56
6	20-000503	磨石	径 10.5×13.3 厚み 4.9	河床礫使用。上下両端と側面に敲打痕。底面に研磨面残る	石英閃緑岩	第38図	P L 56

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-005086	土師器高坏脚部	1	15	古墳時代前期中心
8	11-005087	土師器甕体部	11	70	古墳時代前期中心
9	11-005088	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心
10	11-005089	土師器壺体部	10	120	古墳時代前期中心
11	11-005090	土師器坏口縁部	22	80	平安時代中心
12	11-005091	須恵器坏.碗土師質体部	3	10	
13	11-005092	須恵器坏.碗土師質底部	2	15	
14	11-005093	須恵器坏.碗口縁部	15	50	
15	11-005094	須恵器高台付碗体部	29	80	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
16	11-005095	須恵器坏.碗底部	10	150	
17	11-005096	土師器坏底部	81	260	平安時代中心
18	11-005097	土師器甕口縁部	16	140	平安時代中心
19	11-005098	土師器甕体部	70	190	平安時代中心
20	11-005099	土師器甕底部	2	50	平安時代中心
21	11-005100	須恵器甕体部	8	250	
22	11-005101	須恵器羽釜口縁部	2	120	
23	11-005102	灰釉碗口縁部	2	15	
24	11-005103	灰釉瓶体部	3	30	

8区6号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	40-000402	刀子	径 0.55×1.6 残長 7.7	柄部欠欠損。細身		第39図	P L 56

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-005104	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-005105	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-005106	土師器坏体~底部	4	30	平安時代中心
5	11-005107	土師器甕口縁部	3	20	平安時代中心
6	11-005108	土師器甕体部	7	40	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-005109	須恵器坏、碗口縁部	1	12	
8	11-005110	須恵器坏、碗体~底部	3	30	
9	11-005111	須恵器甕体部	1	45	

8区6、11号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000504	こも編み石	径 5.4×2.4 残長 7.8	河床礫使用。中位に帯状の磨耗痕	粗粒輝石安山岩	第39図	P L 56

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-005112	土師器高坏脚部	2	25	古墳時代前期中心
3	11-005113	土師器甕口縁部	1	12	古墳時代前期中心
4	11-005114	土師器甕体部	11	70	古墳時代前期中心
5	11-005115	土師器台付甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-005116	土師器台付甕底部	1	25	古墳時代前期中心
7	11-005117	土師器壺口縁部	1	5	古墳時代前期中心
8	11-005118	土師器壺体部	4	25	古墳時代前期中心
9	11-005119	土師器坏口縁部	13	30	平安時代中心
10	11-005120	土師器坏体~底部	101	370	平安時代中心
11	11-005121	土師器甕口縁部	22	145	平安時代中心
12	11-005122	土師器甕体部	90	330	平安時代中心
13	11-005123	土師器台付甕体部	1	15	平安時代中心
14	11-005124	須恵器坏、碗口縁部	21	100	
15	11-005125	須恵器坏、碗体部	35	110	
16	11-005126	須恵器坏、碗底~高台部	11	200	
17	11-005127	須恵器碗口縁部	1	10	酸化
18	11-005128	須恵器高台付碗底部	5	75	酸化

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
19	11-005129	須恵器甕口縁部	1	30	
20	11-005130	須恵器甕体部	12	275	
21	11-005131	須恵器羽釜	1	20	
22	11-005132	須恵器蓋口縁部	1	5	
23	11-005133	須恵器ハソウ口縁部	1	5	
24	11-005134	灰釉碗口縁部	2	10	
25	11-005135	灰釉碗体部	5	12	
26	11-005136	灰釉碗底~高台部	1	5	
27	11-005137	施釉陶器碗体部	1	20	
甕					
28	11-005138	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
29	11-005139	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
30	11-005140	土師器甕体部	4	10	平安時代中心
31	11-005141	土師器甕底部	2	26	平安時代中心
32	11-005142	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
33	11-005143	須恵器甕体部	2	40	
34	11-005144	灰釉	1	5	

8区7号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001015	土師器坏	口径 13.1 器高 3.2	口縁一部欠損。口縁横撫で。体~底部部内面縦撫で及び指撫で。体部外面指撫で、底面縦削り	8世紀前半	第41図	P L 56
2	10-001016	土師器坏	口径(12.8) 器高 3.0	1/2。口縁横撫で。体~底部部内面縦撫で。体部外面指撫で、底面縦削り	8世紀前半	第41図	P L 56
3	20-000505	敲石	径 5.5×3.4 長さ 12.2	河床礫使用。上下端に敲打痕。中位に帯状の明瞭な磨耗痕残る	石英閃緑岩 こも編み石に転用	第41図	P L 56
4	20-000506	敲石	残存 5.2×2.4×10.3	河床礫使用。裏面と下位欠損。上端に敲打痕。中位に帯状の磨耗痕残る	粗粒輝石安山岩 こも編み石に転用	第41図	P L 56
5	20-000507	敲石	径 5.7×3.8 残長 6.8	河床礫使用。上端に敲打痕。表面に研磨面、注意に帯状の磨耗痕残る	粗粒輝石安山岩磨 こも編み石転用	第41図	P L 56

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-005145	土師器甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
7	11-005146	土師器甕体部	6	20	古墳時代前期中心
8	11-005147	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
9	11-005148	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
10	11-005149	土師器坏口縁部	3	35	奈良時代
11	11-005150	土師器坏口縁部	8	35	平安時代中心
12	11-005151	土師器坏底部	24	80	平安時代中心
13	11-005152	土師器碗口縁部	1	40	平安時代中心
14	11-005153	土師器甕体部	44	100	平安時代中心
15	11-005154	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
16	11-005155	須恵器坏、碗口縁部	5	10	
17	11-005156	須恵器坏、碗体部	7	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
18	11-005157	須恵器碗底~高台部	8	148	酸化
19	11-005158	須恵器甕口縁部	1	10	
20	11-005159	須恵器甕体部	1	12	
21	11-005160	灰釉陶器碗口縁部	1	10	
22	11-005161	灰釉陶器碗底~高台部	1	10	
甕					
23	11-005162	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
24	11-005163	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
掘り方					
25	11-005164	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
26	11-005165	土師器坏底部	3	3	平安時代中心
27	11-005166	土師器甕体部	3	10	平安時代中心

8区8号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-005167	土師器甕体部	11	40	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-005168	土師器壺体部	6	80	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005169	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心
4	11-005170	土師器坏体部	32	70	平安時代中心
5	11-005171	土師器坏底部	24	80	平安時代中心
6	11-005172	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
7	11-005173	須恵器坏,碗口縁部	3	12	
8	11-005174	須恵器坏,碗体部	3	10	
9	11-005175	須恵器坏,碗底~高台部	1	20	
10	11-005176	須恵器坏,碗底部	1	25	
掘り方					
11	11-005177	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
12	11-005178	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
13	11-005179	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
14	11-005180	土師器坏底部	8	35	平安時代中心
15	11-005181	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
16	11-005182	土師器甕体部	6	12	平安時代中心
17	11-005183	須恵器坏,碗底部	1	20	
竈					
18	11-005184	土師器台付甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
19	11-005185	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
20	11-005186	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
21	11-005187	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
22	11-005188	須恵器坏,碗高台部	1	5	
23	11-005189	須恵器坏,碗体部	1	5	

8区9号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001017	須恵器坏	口径(12.5) 底径 6.2 器高 3.7	1/3.還元焼成。右回転轆轤整形。底面糸切り痕残る	9世紀後半	第43図	P L 56
2	10-001018	土師器甕	胴部径(20.6) 残高(14.4)	口縁~胴部1/4。口端部欠損。口縁横撫で。体部内面寛撫で、外面寛削り	7世紀	第43図	P L 57
3	10-001019	須恵器甕	底径(15.2) 残高 7.2	腰~底部片。	7世紀	第43図	P L 57
4	10-001020	土師器脚	裾径 9.4 残高 2.4	器種不明の脚部5/6。内面上位寛撫で。外面と中下位内面横撫で	古墳時代か	第43図	P L 57
5	20-000508	磨石	径 7.0×4.7 長さ(19.7)	河床礫使用。表面上位、裏面、右側面に研磨面残る	ひん岩	第44図	P L 57

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-005190	土師器高坏脚部	3	70	古墳時代前期中心
7	11-005191	土師器碗口縁部	3	20	古墳時代前期中心
8	11-005192	土師器甕口縁部	4	45	古墳時代前期中心
9	11-005193	土師器甕体部	56	280	古墳時代前期中心
10	11-005194	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
11	11-005195	土師器台付甕体部	7	20	古墳時代前期中心
12	11-005196	土師器甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
13	11-005197	土師器甕体部	9	125	古墳時代前期中心
14	11-005198	土師器甕底部	2	50	古墳時代前期中心
15	11-005199	土師器脚部	1	25	古墳時代前期中心
16	11-005200	土師器坏口縁部	42	100	平安時代中心
17	11-005201	土師器坏底部	131	350	平安時代中心
18	11-005202	土師器甕口縁部	26	110	平安時代中心
19	11-005203	土師器甕体部	136	350	平安時代中心
20	11-005204	土師器甕底部	1	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
21	11-005205	須恵器坏,碗底部	2	20	
22	11-005206	須恵器坏,碗口縁部	11	55	
23	11-005207	須恵器坏,碗体部	41	105	
24	11-005208	須恵器坏,碗底~高台部	11	205	
25	11-005209	須恵器碗口縁部	2	10	酸化
26	11-005210	須恵器碗体部	2	10	酸化
27	11-005211	須恵器碗底部	5	55	酸化
28	11-005212	須恵器甕体部	6	190	
29	11-005213	須恵器甕口縁部	2	10	
30	11-005214	須恵器羽釜体部	1	90	
竈					
31	11-005215	土師器坏底部	1	3	平安時代中心
32	11-005216	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
33	11-005217	土師器甕体部	10	30	平安時代中心

8区10号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001021	土師器甕	口径(18.0) 残高 5.7	口縁~肩部1/4。コ字状口縁。口縁横撫で。肩部内面寛撫で一部指撫で、外面寛削り	9世紀後半	第46図	P L 57
2	10-001022	土師器甕	口径 12.8 残高 8.5	口縁~肩部。口縁横撫で。肩部内面寛撫で、外面寛削り	6世紀後半	第46図	P L 57
3	10-001023	須恵器高台付碗	口径 13.0 底径 6.9 器高(除高台) 4.8	口縁一部と高台部欠損。概ね還元焼成だが酸化焼成成分有り。右回転轆轤整形。底面糸切り痕残る	10世紀前半	第46図	P L 57
4	10-001024	須恵器高台付碗	口径 13.0 高台径 6.9 器高 4.9	口縁1/3欠損。還元焼成。右回転轆轤整形。底面糸切り。高台貼り付け後高台沿いのみ撫で	10世紀前半	第46図	P L 57
5	10-001025	須恵器高台付碗	口径(13.7) 高台径 6.0 器高 5.1	口縁~腰部1/2。前後にやや圧平。酸化焼成で内外面黒色処理。右回転轆轤整形。底面糸切り。高台貼り付け時沿いのみ撫で	10世紀前半	第46図	P L 57
6	10-001026	須恵器高台付碗	高台径 6.8 残高 3.5	口縁~体部欠損。還元焼成で内外面黒色処理の痕跡。右回転轆轤整形。底面糸切り。高台貼り付け時沿いのみ撫で	9世紀末~10世紀前半	第46図	P L 57

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
7	10-001027	須恵器高台付碗	口径(13.8) 器高 5.2 高台径 6.7	1/2. 酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底部内面磨で。底面糸切り後高台貼り付け時高台沿いのみ撫で	10世紀前半	第46図	P L 57
8	10-001028	須恵器高台付碗	口径(13.0) 器高 5.3 高台径 7.2	1/3. 内面磨耗。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け時撫で	10世紀中～後葉	第46図	P L 57
9	10-001029	須恵器皿	口径(14.6) 器高 2.5 底径(7.5)	1/3. 還元焙焼成でやや黒ずむ。右回転轆轤整形。底面回転糸切り	10世紀前半	第46図	P L 57
10	10-001030	須恵器高台付皿	口径 14.4 器高 2.0 高台径 6.9	口縁一部と高台欠損。還元焙焼成。右回転轆轤整形。底面糸切り。高台貼り付け時高台沿いのみ撫で	9世紀中葉	第46図	P L 57
11	10-001031	須恵器碗	底径 5.7 残高 3.6	体～底部。還元焙焼成。右回転轆轤整形。体部内面磨でもあり。底面切り離し後磨削り、外周磨で	10世紀前半	第46図	P L 57
12	10-001032	灰釉陶器碗	口径(14.2) 器高 5.1 高台径 7.4	1/2. 内面に重ね焼の痕跡残る。回転轆轤整形。釉やや白濁。底面高台貼り付け後撫で	9世紀前半 黒笹90窯式	第46図	P L 57
13	10-001033	土錘	径 2.0×1.9 長さ 3.9	完形に近い。棗椽。径3mmの縦位の貫通孔。表面撫で		第46図	P L 58
14	10-001034	土師器台付甕	口径(11.9) 残高 5.5	3/3. 口縁～肩部1/4。S字状口縁。口縁横撫で。肩部内面指撫で、外面刷毛目	3世紀末～3世紀	第46図	P L 58
15	10-001035	土師器銜	口径(10.0) 器高 6.0 底径 4.6	3/4. 台付甕脚部状の形態を呈する。外面細かい刷毛目後中・下位指撫で。内面口縁部横撫で、体部刷毛目、底部指撫で。底面撫で	3世紀末～4世紀	第46図	P L 58
16	10-001036	土師器甕	口径(16.2) 残高6.8	口縁～肩部破片。口縁外面に砂粒移動による磨き状の痕跡。口縁横撫で。肩部外面磨削り、内面磨で		第46図	P L 58
17	20-000509	磨石	幅 7.2 残長 5.6 厚 2.7	河床礫使用。下半欠損。表面被熱し、鉄様のもの敷き痕残る	粗粒輝石安山岩	第46図	P L 58
18	40-000513	鎌	幅 4.0 長さ 14.8 厚 0.4	先端部欠損の可能性。折り返し有り。身は湾曲する	草刈鎌か	第46図	P L 58
19	10-001038	土師器甕	残径6.0 厚 0.3	体部破片。甕の粘質土付着	9世紀頃か	—	P L 58
20	40-000403	鉄滓	径 4.2×4.1×2.3	鉄分比較的多し	—	—	P L 58

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
21	11-005218	土師器甕口縁部	10	90	古墳時代前期中心
22	11-005219	土師器甕体部	65	470	古墳時代前期中心
23	11-005220	土師器甕底部	3	50	古墳時代前期中心
24	11-005221	土師器台付甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
25	11-005222	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
26	11-005223	土師器壺口縁部	2	20	古墳時代前期中心
27	11-005224	土師器壺体部	13	120	古墳時代前期中心
28	11-005225	土師器壺底部	1	8	古墳時代前期中心
29	11-005226	土師器坏口縁部	60	190	平安時代中心
30	11-005227	土師器坏底部	164	490	平安時代中心
31	11-005228	土師器甕口縁部	67	400	平安時代中心
32	11-005229	土師器甕体部	272	840	平安時代中心
33	11-005230	土師器甕底部	4	20	平安時代中心
34	11-005231	土師器甕体部	5	10	平安時代中心(粘土付着)
35	11-005232	土師器小型甕口縁部	1	30	平安時代中心
36	11-005233	須恵器坏。碗口縁部	35	140	
37	11-005234	須恵器坏。碗体部	29	80	
38	11-005235	須恵器坏。碗底～高台部	14	180	
39	11-005236	須恵器碗口縁部	4	45	酸化
40	11-005237	須恵器碗体部	1	3	酸化
41	11-005238	須恵器碗底～高台部	3	30	酸化
42	11-005239	須恵器高台付碗	4	75	
43	11-005240	須恵器甕体部	8	150	
掘り方一括					
44	11-005241	土師器甕口縁部	2	7	古墳時代前期中心
45	11-005242	土師器甕体部	6	30	古墳時代前期中心
46	11-005243	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
47	11-005244	土師器壺体部	3	10	古墳時代前期中心
48	11-005245	土師器坏口縁部	12	28	平安時代中心
49	11-005246	土師器坏底部	18	60	平安時代中心
50	11-005247	土師器甕口縁部	2	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方一括					
51	11-005248	土師器甕体部	35	155	平安時代中心
52	11-005249	土師器甕底部	2	12	平安時代中心
53	11-005250	須恵器坏。碗体部	5	10	
54	11-005251	須恵器坏。碗口縁部	2	10	
55	11-005252	須恵器碗底部	1	10	酸化
床下土坑					
56	11-005253	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
57	11-005254	土師器甕体部	4	5	平安時代中心
58	11-005255	須恵器坏。碗口縁部	2	5	
59	11-005256	須恵器甕体部	1	8	
甕					
60	11-005257	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
61	11-005258	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心
62	11-005259	土師器坏口縁部	5	20	平安時代中心
63	11-005260	土師器坏底部	9	30	平安時代中心
64	11-005261	土師器甕口縁部	3	30	平安時代中心
65	11-005262	土師器甕体部	25	200	平安時代中心
66	11-005263	土師器甕底部	5	40	平安時代中心
67	11-005264	須恵器坏。碗口縁部	1	10	
68	11-005265	須恵器坏。碗体部	3	20	
69	11-005266	須恵器碗口縁部	1	5	酸化
70	11-005267	須恵器甕体部	1	5	
71	11-005268	甕(平子)体部	1	3	
貯蔵穴					
72	11-005269	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
73	11-005270	土師器坏口縁部	4	30	平安時代中心
74	11-005271	土師器坏底部	7	30	平安時代中心
75	11-005272	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
76	11-005273	土師器甕体部	12	40	平安時代中心
77	11-005274	須恵器坏。碗口縁部	2	10	
78	11-005275	須恵器坏。碗体部	3	10	

遺物一覧

8区11号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001039	土師器甕	口径(11.2) 底径 7.0 器高(18.3)	1/4. 器面荒れる。口縁横撫で。底部弱い上げ底。体内外面と底部内面縦撫で。底面撫で、上げ底部指撫で	3世紀末葉	第39図	P L 58
2	20-000510	砥石	径 5.4×2.2 残長 7.3	表裏左右側面が研磨面形成。表裏方向5mm、左右側方向に5mmの研磨による磨耗見られる。上端に割れの痕跡	砥沢石	第39図	P L 58

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-005276	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心	11	11-005284	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
4	11-005277	土師器甕体部	13	85	古墳時代前期中心	12	11-005285	須恵器坏,碗口縁部	3	20	
5	11-005278	土師器台付甕口縁部	1	15	古墳時代前期中心	13	11-005286	須恵器高台付碗体部	2	10	酸化
6	11-005279	土師器壺体部	6	50	古墳時代前期中心	14	11-005287	須恵器坏,碗底~高台部	3	30	
7	11-005280	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心	15	11-005288	須恵器碗底~高台部	2	30	酸化
8	11-005281	土師器坏底部	7	20	平安時代中心	16	11-005289	須恵器甕体部	3	80	
9	11-005282	土師器甕口縁部	4	50	平安時代中心	17	11-005290	灰釉陶器碗口縁部	2	5	
10	11-005283	土師器甕体部	15	130	平安時代中心						

8区12号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001040	須恵器坏	口径 13.7 底径 9.6 器高 3.6	口縁一部欠損。還元焰焼成だが白味掛かる。右回転轆轤整形。底面回転系切り痕残る	8世紀末葉~9世紀	第47図	P L 58
2	10-001041	須恵器坏	口径(13.7) 底径(6.3) 器高 4.4	1/2. 還元焰焼成だが白味掛かる。右回転轆轤整形。底面回転系切り痕残る	9世紀前半	第47図	P L 58
3	10-001042	須恵器高台付碗	口径(16.4) 底径 7.8 残高(坏部器高) 5.9	1/3. 還元焰焼成で白味掛かる。外面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け時の撫で	9世紀前~中葉	第48図	P L 58
4	10-001043	須恵器缶	口径 6.0 底径 4.7 器高 5.1	完形。還元焰焼成で硬質。右回転轆轤整形。底面回転調整	8世紀中葉 埼玉南比企産	第48図	P L 58
5	10-001044	土師器甕	口径(16.4) 底径 7.8 残高(坏部器高) 5.9	口縁1/4~肩部一部。口縁横撫で。肩部内面縦撫で、外面縦削り	6世紀後半	第48図	P L 58
6	20-000511	敲石(こも編み石)	径 6.2×4.2 長さ 12.6	棒状の河床礫使用。上下両端に敲打痕。中位に横位の摩擦痕残る	石英閃緑岩	第48図	P L 58

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上						床上					
7	11-005291	土師器坏口縁部	4	17	古墳時代前期中心	20	11-005304	須恵器坏,碗体部	24	80	
8	11-005292	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心	21	11-005305	須恵器坏,碗底~高台部	5	90	
9	11-005293	土師器壺体部	16	90	古墳時代前期中心	22	11-005306	須恵器碗口縁部	1	10	酸化
10	11-005294	土師器台付甕体部	8	30	古墳時代前期中心	23	11-005307	須恵器碗体部	1	3	酸化
11	11-005295	土師器台付甕脚部	1	5	古墳時代前期中心	24	11-005308	須恵器碗底~高台部	3	135	酸化
12	11-005296	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心	25	11-005309	須恵器甕体部	7	240	酸化
13	11-005297	土師器壺体部	5	20	古墳時代前期中心	26	11-005310	灰釉陶器碗体部	2	5	
14	11-005298	土師器坏口縁部	25	135	平安時代中心	27	11-005311	羽釜体部	5	80	
15	11-005299	土師器坏底部	76	220	平安時代中心	竈					
16	11-005300	土師器甕口縁部	17	100	平安時代中心	28	11-005312	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
17	11-005301	土師器甕体部	98	490	平安時代中心	29	11-005313	土師器甕体部	1	5	平安時代中心
18	11-005302	土師器甕底部	2	20	平安時代中心	30	11-005314	須恵器坏,碗体部	2	3	
19	11-005303	須恵器坏,碗口縁部	18	100							

8区13号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001045	須恵器高台付碗	口径(14.5) 底径 7.0 器高 5.1	2/3. 片岩混入。半ば酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け時に撫で	10世紀前半	第49図	P L 59
2	10-001046	須恵器高台付碗	口径 13.2 底径 6.6 器高 5.3	ほぼ完形。還元焰焼成。左右にやや扁平される。右回転轆轤整形。底面回転系切り後高台貼り付けで黒色処理	10世紀前半	第49図	P L 59
3	20-000512	砥石	残存 2.9×1.5×8.5	欠損品。表面と右側面に研磨面形られ、上端きられて削痕残る	戸沢石	第49図	P L 59
4	40-000404	鉄(釘)	残存 2.8×2.5×8.5	左側・裏面・下位欠損。上端に切断痕。表面と左側面に研磨面		第49図	P L 59

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
5	11-005315	土師器器台底部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-005316	土師器碗口縁部	1	5	古墳時代前期中心
7	11-005317	土師器碗体部	1	20	古墳時代前期中心
8	11-005318	土師器高坏脚部	2	45	古墳時代前期中心
9	11-005319	土師器甕口縁部	2	8	古墳時代前期中心
10	11-005320	土師器甕体部	31	200	古墳時代前期中心
11	11-005321	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
12	11-005322	土師器壺体部	17	100	古墳時代前期中心
13	11-005323	土師器壺底部	1	25	古墳時代前期中心
14	11-005324	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
15	11-005325	土師器台付甕体部	16	80	古墳時代前期中心
16	11-005326	土師器台付甕脚部	1	5	古墳時代前期中心
17	11-005327	土師器坏底部	64	210	平安時代中心
18	11-005328	土師器碗口縁部	17	70	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
19	11-005329	土師器碗体部	7	40	平安時代中心
20	11-005330	土師器甕口縁部	27	95	平安時代中心
21	11-005331	土師器甕体部	39	150	平安時代中心
22	11-005332	土師器甕底部	1	60	平安時代中心
23	11-005333	須恵器坏, 碗底~高台部	6	95	
24	11-005334	須恵器碗底部	1	5	酸化
25	11-005335	須恵器甕体部	3	70	
26	11-005336	灰釉陶器碗体部	1	8	
27	11-005337	灰釉陶器碗底~高台部	2	30	
甕					
28	11-005338	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
29	11-005339	土師器坏底部	5	10	平安時代中心
30	11-005340	土師器甕体部	1	3	平安時代中心

8区14号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001047	土師器坏	口径(11.9) 底径 6.8 器高 3.9	2/3. 口縁横撫で。体~底部内面縦撫で、体部外面と底面縦削り	10世紀前半	第50図	P L 59
2	10-001048	土師器坏	口径(12.5) 底径 7.5 器高 4.1	1/2. 口縁横撫で。体~底部内面縦撫で、体部外面指撫で。底面全面ひび割れ	10世紀前半	第50図	P L 59
3	10-001049	須恵器高台付碗	高台径 6.9 残高 3.2	腰~高台1/4. 部分的に酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り痕残り、高台貼り付け時に高台沿いに撫で	10世紀前半	第50図	P L 59
4	10-001050	灰釉陶器皿	口径(14.2) 高台径(7.4) 器高 2.8	2片。口縁~高台部1/3. 右回転轆轤整形	9世紀後半以降 光が丘	第50図	P L 59
5	10-001051	須恵器碗	残存 5.4×4.5 厚 0.5	口縁~体部破片。還元焙焼成。右回転轆轤整形。内面に「王」(か)の線刻	10世紀	第50図	P L 59

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-005341	土師器高坏脚部	1	8	古墳時代前期中心
7	11-005342	土師器甕口縁部	3	40	古墳時代前期中心
8	11-005343	土師器甕体部	28	185	古墳時代前期中心
9	11-005344	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心
10	11-005345	土師器台付甕体部	29	110	古墳時代前期中心
11	11-005346	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
12	11-005347	土師器壺体部	16	100	古墳時代前期中心
13	11-005348	土師器坏口縁部	31	160	平安時代中心
14	11-005349	土師器坏底部	177	660	平安時代中心
15	11-005350	土師器甕口縁部	31	230	平安時代中心
16	11-005351	土師器甕体部	160	620	平安時代中心
17	11-005352	土師器甕底部	3	20	平安時代中心
18	11-005353	須恵器坏, 碗口縁部	49	220	
19	11-005354	須恵器坏, 碗体部	45	110	
20	11-005355	須恵器坏, 碗底~高台部	19	310	
21	11-005356	須恵器碗口縁部	8	60	酸化
22	11-005357	須恵器碗底~高台部	11	245	酸化
23	11-005358	須恵器甕体部	4	80	
24	11-005359	羽釜口縁~鈔部	1	60	酸化
25	11-005360	灰釉陶器碗口縁部	3	30	
26	11-005361	灰釉陶器碗体部	5	30	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
27	11-005362	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
28	11-005363	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
29	11-005364	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
30	11-005365	土師器坏底部	7	20	平安時代中心
31	11-005366	土師器甕体部	3	15	平安時代中心
32	11-005367	須恵器坏, 碗口縁部	2	18	
33	11-005368	須恵器坏, 碗体部	1	3	
34	11-005369	須恵器坏, 碗底~高台部	1	20	
甕					
35	11-005370	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
36	11-005371	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
37	11-005372	土師器甕口縁部	2	70	平安時代中心
38	11-005373	土師器甕体部	2	30	平安時代中心
貯蔵穴					
39	11-005374	土師器坏体部	1	3	平安時代中心
40	11-005375	土師器甕体部	1	5	平安時代中心
41	11-005376	須恵器坏, 碗口縁部	2	25	
42	11-005377	須恵器坏, 碗体部	2	8	
43	11-005378	施釉陶器	1	2	

遺物一覧

8区15号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001052	須恵器碗	残存 4.0×4.6 厚 0.6	体部破片。酸化焙焼成。右回轉轆轤整形。内面に「吉」字の線刻	10世紀	第51図	P L 59
2	10-001053	羽釜	口径(24.9) 残高 12.6	口縁～胴部破片。酸化焙焼成。口縁外傾、鈔断面三角。鈔下位に鈔による押さえ痕残る	10世紀前半	第51図	P L 59

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005379	土師器碗口縁部	1	3	古墳時代前期中心
4	11-005380	土師器甕口縁部	20	88	古墳時代前期中心
5	11-005381	土師器甕体部	27	140	古墳時代前期中心
6	11-005382	土師器甕底部	1	50	古墳時代前期中心
7	11-005383	土師器台付甕体部	8	20	古墳時代前期中心
8	11-005384	土師器壺口縁部	2	38	古墳時代前期中心
9	11-005385	土師器壺体部	8	50	古墳時代前期中心
10	11-005386	土師器坏口縁部	30	60	平安時代中心
11	11-005387	土師器碗口縁部	2	10	平安時代中心
12	11-005388	土師器坏底部	105	310	平安時代中心
13	11-005389	土師器甕体部	62	210	平安時代中心
14	11-005390	土師器甕底部	2	10	平安時代中心
15	11-005391	須恵器坏、碗口縁部	15	55	
16	11-005392	須恵器坏、碗体部	13	58	
17	11-005393	須恵器坏、碗底～高台部	12	160	
18	11-005394	須恵器碗口縁部	1	3	酸化

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
19	11-005395	須恵器碗底～高台部	9	100	酸化
20	11-005396	須恵器甕体部	13	80	
21	11-005397	須恵器蓋口縁部	1	3	
22	11-005398	羽釜体部	4	120	
23	11-005399	灰軸陶器碗口縁部	2	10	
24	11-005400	灰軸陶器碗体部	2	3	
25	11-005401	灰軸陶器碗底～高台部	2	20	
掘り方					
26	11-005402	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
27	11-005403	土師器坏体～底部	5	22	平安時代中心
28	11-005404	土師器甕体部	2	10	平安時代中心
29	11-005405	羽釜体部	3	95	平安時代中心
竈					
30	11-005406	羽釜口～鈔部	1	70	
31	11-005407	羽釜体部	2	60	
32	11-005408	磁器碗口縁部	1	10	内面黒色処理

8区16号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001054	須恵器高台付碗	口径(12.5) 底径 6.2 坏部高3.6	1/3. 高台部欠損。還元焙焼成。右回轉轆轤整形。底面回轉糸切り後、高台貼り付け	10世紀前半	第52図	P L 59
2	10-001055	須恵器高台付碗	高台部径 7.7 残高 3.9	腰部一部と底～高台部。酸化焙焼成。右回轉轆轤整形。底面回轉糸切り後指撫で	10世紀前半	第52図	P L 59
3	10-001056	須恵器高台付碗	口径(12.9) 底径 5.0 坏部高4.3	腰～高台部。内面弱い吸炭。右回轉轆轤整形。底面回轉糸切り後、高台貼付時に撫で		第52図	P L 59
4	20-000513	磨石	径 12.8×26.1 厚み 4.1	河床礫使用。右側崩れる。上面に研磨面形成	粗粒輝石安山岩	第52図	P L 59

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-005409	土師器高坏脚部	2	48	古墳時代前期中心
6	11-005410	土師器碗口縁部	3	20	古墳時代前期中心
7	11-005411	土師器甕体部	27	100	古墳時代前期中心
8	11-005412	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心
9	11-005413	土師器台付甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
10	11-005414	土師器台付甕体部	6	35	古墳時代前期中心
11	11-005415	土師器台付甕脚部	1	20	古墳時代前期中心
12	11-005416	土師器壺体部	14	70	古墳時代前期中心
13	11-005417	土師器坏口縁部	19	70	平安時代中心
14	11-005418	土師器坏底部	72	250	平安時代中心
15	11-005419	土師器甕口縁部	11	40	平安時代中心
16	11-005420	土師器甕体部	62	440	平安時代中心
17	11-005421	土師器甕底部	2	25	平安時代中心
18	11-005422	須恵器坏、碗口縁部	15	70	
19	11-005423	須恵器坏、碗体部	19	90	
20	11-005424	須恵器坏、碗底～高台部	16	320	
21	11-005425	須恵器碗口縁部	4	25	酸化
22	11-005426	須恵器碗底～高台部	3	68	酸化
23	11-005427	須恵器甕体部	4	315	
24	11-005428	須恵器甕	1	10	
25	11-005429	羽釜口縁～鈔部	4	190	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
26	11-005430	羽釜体部	3	110	
27	11-005431	灰軸陶器碗口縁部	2	10	
28	11-005432	灰軸陶器碗体部	2	5	
29	11-005433	灰軸陶器碗底～高台部	1	20	
30	21-003001	磨石	1	260	
掘り方					
31	11-005434	土師器高坏脚部	1	3	古墳時代前期中心
32	11-005435	土師器甕体部	7	40	古墳時代前期中心
33	11-005436	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
34	11-005437	土師器壺体部	10	80	古墳時代前期中心
35	11-005438	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
36	11-005439	土師器坏底部	2	10	平安時代中心
37	11-005440	土師器甕体部	4	25	平安時代中心
38	11-005441	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
39	11-005442	須恵器坏、碗体部	1	2	
40	11-005443	灰軸陶器碗口縁部	1	5	
竈					
41	11-005445	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
竈掘り方					
42	11-005446	土師器坏底部	4	20	平安時代中心
43	11-005447	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈掘り方					
44	11-005448	須恵器坏、碗口縁部	1	3	
貯蔵穴					
45	11-005449	土師器甕体部	10	20	平安時代中心

8区17号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-005452	土師器碗口縁部	1	8	古墳時代前期中心
2	11-005453	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
3	11-005454	土師器坏口縁部	3	8	平安時代中心
4	11-005455	土師器坏底部	9	15	平安時代中心
5	11-005456	土師器碗体部	4	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
貯蔵穴					
46	11-005450	須恵器坏、碗口縁部	3	15	
47	11-005451	須恵器坏、碗体部	1	3	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-005457	土師器碗底部	1	5	平安時代中心
7	11-005458	土師器甕口縁部	3	12	平安時代中心
8	11-005459	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
9	11-005460	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
10	11-005461	灰釉陶器皿口縁部	1	10	

8区18号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001057	須恵器坏	口径(12.6) 底径 5.8 器高 3.5	1/3。酸化焙焼成。回転轆轤整形。体部外面指撫で。底面回転糸切り	9世紀末～10世紀	第54図	P L 60
2	10-001058	須恵器高台付碗	口径 13.2 底径 7.6 器高 4.6	ほぼ完形。還元焙焼成。左右にやや扁平される。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼り付時撫で	10世紀前半	第54図	P L 60
3	10-001059	須恵器高台付碗	口径 12.8 底径 6.6 器高 5.2	3/4。還元焙焼成だが焼き甘い。器面荒れる。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼り付時撫で	10世紀前半	第54図	P L 60
4	10-001060	土師器甕	口径 20.1 残高 11.2	口縁～肩部。焼成良好。口縁横撫で。肩部内面横位の笥撫で、外面横位の笥削り	10世紀前半	第54図	P L 60
5	10-001061	土師器台付甕	裾部径 9.9 残高 4.3	脚部。内外面裾端部横撫で、脚部指撫で。頸部外面指撫で、内面笥撫で	10世紀前半	第54図	P L 60
6	30-000201	炭	2.1×4.3×1.3 他	直方体状	年代測定資料	—	P L 60
7	20-000514	こも編み石	径 3.2×3.4 長さ 9.8	角柱状の河床礫使用。上位に幅3.5cmの磨耗痕一周	ひん岩	—	P L 60

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
8	11-005462	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
9	11-005463	土師器甕体部	14	45	古墳時代前期中心
10	11-005464	土師器甕底部	2	20	古墳時代前期中心
11	11-005465	土師器台付甕体部	10	45	古墳時代前期中心
12	11-005466	土師器台付甕脚部	1	8	古墳時代前期中心
13	11-005467	土師器壺体部	12	120	古墳時代前期中心
14	11-005468	土師器坏口縁部	24	70	平安時代中心
15	11-005469	土師器坏底部	94	280	平安時代中心
16	11-005470	土師器甕口縁部	20	120	平安時代中心
17	11-005471	土師器甕体部	92	290	平安時代中心
18	11-005472	須恵器坏、碗体部	43	100	
19	11-005473	須恵器坏、碗口縁部	28	120	
20	11-005474	須恵器坏、碗底～高台部	9	160	
21	11-005475	須恵器碗口縁部	5	49	酸化
22	11-005476	須恵器碗体部	6	30	酸化
23	11-005477	須恵器碗底～脚部	4	200	酸化
24	11-005478	須恵器甕体部	5	305	
25	11-005479	須恵器甕体～底部	1	185	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
26	11-005480	須恵器蓋	3	10	酸化
27	11-005481	羽釜口縁～鋳部	1	35	
28	11-005482	羽釜体部	1	10	
29	11-005483	灰釉陶器碗口縁部	1	10	
30	11-005484	灰釉陶器碗体部	4	40	
31	11-005485	灰釉陶器碗底～高台部	2	20	
32	11-005486	灰釉陶器皿口縁部	4	35	
33	21-003002	剥片	1	90	黒色頁岩
竈					
34	11-005487	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
35	11-005488	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
36	11-005489	土師器坏底部	7	20	平安時代中心
37	11-005490	土師器甕口縁部	5	10	平安時代中心
38	11-005491	土師器甕体部	5	20	平安時代中心
貯蔵穴					
39	11-005492	須恵器坏、碗体部	1	1	
40	11-005493	須恵器甕体部	2	30	
41	11-005494	灰釉陶器碗口縁部	1	10	

8区19号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001062	須恵器高台付碗	口径(13.0) 高台径 7.4 器高 4.6	1/3。還元焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼り付け	10世紀前半	第55図	P L 60
2	10-001063	灰釉陶器高台付皿	口径(13.5) 高台径(7.8) 器高 3.0	1/4。右回転轆轤整形	10世紀前葉 大原2号窯式	第55図	P L 60

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
3	40-000405	鉄器 (角釘)	幅8.0×長さ(8.0)×厚さ0.7	先端欠損。全体として長い四角錐を成す		第55図	P L 60

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-005495	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
5	11-005496	土師器甕口縁部	3	75	平安時代中心
6	11-005497	土師器甕体部	14	80	平安時代中心
7	11-005498	土師器小型甕口縁部	1	28	平安時代中心
8	11-005499	須恵器坏、碗口縁部	11	80	
9	11-005500	須恵器坏、碗体部	7	30	
10	11-005501	須恵器坏、碗底～高台部	16	190	
11	11-005502	須恵器碗口縁部	2	12	酸化
12	11-005503	須恵器甕体部	2	142	
13	11-005504	須恵器羽釜体部	2	150	
14	11-005505	灰軸陶器碗体部	1	3	
15	11-005506	灰軸陶器皿口縁部	2	2	
16	21-003003	台石	1	1080	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
17	11-005507	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
18	11-005508	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心
19	11-005509	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
20	11-005510	土師器坏底部	6	35	平安時代中心
21	11-005511	土師器甕体部	6	23	平安時代中心
22	11-005512	土師器甕底部	1	25	平安時代中心
23	11-005513	須恵器坏、碗口縁部	3	8	
24	11-005514	須恵器坏、碗体部	2	5	
25	11-005515	須恵器甕体部	1	10	
甕					
26	11-005516	須恵器坏、碗口縁部	1	8	
27	11-005517	須恵器甕体部	2	160	
貯蔵穴					
28	11-005518	須恵器坏、碗体部	1	25	

8区20号住居一括

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001064	土師器坏	口径(13.1) 底径(8.1) 器高 3.0	1/4。口縁～体部内面横撫で。底部内面縦撫で後指撫で。体部外面～底面斲削り後、体部指撫で	9世紀後半	第56図	P L 60
2	10-001065	須恵器坏	口径(12.8) 底径 6.1 器高 3.0	2/3。還元焼成。右回転轆轤整形。前後に若干圧平。底面回転糸切り	10世紀前半	第56図	P L 60
3	40-000406	鉄器 (刀子)	長さ 4.2 幅 1.0 厚み 0.6	先端部破片。肉厚で細身		第56図	P L 60

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-005519	土師器甕口縁部	2	8	古墳時代前期中心
5	11-005520	土師器甕体部	8	50	古墳時代前期中心
6	11-005521	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
7	11-005522	土師器台付甕底部	1	35	古墳時代前期中心
8	11-005523	土師器甕体部	5	45	古墳時代前期中心
9	11-005524	土師器甕底部	2	45	古墳時代前期中心
10	11-005525	土師器坏口縁部	4	20	平安時代中心
11	11-005526	土師器甕口縁部	4	70	平安時代中心
12	11-005527	土師器甕体部	16	60	平安時代中心
13	11-005528	須恵器坏、碗底部	14	40	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
14	11-005529	須恵器坏、碗体部	4	10	
15	11-005530	須恵器坏、碗口縁部	10	45	
16	11-005531	須恵器坏、碗底～高台部	4	45	
17	11-005532	須恵器碗底～高台部	2	30	酸化
18	11-005533	須恵器甕体部	2	100	
甕					
19	11-005534	土師器甕体部	2	10	平安時代中心
20	11-005535	須恵器坏、碗底～高台部	1	50	
東20号住居					
21	11-005536	土師器甕体部	38	140	平安時代中心
22	11-005537	須恵器甕体部	1	40	

8区21号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001066	土師器坏	口径(12.1) 底径(7.4) 器高 3.4	1/4。口縁～体部内面横撫で。底部内面縦撫で。体部外面指撫で及び指押え。底面斲削り後	9世紀後半	第59図	P L 60

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-005538	土師器高坏底～脚部	1	90	古墳時代前期中心
3	11-005539	土師器甕口縁部	1	25	古墳時代前期中心
4	11-005540	土師器甕体部	11	80	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-005541	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-005542	土師器甕口縁部	1	30	平安時代中心
7	11-005543	土師器甕体部	10	18	平安時代中心

8区22号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001067	土師器坏	口径 11.7 底径 7.1 器高 3.8	3/4。体部上位と底面中央の胎土砂多し。口縁～腰部内面横撫で。底部内面指撫で。体部外面指撫で、腰部～底面斲削り	10世紀後半	第61図	P L 60

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
2	10-001068	土師器坏	口径(12.0) 残高 3.6	口縁～体部1/4。口縁～腰部内面横撫で。体部外面指撫で。腰部外面～底面寛削り	10世紀後半	第61図	P L 60
3	10-001069	土師器坏	口径(12.5) 底径 5.8 器高 3.9	1/2。体部上位と底面中央の胎土砂多し。口縁～腰部内面横撫で。底部内面指撫で。体部外面指撫で、腰部～底部寛削り	10世紀後半	第61図	P L 60
4	10-001070	須恵器坏	口径 12.3 底径 5.8 器高 3.8	口縁一部欠損。体部外面に字判読不能の墨書。右回転轆轤整形。底面に回転糸切り痕	10世紀後半	第61図	P L 61
5	10-001071	須恵器坏	口径(11.7) 底径 6.0 器高 4.0	1/2。右回転轆轤整形。底面に回転糸切り痕	10世紀後半	第61図	P L 60
6	10-001072	須恵器高台碗	口径(14.7) 高台径 6.8 器高 6.0	1/3。粗粒の片岩等混入。右回転轆轤整形で整形粗雑。底面に回転糸切り痕。高台貼り付け	10世紀後半	第61図	P L 61
7	10-001073	須恵器高台碗	口径(13.2) 高台径(6.8) 器高 4.8	1/4。右回転轆轤整形。底面に回転糸切りで高台貼り付け後撫で	10世紀後半	第61図	P L 61
8	10-001074	土師器蓋か	口径(13.1) 残高 3.2	口縁部破片。器面荒れる。上面に墨書か。口縁横撫で。蓋部下面指撫で。上面撫で		第61図	P L 61
9	40-000407	鉄製紡錘車	径 5.0×4.9 厚み 0.3	円盤残存。棒の痕跡残す		第62図	P L 61
10	20-000515	砥石	径 4.5×8.1 厚み 2.1	河床礫使用。表面と裏面の一部に研磨面。右側に刻痕残す	軽石	第62図	P L 61
11	20-000516	磨石(敲石)	径 6.0×10.0 厚み 4.2	河床礫使用。上端～左側縁上位に敲打痕、表面に研磨痕、右側縁に削痕残す	二つ岳軽石	第62図	P L 61
12	20-000517	台石	残径 13.7×12.4 厚み 5.7	河床礫使用。表面に敲打痕、研磨痕、削痕残す	粗粒輝石安山岩	第62図	P L 61
13	20-000518	敲石	径 7.2×(17.7) 厚み 5.7	河床礫使用。上下端に敲打痕、表面に研磨痕残す	粗粒輝石安山岩	第62図	P L 61

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
14	11-005544	土師器器台脚部	1	25	古墳時代前期中心
15	11-005545	土師器甕口縁部	1	25	古墳時代前期中心
16	11-005546	土師器甕体部	12	140	古墳時代前期中心
17	11-005547	土師器台付甕体部	12	80	古墳時代前期中心
18	11-005548	土師器甕体部	6	80	古墳時代前期中心
19	11-005549	土師器坏口縁部	29	140	平安時代中心
20	11-005550	土師器坏底部	75	280	平安時代中心
21	11-005551	土師器碗口縁部	1	5	平安時代中心
22	11-005552	土師器碗体部	1	18	平安時代中心
23	11-005553	土師器甕口縁部	25	105	平安時代中心
24	11-005554	土師器甕体部	53	170	平安時代中心
25	11-005555	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
26	11-005556	土師器台付甕底～脚部	2	65	平安時代中心
27	11-005557	土師器小型甕口縁部	1	20	平安時代中心
28	11-005558	須恵器坏、碗口縁部	4	80	
29	11-005559	須恵器坏、碗体部	2	3	
30	11-005560	須恵器碗口縁部	4	20	酸化
31	11-005561	須恵器高台付碗底～高台部	5	250	
32	11-005562	須恵器高台付碗底～脚部	4	80	酸化
33	11-005563	須恵器甕体部	4	75	
34	21-003004	台石	1	1010	
掘り方					
35	11-007141	土師器坏口縁部	1	2	古墳時代前期中心
36	11-007142	土師器高坏底～脚部	1	20	古墳時代前期中心
37	11-007143	土師器甕口縁部	5	25	古墳時代前期中心
38	11-007144	土師器甕体部	15	125	古墳時代前期中心

8区23号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
39	11-005564	土師器甕底部	1	30	古墳時代前期中心
40	11-005565	土師器台付甕体部	5	20	古墳時代前期中心
41	11-005566	土師器甕体部	7	70	古墳時代前期中心
42	11-005567	土師器坏口縁部	16	80	平安時代中心
43	11-005568	土師器坏底部	37	100	平安時代中心
44	11-005569	土師器碗口縁部	3	30	平安時代中心
45	11-005570	土師器甕口縁部	5	50	平安時代中心
46	11-005571	土師器甕体部	32	100	平安時代中心
47	11-005572	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
48	11-005573	須恵器坏、碗底部	4	55	
49	11-005574	須恵器坏、碗口縁部	15	80	
50	11-005575	須恵器坏、碗体部	25	118	
51	11-005576	須恵器坏、碗体～底部	9	115	
52	11-005577	須恵器碗底部	1	10	酸化
53	11-005578	須恵器甕口縁部	1	10	
54	11-005579	須恵器甕体部	5	310	
55	11-005580	須恵器甕口縁部	1	3	
56	11-005581	瓶(平子)体部	2	30	
57	11-005582	灰釉陶器碗口縁部	1	3	
58	11-005583	灰釉陶器碗体部	2	8	
竈掘り方					
59	11-005584	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
60	11-005585	土師器坏底部	11	60	平安時代中心
61	11-005586	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
62	11-005587	土師器甕体部	2	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001075	須恵器高台付碗	口径(13.4) 高台径 5.9 器高 5.2	2/3。酸化焙焼成。色調淡く軟質。右回転轆轤整形。高台貼り付け雑で底面撫で	10世紀前半	第65図	P L 61
2	10-001076	須恵器高台付碗	口径(14.0) 高台径 6.6 器高 4.6	口縁～体部3/4欠損。酸化焙焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し後高台貼り付け	10世紀前半	第65図	P L 62
3	10-001077	須恵器高台付碗	口径(14.0) 高台径 7.7 器高 5.1	1/2。酸化焙焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し後高台貼り付け時撫で。高台は雑	10世紀前半	第65図	P L 62

遺物一覧

4	10-001078	須恵器高台付碗	口径(14.1) 底径 5.9 残高 4.7	腰～底部1/1。還元焰焼成だが軟質で器面荒れる。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し。高台貼り付け	10世紀中～後葉	第65図	P L 62
5	10-001079	土師器甕	口径(23.2) 底径 4.6 器高 24.2	2/3。内面荒れる。口縁横撫で。内面肩部宛撫で、底面指撫で。体部外面と底面宛削り	9世紀後半	第65図	P L 62
6	10-001080	土師器甕	口径(19.2) 残高 11.8	口縁～体部1/4。コ字状口縁。口縁横撫でで指頭痕残る。体部内面宛撫で、外面宛削り	10世紀前半	第66図	P L 62
7	10-001081	土師器甕	口径(19.5) 残高17.4	口縁～体部1/3。コ字状口縁。口縁横撫で。体部内面宛撫で、外面宛削り	9世紀中葉～末葉	第66図	P L 62
8	10-001082	土師器甕	底径 4.6 残高 7.5	腰～底部1/2。コ字状口縁。腰内面宛撫で、底部内面指撫で。腰部外面～底面宛削り	9世紀中葉～末葉	第66図	P L 62
9	10-001083	羽釜	残存 11.3×15.9 残高 15.9	口縁～体部片。吉井型。体部内面荒れる。内外面横位の撫で	10世紀前半	第66図	P L 62
10	10-001084	土師器甕	口径 22.5 残高 25.7	口縁～腰部1/2。コ字状口縁。内面荒れる。口縁横撫で。肩部・腰部内面宛撫で。体部外面宛削り	9世紀後半	第66図	P L 62
11	10-001085	須恵器瓶	口径(27.6) 底径 22.2 器高 30.2	1/2。内面下端近くに幅1.7～1.9cm、高さ2.1～2.8cm、奥行き0.7～0.8cmの楕円球上の窪みが4箇所以上につく。内外面横位の撫で	9世紀後半	第66図	P L 63
12	10-001086	土師器台付甕	脚部径 8.9×8.4 残高 4.8	脚部。折り返さないが端部外にはみ出る。内外面刷毛目	3世紀末葉	第66図	P L 63
13	20-000519	敲石	径 9.2×9.7 厚み 4.2	扁平な河床礫使用。下面に研磨面残し、側面に一周してに敲打痕残る	アイサイト	第67図	P L 63
14	40-000408 (11-007145)	鉄製紡錘車心棒	径 0.6 長さ 18.6	車部分脱落。糸掛部欠損。上位曲がる。先方3.2cm程先細り、径2.4mmに減じて先端糸掛け部でやや膨らむ	土師器甕片(9世紀か)付着	第67図	P L 63
15	40-000409	不明鉄製	2.9×1.0×1.2	破片。両側狭まる厚さ0.5cmの鉄板に1.5cmの間隔で片方より細い鉄棒を差し込む径3mmの穿孔2箇所	留金か	第67図	P L 63

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
16	11-005588	土師器高坏脚部	1	9	古墳時代前期中心
17	11-005589	土師器甕口縁部	1	12	古墳時代前期中心
18	11-005590	土師器甕体部	25	130	古墳時代前期中心
19	11-005591	土師器台付甕口縁部	2	8	古墳時代前期中心
20	11-005592	土師器台付甕体部	7	30	古墳時代前期中心
21	11-005593	土師器壺体部	8	50	古墳時代前期中心
22	11-005594	土師器坏口縁部	55	198	平安時代中心
23	11-005595	土師器坏底部	187	765	平安時代中心
24	11-005596	土師器甕口縁部	45	1180	平安時代中心
25	11-005597	土師器甕体部	156	1050	平安時代中心
26	11-005598	土師器甕底部	2	38	平安時代中心
27	11-005599	須恵器坏。碗底部	7	96	
28	11-005600	須恵器坏。碗口縁部	43	172	
29	11-005601	須恵器坏。碗体部	50	170	
30	11-005602	須恵器坏。碗底～高台部	22	270	
31	11-005603	須恵器碗口縁部	8	74	酸化
32	11-005604	須恵器碗体部	8	40	酸化
33	11-005605	須恵器碗底部	7	200	酸化
34	11-005606	須恵器坏。碗高台高坏脚部	3	146	
35	11-005607	須恵器甕口縁部	1	45	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
36	11-005608	須恵器甕体部	34	2038	
37	11-005609	須恵器甕底部	2	200	
38	11-005610	須恵器甕口縁部	1	2	
39	11-005611	須恵器瓶体部	1	48	取っ手
40	11-005612	羽釜体部	5	82	
41	11-005613	女瓦	1	100	
42	11-005614	灰釉陶器碗口縁部	8	45	
43	11-005615	灰釉陶器碗体部	5	10	
44	11-005616	灰釉陶器碗底部	1	18	
45	11-005617	灰釉陶器皿口縁部	4	14	
46	11-005618	灰釉陶器皿体部	6	20	
掘り方					
47	11-005619	土師器甕体部	7	28	平安時代中心
48	11-005620	須恵器甕体部	1	50	
甕					
49	11-005621	土師器甕体部	8	210	平安時代中心
50	11-005622	須恵器坏。碗体部	1	2	
51	11-005623	須恵器坏。碗底～高台部	1	20	
52	11-005624	須恵器甕口縁部	1	70	酸化
53	11-005625	須恵器甕体部	3	146	

8区24号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001087	須恵器坏	口径 10.4 底径 5.4 器高 2.7	3/4。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面に回転糸切り痕。内面指撫で痕残り、底部内面指押さえ痕	11世紀前半	第69図	P L 63
2	10-001088	須恵器皿	口径 10.4 底径 5.4 器高 2.7	3/4。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。内面やや荒れる。底面に回転糸切り痕	11世紀前半	第69図	P L 63
3	10-001089	須恵器坏	口径 13.5 底径 6.2 器高 4.0	3/4。挟雑物粗粒。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面に回転糸切り痕	10世紀	第69図	P L 63
4	10-001090	須恵器高台付碗	口径 13.3 高台径 6.1 器高 6.2	一部欠損。挟雑物粗粒。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	10世紀	第69図	P L 63
5	10-001091	須恵器高台付碗	口径 11.5 高台径 6.2 器高 4.2	口縁～体部一部欠損。酸化焰焼成。回転轆轤整形。底面高台貼り付け後回転撫で	11世紀前半	第69図	P L 63

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
6	10-001092	須恵器高台付碗	口径(14.8) 高台径 6.9 器高 5.1	口縁～体部3/4欠損。酸化焙焼成。回転轆轤整形。底部内面指押さえ痕。底面高台貼り付け後回転で	11世紀前半	第69図	P L 63
7	10-001093	須恵器高台付皿	口径 10.4 高台径 7.1 器高 2.2	口縁～体部1/4欠損。器面荒れる。酸化焙焼成。やや軟質。回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	11世紀前半	第69図	P L 63
8	10-001094	土錘	径 0.75×0.74 残長3.0	上下端欠損。素様だが細い。裏面に欠落。径1.5mmの縦位の貫通孔。表面撫で	異形	第69図	P L 64
9	20-000520	磨石	径 8.3×10.2 厚み 5.5	河床礫使用。表面と上端に研磨面残す	粗粒輝石安山岩	第69図	P L 64
10	20-000521	磨石 (こも編み石)	径 7.9×14.6 厚み 4.45	河床礫使用。表面と左側縁に研磨痕残り、中に磨耗痕一周	粗粒輝石安山岩	第69図	P L 64

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
11	11-005626	土師器器台脚部	2	15	古墳時代前期中心
12	11-005627	土師器器台口縁部	2	10	古墳時代前期中心
13	11-005628	土師器器台体部	11	50	古墳時代前期中心
14	11-005629	土師器器台底部	1	60	古墳時代前期中心
15	11-005630	土師器器台口縁部	1	10	古墳時代前期中心
16	11-005631	土師器器台体部	2	10	古墳時代前期中心
17	11-005632	土師器器台底部	1	3	古墳時代前期中心
18	11-005633	土師器器台口縁部	25	40	平安時代中心
19	11-005634	土師器器台底部	55	200	平安時代中心
20	11-005635	土師器器台口縁部	5	30	平安時代中心
21	11-005636	土師器器台体部	59	240	平安時代中心
22	11-005637	土師器器台底部	2	75	平安時代中心
23	11-005638	須恵器器台口縁部	19	100	
24	11-005639	須恵器器台体部	18	70	
25	11-005640	須恵器器台底部	5	110	
26	11-005641	須恵器器台口縁部	4	20	酸化
27	11-005642	須恵器器台体部	2	50	酸化
28	11-005643	須恵器器台底部	3	230	
29	11-005644	須恵器器台口縁部	1	5	
30	11-005645	灰軸陶器碗底～高台部	1	38	
31	11-005646	灰軸陶器皿口縁部	1	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
32	11-005647	土師器器台脚部	15	95	古墳時代前期中心
33	11-005648	土師器器台口縁部	1	10	古墳時代前期中心
34	11-005649	土師器器台体部	1	3	古墳時代前期中心
35	11-005650	土師器器台底部	5	60	古墳時代前期中心
36	11-005651	土師器器台口縁部	13	50	平安時代中心
37	11-005652	土師器器台底部	50	190	平安時代中心
38	11-005653	土師器器台口縁部	7	40	平安時代中心
39	11-005654	土師器器台体部	40	160	平安時代中心
40	11-005655	土師器器台底部	1	12	平安時代中心
41	11-005656	須恵器器台口縁部	1	20	
42	11-005657	須恵器器台体部	1	20	
43	11-005658	須恵器器台底部	2	10	
44	11-005659	須恵器器台口縁部	7	20	
45	11-005660	須恵器器台体部	2	15	酸化
46	11-005661	須恵器器台底部	2	10	酸化
47	11-005662	須恵器器台口縁部	3	38	
48	11-005663	土の塊	1	5	スサ入り
竈					
49	11-005664	土師器器台体部	12	85	平安時代中心

8区25号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001095	須恵器器台	口径(12.2) 底径 6.4 器高 3.1	1/3。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。体部外面指押え痕。底面に粗砂粒見られ、回転調整	10世紀後半	第70図	P L 64
2	10-001096	灰軸稜皿	残存 4.1×3.1 残高 2.2	体～底部破片。内外面施釉薬	9世紀	第70図	P L 64

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005665	土師器器台口縁部	1	3	古墳時代前期中心
4	11-005667	土師器器台体部	2	8	古墳時代前期中心
5	11-005669	土師器器台底部	3	20	古墳時代前期中心
6	11-005671	土師器器台口縁部	3	5	平安時代中心
7	11-005673	土師器器台体部	1	5	平安時代中心
8	11-005675	土師器器台底部	2	3	平安時代中心
9	11-005677	土師器器台口縁部	1	10	平安時代中心
10	11-005679	須恵器器台口縁部	2	6	
11	11-005681	須恵器器台体部	1	3	
12	11-005683	須恵器器台底部	3	25	
13	11-005685	灰軸陶器皿口縁部	1	2	
掘り方					
14	11-005686	土師器器台口縁部	1	10	古墳時代前期中心
15	11-005687	土師器器台体部	13	50	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
16	11-005688	土師器器台口縁部	1	3	古墳時代前期中心
17	11-005689	土師器器台体部	5	20	古墳時代前期中心
18	11-005690	土師器器台底部	1	3	古墳時代前期中心
19	11-005691	土師器器台口縁部	8	15	平安時代中心
20	11-005692	土師器器台体部	13	50	平安時代中心
21	11-005693	土師器器台底部	1	3	平安時代中心
22	11-005694	土師器器台口縁部	9	20	平安時代中心
23	11-005695	土師器器台体部	2	10	平安時代中心
24	11-005696	須恵器器台口縁部	3	20	
25	11-005697	須恵器器台体部	1	5	酸化
26	11-005698	須恵器器台底部	2	5	
27	11-005699	須恵器	1	2	
28	11-005700	灰軸陶器皿口縁部	1	5	

遺物一覧

8区26号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001097	須恵器坏	口径(13.0) 高台径 8.1 器高 3.7	2/3. 酸化焰焼成。回転轆轤整形後、体～底部内面寛撫で及び丁寧な指撫で。体部外面寛削り、底面及び腰部外面高台貼り付け後撫で	10世紀後半	第71図	P L 64
2	10-001098	須恵器高台付碗	口径(14.8) 高台径 7.6 器高 6.0	2/3. 酸化焰焼成。回転轆轤整形後、体～底部内面寛撫で及び丁寧な指撫で。体部外面寛削り、底面及び腰部外面高台貼り付け後撫で	10世紀後半	第71図	P L 64

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005701	土師器高坏脚部	1	10	古墳時代前期中心
4	11-005702	土師器甕口縁部	3	20	古墳時代前期中心
5	11-005703	土師器甕体部	27	70	古墳時代前期中心
6	11-005704	土師器甕底部	3	80	古墳時代前期中心
7	11-005705	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
8	11-005706	土師器甕体部	3	40	古墳時代前期中心
9	11-005707	土師器甕底部	3	45	古墳時代前期中心
10	11-005708	土師器坏口縁部	12	45	平安時代中心
11	11-005709	土師器坏底部	72	298	平安時代中心
12	11-005710	土師器甕口縁部	13	100	平安時代中心
13	11-005711	土師器甕体部	53	250	平安時代中心
14	11-005712	土師器台付甕底部	1	20	平安時代中心
15	11-005713	須恵器坏、碗口縁部	10	50	
16	11-005714	須恵器坏、碗体部	11	30	
17	11-005715	須恵器坏、碗底～高台部	5	45	
18	11-005716	須恵器甕口縁部	1	2	
19	11-005717	須恵器甕体部	9	210	
20	11-005718	灰軸陶器皿口縁部	1	3	
掘り方					
21	11-005719	土師器坏口縁部	2	20	平安時代中心
22	11-005720	土師器坏底部	2	25	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
23	11-005721	土師器甕体部	3	25	平安時代中心
24	11-005722	須恵器坏、碗口縁部	1	10	
竈					
25	11-005723	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
26	11-005724	土師器坏底部	3	5	平安時代中心
27	11-005725	土師器甕体部	3	30	平安時代中心
竈掘り方					
28	11-005726	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
29	11-005727	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心
30	11-005728	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心
31	11-005729	土師器坏底部	7	60	平安時代中心
32	11-005730	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
33	11-005731	土師器甕体部	15	70	平安時代中心
34	11-005732	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
35	11-005733	須恵器坏、碗体部	4	10	
36	11-005734	須恵器碗体部	1	10	酸化
貯蔵穴					
37	11-005735	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
38	11-005736	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
39	11-005737	須恵器甕体部	1	2	

8区27号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-005738	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-005739	土師器甕体部	1	20	古墳時代前期中心
3	11-005740	土師器坏底部	4	20	平安時代中心
4	11-005741	土師器甕体部	5	40	平安時代中心
5	11-005742	須恵器坏、碗口縁部	2	9	
6	11-005743	須恵器坏、碗体部	4	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-005744	須恵器坏、碗底部	1	10	
8	11-005745	須恵器甕底部	1	20	
9	11-005746	羽釜鈔部	1	30	
10	11-005747	羽釜体部	2	148	
11	11-005748	女瓦	1	50	

8区28号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001099	須恵器坏	口径(13.7) 底径(7.1) 器高 3.6	1/4. 還元焰焼成。回転轆轤整形。底面回転糸切り	10世紀前半	第73図	P L 64
2	10-001100	須恵器碗	口径(12.9) 底径(5.1) 器高 5.2	破片。還元焰焼成。やや白味掛かり、挟雑物粗粒。回転轆轤整形。底面回転糸切り	10世紀前半	第73図	P L 64
3	10-001101	須恵器高台付碗	口径(11.2) 高台径 6.5 底面径 3.6	体～底部3/4. 還元焰焼成。器面磨耗。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼付時撫で	10世紀前半か	第73図	P L 64
5	10-001102	須恵器碗	口径(13.1) 残高 4.8	口縁～体部1/4. 酸化焰焼成。右回転轆轤整形	10世紀前半か	第73図	P L 64
6	10-001103	灰軸陶器輪花皿	残径5.4×3.3 残高 2.9	破片。体部やや張る	9世紀後半	第73図	P L 64
7	10-001104	灰軸陶器皿	底径 6.4 残高 2.1	腰～高台部。軸受け掛け。底部内面に別個体高台部一部付着、または剥離痕残る	10世紀後半	第73図	P L 64
8	10-001105	土師器甕	残径15.3×9.3 残高 15.0	口縁～体部破片。口縁横撫で。体部内面寛撫で、外面寛削り	10世紀後半	第73図	P L 64
9	10-001106	羽釜か	底径(11.3) 残高 6.1	腰～底部1/4. 内面回し乍の指撫で。外面寛削り	10世紀後半	第74図	P L 64
10	10-001107	須恵器甕	頸部径(26.0) 残高 10.9	口縁～肩部破片。口端部欠損。やや軟質。口縁横位の指撫で。肩部内面指撫で及び一部寛撫で。外面寛撫で	10世紀	第74図	P L 64
11	10-001108	須恵器甕	残径 12.3×9.2 残高 9.5	口縁破片。やや軟質。口端上下に引かれる	平安期	第74図	P L 64

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
12	40-000410	鍔物鉄板片	2径 6.7×4.7 厚み 1.1	孔は見えないが鉄鍋把手の破片の転用品か。錆進行	12-1	第74図	P L 65
12	40-000411	鍔物鉄板片	径 5.2×3.6 厚み 0.6	鉄鍋の破片か。錆進行顕著で遺存状態不良	12-2	第74図	P L 65
13	40-000412	刀子	径 0.7×1.2 残長 4.9	中部～先端及び、基部過半欠損。細身		第74図	P L 65
14	40-000413	刀子	径 0.4×1.3 残長 10.2	基部欠損。く字状に折れる。細身		第74図	P L 65
15	40-000414	釘	径 1.0×0.8 残長 9.4	棒部分破片。角棒の一端を潰し、一端が鉤状に曲がる		第74図	P L 65
16	40-000415	角釘	径 0.8×0.6 長さ 5.1	頭部欠損か。本体湾曲		第74図	P L 64
17	20-000522	こも編み石	径 4.7×2.8 長さ 13.5	棒状の河床礫使用。中に幅3.4cm程の磨耗痕一周	珪質頁岩	—	P L 65

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
18	11-005749	土師器椀口縁部	1	5	古墳時代前期中心
19	11-005750	土師器甕口縁部	7	20	古墳時代前期中心
20	11-005751	土師器甕体部	32	185	古墳時代前期中心
21	11-005752	土師器甕底部	3	40	古墳時代前期中心
22	11-005753	土師器台付甕口縁部	3	30	古墳時代前期中心
23	11-005754	土師器台付甕体部	6	15	古墳時代前期中心
24	11-005755	土師器台付甕脚部	4	95	古墳時代前期中心
25	11-005756	土師器壺口縁部	1	15	古墳時代前期中心
26	11-005757	土師器壺体部	10	70	古墳時代前期中心
27	11-005758	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
28	11-005759	土師器坏口縁部	46	170	平安時代中心
29	11-005760	土師器坏体部	252	950	平安時代中心
30	11-005761	土師器甕口縁部	28	190	平安時代中心
31	11-005762	土師器甕体部	125	530	平安時代中心
32	11-005763	土師器甕底部	4	30	平安時代中心
33	11-005764	土師器小型甕口縁部	2	40	平安時代中心
34	11-005765	須恵器坏, 碗底部	3	40	
35	11-005766	須恵器坏, 碗口縁部	43	190	
36	11-005767	須恵器坏, 碗体部	42	175	
37	11-005768	須恵器坏, 碗底～高台部	24	475	
38	11-005769	須恵器碗口縁部	5	40	酸化
39	11-005770	須恵器碗体部	3	10	酸化
40	11-005771	須恵器碗底～高台部	12	300	酸化
41	11-005772	須恵器甕口縁部	1	100	
42	11-005773	須恵器甕体部	29	1190	
43	11-005774	須恵器甕底部	1	160	
44	11-005775	須恵器蓋口縁部	1	5	酸化
45	11-005776	羽釜体部	1	70	
46	11-005777	羽釜底部	3	120	
47	11-005778	灰釉陶器碗口縁部	7	35	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
48	11-005779	灰釉陶器碗体部	1	20	
49	11-005780	灰釉陶器皿口縁部	5	20	
50	21-003005	磨石	2	270	
掘り方					
51	11-005781	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
52	11-005782	土師器壺体部	1	3	古墳時代前期中心
53	11-005783	土師器坏口縁部	4	30	平安時代中心
54	11-005784	土師器坏底部	7	30	平安時代中心
55	11-005785	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
56	11-005786	土師器甕体部	8	20	平安時代中心
57	11-005787	須恵器坏, 碗	4	30	
58	11-005788	須恵器坏, 碗口縁部	3	15	
59	11-005789	須恵器坏, 碗体部	6	30	
60	11-005790	須恵器坏, 碗底～高台部	3	50	
61	11-005791	須恵器碗体部	1	10	酸化
62	11-005792	須恵器甕体部	1	48	
竈					
63	11-005793	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
64	11-005794	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
65	11-005795	土師器坏体部	5	10	平安時代中心
66	11-005796	土師器甕口縁部	4	20	平安時代中心
67	11-005797	土師器甕体部	2	5	平安時代中心
68	11-005798	須恵器坏, 碗口縁部	3	13	
69	11-005799	須恵器坏, 碗体部	1	3	
70	11-005800	須恵器坏, 碗底～高台部	1	8	
71	11-005801	須恵器碗底部	2	20	酸化
72	11-005802	須恵器鉢口縁部	1	45	
竈掘り方					
73	11-005803	土師器坏口縁～底部	1	18	平安時代中心
74	11-005804	土師器甕体部	3	20	平安時代中心

8区29号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001109	須恵器碗	口径(16.0) 残高 5.2	口縁～体部破片。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。体部内面	11世紀中葉	第76図	P L 65
2	10-001110	須恵器皿 (かわらけ)	口径 10.8 底径 5.4 器高 2.3	口縁～体部一部欠損。焼成やや甘い。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り難し	11世紀中葉	第76図	P L 65
3	10-001111	須恵器皿 (かわらけ)	口径(9.8) 底径 5.1 器高 2.6	1/2。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。腰部器面ヒビ入る。底面回転系切り切り難し	11世紀中葉	第76図	P L 65
4	10-001112	土釜	残存 6.9×6.8 厚み 0.9	口縁～肩破片。口縁横撫で。肩部内面撫で、外面鋭削り	11世紀中葉	第76図	P L 65
5	10-001113	土釜	径 1.4×1.3 長さ 4.2	裏面上下端部欠損。縦位に径3mmの貫通孔。表面撫で		第76図	P L 65

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-005805	土師器椀	1	10	古墳時代前期中心
7	11-005806	土師器甕口縁部	5	40	古墳時代前期中心
8	11-005807	土師器甕体部	33	150	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-005808	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
10	11-005809	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
11	11-005810	土師器壺口縁部	3	48	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
12	11-005811	土師器壺体部	14	70	古墳時代前期中心
13	11-005812	土師器壺底部	1	30	古墳時代前期中心
14	11-005813	土師器坏口縁部	13	30	平安時代中心
15	11-005814	土師器坏底部	78	220	平安時代中心
16	11-005815	土師器甕口縁部	26	160	平安時代中心
17	11-005816	土師器甕底部	4	240	平安時代中心
18	11-005817	須恵器坏、碗口縁部	19	50	
19	11-005818	須恵器坏、碗体部	23	70	
20	11-005819	須恵器坏、碗底部	7	120	
21	11-005820	須恵器碗口縁部	4	18	酸化
22	11-005821	須恵器碗体部	3	10	酸化
23	11-005822	須恵器碗底～高台部	5	80	酸化
24	11-005823	須恵器甕底部	2	105	
25	11-005824	須恵器羽釜体部	3	200	
26	11-005825	灰軸陶器碗口縁部	4	10	
27	11-005826	灰軸陶器碗体部	7	30	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
28	11-005827	灰軸陶器皿口縁部	3	12	
掘り方					
29	11-005828	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
30	11-005829	土師器壺底部	1	30	古墳時代前期中心
31	11-005830	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
32	11-005831	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
33	11-005832	土師器甕体部	74	425	平安時代中心
34	11-005833	須恵器坏、碗体部	1	2	
35	11-005834	須恵器坏、碗底部～高台部	1	10	
竈					
36	11-005835	須恵器坏、碗体部	1	2	
37	11-005836	須恵器碗口縁部	1	2	酸化
38	11-005837	須恵器碗体部	1	5	酸化
39	11-005838	須恵器甕体部	13	590	
竈掘り方					
40	11-005839	須恵器坏、碗底～高台部	1	30	

8区30号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001114	土釜	口径(23.3) 残高(16.5)	口縁～体部破片。口縁横撫で、体部外面～底面篋削り、上端附近未調整で指頭痕残り、内面上位指撫で、下位篋撫で	11世紀	第77図	P L 65
2	10-001115	土釜	口径(25.8) 器高(28.0)	口縁～底部1/3。口縁横撫で、体部外面～底面篋削り、上端部のみ未調整、内面篋撫で	11世紀	第77図	P L 65
3	10-001116	羽釜	径(23.5) 器高(17.5)	口縁～体部片。酸化焙焼成。銹退化。口縁横撫で。体部内面篋撫で、外面篋削り	11世紀前半	第77図	P L 66

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-007146	土師器甕体部	3	15	古墳時代前期中心
5	11-005840	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-005841	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
7	11-005842	土師器壺底部	1	20	古墳時代前期中心
8	11-005843	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心
9	11-005844	土師器坏体部	1	15	平安時代中心
10	11-005845	土師器坏底部	12	80	平安時代中心
11	11-005846	土師器甕口縁部	6	50	平安時代中心
12	11-005847	土師器甕体部	21	290	平安時代中心
13	11-005848	須恵器坏、碗体部	4	10	
14	11-005849	須恵器坏、碗底部	2	150	
15	11-005850	須恵器坏、碗体部	2	10	内外黒色
16	11-005851	須恵器坏、碗底～高台部	3	85	内外黒色
17	11-005852	須恵器碗底～高台部	2	12	酸化
掘り方					
18	11-005853	土師器壺体部	2	8	古墳時代前期中心
19	11-005854	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
20	11-005855	土師器坏底部	7	20	平安時代中心
21	11-005856	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
22	11-005857	土師器甕体部	10	90	平安時代中心
23	11-005858	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
24	11-005859	須恵器坏、碗口縁部	3	15	
25	11-005860	須恵器坏、碗体部	3	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
26	11-005861	須恵器坏、碗底～高台部	1	10	
27	11-005862	須恵器碗底部	1	5	酸化
28	11-005863	須恵器甕体部	1	20	
29	11-005864	羽釜口縁～銹部	2	50	
30	11-005865	羽釜体部	2	30	
竈					
31	11-005866	土師器甕口縁部	2	30	平安時代中心
32	11-005867	土師器甕体部	8	335	平安時代中心
33	11-005868	須恵器坏、碗体部	2	10	
34	11-005869	須恵器坏、碗底～高台部	1	20	
35	11-005870	羽釜口縁～銹部	1	80	
竈掘り方					
36	11-005871	土師器壺体部	1	3	古墳時代前期中心
37	11-005872	土師器坏底部	2	10	平安時代中心
38	11-005873	土師器甕口縁部	2	25	平安時代中心
39	11-005874	土師器甕体部	2	2	平安時代中心
貯蔵穴					
40	11-005875	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
41	11-005876	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
42	11-005877	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
43	11-005878	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
44	11-005879	須恵器甕体部	1	30	
45	11-005880	羽釜口縁～銹部	1	130	

8区31号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001117	須恵器坏	口径 9.2 底径 5.5 器高 2.8	5/6。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り離し	11世紀中～後葉	第78図	P L 66
2	10-001118	須恵器坏	口径 9.3 底径 5.3 器高 2.6	口縁一部欠損。酸化焙焼成。器面荒れる。右回転轆轤整形で底面回転系切り切り離し	11世紀中～後葉	第78図	P L 66

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
3	10-001119	須恵器高台付碗	高台径(5.6) 残高 3.5	底部～脚部1/2。底部外内面撫で	9世紀後半	第78図	P L 66
4	40-000416	鉄製品(角釘)	幅(0.8)×長(3.6)× 厚さ0.5	先端部欠損。頭部折れ		第78図	P L 66

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-005881	土師器碗口縁部	1	5	古墳時代前期中心
6	11-005882	土師器甕体部	3	10	古墳時代前期中心
7	11-005883	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
8	11-005884	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
9	11-005885	土師器碗体部	1	8	平安時代中心(酸化)
10	11-005886	土師器甕口縁部	1	20	平安時代中心
11	11-005887	土師器坏口縁部	5	12	平安時代中心
12	11-005888	土師器坏底部	11	80	平安時代中心
13	11-005889	土師器甕体部	16	235	平安時代中心
14	11-005890	須恵器坏。碗口縁部	2	10	
15	11-005891	須恵器坏。碗体部	4	12	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
16	11-005892	須恵器坏。碗体～高台部	2	50	
17	11-005893	須恵器碗口縁部	1	3	酸化
18	11-005894	須恵器碗体～高台部	3	60	酸化
19	11-005895	羽釜体部	1	40	
掘り方					
20	11-005896	土師器甕口縁部	2	12	古墳時代前期中心
21	11-005897	土師器甕体部	4	15	古墳時代前期中心
22	11-005898	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
23	11-005899	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
24	11-005900	土師器坏口縁部	4	20	平安時代中心
25	11-005901	土師器甕口縁部	6	50	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
26	11-005902	土師器甕体部	43	150	平安時代中心
27	11-005903	須恵器坏.碗口縁部	1	5	
28	11-005904	須恵器坏.碗体部	6	15	
29	11-005905	須恵器坏.碗底部～高台部	4	50	
30	11-005906	須恵器碗体部	1	38	酸化

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
31	11-005907	須恵器碗底～高台部	3	45	酸化
32	11-005908	須恵器皿口縁部	1	5	酸化
33	11-005909	須恵器皿底部	1	10	酸化
34	11-005910	羽釜体部	1	18	

8区32号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001120	土師器坏	口径(12.0) 底径 5.5 器高 4.7	1/2.口縁横撫で、体部内外面横位の指撫で。底部内面指撫で、底面砂底	11世紀	第79図	P L 66
2	10-001121	土師器甕	口径(25.0) 残高 7.7	口縁～肩部片。口縁横撫で、肩部内面斡撫で、外面斡削り	9世紀後半	第79図	P L 66
3	40-000417	鉄製紡錘車	径 5.2×5.6 厚み 0.4	口縁～肩破片。棒欠損。隅丸方形を呈す		第79図	P L 66
4	20-000523	敲石	径 7.9×9.7 厚み 2.6	河床礫使用。上端に敲打痕、表面に研磨面残る	粗粒輝石安山岩	第79図	P L 66

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-005911	土師器碗口縁部	1	3	古墳時代前期中心
6	11-005912	土師器器台脚部	1	15	古墳時代前期中心
7	11-005913	土師器甕体部	10	60	古墳時代前期中心
8	11-005914	土師器甕体部	4	40	古墳時代前期中心
9	11-005915	土師器坏口縁部	25	100	平安時代中心
10	11-005916	土師器坏体部	141	525	平安時代中心
11	11-005917	土師器甕口縁部	20	120	平安時代中心
12	11-005918	土師器甕体部	69	310	平安時代中心
13	11-005919	須恵器坏.碗口縁部	12	32	
14	11-005920	須恵器坏.碗体部	29	145	
15	11-005921	須恵器坏.碗底～脚部	1	3	
16	11-005922	須恵器坏.碗底～高台部	6	200	
17	11-005923	須恵器碗口縁部	3	20	酸化
18	11-005924	須恵器碗底～高台部	4	50	酸化
19	11-005925	須恵器甕体部	4	140	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
20	11-005926	須恵器壺口縁部	1	20	
21	11-005927	灰釉陶器碗口縁部	2	10	
22	11-005928	灰釉陶器碗体部	2	10	
23	11-005929	灰釉陶器皿口縁部	2	5	
24	11-005930	灰釉陶器皿体部	3	12	
25	11-005931	羽釜鈔部	1	20	
26	11-005932	羽釜体部	1	15	
27	21-003006	磨石	2	930	
竈					
28	11-005933	土師器碗口縁部	1	5	古墳時代前期中心
29	11-005934	土師器甕口縁部	3	25	古墳時代前期中心
30	11-005935	土師器甕体部	1	8	平安時代中心
31	11-005936	須恵器坏.碗口縁部	1	3	
32	11-005937	須恵器碗口縁部	1	3	酸化
33	11-005938	須恵器坏.碗底～高台部	8	80	内外面黒色処理

8区33号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001122	須恵器碗	口径(13.0) 残高 4.2	口縁～体部片。酸化焙焼成。回転機軸整形	10世紀	第80図	P L 66
2	20-000524	磨石	径 4.3×3.6 長さ 12.6	河床礫使用。下面がよく研磨され明瞭な研磨面形成さる	粗粒輝石安山岩	第80図	P L 66

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-005939	縄文深鉢底部	2	89	
4	11-005940	土師器甕口縁部	4	18	古墳時代前期中心
5	11-005941	土師器甕体部	16	170	古墳時代前期中心
6	11-005942	土師器台付甕体部	2	5	古墳時代前期中心
7	11-005943	土師器台付甕脚部	1	10	古墳時代前期中心
8	11-005944	土師器壺口縁部	1	42	古墳時代前期中心
9	11-005945	土師器坏口縁部	26	86	平安時代中心
10	11-005946	土師器坏体部	1	6	平安時代中心
11	11-005947	土師器坏底部	79	182	平安時代中心
12	11-005948	土師器甕口縁部	8	42	平安時代中心
13	11-005949	土師器甕体部	31	72	平安時代中心
14	11-005950	土師器小型甕口縁部	1	40	平安時代中心
15	11-005951	須恵器坏、碗口縁部	15	79	
16	11-005952	須恵器坏、碗体部	20	94	
17	11-005953	須恵器坏、碗底～高台部	8	88	
18	11-005954	須恵器碗口縁部	1	3	酸化

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
19	11-005955	須恵器碗体部	2	10	酸化
20	11-005956	須恵器碗底部	7	28	酸化
21	11-005957	須恵器甕体部	6	140	
22	11-005958	灰釉陶器碗口縁部	1	6	
23	11-005959	灰釉陶器碗体部	4	11	
24	11-005960	灰釉陶器皿体部	2	3	
甕					
25	11-005961	土師器甕口縁部	3	21	平安時代中心
26	11-005962	土師器甕体部	7	19	平安時代中心
27	11-005963	土師器坏底部	6	22	平安時代中心
28	11-005964	須恵器坏、碗底部	1	40	
29	11-005965	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
30	11-005966	須恵器坏、碗底～高台部	3	42	
31	11-005967	須恵器甕体部	3	186	
32	11-005968	灰釉陶器碗体部	1	2	

8区35号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001123	土師器坏	口径 11.5 底径 5.8 器高 3.7	完形。焼成良好。底部内面に判読不能の墨書。底面中央砂底で上がる。口縁～体部内面横撫で。体～底部内面縦撫でで部分的に指撫で。体部外面上位粘土の接合痕残り指撫で、下位～底面縦削り	9世紀前半	第62図	P L 66
2	10-001124	土師器坏	口径(13.1) 残高 5.1	口縁～体部1/3。口縁～体部内面横撫で。底部内面縦撫で。胴部外面指撫で若しくは縦撫で。腰部外面縦削り	10世紀前半	第62図	P L 67
3	10-001125	土師器坏	口径(13.5) 底径(6.5) 器高 3.9	1/3。焼成良好。口縁と体部の境に粘土の接合痕残る。口縁と底部内面外周横撫で。底部内面中央縦撫で。底部から口縁に縦撫で一筋。胴部外面指撫で。腰部外面～底面縦削り	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
4	10-001126	土師器坏	口径(12.5) 底径(5.6) 器高 4.2	1/3。焼成良好。胴部に粘土の接合痕残る。口縁と体部内面横撫で。底部から口縁に縦撫で一筋。底部内面縦撫で。胴部外面指撫で。腰部外面～底面縦削り	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
5	10-001127	土師器坏	口径(12.4) 底径(6.1) 器高 3.8	口縁～体部1/4。口縁横撫で。体～底部内面縦撫で。体部外面と底面縦削り	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
6	10-001128	須恵器高台付碗	口径(13.0) 底径(6.3) 器高 4.9	口縁～高台1/4。焼成甘く器面荒れる。片岩多く混入。右回転轆轤整形。底面回転系切り後、高台貼付け時に撫で	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
7	10-001129	須恵器碗	口径 12.8 残高 4.5	底面剥落。右回転轆轤整形	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
8	10-001130	須恵器坏	口径 12.4 底径 6.6 器高 3.8	口縁～体部一部欠損。外面に胎土片付着。焼成やや甘く器面荒れる。片岩多く混入。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り放し	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
9	10-001131	須恵器高台付碗	口径(14.7) 底径 7.4 残高 5.2	2/3。高台剥落し欠損。焼成甘い。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り放して高台貼付け	10世紀中～後葉	第62図	P L 67
10	10-001132	須恵器高台付碗	口径(14.2) 高台径 9.2 器高 5.9	口縁～体部と高台の一部欠損し一部外側に崩れる。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。腰部外面縦削り。底部内面に鳥や動物或いは人物の頭部とも見える窺及び爪による圧痕。底面高台貼付け時内周縦撫で、外周指撫で	10世紀中～後葉	第63図	P L 67
11	10-001133	須恵器碗	口径 14.9 残高 6.0	底～高台部欠損。内面吸炭による黒色処理。口縁横撫で、体部内面縦撫で後一部縦磨き、外面上位指撫で、中・下位縦削り	10世紀中～後葉	第63図	P L 67
12	10-001134	灰釉陶器皿	口径(16.0) 高台径 7.8 器高 4.2	1/2。釉上位緑掛かり下位白味掛かる。回転轆轤整形。底面回転調整後高台貼付け	10世紀前半 大原	第63図	P L 67
13	10-001135	灰釉陶器皿	口径 13.4 高台径 6.9 器高 3.1	1/2。釉白味掛かり縞状に緑色掛かる。回転轆轤整形。底面回転調整後高台貼付け	9世紀後半 光が丘	第63図	P L 67
14	10-001136	須恵器皿	口径 12.6 残高 2.4	底面剥落。右回転轆轤整形	10世紀中～後葉	第63図	P L 67
15	10-001137	土師器甕	残存 18.2×20.0 残高 18.0	体部破片。胴部外面に焼土化した甕構築材付着。内面縦撫で、外面縦削り	10世紀前半	第63図	P L 68
16	10-001138	須恵器甕	口径(31.6) 残高 9.8	口縁部片。口端部上下に引く。内外面撫で、外面波状の窺描き	10世紀前半	第63図	P L 68
17	10-001139	灰釉陶器双耳壺	口径(5.8) 残高 11.1	口縁～体部。内外面撫でで外面施釉。径8mmの隅丸方形の孔を伴う長い耳を持つ	9世紀中葉	第63図	P L 68

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
18	10-001140	土師器台付甕	脚部径 10.6 残高 7.1	甕一部腰部～脚部。脚部端部内面にはみ出す。甕内面甕腰部と脚内面刷毛目、甕底部と脚天井部指撫で。外面甕体部から脚部刷毛目、脚部指撫で	3世紀末葉	第63図	P L 67
19	20-000525	台石	径 15.5×16.7 厚み 2.8	扁平な河床礫使用。表面に研磨面、表裏に敲打痕残る	粗粒輝石安山岩	第64図	P L 68
20	20-000526	磨石	径 9.7×10.6 厚み 3.7	扁平な河床礫使用。表面に研磨痕と敲打痕残る	石英閃緑岩	第64図	P L 68
21	40-000418	細板状鉄製品	径 0.8×0.5 長さ 11.7	上側欠損。横断面形長方形で下位に向かって細まる		第64図	P L 68

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
22	11-005969	土師器椀口縁部	1	3	古墳時代前期中心
23	11-005970	土師器高坏脚部	5	268	古墳時代前期中心
24	11-005971	土師器甕口縁部	4	18	古墳時代前期中心
25	11-005972	土師器甕体部	23	70	古墳時代前期中心
26	11-005973	土師器台付甕体部	6	36	古墳時代前期中心
27	11-005974	土師器台付甕脚部	2	38	古墳時代前期中心
28	11-005975	土師器壺口縁部	3	18	古墳時代前期中心
29	11-005976	土師器壺体部	8	85	古墳時代前期中心
30	11-005977	土師器坏口縁部	65	330	平安時代中心
31	11-005978	土師器坏底部	124	350	平安時代中心
32	11-005979	土師器甕口縁部	32	200	平安時代中心
33	11-005980	土師器甕体部	162	690	平安時代中心
34	11-005981	須恵器坏、碗口縁部	45	270	
35	11-005982	須恵器坏、碗体部	41	100	
36	11-005983	須恵器坏、碗底部	21	335	
37	11-005984	須恵器甕体部	21	2230	
38	11-005985	施釉陶器碗口縁部	1	10	
39	11-005986	施釉陶器皿口縁部	1	6	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
40	11-005987	瓶(平子)体部	2	18	
41	11-005988	土師器壺体部	1	3	古墳時代前期中心
42	11-005989	土師器坏底部	3	28	平安時代中心
43	11-005990	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
44	11-005991	須恵器坏、碗体部	4	10	
45	11-005992	須恵器坏、碗底部	1	6	
46	11-005993	須恵器甕体部	2	18	
竈					
47	11-005994	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
48	11-005995	土師器壺底部	1	15	古墳時代前期中心
49	11-005996	土師器坏口縁部	1	18	平安時代中心
掘り方					
竈					
50	11-005997	土師器甕口縁部	2	55	平安時代中心
51	11-005998	土師器甕体部	4	55	平安時代中心
52	11-005999	須恵器坏、碗口縁部	3	10	
53	11-006000	須恵器坏、碗体部	2	6	
54	11-006001	須恵器坏、碗底～高台部	2	20	
貯蔵穴					
55	11-006002	土師器坏口縁部	1	20	平安時代中心

8区36号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001141	土師器?	口径(10.2) 底径 4.1 残高 6.8	1/2。僅かに上底。内面刷毛目、外面口縁～底面指撫で	3世紀末葉	第81図	P L 68
2	10-001142	須恵器碗	残存 3.5×3.3 厚み 0.5	口縁破片。外面に判読不能の墨書	10世紀前半	第81図	P L 68

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006003	土師器器台脚部	4	88	古墳時代前期中心
4	11-006004	土師器椀口縁部	1	4	古墳時代前期中心
5	11-006005	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
6	11-006006	土師器台付甕脚部	1	11	古墳時代前期中心
7	11-006007	土師器壺体部	2	16	古墳時代前期中心
8	11-006008	土師器坏口縁部	3	9	平安時代中心
9	11-006009	土師器坏底部	24	82	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
10	11-006010	土師器甕口縁部	1	9	平安時代中心
11	11-006011	土師器甕体部	37	137	平安時代中心
12	11-006012	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
13	11-006013	須恵器坏、碗体部	3	9	
14	11-006014	須恵器坏、碗底～高台部	3	31	
15	11-006015	須恵器甕体部	2	94	

8区37号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006016	土師器甕体部	2	13	古墳時代前期中心
2	11-006017	須恵器坏、碗体部	1	9	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
3	11-006018	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
4	11-006019	土師器底部	1	10	古墳時代前期中心
5	11-006020	須恵器坏、碗口縁部	2	9	

8区39号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001143	土師器小型甕	口径(10.2) 残高 6.5	口縁～体部片。口縁指撫で。内面頸部指撫で、体部指撫で。外面肩部上位指撫で、以下斲削り	10世紀	第56図	P L 68

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
2	20-000527	砥石	残存 6.1×4.7×6.0	欠損品。表裏面に左側面に研磨面形成される	砥沢石	第57図	P L 68
3	20-000528	磨石	径 9.1×5.5 長さ 23.7	横断面三角形の大型の河床礫使用。下面に研磨面形成し、上下端に僅かに敲打痕残る	ひん岩	第57図	P L 68
4	20-000529	磨石	径 13.7 × 15.2 厚み 3.4	扁平な河床礫使用。表面に研磨面形成し、敲打痕残る	粗粒輝石安山岩	第57図	P L 69
5	20-000530	磨石	径 8.7×11.6 厚み 2.9	扁平な河床礫使用。表裏面に研磨面形成。左右側面を敲打し平ら及び窪んだ面を形成。敲打若しくはこも編み石としても使用か	粗粒輝石安山岩	第57図	P L 69
6	20-000531	敲石 (こも編み石)	径 7.1×6.9 長さ 16.0	大型の河床礫使用。上下端に敲打痕残り、中位に磨耗痕廻る	ひん岩	—	P L 69

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
7	11-006021	土師器高坏脚部	2	18	古墳時代前期中心
8	11-006022	土師器甕口縁部	4	24	古墳時代前期中心
9	11-006023	土師器甕体部	39	169	古墳時代前期中心
10	11-006024	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
11	11-006025	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
12	11-006026	土師器壺体部	9	65	古墳時代前期中心
13	11-006027	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
14	11-006028	土師器坏口縁部	17	50	平安時代中心
15	11-006029	土師器坏底部	53	172	平安時代中心
16	11-006030	土師器甕口縁部	6	54	平安時代中心
17	11-006031	土師器甕体部	29	88	平安時代中心
18	11-006032	土師器甕底部	1	28	平安時代中心
19	11-006033	土師器小型甕口縁部	1	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
20	11-006034	須恵器坏、碗口縁部	7	45	
21	11-006035	須恵器坏、碗体部	3	10	
22	11-006036	須恵器坏、碗底部	2	20	
23	11-006037	須恵器高台付坏、碗体部	5	80	
24	11-006038	須恵器碗口縁部	4	30	酸化
25	11-006039	須恵器碗底～高台部	2	28	酸化
26	11-006040	須恵器高台付碗底～高台部	1	10	酸化
竈					
27	11-006041	土師器壺体部	1	4	古墳時代前期中心
28	11-006042	須恵器高台付坏、碗口縁部	7	18	
29	11-006043	須恵器高台付坏、碗体部	6	18	
30	11-006044	須恵器高台付坏、碗底部	3	24	
31	11-006045	須恵器高台付坏、碗口縁部	1	3	酸化

8区40号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001144	須恵器高台付碗	高台径 6.3 残高 1.8	脛～底部。内面吸墨による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放して高台貼付け	10世紀前半	第82図	P L 69

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006046	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
3	11-006047	土師器坏口縁部	7	22	平安時代中心
4	11-006048	土師器坏底部	31	75	平安時代中心
5	11-006049	土師器甕口縁部	3	16	平安時代中心
6	11-006050	土師器甕体部	26	80	平安時代中心
7	11-006051	須恵器坏、碗口縁部	1	4	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-006052	須恵器坏、碗底部	1	10	
9	11-006053	須恵器高台付坏、碗体部	4	24	
10	11-006054	須恵器高台付坏、碗底～高台部	1	10	
11	11-006055	須恵器甕体部	2	20	
12	11-006056	灰釉陶器碗体部	1	3	

8区41号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006057	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
2	11-006058	土師器甕底部	1	8	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-006059	土師器坏口縁部	1	6	飛鳥

8区42号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001145	土師器坏	口径(11.5) 残高 3.3	口縁～底部1/4。口縁横撫で、体から底部内面篋撫で。体部外面撫で、底面篋削り	9世紀前～中葉	第83図	P L 69
2	10-001146	須恵器坏	口径(13.2) 底径 7.8 器高 3.7	1/3。右回転轆轤整形。底面篋起し後、左回りの篋削り	9世紀前半	第83図	P L 69
3	10-001147	土師器坏	残存 3.7×2.4 厚み 0.3	底部片。底面に「女」(か)の書書き	時期不特定	第83図	P L 69
4	10-001148	土師器甕	口径(21.0) 残高 10.4	口縁～肩部破片。コ字状口縁。口縁横撫で、体部内面篋撫で、外面篋削り	9世紀後半	第83図	P L 69
5	10-001149	土錘	径 2.0×1.865 残長 3.8	縦位に径4.55mmの貫通孔。表面撫で		第83図	P L 69
6	10-001150	土錘	残径 1.65 長さ 4.0	背面側欠損。縦位に径3.0mmの貫通孔。表面撫で		第83図	P L 69
7	10-001151	土錘	径 1.0×0.9 残長 3.0	下端欠損。縦位に径2.3mmの貫通孔。表面撫で		第83図	P L 69
8	20-000532	敲石	径 7.2×13.7 厚み 4.3	河床礫使用。表面に研磨痕、上端に敲打痕残り、表面には研磨面形成される	石英閃緑岩	第83図	P L 69

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006060	土師器高坏脚部	2	20	古墳時代前期中心
10	11-006061	土師器甕口縁部	4	14	古墳時代前期中心
11	11-006062	土師器甕体部	25	142	古墳時代前期中心
12	11-006063	土師器甕底部	1	8	古墳時代前期中心
13	11-006064	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
14	11-006065	土師器壺口縁部	1	2	古墳時代前期中心
15	11-006066	土師器壺体部	12	98	古墳時代前期中心
16	11-006067	土師器坏口縁部	78	240	平安時代中心
17	11-006068	土師器坏底部	282	880	平安時代中心
18	11-006069	土師器碗口縁部	1	14	平安時代中心
19	11-006070	土師器甕口縁部	42	242	平安時代中心
20	11-006071	土師器甕体部	154	595	平安時代中心
21	11-006072	土師器甕底部	2	21	平安時代中心
22	11-006073	須恵器高台付碗口縁部	55	156	
23	11-006074	須恵器高台付碗体部	59	204	
24	11-006075	須恵器坏、碗底～高台部	21	200	
29	11-006080	須恵器甕体部	30	1260	
30	11-006081	須恵器甕底部	1	54	
31	11-006082	須恵器甕口縁部	1	10	
32	11-006083	須恵器甕口縁部	1	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
33	11-006084	須恵器甕体部	2	120	
34	11-006085	灰釉陶器碗口縁部	2	12	
35	11-006086	灰釉陶器碗体部	1	3	
36	11-006087	灰釉陶器碗底～高台部	3	20	
37	11-006088	羽釜口縁部	1	5	
38	11-006089	羽釜鈎部	2	46	
25	11-006076	須恵器碗口縁部	5	10	酸化
26	11-006077	須恵器碗体部	8	19	酸化
27	11-006078	須恵器碗底～高台部	7	120	酸化
28	11-006079	須恵器甕口縁部	1	10	
39	11-006090	羽釜体部	8	126	
40	41-000501	スラグ	1	8	
竈					
41	11-006091	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
42	11-006092	土師器坏底部	10	40	平安時代中心
43	11-006093	土師器甕口縁部	1	18	平安時代中心
44	11-006094	土師器甕体部	18	100	平安時代中心
45	11-006095	須恵器坏、碗口縁部	2	12	
46	11-006096	須恵器坏、碗体部	3	15	
47	11-006097	須恵器碗口縁部	1	6	酸化

8区43号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001152	灰釉陶器皿	底径(7.0) 残高 2.4	腰～底部1/4。内面に他の個体の破片付着。回転軸調整形	9世紀中葉	第58図	P L 69

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006098	土師器甕口縁部	1	22	平安時代中心
3	11-006099	土師器甕体部	1	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-006100	須恵器坏、碗口縁部	1	20	内外面黒色処理

8区44号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001153	須恵器碗	口径(15.3) 残高 4.2	口縁～高台部破片。内面吸炭による黒色処理。回転軸整形	10世紀前葉	第58図	P L 69

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006101	土師器甕体部	2	9	古墳時代前期中心
3	11-006102	土師器坏口縁部	2	26	平安時代中心
4	11-006103	土師器坏底部	1	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-006104	土師器甕体部	1	4	平安時代中心
6	11-006105	須恵器坏、碗口縁部	3	25	
7	11-006106	須恵器坏、碗体部	2	8	

8区45号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001154	土師器坏	口径 13.0 底径 6.4 器高 4.3	ほぼ完形。口縁～体部内面横撫で。腰～底部内面縦撫で。体部外面～底面外周削り。底面中央無調整	10世紀中葉	第45図	P L 69

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006107	須恵器坏、碗体部	1	8	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-006108	須恵器甕体部	1	34	酸化

8区46号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001155	須恵器碗小	残存 7.8×4.1 厚 1.0	底面1/4。酸化焙焼成。回し乍の削り後高台貼付け	時期不特定	第84図	P L 70

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006109	土師器甕底部	1	6	古墳時代前期中心
3	11-006110	土師器壺体部	3	64	古墳時代前期中心
4	11-006111	土師器坏口縁部	5	14	平安時代中心
5	11-006112	土師器坏底部	3	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-006113	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
7	11-006114	須恵器坏、碗体～底部	2	16	
8	11-006115	須恵器甕体部	3	100	
9	11-006116	羽釜体部	1	70	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
10	11-006117	土師器甕体部	6	29	古墳時代前期中心
11	11-006118	土師器坏底部	1	3	平安時代中心
12	11-006119	土師器甕口縁部	1	14	平安時代中心
13	11-006120	土師器甕体部	5	22	平安時代中心
14	11-006121	須恵器坏、碗口縁部	1	5	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
15	11-006122	須恵器坏、碗体部	1	4	
16	11-006123	須恵器甕体部	1	54	
貯蔵穴					
17	11-006124	須恵器甕体部	1	32	

8区46、47号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006125	土師器甕口縁部	2	18	古墳時代前期中心
2	11-006126	土師器甕体部	19	80	古墳時代前期中心
3	11-006127	土師器甕底部	1	12	古墳時代前期中心
4	11-006128	土師器台付甕体部	1	20	古墳時代前期中心
5	11-006129	土師器台付甕底～脚部	1	32	古墳時代前期中心
6	11-006130	土師器壺体部	4	50	古墳時代前期中心
7	11-006131	土師器壺底部	1	8	古墳時代前期中心
8	11-006132	土師器坏口縁部	21	60	平安時代中心
9	11-006133	土師器坏底部	91	214	平安時代中心
10	11-006134	土師器甕口縁部	10	52	平安時代中心
11	11-006135	土師器甕体部	68	136	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-006136	土師器甕底部	3	32	平安時代中心
13	11-006137	須恵器坏、碗口縁部	18	60	
14	11-006138	須恵器坏、碗体部	16	50	
15	11-006139	須恵器坏、碗底部	2	25	
16	11-006140	須恵器坏、碗底～高台部	11	122	
17	11-006141	須恵器碗口縁部	3	16	酸化
18	11-006142	須恵器碗体部	2	2	酸化
19	11-006143	須恵器碗底～高台部	1	15	酸化
20	11-006144	須恵器甕体部	5	80	
21	11-006145	羽釜鈿部	2	20	
22	11-006146	羽釜体部	3	18	

8区47号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006147	土師器甕体部	3	12	古墳時代前期中心
2	11-006148	土師器坏口縁部	2	4	平安時代中心
3	11-006149	土師器坏底部	15	80	平安時代中心
4	11-006150	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
5	11-006151	土師器甕体部	5	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-006152	須恵器坏、碗口縁部	3	9	
7	11-006153	須恵器坏、碗体部	3	10	
8	11-006154	須恵器坏、碗底部	1	18	
9	11-006155	須恵器甕体部	3	50	
10	11-006156	羽釜口縁部	1	30	

8区48号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006157	土師器甕口縁部	4	30	古墳時代前期中心
2	11-006158	土師器甕体部	9	83	古墳時代前期中心
3	11-006159	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
4	11-006160	土師器壺体部	2	18	古墳時代前期中心
5	11-006161	土師器坏口縁部	23	70	平安時代中心
6	11-006162	土師器坏底部	65	196	平安時代中心
7	11-006163	土師器甕口縁部	26	120	平安時代中心
8	11-006164	土師器甕体部	58	210	平安時代中心
9	11-006165	須恵器坏、碗口縁部	15	74	
10	11-006166	須恵器坏、碗体部	12	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-006167	須恵器坏、碗底～高台部	12	92	
12	11-006168	須恵器甕体部	7	100	
13	11-006169	灰釉陶器碗口縁部	2	8	
竈					
14	11-006170	土師器甕体部	4	10	古墳時代前期中心
15	11-006171	土師器坏口縁部	5	15	平安時代中心
16	11-006172	土師器坏底部	10	30	平安時代中心
17	11-006173	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
18	11-006174	土師器甕体部	4	12	平安時代中心
19	11-006175	須恵器坏、碗口縁部	1	3	

8区49号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001156	須恵器坏	口径 13.3 底径 6.6 器高 4.7	2/3。内外面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放し	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
2	10-001157	須恵器坏	口径 12.7 底径(6.0) 器高 4.5	1/2。底部内面黒色処理の痕跡。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放し	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
3	10-001158	須恵器坏	口径(13.1) 残高 4.6	口縁～体部1/2。右回転轆轤整形	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
4	10-001159	須恵器高台付碗	口径 13.4 高台径(5.5) 器高 5.1	1/2。胎土粗く、片岩多く含む。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面高台貼付け	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
5	10-001160	須恵器高台付碗	口径 14.2 高台径 6.7 器高 5.5	1/3。口縁の一部内側に押される。酸化焙焼成。内外面で吸炭。左回転轆轤整形。底面高台貼付け時撫で	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
6	10-001161	須恵器高台付碗	口径 14.1 高台径 6.4 器高 5.7	2/3。右回転轆轤整形。底面高台貼付け時撫で	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
7	10-001162	須恵器高台付碗	口径(13.5) 高台径 7.7 器高 4.4	口縁～体部1/3。底部内面磨耗。還元焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼付け時撫で	10世紀後半	第86図	P L 70

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
8	10-001163	須恵器高台付碗	口径 14.7×13.0 高台径 7.6 器高 5.7	3/4. 左右に圧平される。器面やや荒れる。内面底部に他の破片付着。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼付け時撫で	10世紀中～後葉	第86図	P L 70
9	10-001164	土師器甕	口径(19.5) 残高 19.5	口縁～体部1/3。コ字状口縁。口縁横撫で。体部内面窺撫で、外面窺削り	9世紀中葉～末葉	第87図	P L 70
10	10-001165	灰釉陶器高台付碗	高台径 6.9 残高 2.9	腰部～高台。右回転轆轤整形。釉浸け掛け	10世紀中～後葉	第87図	P L 70
11	10-001166	灰釉陶器皿	口径(13.7) 高台径 7.2 器高 2.8	口縁～体部過半欠損。回転轆轤整形	9世紀中葉～末葉	第87図	P L 70
12	20-000533	磨石	径 3.8×4.1 厚み 3.3	球状の河床礫使用。上下面に研磨痕残る	粗粒輝石安山岩	第87図	P L 70

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
13	11-006176	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
14	11-006177	土師器甕体部	19	72	古墳時代前期中心
15	11-006178	土師器台付甕口縁部	2	18	古墳時代前期中心
16	11-006179	土師器台付甕体部	9	22	古墳時代前期中心
17	11-006180	土師器壺体部	7	72	古墳時代前期中心
18	11-006181	土師器環口縁部	24	100	平安時代中心
19	11-006182	土師器環底部	54	185	平安時代中心
20	11-006183	土師器甕口縁部	18	90	平安時代中心
21	11-006184	土師器甕体部	81	315	平安時代中心
22	11-006185	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
掘り方					
32	11-006195	土師器甕体部	4	10	平安時代中心
33	11-006196	須恵器環、碗口縁部	1	3	
窺					
34	11-006197	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
35	11-006198	土師器甕体部	2	5	古墳時代前期中心
36	11-006199	土師器環口縁部	2	10	平安時代中心
37	11-006200	土師器環底部	5	15	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
23	11-006186	土師器台付甕底部	1	50	平安時代中心
24	11-006187	須恵器環、碗口縁部	33	220	
25	11-006188	須恵器環、碗底部	17	232	
26	11-006189	須恵器環、碗体部	28	85	
27	11-006190	須恵器甕体部	3	50	
28	11-006191	灰釉陶器碗口縁部	4	22	
掘り方					
29	11-006192	土師器環口縁部	1	2	平安時代中心
30	11-006193	土師器環底部	6	18	平安時代中心
31	11-006194	土師器甕口縁部	3	15	平安時代中心
窺					
38	11-006201	土師器甕体部	14	79	平安時代中心
39	11-006202	須恵器環、碗口縁部	4	10	
40	11-006203	須恵器環、碗体部	4	10	
41	11-006204	須恵器環、碗底～高台部	3	30	
42	11-006205	灰釉陶器皿口縁部	1	3	
43	11-006206	羽釜口縁部	1	14	

8区50号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006207	土師器碗体部	2	40	古墳時代前期中心
2	11-006208	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
3	11-006209	土師器甕体部	11	48	古墳時代前期中心
4	11-006210	土師器壺口縁部	1	24	古墳時代前期中心
5	11-006211	土師器壺体部	3	18	古墳時代前期中心
6	11-006212	土師器環口縁部	3	14	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-006213	土師器環底部	5	20	平安時代中心
8	11-006214	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
9	11-006215	土師器甕体部	9	34	平安時代中心
10	11-006216	須恵器環、碗体部	4	14	
11	11-006217	須恵器環、碗底～高台部	5	60	

8区52号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006218	土師器甕体部	5	14	古墳時代前期中心
2	11-006219	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
3	11-006220	土師器壺底部	1	6	古墳時代前期中心
4	11-006221	土師器環底部	5	10	平安時代中心
5	11-006222	土師器環口縁部	3	12	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-006223	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心
7	11-006224	土師器甕体部	5	20	平安時代中心
8	11-006225	須恵器環、碗口縁部	1	2	
9	11-006226	須恵器甕体部	1	10	

8区53号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001167	土師器環	口径 12.8 器高 3.4	3/4. 口縁横撫で。体～底部内面指撫で。体部撫で、腰部外面～底面窺削り	8世紀末葉～9世紀初頭	第90図	P L 70
2	10-001168	土師器環	口径 12.7 器高 3.9	3/4. 口縁横撫で。体～底部内面窺撫でまたは指撫で。体部外面撫で、底面窺削り	8世紀後半	第90図	P L 70
3	10-001169	土師器環	口径 12.6 底径 9.2 器高 3.4	口縁一部欠損。内面に卍字状の窺描き。口縁横撫で。体～底部内面窺撫で。体部外面撫で、底面窺削り	7世紀後半	第90図	P L 71

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
4	10-001170	土師器甕	底径 4.6×4.5 残高 12.2	腰～底部。外面上位に土壤・煤付着。内面艶撫で、外面艶削り	9世紀前半	第90図	P L 70
5	20-000534	磨石 (こも編み石)	径 5.1×4.2 長さ 11.7	河床礫使用。下面と左右両側に研磨面、上部部に敲打痕残り、中位に磨耗痕廻る	変質安山岩	第90図	P L 70
6	20-000535	磨石 (こも編み石)	径 4.4×4.2 長さ 11.0	棒状の河床礫使用。下面に研磨面残り、中位に磨耗痕廻る	ひん岩	第90図	P L 70
7	40-000419	鉄製紡錘車	棒: 径 0.6 残長 14.7, 9.4 車: 径 3.9 厚み 0.45	大きく2折。直接は接合しない。棒横断面形円形に近く、先端尖る。車は上位から10.9cmに着く。何れも鉄製		第90図	P L 71

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
8	11-006227	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
9	11-006228	土師器坏口縁部	1	12	平安時代中心
10	11-006229	土師器坏体部	2	6	平安時代中心
11	11-006230	土師器甕体部	1	110	平安時代中心
竈					
12	11-006231	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
13	11-006232	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
14	11-006233	土師器坏口縁部	3	18	平安時代中心
15	11-006234	土師器坏底部	11	45	平安時代中心
16	11-006235	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
17	11-006236	土師器甕体部	4	18	平安時代中心
18	11-006237	須恵器坏, 碗口縁部	3	10	
19	11-006238	須恵器坏, 碗体部	1	2	

8区54号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001171	須恵器坏	口径 10.1 底径 5.4 器高 2.7	ほぼ完形。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り、切り放し。腰～底部内面指撫で、腰部外面艶調整	10世紀後半	第91図	P L 71
2	10-001172	須恵器碗	残存 6.9×5.4 残高 5.2	口縁～体部破片。右回転轆轤整形後、内面艶磨き	10世紀前半	第92図	P L 71
3	20-000536	磨石	径 3.7×4.7 長さ 11.7	直方体状の河床礫使用。下位欠損。表裏・左右両面に研磨面形成され、先端敲打痕残り	粗粒輝石安山岩	第92図	—
4	20-000537	敲石 (こも編み石)	径 6.3×4.6 残長 15.4	横断面三角形の河床礫使用。下面に研磨面形成され、上下端に顕著な敲打痕残り。中位に明瞭な磨耗痕一周	粗粒輝石安山岩	第92図	P L 71
5	40-000420	刀子	幅 1.4 残長 4.0 厚み 0.45	破片。刃部2.85cm残る。刃部と茎部に段差		第92図	P L 71

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-006239	土師器高坏脚部	3	94	古墳時代前期中心
7	11-006240	土師器甕底部	1	34	古墳時代前期中心
8	11-006241	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
9	11-006242	土師器台付甕底～脚部	1	24	古墳時代前期中心
10	11-006243	土師器甕口縁部	2	30	古墳時代前期中心
11	11-006244	土師器甕体部	9	84	古墳時代前期中心
12	11-006245	土師器甕底部	4	200	古墳時代前期中心
13	11-006246	土師器坏口縁部	5	28	平安時代中心
14	11-006247	土師器坏底部	30	84	平安時代中心
15	11-006248	土師器甕口縁部	8	50	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
16	11-006249	土師器甕体部	47	275	平安時代中心
17	11-006250	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
18	11-006251	須恵器坏, 碗口縁部	5	12	
19	11-006252	須恵器坏, 碗体部	7	25	
20	11-006253	須恵器坏, 碗底～高台部	4	60	
21	11-006254	須恵器甕体部	1	65	
22	11-006255	灰釉陶器碗口縁部	1	2	
23	11-006256	灰釉陶器碗体部	3	20	
24	11-006257	羽釜体部	2	20	

8区55号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001173	須恵器坏	口径(11.4) 底径(5.8) 器高 3.9	1/4。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り、切り放し	10世紀後半	第92図	P L 71

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006258	土師器甕体部	4	40	古墳時代前期中心
3	11-006259	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
4	11-006260	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
5	11-006261	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心
6	11-006262	土師器甕体部	7	22	平安時代中心
7	11-006263	須恵器坏, 碗口縁部	4	60	
8	11-006264	須恵器坏, 碗体部	4	15	
9	11-006265	須恵器坏, 碗底～高台部	4	80	
10	11-006266	須恵器坏, 碗体部	2	30	11c
11	11-006267	須恵器甕体部	2	28	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
12	11-006268	土師器碗口縁部	1	6	古墳時代前期中心
13	11-006269	土師器甕体部	9	70	古墳時代前期中心
14	11-006270	土師器台付甕体部	2	8	古墳時代前期中心
15	11-006271	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
16	11-006272	土師器坏口縁部	2	12	平安時代中心
17	11-006273	土師器坏底部	5	10	平安時代中心
18	11-006274	土師器甕口縁部	2	25	平安時代中心
19	11-006275	土師器甕体部	14	38	平安時代中心
20	11-006276	須恵器坏, 碗口縁部	3	18	
21	11-006277	須恵器坏, 碗底部	1	20	

遺物一覧

8区56号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001174	須恵器杯	口径(12.8) 底径 6.1 器高 4.1	1/4.還元焼成。右回転軸整形。底面回転糸切り、切り放し。腰部の一部にも糸掛かる	10世紀後半	第92図	P L 71
2	10-001175	須恵器羽釜	残長10.2×7.8× 厚さ2.0	口縁一部上位破片。内外面横位の撫で	56 b 住-1	第92図	P L 71

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-006278	土師器甕口縁部	2	32	古墳時代前期中心
4	11-006279	土師器甕体部	10	140	古墳時代前期中心
5	11-006280	土師器杯口縁部	2	10	平安時代中心
6	11-006281	土師器杯底部	4	20	平安時代中心
7	11-006282	土師器甕体部	5	46	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-006283	須恵器杯.碗口縁部	1	2	
9	11-006284	須恵器杯.碗底~高台部	3	65	
10	11-006285	須恵器甕体部	2	18	
11	11-006286	羽釜体部	2	48	

8区57号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001176	須恵器高台付碗	口径 14.8 高台径 8.4 器高 5.1	3/4.還元焼成。内面やや荒れる。右回転軸整形。底面高台貼付け時に撫で	9世紀中葉	第93図	P L 71
2	10-001177	羽口	残存 5.0×6.5×2.2	先端破片。内側剥離。外面と先端溶解		第94図	P L 71
3	10-001178	羽口	①残存 2.8×3.8×1.7 ②残存 2.5×3.2×1.8	2片あり。何れも先端破片で内側剥離。先端溶解。①は外面鋭削り及び撫で、胎土にスズ残る	①のみ実測	第94図	P L 72
4	10-001179	羽口	残存 3.6×5.1×2.0	先端附近破片。内側剥離。外面と先端溶解又は吸炭。表面指撫で		第94図	P L 72
5	10-001180	壁体	残存 5.0×4.1×2.05	破片。表面残り一部被熱。費用面鏡及び指撫で		第94図	P L 72
6	20-000538	天井石	径 16.9×7.5 長さ 33.8	右側部欠損。3つに割れる。全面被熱し、下面と右寄り上・手前・奥側吸炭。上下面、右側面、手前・裏側面削りによる面取り。右側面奥下に径1.2cm、深さ7mmの未貫通孔穿つ	デイサイト質凝灰岩	第94図	P L 72
7	20-000539	敲石(磨石)	径 9.6×12.7 厚み 4.6	河床礫使用。下面に研磨面形成。上下端と左側縁に敲打痕残る		第94図	P L 72
8	20-000540	磨石	径 8.4×9.4 厚み 3.3	河床礫使用。下面に研磨面形成		第95図	P L 72
9	20-000541	磨石	径 6.0×7.4 厚み 3.6	河床礫使用。上面に研磨痕残り、下面に研磨面形成		第95図	P L 72
10	10-001181	須恵器碗	残存 2.5×2.0	体部片。酸化焼成。表面に鉄分附着		第95図	P L 72
11	40-000421	角釘	径 0.65 × 0.4 長さ 3.9	頭部折れる。横断面長方形の角錐形呈する	一寸釘	第95図	P L 72
12	40-000422	鉄滓	一点(枝番号14の)7.3 ×11.3×2.6:以下	何れも鉄分多し。(枝番号)1:1点、3g 2:1点、25g 3:1点、10g 4:1点、10g 5:3点、18g 6:3点、60g 7:1点、6g 8:1点、5g 9:1点、12g 10:2点、3g 11:6点、25g 12:19点、55g 13:2点、48g 14:1点、135g 15:1点、30g 16:1点、50g 17:1点、8g 18:1点、8g 19:9点、70g 20:1点、12g 21:1点、18g 22:1点、12g 23:3点、25g 24:4点、40g 25:1点、25g 26:3点、35g 27:11点、70g 28:17点、70g 29:9点、50g 30:4点、45g 31:25点、180g 32:14点、60g 33:19点、105g 34:42点、100g	-		P L 72 P L 73 P L 74

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
47	11-006287	土師器甕口縁部	3	12	古墳時代前期中心
48	11-006288	土師器甕体部	22	85	古墳時代前期中心
49	11-006289	土師器台付甕体部	2	5	古墳時代前期中心
50	11-006290	土師器壺体部	15	118	古墳時代前期中心
51	11-006291	土師器杯口縁部	28	90	平安時代中心
52	11-006292	土師器杯底部	58	170	平安時代中心
53	11-006293	土師器甕口縁部	20	375	平安時代中心
54	11-006294	土師器甕体部	71	350	平安時代中心
55	11-006295	土師器甕底部	2	72	平安時代中心
56	11-006296	須恵器杯.碗口縁部	15	70	
57	11-006297	須恵器杯.碗体部	17	40	
58	11-006298	須恵器杯.碗底~高台部	14	270	
59	11-006299	須恵器甕口縁部	1	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
60	11-006300	須恵器甕体部	5	78	
61	11-006301	須恵器甕?	1	28	
62	11-006302	灰軸陶器皿口縁部	1	3	
63	11-006303	羽釜体部	1	5	
竈					
64	11-006304	土師器甕体部	3	8	古墳時代前期中心
65	11-006305	土師器杯口縁部	3	15	平安時代中心
66	11-006306	土師器杯底部	1	2	平安時代中心
67	11-006307	土師器甕体部	2	20	平安時代中心
68	11-006308	須恵器杯.碗口縁部	1	6	
69	11-006309	須恵器杯.碗体部	1	3	
70	11-006310	須恵器杯.碗底部	1	10	

遺物一覧

8区58号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001182	須恵器高台付碗	口径(12.8) 高台径 6.6 器高 5.4	1/3。酸化焰焼成に近い。作り粗雑。底面内部吸炭。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け時撫で	10世紀後半	第96図	P L 74

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006311	土師器甕体部	7	35	古墳時代前期中心
3	11-006312	土師器台付甕体～脚部	1	25	古墳時代前期中心
4	11-006313	土師器甕体部	1	40	平安時代中心
5	11-006314	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
6	11-006315	須恵器坏、碗体部	1	2	
7	11-006316	須恵器坏、碗底部	3	5	
掘り方					
8	11-006317	土師器台付甕体部	2	6	古墳時代前期中心
9	11-006318	土師器甕体部	4	18	古墳時代前期中心
10	11-006319	土師器坏口縁部	7	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
11	11-006320	土師器坏底部	17	54	平安時代中心
12	11-006321	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
13	11-006322	土師器甕体部	13	38	平安時代中心
14	11-006323	土師器甕底部	1	4	平安時代中心
15	11-006324	須恵器坏、碗口縁部	4	10	
16	11-006325	須恵器坏、碗体部	8	20	
17	11-006326	須恵器甕体部	2	40	
18	11-006327	灰軸陶器碗口縁部	1	2	
竈					
19	11-006328	土師器甕体部	1	20	平安時代中心

8区59号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001183	須恵器高台付碗	口径(11.8) 高台径 6.1 残高 3.4	腰～底部。還元焰焼成でやや軟質。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け、無調整	10世紀後半	第98図	P L 75
2	40-000457	角釘	径 0.5 長さ 4.9	頭部径10.1×0.77mm。横断面方形の角錐形呈する。先端欠けか		第98図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006329	土師器甕体部	5	15	古墳時代前期中心
4	11-006330	土師器甕底部	1	8	古墳時代前期中心
5	11-006331	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
6	11-006332	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
7	11-006333	土師器坏口縁部	18	50	平安時代中心
8	11-006334	土師器坏底部	34	110	平安時代中心
9	11-006335	土師器甕口縁部	11	132	平安時代中心
10	11-006336	土師器甕体部	86	380	平安時代中心
11	11-006337	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
12	11-006338	須恵器坏、碗口縁部	17	70	
13	11-006339	須恵器坏、碗体部	23	68	
14	11-006340	須恵器坏、碗底部	4	50	
15	11-006341	須恵器坏、碗底～高台部	11	165	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
16	11-006342	須恵器甕体部	5	220	
掘り方					
17	11-006343	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
18	11-006344	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
19	11-006345	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
20	11-006346	土師器甕体部	3	24	平安時代中心
21	11-006347	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
竈					
22	11-006348	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
23	11-006349	土師器坏体部	1	3	平安時代中心
24	11-006350	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
25	11-006351	須恵器坏、碗体部	1	2	
26	11-006352	須恵器坏、碗底～高台部	1	15	

8区60号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001184	須恵器高台付碗	口径(12.1) 高台径 6.9 残高 3.9	腰～底部。酸化焰焼成でやや軟質。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼り付け時高台側撫で	10世紀後半	第99図	P L 75
2	10-001185	土師器甕	残存 11.5×6.5 高台径 6.9 残高 6.5	口縁～肩部破片。焼成良好。口縁横撫で。肩部内面寛撫で、外面寛削り	10世紀前半	第99図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006353	土師器甕口縁部	2	4	古墳時代前期中心
4	11-006354	土師器甕体部	13	70	古墳時代前期中心
5	11-006355	土師器甕底部	1	58	古墳時代前期中心
6	11-006356	土師器台付甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
7	11-006357	土師器台付甕体部	4	10	古墳時代前期中心
8	11-006358	土師器甕体部	6	18	古墳時代前期中心
9	11-006359	土師器坏口縁部	29	90	平安時代中心
10	11-006360	土師器坏底部	61	200	平安時代中心
11	11-006361	土師器甕口縁部	13	58	平安時代中心
12	11-006362	土師器甕体部	50	230	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
13	11-006363	須恵器坏、碗口縁部	24	116	
14	11-006364	須恵器坏、碗体部	17	52	
15	11-006365	須恵器坏、碗底～高台部	13	118	
16	11-006366	須恵器甕体部	9	330	
17	11-006367	須恵器甕底部	1	150	
18	11-006368	灰軸陶器碗口縁部	3	10	
19	11-006369	灰軸陶器碗体部	4	18	
20	11-006370	灰軸陶器皿口縁部	2	6	
21	11-006371	羽釜口縁部	1	25	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
22	11-006372	土師器坏底部	1	20	平安時代中心
23	11-006373	土釜体部	2	150	
竈					
24	11-006374	土師器壺体部	4	20	古墳時代前期中心
25	11-006375	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
26	11-006376	土師器坏底部	2	3	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
27	11-006377	土師器甕口縁部	1	6	平安時代中心
28	11-006378	土師器甕体部	1	10	平安時代中心
29	11-006379	須恵器坏、碗口縁部	3	12	
30	11-006380	須恵器坏、碗体部	1	3	
31	11-006381	須恵器坏、碗底～高台部	5	50	
32	11-006382	灰釉陶器体部	1	2	

8区61号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001186	土師器坏	口径(11.3) 底径 5.8 残高 4.1	1/2。口縁横撫で。体部～底部内面横撫で。体部外面指撫で。底面貫入状のひび割れ	10世紀後半	第102図	P L 75
2	10-001187	須恵器高台付碗	口径 14.0 高台口径 6.8 器高 4.9	3/4。酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り放しで高台貼付け	10世紀前半	第102図	P L 75
3	20-000542	敲石	径 6.3×5.1 残長 18.0	水晶柱状の河床礫使用。下位欠損。上端部に顕著な磨耗痕残り、上面に研磨面形成	デイスait	第102図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-006383	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
5	11-006384	土師器坏底部	6	30	平安時代中心
6	11-006385	土師器甕口縁部	2	16	平安時代中心
7	11-006386	土師器甕体部	4	20	平安時代中心
8	11-006387	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
9	11-006388	須恵器坏、碗口縁部	5	25	
10	11-006389	須恵器坏、碗体部	1	14	
11	11-006390	須恵器坏、碗底部	2	30	
竈					
12	11-006391	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
13	11-006392	土師器坏体～底部	6	20	平安時代中心
14	11-006393	土師器甕口縁部	7	24	平安時代中心
15	11-006394	土師器甕体部	19	80	平安時代中心
16	11-006395	土師器甕底部	1	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
17	11-006396	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
18	11-006397	須恵器坏、碗体部	1	2	
19	11-006398	須恵器坏、碗底部	1	60	
20	11-006399	須恵器坏、碗底～高台部	1	10	
21	11-006400	須恵器甕体部	1	4	
22	11-006401	羽釜体部	1	8	
貯蔵穴					
23	11-006402	土師器坏体部	2	10	平安時代中心
24	11-006403	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
25	11-006404	土師器甕体部	7	30	平安時代中心
26	11-006405	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
27	11-006406	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
28	11-006407	須恵器坏、碗体部	2	10	
29	11-006408	須恵器壺体部	1	2	

8区62号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000543	磨石	径 6.0×7.1 厚み 2.9	アンパン状の河床礫使用。下面に研磨面形成	デイスait	第103図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006409	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
3	11-006410	土師器壺体部	1	18	古墳時代前期中心
4	11-006411	土師器坏口縁部	13	46	平安時代中心
5	11-006412	土師器坏底部	23	40	平安時代中心
6	11-006413	土師器甕口縁部	6	30	平安時代中心
7	11-006414	土師器甕体部	44	130	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-006415	須恵器坏、碗口縁部	5	10	
9	11-006416	須恵器坏、碗体部	8	52	
10	11-006417	須恵器坏、碗底～高台部	4	75	
11	11-006418	須恵器甕体部	11	250	
12	11-006419	羽釜体部	2	52	

8区63号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001188	土師器坏	口径(12.1) 底径 8.0 器高 4.2	1/3。器面やや荒れる。底面貫入状のひび割れ。口縁～底部外周内面横撫で。体部外面指撫で。底部内面中央部指撫で	10世紀後半	第105図	P L 75
2	10-001189	土師器坏	口径(12.2) 底径 6.4 器高 4.2	1/4。器面やや荒れる。体部外面～底面ひび割れ。口縁～底部外周内面横撫で。体部外面～底面撫及び底部内面中央部指撫で	10世紀後半	第105図	P L 75
3	10-001190	土師器	口径 16.6 底径 6.8 器高 7.3	1/3。器面やや荒れる。口縁横撫で。体～底部内面指撫で。胴部外面横位の指撫で。腰部外面～底面削り	6世紀後半	第105図	P L 75
4	10-001191	土師器鉢	残径11.0×7.5 残高 9.0	口縁～体部片。口縁横撫で。体部内面横撫で、外面削り後上位撫で	9世紀前半	第105図	P L 75
5	10-001192	土師器鉢	底径(12.5) 残高 7.6	体～底部1/3。内面横撫で、外面削り	9世紀前半	第105図	P L 75

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
6	10-00193	須恵器高台付碗	口径(14.7) 高台径 6.9 残高 5.3	1/3。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼り付け時高台側撫で	10世紀後半	第104図	P L 75
7	40-000458	鎌	残存 3.9×2.9 厚み 0.4	基部片。折り返し無し		第104図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-006420	土師器甕口縁部	3	10	古墳時代前期中心
9	11-006421	土師器甕体部	11	49	古墳時代前期中心
10	11-006422	土師器台付甕脚部	1	2	古墳時代前期中心
11	11-006423	土師器壺口縁部	1	15	古墳時代前期中心
12	11-006424	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心
13	11-006425	土師器環口縁部	65	275	平安時代中心
14	11-006426	土師器環体～底部	138	440	平安時代中心
15	11-006427	土師器碗口縁部	2	40	平安時代中心
16	11-006428	土師器甕口縁部	21	170	平安時代中心
17	11-006429	土師器甕体部	140	490	平安時代中心
18	11-006430	須恵器環。碗口縁部	44	255	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
19	11-006431	須恵器環。碗体部	27	72	
20	11-006432	須恵器環。碗底部	7	158	
21	11-006433	須恵器環。碗底～高台部	14	225	
22	11-006434	須恵器碗口縁部	5	40	酸化
23	11-006435	須恵器碗体部	7	28	酸化
24	11-006436	須恵器碗底～高台部	4	35	酸化
25	11-006437	須恵器甕口縁部	3	30	
26	11-006438	須恵器甕体部	13	440	
27	11-006439	灰釉陶器皿体部	1	2	
28	11-006440	羽釜体部	1	52	
29	11-006441	女瓦	1	85	

8区64号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	40-000459	刀子	径 0.45×0.9 残長 5.7	柄・刃部両側欠損。細身。刃部2.9cmを測る		第103図	P L 75

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006442	土師器高台脚部	1	30	古墳時代前期中心
3	11-006443	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
4	11-006444	土師器甕口縁部	4	24	平安時代中心
5	11-006445	土師器甕体部	9	32	平安時代中心
6	11-006446	須恵器環。碗口縁部	15	54	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-006447	須恵器環。碗体部	66	21	
8	11-006448	須恵器環。碗底～高台部	2	20	
9	11-006449	須恵器甕体部	5	70	
10	11-006450	須恵器甕口縁部	1	5	

8区65号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001194	須恵器環	口径(13.6) 残高 4.8	口縁～体部1/4。一部酸化焰焼成。右回転轆轤整形	10世紀前半	第96図	P L 75
2	10-001195	土師器鉢	残存 10.5×10.4 残高 10.2	口縁～体部破片。口縁横撫で。体部内面(甕)撫で、外面上位甕撫でで下位甕削り	9世紀前半か	第96図	P L 75
3	10-001196	土錘	径 1.4×1.3 長さ 3.5	縦位に径3.6mmの貫通孔。表面撫で。上端面平らに調整		第96図	P L 76

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-006451	土師器甕体部	8	25	古墳時代前期中心
5	11-006452	土師器壺体部	3	10	古墳時代前期中心
6	11-006453	土師器環口縁部	4	14	平安時代中心
7	11-006454	土師器環底部	13	40	平安時代中心
8	11-006455	土師器甕口縁部	4	18	平安時代中心
9	11-006456	土師器甕体部	12	50	平安時代中心
10	11-006457	土師器甕底部	1	3	平安時代中心
11	11-006458	須恵器環。碗口縁部	10	40	
12	11-006459	須恵器環。碗底～高台部	2	28	
13	11-006460	須恵器甕体部	2	28	
14	11-006461	灰釉陶器碗体部	1	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
15	11-006462	土師器甕体部	3	40	古墳時代前期中心
16	11-006463	土師器壺口縁部	2	28	古墳時代前期中心
17	11-006464	土師器壺体部	5	28	古墳時代前期中心
18	11-006465	土師器環口縁部	3	8	平安時代中心
19	11-006466	土師器環底部	9	38	平安時代中心
20	11-006467	土師器甕口縁部	5	40	平安時代中心
21	11-006468	土師器甕体部	39	170	平安時代中心
22	11-006469	須恵器環。碗口縁部	10	58	
23	11-006470	須恵器環。碗体部	6	20	
24	11-006471	須恵器環。碗底～高台部	7	30	
貯蔵穴					
25	11-006472	須恵器環。碗口縁部	4	52	

8区66号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001197	土師器環	口縁(12.4) 底径(8.4) 器高 3.0	1/4。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し後、縁辺調整	9世紀中葉	第106図	P L 76
2	10-001198	須恵器環	口縁(12.5) 底径(7.8) 器高 4.0	1/4。口縁横撫で、腰～底部内面指撫で。体部外面撫で、底面甕削り	8世紀末葉	第106図	P L 76
3	10-001199	土師器環	口縁 12.2 底径 7.9 器高 3.1	3/4。口縁横撫で。体～底部内面指撫で。体部外面撫で。底面甕削り	9世紀中葉	第106図	P L 76

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
4	10-001200	土師器盤	口径 16.0 底径 13.5 器高 2.6	1/2。口縁横撫で、体～底部内面指撫で。体部外面篋撫で、底面篋削り	8世紀か	第106図	P L 76
5	10-001201	土師器碗	残存 4.9×4.8 残高 4.7	口縁～体部破片。口縁に径3mmの貫通孔2箇所。器面荒れる。体部内面(篋)撫で、外面篋削り	9世紀前半か	第106図	P L 76
6	10-001202	須恵器甕	口径 17.9 残高 12.9	口縁～肩部2/3。部分的に酸化焙焼成。体部器面荒れる。指撫で	10世紀後半	第106図	P L 76

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
7	11-006473	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
8	11-006474	土師器台付甕体部	1	20	古墳時代前期中心
9	11-006475	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
10	11-006476	土師器坏口縁部	39	123	平安時代中心
11	11-006477	土師器坏底部	81	240	平安時代中心
12	11-006478	土師器甕口縁部	20	140	平安時代中心
13	11-006479	土師器甕体部	90	230	平安時代中心
14	11-006480	土師器甕底部	3	60	平安時代中心
15	11-006481	須恵器坏、碗口縁部	15	100	
16	11-006482	須恵器坏、碗体部	19	70	
17	11-006483	須恵器坏、碗底～高台部	11	142	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
18	11-006484	須恵器甕体部	3	180	
19	11-006485	土師器高坏底～脚部	1	48	古墳時代前期中心
20	11-006486	土師器台付甕体部	2	2	古墳時代前期中心
21	11-006487	土師器坏口縁部	7	28	平安時代中心
22	11-006488	土師器坏体部	12	50	平安時代中心
23	11-006489	土師器甕口縁部	1	18	平安時代中心
竈					
24	11-006490	土師器甕体部	20	168	
25	11-006491	須恵器坏、碗口縁部	3	18	
26	11-006492	須恵器坏、碗体部	1	2	
27	11-006493	須恵器甕体部	2	168	

8区67号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006494	土師器甕口縁部	2	12	古墳時代前期中心
2	11-006495	土師器甕体部	7	40	古墳時代前期中心
3	11-006496	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
4	11-006497	土師器壺体部	3	45	古墳時代前期中心
5	11-006498	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
6	11-006499	土師器坏底部	7	30	平安時代中心
7	11-006500	土師器甕口縁部	6	70	平安時代中心
8	11-006501	土師器甕体部	15	60	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006502	土師器甕底部	3	20	平安時代中心
10	11-006503	須恵器坏、碗口縁部	8	22	
11	11-006504	須恵器坏、碗体部	9	18	
12	11-006505	須恵器高台付碗底～高台部	6	70	
13	11-006506	須恵器甕体部	1	210	
14	11-006507	灰釉陶器碗口縁部	1	2	
15	11-006508	灰釉陶器碗体部	3	8	

8区68号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001203	土錘	径 0.95×0.9 長さ 4.1	背面上位欠損。縦位に径2.2mmの貫通孔。表面撫で	律令期か	第97図	P L 76
2	40-000460	鎌	幅 2.5 残長 5.9 厚み 0.2	先端部破片。直線の		第97図	P L 76

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006509	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
4	11-006510	土師器坏底部	5	25	平安時代中心
5	11-006511	土師器甕口縁部	2	3	平安時代中心
6	11-006512	土師器甕体部	16	48	平安時代中心
7	11-006513	須恵器坏、碗口縁部	3	18	
8	11-006514	須恵器坏、碗体部	3	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006515	須恵器坏、碗底部	1	2	
掘り方					
10	11-006516	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
11	11-006517	須恵器坏、碗底部	1	19	
12	11-006518	須恵器坏、碗口縁部	1	8	
13	11-006519	須恵器甕体部	1	35	

8区69号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006520	土師器甕体部	9	55	古墳時代前期中心
2	11-006521	土師器壺体部	3	30	古墳時代前期中心
3	11-006522	土師器坏口縁部	32	94	平安時代中心
4	11-006523	土師器坏底部	88	252	平安時代中心
5	11-006524	土師器甕口縁部	57	320	平安時代中心
6	11-006525	土師器甕体部	292	930	平安時代中心
7	11-006526	土師器甕底部	6	50	平安時代中心
8	11-006527	須恵器坏、碗口縁部	46	160	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006528	須恵器坏、碗体部	77	200	
10	11-006529	須恵器坏、碗底～高台部	24	220	
11	11-006530	須恵器碗体部	2	10	酸化
12	11-006531	須恵器碗底～高台部	5	86	酸化
13	11-006532	須恵器甕体部	9	155	
掘り方					
14	11-006533	灰釉陶器皿口縁部	2	10	
15	11-006534	灰釉陶器体部	1	2	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
16	21-003007	黒色頁岩	1	2	
17	11-006535	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
18	11-006536	土師器坏底部	11	35	平安時代中心
19	11-006537	土師器甕口縁部	5	20	平安時代中心
20	11-006538	土師器甕体部	32	120	平安時代中心
21	11-006539	須恵器坏、碗口縁部	5	15	
22	11-006540	須恵器坏、碗体部	2	10	
23	11-006541	須恵器碗底～高台部	1	10	酸化
24	11-006542	須恵器甕口縁部	1	12	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
25	11-006543	須恵器甕体部	3	42	
竈					
26	11-006544	土師器台付甕脚部	1	20	古墳時代前期中心
27	11-006545	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
28	11-006546	土師器坏底部	1	8	平安時代中心
掘り方					
29	11-006547	土師器甕口縁部	1	20	平安時代中心
30	11-006548	土師器甕体部	4	12	平安時代中心

8区70号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001204	須恵器高台付碗	口縁(16.3) 高台径 8.0 器高 6.7	1/4。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り難し後、高台貼付け時燕で	10世紀後半	第108図	P L 76

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-006549	土師器甕体部	4	18	古墳時代前期中心
3	11-006550	土師器甕底部	1	14	古墳時代前期中心
4	11-006551	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心
5	11-006552	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
6	11-006553	土師器甕口縁部	2	5	平安時代中心
7	11-006554	土師器甕体部	13	110	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-006555	須恵器坏、碗口縁部	8	112	
9	11-006556	須恵器坏、碗体部	1	8	
10	11-006557	須恵器坏、碗底部	5	85	
11	11-006558	須恵器甕体部	1	110	
12	11-006559	灰軸陶器底～高台部	1	38	

8区71号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001205	須恵器坏	口径(14.3) 残高 3.5	口縁～体部片。外面酸化焰焼成気味。右回転轆轤整形	10世紀前半	第102図	P L 76
2	40-000461	鉄鏃	残幅 3.5 残長 14.2 厚み 0.7	刃部先端と右側逆刺部欠損。鋒矢。刃部直線的。鏃身部長4.3cm、頸部長2.7cm、茎部残長8.6cm		第102図	P L 76
3	40-000462	鉄鏃	残幅 4.4 長さ 7.1 厚み 1.2	左右側逆刺端部欠損。茎部欠損の可能性。表面腐食進行。鋒矢に属するが逆短い。厚手。鏃身部長4.2cm、頸部長1.6cm、茎部長1.5cm		第102図	P L 76

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
4	11-006560	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
5	11-006561	土師器甕体部	8	50	古墳時代前期中心
6	11-006562	土師器坏口縁部	18	65	平安時代中心
7	11-006563	土師器坏底部	13	50	平安時代中心
8	11-006564	土師器甕口縁部	28	204	平安時代中心
9	11-006565	土師器甕体部	106	460	平安時代中心
10	11-006566	土師器甕底部	3	30	平安時代中心
11	11-006567	土師器台付甕体部	2	18	平安時代中心
12	11-006568	土師器台付甕脚部	1	45	平安時代中心
13	11-006569	須恵器坏、碗口縁部	27	130	
14	11-006570	須恵器坏、碗体部	11	40	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
15	11-006571	須恵器坏、碗底～高台部	8	180	
16	11-006572	須恵器甕体部	6	90	
17	21-003008	黒色頁岩	1	20	
竈					
18	11-006573	土師器甕体部	1	20	古墳時代前期中心
19	11-006574	土師器坏底部	7	15	平安時代中心
20	11-006575	土師器甕口縁部	6	40	平安時代中心
21	11-006576	土師器甕体部	12	70	平安時代中心
22	11-006577	須恵器坏、碗口縁部	4	22	
23	11-006578	須恵器坏、碗体部	1	6	
24	11-006579	須恵器坏、碗体～高台部	1	2	

8区72号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈掘り方					
1	11-006580	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
2	11-006581	土師器坏口縁部	2	6	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈掘り方					
3	11-006582	土師器甕体部	2	10	平安時代中心
4	11-006583	須恵器坏、碗体部	1	8	

8区73号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
1	11-006584	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
2	11-006585	土師器甕体部	3	26	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
3	11-006586	須恵器甕体部	1	20	

遺物一覧

8区74号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001206	土錘	径 2.25×2.05 長さ 4.9	上下端一部欠損。全面吸炭による黒色処理。縦位に径5.9mmの貫通孔。表面磨き様の撫で		第110図	P L 76
2	10-001207	土錘	径 0.75×0.7 長さ 3.25	全面吸炭による黒色処理。縦位に径2.4mmの貫通孔。表面磨き様の撫で	律令期か	第110図	P L 76
3	20-000544	磨石	径 7.8×5.6 長さ 17.9	三角柱状の河床礫使用。下面に研磨面形成し上端に敲打痕残る	変質安山岩	第110図	P L 77
4	20-000545	磨石	径 11.9×13.4 厚み 4.0	扁平な河床礫使用。表面に研磨面形成	粗粒輝石安山岩	第110図	P L 76
5	20-000546	磨石	径 10.6×12.6 厚み 5.0	やや平らな河床礫使用。左側一部欠損。表面に弱い研磨痕残る	粗粒輝石安山岩	第110図	P L 76
6	40-000463	鉄滓	6.0×3.9×2.4	鉄分多し。50g	粗粒輝石安山岩	-	P L 77
7	40-000464	鉄滓	① 6.6×9.6×3.7 ② 5.3×3.5×2.5	碗形鉄滓。鉄分多し。計225g	粗粒輝石安山岩	-	P L 77

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
8	11-006587	土師器甕体部	6	53	古墳時代前期中心
9	11-006588	土師器壺体部	3	49	古墳時代前期中心
10	11-006589	土師器坏口縁部	10	42	平安時代中心
11	11-006590	土師器坏体部	23	98	平安時代中心
12	11-006591	土師器甕口縁部	16	190	平安時代中心
13	11-006592	土師器甕体部	45	151	平安時代中心
14	11-006593	土師器甕底部	1	5	平安時代中心
15	11-006594	須恵器坏。碗口縁部	10	48	
16	11-006595	須恵器坏。碗体部	12	42	
17	11-006596	須恵器坏。碗底～高台部	11	210	
18	11-006597	須恵器甕体部	6	170	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
19	11-006598	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
20	11-006599	土師器坏口縁部	3	30	平安時代中心
21	11-006600	土師器坏体～底部	4	20	平安時代中心
22	11-006601	土師器甕口縁部	8	40	平安時代中心
23	11-006602	土師器甕体部	29	60	平安時代中心
24	11-006603	土師器鉢口縁～体部	1	40	平安時代中心
25	11-006604	須恵器坏。碗口縁部	7	40	
26	11-006605	須恵器坏。碗体部	8	40	
27	11-006606	須恵器甕体部	4	50	

8区75号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006607	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-006608	土師器甕体部	8	30	古墳時代前期中心
3	11-006609	土師器甕底部	2	20	古墳時代前期中心
4	11-006610	土師器坏口縁部	6	18	平安時代中心
5	11-006611	土師器坏底部	18	58	平安時代中心
6	11-006612	土師器甕口縁部	8	46	平安時代中心
7	11-006613	土師器甕体部	32	80	平安時代中心
8	11-006614	須恵器坏。碗口縁部	7	20	
9	11-006615	須恵器坏。碗体部	5	10	
10	11-006616	須恵器坏。碗底～高台部	7	80	
11	11-006617	須恵器甕体部	3	46	
12	11-006618	灰釉陶器碗体部	2	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
13	21-003009	軽石	1	10	
掘り方					
14	11-006619	土師器甕体部	2	20	古墳時代前期中心
15	11-006620	土師器甕体部	1	8	古墳時代前期中心
16	11-006621	土師器坏口縁部	3	5	平安時代中心
17	11-006622	土師器坏底部	4	8	平安時代中心
18	11-006623	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
19	11-006624	須恵器坏。碗口縁部	1	2	
20	11-006625	須恵器坏。碗体部	1	2	
21	11-006626	須恵器坏。碗底～高台部	3	20	
22	11-006627	須恵器甕体部	13	30	

8区76号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001208	須恵器坏	口径(14.8) 残高 3.5	口縁～体部1/4。還元焰焼成。右回転轆轤整形	10世紀前半	第111図	P L 77
2	10-001209	須恵器高台付碗	高台径(5.3) 残高 7.3	腰～底部1/4。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼付け時撫で	10世紀後半	第111図	P L 77
3	10-001210	土師器台付甕	貼付部径 5.3 残高 4.8	甕底部～脚上位。甕底部・脚天井部指撫で。甕外面と脚内外面刷毛目	3世紀末葉	第111図	P L 77

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-006628	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
5	11-006629	土師器甕体部	23	194	古墳時代前期中心
6	11-006630	土師器台付甕体部	3	29	古墳時代前期中心
7	11-006631	土師器甕体部	4	28	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-006635	土師器甕体部	64	106	平安時代中心
8	11-006632	土師器坏口縁部	15	36	平安時代中心
9	11-006633	土師器坏底部	27	60	平安時代中心
10	11-006634	土師器甕口縁部	12	40	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
12	11-006636	須恵器坏,碗口縁部	7	40	
13	11-006637	須恵器坏,碗体部	14	25	
14	11-006638	須恵器坏,碗底~高台部	8	160	
15	11-006639	須恵器甕体部	1	30	
16	11-006640	灰軸陶器壺体部	1	32	
17	11-006641	灰軸陶器碗体部	2	10	
掘り方					
18	11-006642	土師器高坏底~脚部	1	10	古墳時代前期中心
19	11-006643	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
20	11-006644	土師器甕体部	13	100	古墳時代前期中心
21	11-006645	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
22	11-006646	土師器壺体部	5	52	古墳時代前期中心
23	11-006647	土師器坏口縁部	10	40	平安時代中心
24	11-006648	土師器坏底部	18	62	平安時代中心
25	11-006649	土師器甕口縁部	8	50	平安時代中心
26	11-006650	土師器甕体部	26	85	平安時代中心
27	11-006651	土師器甕底部	2	28	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
28	11-006652	須恵器坏,碗口縁部	8	25	
29	11-006653	須恵器坏,碗体部	10	30	
30	11-006654	須恵器坏,碗底部	8	120	
31	11-006655	須恵器甕体部	1	10	
竈					
32	11-006656	土師器高坏口縁部	1	10	古墳時代前期中心
33	11-006657	土師器高坏脚部	1	6	古墳時代前期中心
34	11-006658	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
35	11-006659	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
36	11-006660	土師器坏口縁部	2	4	平安時代中心
37	11-006661	土師器坏底部	6	15	平安時代中心
38	11-006662	土師器甕口縁部	10	48	平安時代中心
39	11-006663	土師器甕体部	29	138	平安時代中心
40	11-006664	須恵器坏,碗口縁部	8	42	
41	11-006665	須恵器坏,碗体部	4	15	
42	11-006666	須恵器坏,碗底~高台部	2	22	

8区77号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006667	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
2	11-006668	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
3	11-006669	土師器甕口縁部	3	24	平安時代中心
4	11-006670	土師器甕体部	9	26	平安時代中心
5	11-006671	須恵器坏,碗口縁部	3	15	
6	11-006672	須恵器坏,碗体部	5	15	
7	11-006673	須恵器甕体部	1	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
8	11-006674	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
9	11-006675	土師器坏口縁部	9	30	平安時代中心
10	11-006676	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
11	11-006677	土師器甕体部	26	65	平安時代中心
12	11-006678	須恵器坏,碗口縁部	2	5	
13	11-006679	須恵器坏,碗体部	1	2	
14	11-006680	須恵器坏,碗底部	1	4	
15	11-006681	須恵器甕体部	1	10	

8区78号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001211	土師器坏	口縁(11.7) 底径(7.6) 器高 3.8	1/4. 口縁横撫で。体~底部内面指撫で、体部内面撫で。底面笕削り	10世紀中~後葉	第115図	P L 77
2	10-001212	須恵器坏	口縁(12.8) 底径(6.4) 器高 3.4	1/4. 還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り、切り	10世紀後半	第115図	P L 77
3	10-001213	須恵器高台付碗	口縁(14.6) 底径 7.2 高台径(8.4) 器高 5.9	2/3. 還元焰焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放して高台貼付け	10世紀前半	第115図	P L 77
4	10-001214	須恵器高台付碗	口縁(16.3) 高台径(8.4) 器高 6.1	1/4. 還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し後、高台貼付け時外周側撫で	9世紀中~後葉	第115図	P L 77
5	10-001215	土師器甕	口縁(19.4) 残高 7.6	口縁~肩部片。コ字状口縁。口縁横撫で、肩部内面笕撫で、外面笕削り	9世紀中~後葉	第115図	P L 77
6	10-001216	土師器台付甕	裾部径(7.3) 残高 9.4	甕胴部~脚部。甕体~底部内面笕撫で、外面笕削り。脚部内外面横撫で及び指撫で	9世紀後半	第115図	P L 77
7	10-001217	土鍾	径 2.0×1.9 長さ 3.9	器面やや荒れる。縦位に径5.75mmの貫通孔。表面撫で		第115図	P L 77
8	10-001218	土鍾	径 0.75×0.7 長さ 4.15	表面吸炭で黒ずむ。縦位に径2.4mmの貫通孔。表面磨き様の撫で	律令期か	第115図	P L 77
9	20-000547	加工痕のある碟	径 6.3×4.3 長さ 11.4	芋形の河床礫。表面と右側縁に削り取り痕、及び削痕残る	二ツ岳軽石	第115図	P L 77

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
10	11-006682	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
11	11-006683	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
12	11-006684	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
13	11-006685	土師器坏底部	3	20	平安時代中心
14	11-006686	土師器甕口縁部	4	50	平安時代中心
15	11-006687	土師器甕体部	16	130	平安時代中心
16	11-006688	須恵器坏,碗口縁部	6	40	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
17	11-006689	須恵器坏,碗体部	2	8	
18	11-006690	須恵器坏,碗底~高台部	3	50	
19	11-006691	須恵器甕体部	2	45	
20	11-006692	土師器甕体部	9	58	古墳時代前期中心
21	11-006693	土師器壺体部	1	18	古墳時代前期中心
22	11-006694	土師器坏口縁部	35	130	平安時代中心
23	11-006695	土師器坏底部	43	155	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
24	11-006696	土師器甕口縁部	36	220	平安時代中心
25	11-006697	土師器甕体部	219	730	平安時代中心
26	11-006698	土師器甕底部	5	50	平安時代中心
27	11-006699	須恵器坏、碗口縁部	38	100	
28	11-006700	須恵器坏、碗体部	41	140	
29	11-006701	須恵器坏、碗底～高台部	15	136	
30	11-006702	須恵器甕口縁部	3	50	
31	11-006703	須恵器甕体部	5	165	
32	11-006704	灰軸陶器碗体部	2	6	
33	11-006705	灰軸陶器皿口縁部	2	5	
34	11-006706	灰軸陶器皿体部	1	2	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
35	11-006707	土すい	1	2	
竈					
37	11-006709	土師器甕体部	6	16	平安時代中心
36	11-006708	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
竈掘り方					
38	11-006710	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
39	11-006711	土師器坏底部	2	5	平安時代中心
40	11-006712	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
41	11-006713	土師器甕体部	4	20	平安時代中心
42	11-006714	須恵器坏、碗体部	4	28	
43	11-006715	須恵器坏、碗底～高台部	2	30	

8区79号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-006716	土師器甕体部	8	35	古墳時代前期中心
2	11-006717	土師器甕底部	1	65	古墳時代前期中心
3	11-006718	土師器坏口縁部	3	6	平安時代中心
4	11-006719	土師器坏底部	2	4	平安時代中心
5	11-006720	土師器甕体部	9	12	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-006721	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
7	11-006722	須恵器坏、碗体部	3	10	
8	11-006723	須恵器坏、碗底部	1	30	
9	11-006724	灰軸陶器碗口縁部	1	4	
10	11-006725	灰軸陶器碗体部	2	2	

8区80号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001219	須恵器皿	高台径(9.1) 底径 5.5 器高 2.8	1/2. 酸化焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し	11世紀	第118図	P L 77
2	10-001220	須恵器高台付碗	高台径 13.7 高台径 6.1 器高 5.0	3/4. 還元焰焼成だが軟質。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り放しで、高台貼付け	10世紀中～後葉	第118図	P L 77
3	10-001221	須恵器高台付碗	高台径(15.9) 高台径 6.8 器高 6.6	1/3. 酸化焰焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面高台貼付け時撫で。内面磨ぎ	10世紀後半	第118図	P L 78
4	10-001222	土師器台付甕	脚部径(9.0) 残高 3.8	脚部1/2. 甕部内面刷毛目。甕～脚部外面・脚部内面下位横撫で。脚部内面中位横撫での指撫で、天井部指撫で	10世紀中～後葉	第118図	P L 78

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-006726	土師器高坏脚部	2	20	古墳時代前期中心
6	11-006727	土師器碗口縁部	1	4	古墳時代前期中心
7	11-006728	土師器甕口縁部	4	34	古墳時代前期中心
8	11-006729	土師器甕体部	39	145	古墳時代前期中心
9	11-006730	土師器台付甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
10	11-006731	土師器台付甕体部	5	8	古墳時代前期中心
11	11-006732	土師器台付甕脚部	1	5	古墳時代前期中心
12	11-006733	土師器甕体部	17	62	古墳時代前期中心
13	11-006734	土師器甕底部	1	6	古墳時代前期中心
14	11-006735	土師器坏口縁部	129	452	平安時代中心
15	11-006736	土師器坏底部	244	745	平安時代中心
16	11-006737	土師器甕口縁部	72	470	平安時代中心
17	11-006738	土師器甕体部	362	1290	平安時代中心
18	11-006739	土師器甕底部	4	12	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
19	11-006740	須恵器坏、碗口縁部	41	175	
20	11-006741	須恵器坏、碗体部	66	208	
21	11-006742	須恵器坏、碗底部	10	150	
22	11-006743	須恵器坏、碗底～高台部	29	300	
23	11-006744	須恵器甕口縁部	2	80	
24	11-006745	須恵器甕体部	21	350	
25	11-006746	須恵器蓋	3	40	
26	11-006747	灰軸陶器碗体部	4	10	
27	11-006748	灰軸陶器皿口縁部	1	2	
28	11-006749	羽釜鈔部	1	38	
竈					
29	11-006750	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
30	11-006751	土師器甕体部	3	8	平安時代中心

8区81号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001223	土師器壺	口径(10.6) 残高 6.7	口縁～肩部。口縁～肩部内面指撫で。外面口縁横撫で後磨ぎ、肩部撫で	3世紀末葉	第113図	P L 78

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
2	11-006752	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
3	11-006753	土師器甕口縁部	1	25	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
4	11-006754	土師器甕体部	1	5	平安時代中心
5	11-006755	須恵器坏、碗体～底部	1	1	

遺物一覧

8区82号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001224	土師器坏	口径 12.3 底径 5.9 器高 4.6	ほぼ完形。口縁横撫で、体～底部内面指撫で、体部外面撫で、底面磨削	10世紀後半	第116図	P L 78
2	10-001225	土師器坏	口径 12.1 底径 7.4×6.2 器高 4.4	口縁附近1/2欠損。粘土の接合痕顕著で上位と下位に明瞭に分かれる。口縁横撫で、体～底部内面指撫で。外面体部上位撫で、下位～底面磨削	10世紀前半	第116図	P L 78
3	10-001226	土師器坏	口径 12.5 底径 4.9 器高 4.8	1/2。口縁横撫で、体～底部内面指撫で、体部外面と底面磨削	10世紀前半	第116図	P L 78
4	10-001227	土師器坏	口径 12.1 底径 5.8 器高 4.2	2/3。胎土粗粒。口縁横撫で、体～底部内面指撫で、外面磨削	10世紀後半	第116図	P L 78
5	10-001228	須惠器皿	口径(13.3) 底径 5.7 器高 3.4	1/2。酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り、切り放し	10世紀中～後葉	第116図	P L 78
6	10-001229	須惠器高台付碗	口径(17.0) 高台径 7.3 器高 6.2	2/3。内外面吸炭による黒色処理。還元焙焼成。左回転轆轤整形。底面回転系切り切り放し後、高台貼付け	10世紀中～後葉	第116図	P L 78
7	10-001230	須惠器高台付碗	高台径 7.0 残高 3.8	体～高台1/2。内外面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転系切り後、高台貼付け時に外周だけ撫で	10世紀前半	第116図	P L 78
8	10-001231	土師器台付甕	裾径 9.5 残高 2.5	脚部。器面荒れる。内外面横撫で及び横位の指撫で	9世紀後半	第116図	P L 78
9	10-001232	須惠器長頸壺	口径(12.0) 残高 7.1	口縁片。一部肩部も残る。横位の撫で、内面上位指撫で	10世紀前半	第116図	P L 78
10	10-001233	土鍾	径 1.2×1.15 長さ 3.7	上端左側欠損。縦位に径3.1mmの貫通孔。表面撫で	古墳時代前期	第116図	P L 78

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
11	11-006756	土師器甕体部	7	40	古墳時代前期中心
12	11-006757	土師器坏口縁部	16	60	平安時代中心
13	11-006758	土師器坏底部	32	98	平安時代中心
14	11-006759	土師器甕口縁部	14	100	平安時代中心
15	11-006760	土師器甕体部	87	510	平安時代中心
16	11-006761	土師器甕底部	2	30	平安時代中心
17	11-006762	須惠器坏。碗口縁部	16	64	
18	11-006763	須惠器坏。碗底～高台部	6	90	
19	11-006764	須惠器甕体部	2	80	
20	11-006765	灰釉陶器碗体部	1	2	
21	11-006766	灰釉陶器碗底～高台部	1	28	
22	11-006767	羽釜口縁～体部	1	40	
掘り方					
23	11-006768	土師器甕体部	4	30	古墳時代前期中心
24	11-006769	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
25	11-006770	土師器坏口縁部	20	130	平安時代中心
26	11-006771	土師器坏底部	24	110	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
27	11-006772	土師器甕口縁部	9	115	平安時代中心
28	11-006773	土師器甕体部	100	580	平安時代中心
29	11-006774	土師器甕底部	1	2	平安時代中心
30	11-006775	須惠器坏。碗口縁部	30	210	
31	11-006776	須惠器坏。碗体部	10	34	
32	11-006777	須惠器坏。碗底～高台部	13	260	
33	11-006778	須惠器甕体部	3	150	
34	11-006779	灰釉陶器体部	1	5	
竈					
35	11-006780	土師器甕底部	2	19	古墳時代前期中心
36	11-006781	土師器坏底部	14	80	平安時代中心
37	11-006782	土師器甕口縁部	4	24	平安時代中心
38	11-006783	土師器甕体部	15	80	平安時代中心
39	11-006784	須惠器坏。碗口縁部	1	5	
40	11-006785	須惠器坏。碗体部	3	9	
41	11-006786	須惠器坏。碗底～高台部	2	8	

8区83号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001234	土師器坏	口径(11.9) 残高 2.8	口縁～底部破片。口縁横撫で。体～底部内面指撫で。体部外面撫で。底面磨削	9世紀前半	第121図	P L 78
2	10-001235	土師器甕	口径(21.0) 残高 8.0	口縁～肩部片。コ字状口縁。口縁横撫で。肩部内面指撫で、外面磨削	9世紀前半	第121図	P L 78
3	10-001236	土師器手捏	口径 4.8 底径 3.7 器高 2.6	1/2。コ字状口縁。底面平底。内外面指撫で	3世紀末～4世紀	第121図	P L 78
4	10-001237	須惠器甕	底径 9.9 残高 2.5	底部～高台1/2。高台外周部欠損。右回転轆轤整形。底部内面指撫及び指撫で。底面回転系切り切り離し。高台貼付け	9世紀後半	第121図	P L 78

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-006787	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
6	11-006788	土師器台付甕体部	4	8	古墳時代前期中心
7	11-006789	土師器台付甕脚部	1	12	古墳時代前期中心
8	11-006790	土師器坏口縁部	60	285	平安時代中心
9	11-006791	土師器坏底部	76	192	平安時代中心
10	11-006792	土師器甕口縁部	17	80	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
11	11-006793	土師器甕底部	146	486	平安時代中心
12	11-006794	土師器台付甕脚部	1	10	平安時代中心
13	11-006795	須惠器坏。碗口縁部	13	39	
14	11-006796	須惠器坏。碗体部	26	100	
15	11-006797	須惠器坏。碗底～高台部	15	256	
16	11-006798	須惠器甕口縁部	3	65	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
17	11-006799	須恵器甕体部	7	58	
18	11-006800	須恵器長頸壺頸部	1	60	
19	11-006801	羽釜体部	1	16	
竈					
20	11-006802	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
21	11-006803	土師器台付甕体部	1	4	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
22	11-006804	土師器壺体部	1	10	古墳時代前期中心
23	11-006805	土師器坏口縁部	5	40	平安時代中心
24	11-006806	土師器坏底部	18	60	平安時代中心
25	11-006807	土師器甕体部	42	175	平安時代中心
26	11-006808	須恵器坏、碗口縁部	4	9	
27	11-006809	須恵器坏、碗底部	1	5	

8区84号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001238	土師器坏	残存 3.7×2.8 厚み 0.4	底面破片。内面に「十」字の窠書き	律令期か	第121図	P L 79
2	40-000465	鏡か	径 0.7×0.7 残長 6.6	先端側破片。先端より3.7cmで曲がる。横断面方形の長い角錐状		第121図	P L 78

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006810	土師器甕口縁部	1	1	古墳時代前期中心
4	11-006811	土師器甕体部	10	60	古墳時代前期中心
5	11-006812	土師器壺体部	4	64	古墳時代前期中心
6	11-006813	土師器坏口縁部	38	96	平安時代中心
7	11-006814	土師器坏底部	70	220	平安時代中心
8	11-006815	土師器甕口縁部	18	158	平安時代中心
9	11-006816	土師器甕体部	113	285	平安時代中心
10	11-006817	須恵器坏、碗口縁部	26	80	
11	11-006818	須恵器坏、碗体部	34	120	
12	11-006819	須恵器坏、碗底～高台部	14	190	
13	11-006820	須恵器甕体部	16	329	
14	11-006821	灰釉陶器碗口縁部	1	10	
15	11-006822	灰釉陶器碗体部	1	1	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
16	11-006823	灰釉陶器壺	2	11	
17	11-006824	羽釜体部	5	160	
竈					
18	11-006825	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
19	11-006826	土師器坏口縁部	5	30	平安時代中心
20	11-006827	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
21	11-006828	土師器甕口縁部	4	28	平安時代中心
22	11-006829	土師器甕体部	8	34	平安時代中心
23	11-006830	須恵器坏、碗口縁部	3	10	
24	11-006831	須恵器坏、碗体部	3	10	
25	11-006832	須恵器坏、碗底～高台部	2	42	
26	11-006833	須恵器甕体部	2	30	
27	11-006834	灰釉陶器碗体部	1	5	

8区85号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000548	台石	径 17.1×19.1 厚み 4.1	扁平な河床礫使用。表面に研磨面見られ、研磨面中央と表面左上縁附近に敲打痕残り、敲打痕の一部に酸化鉄付着	粗粒輝石安山岩小鍛冶作業実施か	第121図	P L 79
2	20-000549	台石	径 16.7×18.8 厚み 4.6	扁平な河床礫使用。表面に敲打痕残り	粗粒輝石安山岩	第121図	P L 79
3	20-000550	台石	径 13.5×16.2 厚み 3.9	扁平な河床礫使用。表面に弱い研磨面と若干の敲打痕残り	石英閃緑岩	第121図	P L 79

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
4	11-006835	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
5	11-006836	土師器坏底部	2	3	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
6	11-006837	土師器甕口縁部	1	12	平安時代中心
7	11-006838	土師器甕底部	2	5	平安時代中心

8区86号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001239	灰釉陶器碗	口径(16.5) 残高 3.9	口縁～腰部片。回転轆轤整形。内外面施釉	9世紀中～後葉	第122図	P L 79
2	10-001240	灰釉陶器小瓶	残存 4.5×3.6 残高 3.4	腰部破片。回転轆轤整形。外面に施釉	10世紀か	第122図	P L 79
3	10-001241	土錘	径 1.5×1.4 長さ 5.4	裏面下端欠損。縦径に径3.3mmの貫通孔。表面撫で	律令	第122図	P L 79
4	10-001242	壁材	残存 3.6×3.1 厚み 1.6	破片。表面撫で、裏面未調整でスサの圧痕跡残り		第122図	P L 79
5	20-000551	磨石 (こも編み石)	径 3.2×3.3 長さ 10.8	河床礫使用。底面に研磨面形成。中位に磨耗痕一周	粗粒輝石安山岩	第122図	P L 79

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-006839	縄文	2	36	
7	11-006840	土師器高坏脚部	1	6	古墳時代前期中心
8	11-006841	土師器碗口縁部	1	2	古墳時代前期中心
9	11-006842	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
10	11-006843	土師器甕体部	37	160	古墳時代前期中心
11	11-006844	土師器壺底部	12	90	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
12	11-006845	土師器台付甕体部	13	50	古墳時代前期中心
13	11-006846	土師器壺底部	1	50	古墳時代前期中心
14	11-006847	土師器坏口縁部	67	182	平安時代中心
15	11-006848	土師器坏底部	134	360	平安時代中心
16	11-006849	土師器甕口縁部	15	112	平安時代中心
17	11-006850	土師器甕体部	146	375	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
18	11-006851	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
19	11-006852	土師器台付甕脚部	1	10	平安時代中心
20	11-006853	土師器小型甕口縁部	1	22	平安時代中心
21	11-006854	須恵器坏、碗口縁部	56	250	
22	11-006855	須恵器坏、碗体部	34	100	
23	11-006856	須恵器坏、碗底～高台部	21	270	
24	11-006857	須恵器甕体部	12	325	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
25	11-006858	灰軸陶器碗口縁部	2	18	
26	11-006859	灰軸陶器碗体部	4	12	
27	11-006860	灰軸陶器碗底部	1	10	
掘り方					
28	11-006861	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
29	11-006862	須恵器坏、碗底部	2	70	

8区87号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001243	土師器坏	口径(12.0) 底径 5.6 器高 4.1	1/2. 右回転轆轤整形。底面一方向への斲削り	10世紀中～後葉	第116図	P L 79
2	10-001244	土師器坏	口径(11.9) 底径(7.9) 器高 3.6	1/3. 口縁横撫で、体～底部内面横位の指撫で、体部外面撫で、底面斲削り	10世紀中～後葉	第116図	P L 79
3	10-001245	土師器坏	口径(12.6) 底径(7.5) 器高 3.7	1/4. 口縁～体部内面横撫で、底部内面斲削り。体部外面上位指撫で若しくは未調整、下位及び底面斲削り	10世紀前半	第116図	P L 79
4	10-001246	須恵器高台付碗	口径 14.3 高台径 7.0 器高 5.1	口縁一部欠損。一部酸化焙焼成。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離して高台貼り付け。底面で爪形文により円描かる	10世紀前半	第116図	P L 79
5	10-001247	須恵器高台付碗	口径 13.7 底径 6.4 器高 5.4	一部欠損。内面吸墨による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼り付け時に撫で	10世紀前半	第117図	P L 79
6	10-001248	須恵器高台付碗	口径(14.9) 高台径 6.5 器高 4.7	口縁～体部3/4欠損。極一部酸化焙焼成。右回り轆轤整形。底面回転糸切り切り離して、高台貼り付け時に外周のみ撫で	10世紀前半	第117図	P L 79
7	10-001249	土師器甕	口径(20.3) 残高 7.6	口縁～肩部片。口縁横撫で、肩部内面斲削り	9世紀後半	第117図	P L 80
8	40-000466	角釘か	径 0.75×0.5 残長 5.2	先端側欠損。横断面形は上位長方形、下位方形を呈す		第117図	P L 80

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006863	土師器坏口縁部	5	40	平安時代中心
10	11-006864	土師器坏底部	8	20	平安時代中心
11	11-006865	土師器甕口縁部	9	50	平安時代中心
12	11-006866	土師器甕体部	38	138	平安時代中心
13	11-006867	土師器甕底部	3	20	平安時代中心
14	11-006868	須恵器坏、碗口縁部	5	18	
15	11-006869	須恵器坏、碗体部	4	16	
16	11-006870	須恵器坏、碗底～高台部	3	104	
17	11-006871	須恵器甕体部	1	6	
掘り方					
18	11-006872	土師器甕体部	1	8	古墳時代前期中心
19	11-006873	土師器坏口縁部	4	60	平安時代中心
20	11-006874	土師器坏底部	3	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
21	11-006875	土師器甕口縁部	2	20	平安時代中心
22	11-006876	土師器甕体部	7	48	平安時代中心
23	11-006877	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
24	11-006878	須恵器坏、碗口縁部	5	55	
25	11-006879	須恵器坏、碗体部	1	10	
26	11-006880	須恵器坏、碗高足脚部	1	20	
27	11-006881	須恵器甕体部	2	360	
28	11-006882	須恵器坏、碗底～高台部	2	72	
貯蔵穴					
29	11-006883	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
30	11-006884	土師器坏底部	1	1	平安時代中心
31	11-006885	土師器甕口縁部	1	4	平安時代中心
32	11-006886	土師器甕体部	5	9	平安時代中心

8区88号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001250	須恵器高台付碗	口径 15.3 高台径 7.2 器高 5.4	3/4. 右回転轆轤整形。底面回転糸切り後切り離して高台貼り付け	9世紀中～後葉	第117図	P L 80
2	10-001251	土師器甕	口径(11.6) 残高 9.9	口縁～胴部1/4. コ字状口縁の小型の甕で、胴部の器面荒れる。口縁横撫でで頭～肩部内面斲削り。体部外面斲削り	9世紀中～後葉	第117図	P L 80
3	40-000467	角釘	径 0.7×0.6 残長 2.2	先端側破片。横断面形は方形の角錐状を呈す		第117図	P L 80

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
4	11-006887	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
5	11-006888	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
6	11-006889	土師器甕体部	3	16	古墳時代前期中心
7	11-006890	土師器脚か?	1	1	古墳時代前期中心
8	11-006891	土師器坏口縁部	14	38	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-006892	土師器坏体部	13	38	平安時代中心
10	11-006893	土師器甕口縁部	13	86	平安時代中心
11	11-006894	土師器甕体部	90	255	平安時代中心
12	11-006895	須恵器坏、碗口縁部	17	68	
13	11-006896	須恵器坏、碗体部	10	36	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
14	11-006897	須恵器坏,碗底~高台部	6	90	
掘り方					
15	11-006898	土師器坏口縁部	2	26	平安時代中心
16	11-006899	土師器甕口縁部	5	62	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
17	11-006900	土師器甕体部	9	65	平安時代中心
18	11-006901	須恵器坏,碗口縁部	4	25	
19	11-006902	須恵器坏,碗体部	3	10	
20	11-006903	須恵器坏,碗底部	1	12	

8区89号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001252	須恵器高台付碗	口径(13.1) 高台径 7.2 器高 5.2	口縁~胴部3/4欠損。ない外面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後切り離して高台貼り付け	10世紀前半	第58図	P L 80

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006904	土師器坏底部	1	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006905	土師器甕体部	1	4	平安時代中心

8区90号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-006906	土師器甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
2	11-006907	土師器台付甕体部	1	9	古墳時代前期中心
3	11-006908	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心
4	11-006909	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心
5	11-006910	土師器坏底部	6	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-006911	土師器甕体部	27	115	平安時代中心
7	11-006912	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
8	11-006913	須恵器坏,碗口縁部	4	10	
9	11-006914	須恵器坏,碗体部	4	25	
10	11-006915	須恵器坏,碗高台部	1	2	

8区91号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001253	須恵器甕	高台径(12.8) 残高 4.4	腰~底部片。焼成やや甘く、内面荒れる。高台貼付けて、内外面撫で	10世紀前半	第108図	P L 80

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006916	土師器甕体部	9	35	古墳時代前期中心
3	11-006917	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
4	11-006918	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
5	11-006919	土師器壺底部	2	38	古墳時代前期中心
6	11-006920	土師器坏口縁部	10	18	平安時代中心
7	11-006921	土師器坏底部	20	64	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
8	11-006922	土師器甕口縁部	4	15	平安時代中心
9	11-006923	土師器甕体部	29	86	平安時代中心
10	11-006924	須恵器坏,碗口縁部	3	16	
11	11-006925	須恵器坏,碗体部	2	6	
12	11-006926	須恵器坏,碗底~高台部	4	50	
13	11-006927	須恵器甕体部	2	38	

8区92号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001254	須恵器坏	底径 5.1 残高 2.9	体~底部1/2。焼成甘く、器面荒れる。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離したが切り放しに失敗し、底面中央に粘土塊残る	10世紀前半	第123図	P L 80
2	10-001255	須恵器高台付碗	口径(14.4) 底径(8.7) 器高 5.6	口縁~高台部片。色調明るく硬質。右回転轆轤整形。底面高台貼付け時に撫で	10世紀前半	第123図	P L 80

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-006928	土師器甕体部	5	30	古墳時代前期中心
4	11-006929	土師器台付甕体部	3	12	古墳時代前期中心
5	11-006930	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
6	11-006931	土師器坏口縁部	4	12	平安時代中心
7	11-006932	土師器坏底部	4	14	平安時代中心
8	11-006933	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
9	11-006934	土師器甕体部	24	90	平安時代中心
10	11-006935	須恵器坏,碗口縁部	4	28	
11	11-006936	須恵器坏,碗体部	3	9	
12	11-006937	須恵器坏,碗底部	2	34	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
13	11-006938	須恵器甕体部	1	50	
掘り方					
14	11-006939	土師器壺体部	1	4	古墳時代前期中心
15	11-006940	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
16	11-006941	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
17	11-006942	土師器甕体部	3	10	平安時代中心
18	11-006943	須恵器甕体部	1	29	
竈					
19	11-006944	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
20	11-006945	須恵器坏,碗口縁部	1	5	

遺物一覧

8区93号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001256	土師器器台	頸部径 3.7 残高 5.6	脚部上位で受け皿部一部付属。受け皿内面荒れる。脚部内片刷毛目又は撫で、外面磨き	3世紀末葉～4世紀	第124図	P L 80
2	10-001257	土師器高坏	口径(12.0) 残高 8.8	口縁～脚部上位1/3。脚や下位に円形の透かし。坏部内面磨き。脚部内面指撫で。外面坏口縁横撫で、坏体～脚部刷毛目後磨き	3世紀末葉	第124図	P L 80
3	10-001258	土師器高坏	口径(12.5) 裾部径 6.7 器高 7.7	坏部2/3欠損。口縁横撫で。体部内面磨き。体部外面～脚部外面磨き。脚部内面刷毛目	3世紀末葉	第124図	P L 80
4	10-001259	土師器高坏	口径 10.4 残高 5.6	坏～脚上端付近3/4以上。器面著しく荒れる。口縁横撫で。坏部内面磨き、外面磨きの痕跡。脚部内面(頂部)と外面指撫で	3世紀末葉～4世紀	第124図	P L 80
5	10-001260	土師器器台	脚部径 11.8 残高 4.4	脚部下半。(3方向に)円形の透かし入る。裾端部横撫で、内外面刷毛目ご外面撫で若しくは磨き	3世紀末葉	第124図	P L 80
6	10-001261	土師器高坏	脚部径 18.1 残高 6.5	脚部ほぼ完形。3方に円形の透かし入る。内面刷毛目で天井部のみ指撫で。外面刷毛目後細かい磨き	3世紀末葉～4世紀	第124図	P L 80
7	10-001262	土師器小	口径 7.2 底径 4.7 器高 4.7	一部欠損。焼成良好。僅かに上底。口縁横撫で。体部内外面と底部内面、及び底面中心部指撫で。底面外周部磨き	3世紀末葉～4世紀	第124図	P L 80
8	10-001263	土師器台付甕	脚部径(7.8) 残高 5.7	甕底部～脚部片。甕底部と脚外面刷毛目後撫で。脚内面下位刷毛目、上位磨きで、天井部指撫で	3世紀末葉	第124図	P L 80
9	10-001264	弥生土器壺	頸部径 9.4 残高 12.0	口縁部下位～肩部。内面口縁磨き、肩部器面荒れるが(磨)撫で残る。外面口縁部磨き、頸部縷文、肩部波状文	3世紀後半	第124図	P L 81
10	10-001265	土師器壺	口径(27.0) 残高 9.6	口縁部破片。内外面に折り返し。器面荒れる。内磨きで。外面縦位に沈線3条。刷毛目後磨き	3世紀末葉	第124図	P L 81
11	10-001266	土師器壺	底径 7.5 残高 10.3	胴～底部3/4。胴～底部内面刷毛目。体部外面刷毛目後磨き。底面磨き	3世紀末葉～4世紀	第124図	P L 81
12	10-001267	土師器壺	底径 8.5 残高 6.6	腰～底部2/3。内面胴部と腰部指撫で、腰部磨き及び磨き。体部外面刷毛目後磨き。底面僅かな上げそこで縷文の圧痕散見	3世紀末葉～4世紀	第125図	P L 80
13	10-001268	土錘	径 2.4×2.3 高さ 2.2	球状を呈する。縦位に径4.5mmの貫通孔。表面撫で	古墳時代前期	第125図	P L 81
14	10-001269	須恵器碗	口径(16.6) 底径 7.0 器高 5.2	1/3。やや酸化焙焼成気味。右回転軸輪整形。底面回転糸切り切り離して、縷文の圧痕僅かに残る	10世紀後半～11世紀	第125図	P L 81
15	10-001270	土師器甕	口径 17.1 残高 5.7	口縁～肩部2/3。口縁横撫で。肩部内面磨き及び一部指撫で。外面磨き	8世紀末葉～9世紀前半	第125図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
16	11-006946	土師器器台脚部	3	150	古墳時代前期中心
17	11-006947	土師器高坏口縁部	2	22	古墳時代前期中心
18	11-006948	土師器高坏底～脚部	14	375	古墳時代前期中心
19	11-006949	土師器甕口縁部	24	180	古墳時代前期中心
20	11-006950	土師器甕体部	190	1335	古墳時代前期中心
21	11-006951	土師器甕底部	2	30	古墳時代前期中心
22	11-006952	土師器台付甕口縁部	4	30	古墳時代前期中心
23	11-006953	土師器台付甕体部	62	438	古墳時代前期中心
24	11-006954	土師器台付甕底～脚部	21	640	古墳時代前期中心
25	11-006955	土師器壺口縁部	20	155	古墳時代前期中心
26	11-006956	土師器壺体部	134	1345	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
27	11-006957	土師器壺底部	3	100	古墳時代前期中心
28	11-006958	弥生壺体部	1	9	
29	11-006959	土師器坏口縁部	18	115	平安時代中心
30	11-006960	土師器坏体部	28	86	平安時代中心
31	11-006961	土師器甕体部	21	153	平安時代中心
32	11-006962	須恵器坏。碗口縁部	3	12	
33	11-006963	須恵器甕口縁部	1	15	
34	11-006964	須恵器甕体部	1	25	
35	11-006965	須恵器壺口縁部	1	2	
36	21-003010	黑色頁岩	1	330	

8区94号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001271	須恵器高台付碗	高台径 7.0 残高 2.2	腰～底部。酸化焙焼成。右回転軸輪整形で底面下位転移と切り切り離し後高台貼付け、指頭痕跡も残る	10世紀前半	第126図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006966	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
3	11-006967	土師器甕体部	12	40	平安時代中心
4	11-006968	須恵器坏。碗口縁部	3	9	
掘り方					
5	11-006969	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
6	11-006970	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
7	11-006971	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
8	11-006972	土師器坏底部	1	5	平安時代中心
9	11-006973	土師器甕口縁部	2	20	平安時代中心
10	11-006974	土師器甕体部	18	70	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
11	11-006975	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
12	11-006976	須恵器坏,碗口縁部	6	39	
13	11-006977	須恵器坏,碗底~高台部	1	14	
14	11-006978	須恵器甕体部	2	248	
竈					
15	11-006979	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
16	11-006980	土師器甕体部	7	59	平安時代中心
竈掘り方					
17	11-006981	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
18	11-006982	土師器甕口縁部	1	22	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈掘り方					
19	11-006983	土師器甕体部	4	43	平安時代中心
20	11-006984	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心
21	11-006985	土師器甕口縁部	2	26	平安時代中心
22	11-006986	土師器甕体部	5	28	平安時代中心
23	11-006987	須恵器坏,碗口縁部	1	8	
貯蔵穴					
24	11-006988	須恵器坏,碗体部	3	14	
床下土坑					
25	11-006989	土師器甕体部	2	10	平安時代中心

8区96号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001275	須恵器碗	口径 14.8 底径 7.3 器高 4.2	口縁1/4弱欠損。焼成やや甘く器面荒れる。右回転軸轆整形。底面回転系切り時胎土の片岩引っ掛け中央付近に穴。切り直し	10世紀前半	第127図	P L 81
2	10-001272	土師器甕	底径 4.4 残高 4.3	腰~底部1/2弱。体~底部内面匏撫で、外面篋削り	9世紀後半	第127図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-006990	土師器甕体部	3	30	古墳時代前期中心
3	11-006991	土師器壺体部	3	12	古墳時代前期中心
4	11-006992	土師器坏口縁部	22	140	平安時代中心
5	11-006993	土師器坏底部	20	72	平安時代中心
6	11-006994	土師器甕口縁部	2	12	平安時代中心
7	11-006995	土師器甕体部	31	100	平安時代中心
8	11-006996	須恵器坏,碗口縁部	2	2	
9	11-006997	須恵器坏,碗体部	3	5	
10	11-006998	須恵器坏,碗底部	1	9	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
11	11-006999	土師器甕口縁部	2	8	平安時代中心
12	11-007000	土師器甕体部	4	18	平安時代中心
竈					
13	11-007001	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
14	11-007002	土師器坏口縁部	2	15	平安時代中心
15	11-007003	土師器坏底部	2	10	平安時代中心
16	11-007004	土師器甕体部	16	100	平安時代中心

8区97号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001273	土師器坏	口径(12.2) 残高 3.5	口縁~底部破片。口縁~体部内面横撫で。底部内面匏撫で。体部外面~底面篋削り後、体部撫で	9世紀前~中葉	第127図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-007005	土師器坏口縁部	5	40	平安時代中心
3	11-007006	土師器坏底部	1	12	平安時代中心
4	11-007007	土師器甕口縁部	3	98	平安時代中心
5	11-007008	土師器甕体部	7	29	平安時代中心
6	11-007009	須恵器坏,碗口縁部	1	1	
7	11-007010	須恵器坏,碗体部	1	12	
8	11-007011	須恵器甕体部	1	60	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈					
9	11-007012	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
10	11-007013	土師器坏口縁部	10	46	平安時代中心
11	11-007014	土師器坏底部	9	40	平安時代中心
12	11-007015	土師器甕口縁部	2	30	平安時代中心
13	11-007016	土師器甕体部	28	126	平安時代中心
14	11-007017	須恵器坏,碗口縁部	1	10	
15	11-007018	須恵器坏,碗底部	1	20	
16	11-007019	須恵器甕底部	1	28	

8区98号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001274	土師器坏	口径 12.1 底径 8.2 器高 3.1	3/4。口縁横撫で。体~底部内面匏撫で。体部外面撫でび割れ見られる。底面篋削り	9世紀前~中葉	第129図	P L 81
2	20-000552	蔽石 (こも編み石)	径 4.1×2.1 長さ 13.3	河床礫使用。上端に蔽打痕残り、中位に磨耗痕一周	黒色片岩	第129図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-007020	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
4	11-007021	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
5	11-007022	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-007023	土師器壺体部	4	99	古墳時代前期中心
7	11-007024	土師器坏底部	7	32	平安時代中心
8	11-007025	土師器甕口縁部	4	22	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
9	11-007026	土師器甕体部	13	45	平安時代中心
10	11-007027	須恵器坏,碗口縁部	121	16	
11	11-007028	須恵器坏,碗体部	1	9	
12	11-007029	須恵器坏,碗底~高台部	4	99	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
13	11-007030	須恵器甕体部	3	89	
竈					
14	11-007031	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
15	11-007032	土師器甕体部	1	6	平安時代中心

8区99号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001276	須恵器坏	底径 7.4 残高 0.85	底部及び一部腰部。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後外周回転鋭削り	8世紀後半	第127図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
3	11-007033	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
4	11-007034	土師器甕体部	3	42	古墳時代前期中心
5	11-007035	土師器坏口縁部	6	22	平安時代中心
6	11-007036	土師器坏底部	7	16	平安時代中心
7	11-007037	土師器甕体部	29	90	平安時代中心
8	11-007038	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
9	11-007039	須恵器坏,碗口縁部	2	6	
10	11-007040	須恵器坏,碗体部	2	8	
11	11-007041	須恵器坏,碗底部	1	3	
12	11-007042	須恵器蓋口縁部	1	12	
掘り方					
13	11-007043	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
掘り方					
14	11-007044	土師器坏口縁部	5	30	平安時代中心
15	11-007045	土師器坏底部	3	18	平安時代中心
16	11-007046	土師器甕口縁部	1	12	平安時代中心
17	11-007047	土師器甕体部	18	120	平安時代中心
竈					
18	11-007048	土師器坏口縁部	3	16	平安時代中心
19	11-007049	土師器坏底部	4	20	平安時代中心
20	11-007050	土師器甕口縁部	5	50	平安時代中心
21	11-007051	土師器甕体部	36	160	平安時代中心
22	11-007052	土師器甕底部	1	9	平安時代中心
23	11-007053	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
24	11-007054	須恵器坏,碗体部	1	8	

8区100号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007055	土師器台付甕体部	2	8	古墳時代前期中心
2	11-007056	土師器坏底部	2	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007057	土師器坏体部	6	22	平安時代中心
4	11-007058	須恵器坏,碗体部	1	1	

8区101号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001277	土師器台付坏	残存 6.5×4.8 残高 3.3	坏部口縁~底部片。口縁横撫で。体~底部部内面艶撫で。体部外面上位撫で、中位~底面鋭削り	10世紀前半	第130図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007060	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
3	11-007061	土師器台付甕体部	2	4	古墳時代前期中心
4	11-007062	土師器台付甕脚部	2	28	古墳時代前期中心
5	11-007063	土師器坏底部	5	10	平安時代中心
6	11-007064	土師器甕口縁部	4	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007065	土師器甕体部	3	8	平安時代中心
8	11-007066	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
9	11-007067	須恵器坏,碗体部	1	2	
10	11-007068	須恵器坏,碗底部	1	10	
11	11-007069	須恵器甕体部	1	60	

8区102号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001278	土師器台付高坏	口径(19.2) 残高 5.9	坏部口縁~体部片。器面荒れる。口縁横撫で。体部外面艶磨き	3世紀末葉	第131図	P L 81
2	10-001279	土師器台付甕	口径 17.4 残高 10.2	口縁~肩部1/2と胴~腰部1/4。S字状口縁。口縁横撫で。内面頸部艶撫で、肩~腰部指撫で。外面肩~腰部刷毛目	3世紀末葉	第131図	P L 82
3	10-001280	土師器台付甕	裾部径(8.7) 残高 6.1	甕底~脚部1/2。器面荒れる。脚端部直。脚内外面刷毛目	3世紀末葉	第132図	P L 81
4	10-001281	須恵器高台付碗	口径(15.2) 底径 7.3 器高 5.4	1/3。やや軟質。右回転轆轤整形。底部高台貼付け時に撫で	10世紀前~中葉	第132図	P L 81

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
5	11-007070	土師器器台脚部	2	52	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
6	11-007071	土師器高坏口縁部	1	6	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
7	11-007072	土師器甕口縁部	27	208	古墳時代前期中心
8	11-007073	土師器甕体部	111	685	古墳時代前期中心
9	11-007074	土師器台付甕口縁部	7	90	古墳時代前期中心
10	11-007075	土師器台付甕体部	53	242	古墳時代前期中心
11	11-007076	土師器台付甕脚部	1	36	古墳時代前期中心
12	11-007077	土師器壺口縁部	11	100	古墳時代前期中心
13	11-007078	土師器壺体部	50	575	古墳時代前期中心
14	11-007079	土師器壺底部	2	70	古墳時代前期中心
15	11-007080	土師器小型壺体部	6	20	古墳時代前期中心
16	11-007081	土師器坏口縁部	4	8	平安時代中心
17	11-007082	土師器坏底部	11	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
18	11-007083	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
19	11-007084	須恵器坏.碗口縁部	1	10	
20	11-007085	須恵器坏.碗底部	1	7	
21	11-007086	須恵器甕体部	1	38	
102号住居一括					
22	11-007087	土師器甕体部	12	50	古墳時代前期中心
23	11-007088	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
24	11-007089	土師器壺口縁部	2	9	古墳時代前期中心
25	11-007090	須恵器坏.碗体部	1	5	
26	11-007091	須恵器坏.碗底部	1	2	

8区105号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001282	土師器器台	口径 9.2 残高 4.0	受皿部と脚部上位。器面荒れる。受皿部内面磨き。脚部外面撫で	3世紀末葉	第133図	P L 82
2	10-001283	土師器高坏	口径 7.7 残高 3.2	坏部と脚部上端部3/4。坏部口縁部横撫で。内面及び坏体部～脚部外面磨き	3世紀末葉	第133図	P L 82
3	10-001284	土師器高坏	口径(20.8) 残高 5.4	坏部口縁～腰部1/4。内面荒れる。内外面磨き	3世紀末葉	第133図	P L 82
4	10-001285	土師器台付甕	口径(16.1) 残高 11.0	口縁～胴部1/3。器面荒れる。内外面刷毛目	3世紀末葉	第133図	P L 82
5	10-001286	土師器台付甕	裾部径(11.1) 残高 7.6	甕底部から脚部3/4。甕底部と脚部上位～天井部内面指撫で。脚部内外面刷毛目	3世紀末葉	第133図	P L 82
6	10-001287	土師器台付甕	口径 12.7 残高 16.9	口縁～脚部2/4。脚裾部欠損。S字状口縁。口縁横撫で。内面体部刷毛目後一部指撫で、底部指撫で。外面体部から脚～底部刷毛目	3世紀末葉	第133図	P L 82
7	10-001288	土師器壺	口径(9.8) 残高 7.1	口縁～肩部2/3。内面口縁磨き及び磨き、肩部指撫で。外面刷毛目後口縁撫で、肩部磨き	3世紀末葉	第133図	P L 82
8	10-001289	土師器壺	最大径(26.0) 残高 11.5	肩～胴部片。内面荒れる。外面横位の刷毛目後磨き、或いは鉤状の貼付文	3世紀末葉	第133図	P L 82
9	20-000553	磨石	残径 8.0×14.8 厚 4.2	河床礫使用。左半欠損。表面に研磨面と削痕残る	デイサイト	第134図	P L 82
10	20-000554	台石	径 22.8×19.1 厚 6.5	概ね扁平な河床礫使用。表面に研磨面残る	粗粒輝石安山岩	第134図	P L 83
11	10-001290	土製箱状塊	残存 7.5×7.9×5.0	破片。弥生土器質。直方体を意識したと思われる土製の塊。被熱痕跡有り。表面に指撫で、また刷毛目痕残る	3世紀末葉か	第134図	P L 83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-007092	土師器器台脚部	2	94	古墳時代前期中心
13	11-007093	土師器甕底部	3	100	古墳時代前期中心
14	11-007094	土師器甕口縁部	8	196	古墳時代前期中心
15	11-007095	土師器甕体部	64	738	古墳時代前期中心
16	11-007096	土師器台付甕口縁部	3	55	古墳時代前期中心
17	11-007097	土師器台付甕体部	21	150	古墳時代前期中心
18	11-007098	土師器台付甕脚部	5	308	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
19	11-007099	土師器壺口縁部	5	155	古墳時代前期中心
20	11-007100	土師器壺体部	41	735	古墳時代前期中心
21	11-007101	土師器甕口縁部	1	4	平安時代中心
22	11-007102	土師器甕体部	3	95	平安時代中心
23	11-007103	須恵器坏.碗口縁部	3	30	
24	11-007104	須恵器甕体部	1	49	
25	21-003011	緑色片岩	1	72	

8区東部住居群

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000555	磨石	径 4.4×7.6 厚 1.8	方形板状の河床礫使用。底面に著しい研磨面見られる	流紋岩	—	PL83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
2	11-007125	土師器椀体部	2	12	古墳時代前期中心
3	11-007126	土師器甕体部	16	62	古墳時代前期中心
4	11-007127	土師器台付甕口縁部	5	28	古墳時代前期中心
5	11-007128	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
6	11-007129	土師器坏口縁部	8	19	平安時代中心
7	11-007130	土師器坏底部	30	102	平安時代中心
8	11-007131	土師器甕口縁部	11	112	平安時代中心
9	11-007132	土師器甕体部	35	140	平安時代中心
10	11-007133	須恵器坏.碗口縁部	8	29	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
11	11-007134	須恵器坏.碗体部	6	20	
12	11-007135	須恵器坏.碗底～高台部	7	52	
13	11-007136	須恵器甕口縁部	1	125	
14	11-007137	須恵器甕体部	3	35	
15	11-007138	灰釉陶器碗口縁部	1	1	
16	11-007139	灰釉陶器碗体部	2	15	
17	11-007140	羽釜体部	1	86	
18	21-003012	磨石	1	270	粗粒輝石安山岩

遺物一覧

8区住居群

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007105	土師器高坏脚部	2	16	古墳時代前期中心
2	11-007106	土師器碗口縁～体部	1	8	古墳時代前期中心
3	11-007107	土師器甕口縁部	14	72	古墳時代前期中心
4	11-007108	土師器甕体部	75	239	古墳時代前期中心
5	11-007109	土師器甕底部	2	32	古墳時代前期中心
6	11-007110	土師器壺底部	1	110	古墳時代前期中心
7	11-007111	土師器坏口縁部	8	29	平安時代中心
8	11-007112	土師器坏底部	25	76	平安時代中心
9	11-007113	土師器甕口縁部	9	62	平安時代中心
10	11-007114	土師器甕体部	26	126	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-007115	土師器甕底部	2	19	平安時代中心
12	11-007116	須恵器坏、碗口縁部	10	70	
13	11-007117	須恵器坏、碗体部	15	85	
14	11-007118	須恵器高台付碗底～高台部	3	62	
15	11-007119	須恵器碗底部	3	40	酸化
16	11-007120	須恵器甕体部	12	260	
17	11-007121	灰釉陶器皿口縁部	1	5	
18	11-007122	灰釉陶器体部	3	10	
19	11-007123	羽釜体部	1	34	
20	11-007124	女瓦	2	110	

8区11号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007316	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-007317	土師器甕体部	8	59	古墳時代前期中心
3	11-007318	土師器台付甕体部	2	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007319	土師器台付甕脚部	1	46	古墳時代前期中心
5	11-007320	土師器壺体部	4	120	古墳時代前期中心

8区15号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001304	土師器高坏	頸部径 3.3 残高 6.0	坏底部～脚部上位。器面やや荒れる。坏底部内面撫で。脚部内面指撫で、外面磨き	4世紀前半か	第136図	P L 83
2	10-001305	焼締陶器鉢	残存厚み 7.9×3.9 1.2	口縁破片。内面磨耗。器肉厚い。口端部平ら	15世紀前半	第136図	P L 83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007364	土師器器台高坏脚部	4	39	古墳時代前期中心
4	11-007365	土師器甕口縁部	10	98	古墳時代前期中心
5	11-007366	土師器甕体部	90	680	古墳時代前期中心
6	11-007367	土師器甕底部	6	70	古墳時代前期中心
7	11-007368	土師器台付甕口縁部	4	69	古墳時代前期中心
8	11-007369	土師器台付甕体部	29	160	古墳時代前期中心
9	11-007370	土師器台付甕底～脚部	11	115	古墳時代前期中心
10	11-007371	土師器壺口縁部	5	46	古墳時代前期中心
11	11-007372	土師器壺体部	30	268	古墳時代前期中心
12	11-007373	土師器壺底部	2	110	古墳時代前期中心
13	11-007374	土師器坏口縁部	6	30	平安時代中心
14	11-007375	土師器坏底部	29	100	平安時代中心
15	11-007376	土師器甕口縁部	2	9	平安時代中心
16	11-007377	土師器甕体部	14	30	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
17	11-007378	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
18	11-007379	須恵器坏、碗体部	3	22	
19	11-007380	須恵器甕体部	10	662	
20	11-007381	須恵器甕底部	1	64	
21	11-007382	須恵器ハソウ口縁部	1	8	
22	11-007383	羽釜脚部	2	105	
23	11-007384	棧瓦	1	22	
24	11-007385	スレート瓦	1	38	
25	11-007386	焼締陶器鉢体部	4	50	
26	11-007387	施釉陶器甕体部	1	48	
27	11-007388	灰釉陶器碗口縁部	2	5	
28	11-007389	灰釉陶器碗体～底部	1	10	
29	21-003023	黒色頁岩	1	40	

8区18号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007415	土師器甕口縁部	1	14	古墳時代前期中心
2	11-007416	土師器甕体部	3	30	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007417	土師器甕口縁部	1	4	平安時代中心
4	11-007418	須恵器甕体部	1	6	

8区19号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001306	土錘	径 1.5×1.4 高さ 3.45	橢球形を呈す。下位一部剥落。縦位に径3.5mmの貫通孔。表面撫で		第136図	P L 83
2	20-000561	こも編み石	径 4.0×3.8 長さ 11.0	河床礫使用。一面の彎曲利用し、中位に3.9cmの磨耗痕一周	粗隆起関安山岩	—	P L 83
3	40-000469	角釘か	径 0.6×0.6 残長 4.1	破片。腐食進行顕著。横断面方形様で先端潰される。		第136図	P L 83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007419	土師器器台脚部	1	6	古墳時代前期中心
5	11-007420	土師器甕口縁部	8	70	古墳時代前期中心
6	11-007421	土師器甕体部	35	200	古墳時代前期中心
7	11-007422	土師器甕底部	1	7	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-007423	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
9	11-007424	土師器壺口縁部	2	10	古墳時代前期中心
10	11-007425	土師器壺体部	24	346	古墳時代前期中心
11	11-007426	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-007427	土師器坏底部	6	30	平安時代中心
13	11-007428	土師器甕体部	8	19	平安時代中心
14	11-007429	須恵器坏、碗体部	14	56	
15	11-007430	須恵器坏、碗底～高台部	8	90	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
16	11-007431	須恵器甕口縁部	1	90	
17	11-007432	須恵器甕体部	15	310	
18	11-007433	焼締陶器鉢体部	1	12	
19	11-007434	灰釉陶器碗体部	2	10	

8区20号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001307	灰釉陶器瓶	口径(14.4) 残高 4.9	腰～底部破片。高台付き、内面轆轤目顕著、外面軸掛かる		第136図	P L 83
2	20-000562	台石	残存 11.0×8.1×5.7	破片。河床礫使用。表面に敲打痕と弱い研磨痕残る	変質安山岩	第136図	P L 83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007435	土師器器台脚部	2	20	古墳時代前期中心
4	11-007436	土師器甕口縁部	6	48	古墳時代前期中心
5	11-007437	土師器甕体部	41	210	古墳時代前期中心
6	11-007438	土師器甕底部	1	15	古墳時代前期中心
7	11-007439	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
8	11-007440	土師器壺口縁部	1	2	古墳時代前期中心
9	11-007441	土師器壺体部	15	100	古墳時代前期中心
10	11-007442	土師器坏口縁部	16	48	平安時代中心
11	11-007443	土師器坏底部	44	118	平安時代中心
12	11-007444	土師器甕口縁部	13	50	平安時代中心
13	11-007445	土師器甕体部	49	140	平安時代中心
14	11-007446	須恵器坏、碗口縁部	17	90	
15	11-007447	須恵器坏、碗体部	19	80	
16	11-007448	須恵器坏、碗底～高台部	8	190	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
17	11-007449	須恵器甕口縁部	2	70	
18	11-007450	須恵器甕体部	31	860	
19	11-007451	須恵器甕底部	2	140	
20	11-007452	須恵器甕体部	3	150	酸化
21	11-007453	須恵器蓋口縁部	1	6	
22	11-007454	須恵器平子体部	1	26	
23	11-007455	灰釉陶器碗口縁部	1	2	
24	11-007456	灰釉陶器碗体部	1	2	
25	11-007457	灰釉陶器碗底部	1	12	
26	11-007458	軟質陶器鉢体部	5	60	
27	11-007459	磁器	1	2	現代
28	11-007460	女瓦	2	80	
29	21-003026	こも編石	1	40	

8区21号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001308	土師器高坏	頸部径(3.4) 残高 7.8	坏底部～脚中位。脚部に円孔の透かし3ヶ所。坏部内面磨き、外面撫で。脚部内面指撫で、外面磨き	3世紀末葉	第136図	P L 83
2	10-001309	土師器台付甕	口径(17.2) 残高 7.5	口縁～肩部片。S字状口縁。口縁横撫で外面と頸部内面刷毛目、肩部内面指撫で	3世紀末葉	第136図	P L 83
3	10-001310	須恵器短頸壺	底径(10.0) 残高(14.3)	肩～底部。1/3。肩張る。腰部外面と底面調整。底面低い高台貼り付け	8世紀中葉	第136図	P L 83
4	10-001311	須恵器長頸壺	口径(10.5) 残高 9.5	口縁～頸部3/4。自然軸掛かる。口縁外反し端下方に引く	9世紀	第136図	P L 83

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007461	土師器高坏脚部	3	84	古墳時代前期中心
6	11-007462	土師器甕口縁部	16	130	古墳時代前期中心
7	11-007463	土師器甕体部	85	678	古墳時代前期中心
8	11-007464	土師器台付甕口縁部	5	58	古墳時代前期中心
9	11-007465	土師器台付甕体部	29	200	古墳時代前期中心
10	11-007466	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
11	11-007467	土師器壺体部	32	348	古墳時代前期中心
12	11-007468	土師器壺底部	2	92	古墳時代前期中心
13	11-007469	土師器坏口縁部	41	170	平安時代中心
14	11-007470	土師器坏底部	70	270	平安時代中心
15	11-007471	土師器甕口縁部	26	160	平安時代中心
16	11-007472	土師器甕体部	72	210	平安時代中心
17	11-007473	須恵器坏、碗口縁部	18	62	
18	11-007474	須恵器坏、碗体部	26	114	
19	11-007475	須恵器坏、碗底～高台部	15	216	
20	11-007476	須恵器甕口縁部	2	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
21	11-007477	須恵器甕体部	17	670	
22	11-007478	須恵器甕体部	2	100	酸化
23	11-007479	須恵器蓋口縁部	2	10	
24	11-007480	羽釜口縁部	1	10	
25	11-007481	羽釜鈔部	1	40	
26	11-007482	軟質陶器鉢体部	4	178	
27	11-007483	施釉陶器すり鉢体部	2	45	
28	11-007484	灰釉陶器碗口縁部	3	10	
29	11-007485	灰釉陶器碗体部	1	3	
30	11-007486	灰釉陶器碗底部	1	18	
31	11-007487	灰釉陶器皿底～高台部	1	10	
32	11-007488	灰釉陶器甕体部	1	40	
33	11-007489	磁器碗	1	22	近世
34	11-007490	磁器碗	2	15	現代
35	21-003027	敲石	1	65	

8区22号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001312	青磁碗	残存 4.3×4.1 厚み 0.5	口縁部破片。軸は濃いが渡ぎだれる	竜泉窯系	第136図	P L 84

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007491	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心
3	11-007492	土師器甕口縁部	7	50	古墳時代前期中心
4	11-007493	土師器甕体部	42	345	古墳時代前期中心
5	11-007494	土師器甕底部	2	50	古墳時代前期中心
6	11-007495	土師器台付甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
7	11-007496	土師器台付甕体部	9	49	古墳時代前期中心
8	11-007497	土師器台付甕脚部	1	18	古墳時代前期中心
9	11-007498	土師器壺口縁部	2	40	古墳時代前期中心
10	11-007499	土師器壺体部	19	188	古墳時代前期中心
11	11-007500	土師器坏口縁部	14	42	平安時代中心
12	11-007501	土師器坏底部	23	78	平安時代中心
13	11-007502	土師器甕口縁部	7	40	平安時代中心
14	11-007503	土師器甕体部	26	70	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
15	11-007504	須恵器坏、碗口縁部	5	26	
16	11-007505	須恵器坏、碗体部	10	66	
17	11-007506	須恵器坏、碗底～高台部	8	189	
18	11-007507	須恵器甕口縁部	2	38	
19	11-007508	須恵器甕体部	11	352	
20	11-007509	棧瓦	1	114	
21	11-007510	羽釜	2	29	
22	11-007511	軟質陶器鉢口縁部	1	10	
23	11-007512	軟質陶器鉢体部	4	76	
24	11-007513	灰釉陶器碗底部	3	35	
25	11-007514	緑釉碗体部	1	3	
26	21-003028	こも編石	1	48	
27	21-003029	火打石	1	50	

8区23号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001313	土師器高坏	口径(23.9) 残高 4.3	口縁～体部2/3。器面荒れる。口縁端部横撫でか。口縁～体部内面磨き。外面刷毛目様の当り痕一箇所を有り	3世紀末葉	第138図	P L 84
2	10-001314	土師器ミニチュア土器	口径 5.7 器高 3.4	3/4。口端部薄くなり、更に延びる可能性有り。台付甕脚部に似る。内面やや雑で指撫で、外・底面丁寧な指撫で若しくは磨き	古墳時代前期	第138図	P L 84
3	10-001315	土師器壺	底径 4.6 残高 4.1	底部片。底面丸みを持つ。器面やや荒れる。内面指撫で。体部外面磨き、底面撫で	古墳時代前期 弥生土器影響残す	第138図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007515	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
5	11-007516	土師器甕体部	37	305	古墳時代前期中心
6	11-007517	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
7	11-007518	土師器台付甕体部	10	120	古墳時代前期中心
8	11-007519	土師器台付甕脚部	4	40	古墳時代前期中心
9	11-007520	土師器壺口縁部	3	28	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
10	11-007521	土師器壺体部	8	148	古墳時代前期中心
11	11-007522	土師器坏口縁部	2	9	平安時代中心
12	11-007523	土師器坏体部	1	5	平安時代中心
13	11-007524	土師器甕口縁部	2	20	平安時代中心
14	11-007525	須恵器坏、碗口縁部	2	5	
15	11-007526	須恵器坏、碗体部	1	2	

8区24号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001316	土師器坏	口径(13.0) 底径(6.8) 器高 4.1	1/4。口縁横撫で。体～底部内面磨き。体部外面磨きで後指押え、底面磨き	10世紀前半	第138図	P L 84
2	10-001317	須恵器高台付碗	口径(14.3) 底径(6.4) 器高 5.8	1/4。還元焰焼成。内外面吸炭による黒色処理。右回転軸整形。底面回転糸切り後高台貼り付け	10世紀前半	第138図	P L 84
3	10-001318	須恵器皿	口径(14.8) 器高 2.4	破片。還元焰焼成。右回転軸整形。底面回転糸切り	9世紀中葉	第138図	P L 84
4	10-001319	灰釉陶器皿	器台径 7.2 残高 2.0	口縁～胴部欠損。回転軸整形。釉刷毛塗り	9世紀前半	第138図	P L 84
5	10-001320	土師器器台	裾部径(12.6) 残高 6.5	脚部2/3。径1cm程の円孔3箇所。裾部横撫で。内面上半指撫で、下半刷毛目。外面刷毛目後磨き、下部のみ一部撫で	3世紀末葉	第138図	P L 84
6	10-001321	土製紡錘車	残存 2.5×3.8 厚み 1.7	破片。裏面剥離。土師質で推定径7.5cm程の円盤状を呈し、中央に向かって窪む。中心に推定径1.2cmの貫通孔。上面表面と孔上位撫で		第138図	P L 84
7	40-000470	銅銭「大定通寶」	径 2.50×2.505 厚み 0.11	左下縁部一部欠損。本銭か。裏面に上位に「西」字の陽刻	金の 大定 29年 (1189) 鑄造	第138図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-007527	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心
9	11-007528	土師器碗口縁部	2	8	古墳時代前期中心
10	11-007529	土師器甕体部	19	86	古墳時代前期中心
11	11-007530	土師器甕底部	2	35	古墳時代前期中心
12	11-007531	土師器台付甕口縁部	3	50	古墳時代前期中心
13	11-007532	須恵器坏、碗口縁部	18	80	
14	11-007533	須恵器坏、碗体部	22	70	
15	11-007534	須恵器坏、碗底～高台部	11	440	
16	11-007535	須恵器甕口縁部	1	30	
17	11-007536	須恵器甕体部	15	515	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
18	11-007537	土師器台付甕体部	9	55	古墳時代前期中心
19	11-007538	土師器壺体部	18	60	古墳時代前期中心
20	11-007539	土師器坏口縁部	19	60	平安時代中心
21	11-007540	土師器坏底部	52	48	平安時代中心
22	11-007541	土師器甕口縁部	19	108	平安時代中心
23	11-007542	土師器甕体部	49	145	平安時代中心
24	11-007543	土師器甕底部	3	60	平安時代中心
25	11-007544	須恵器甕底部	1	38	
26	11-007545	須恵器甕体部	1	60	酸化
27	11-007546	軟質陶器甕体部	1	126	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
28	11-007547	軟質陶器鉢体部	2	28	
29	11-007548	灰釉陶器碗口縁部	1	4	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
30	11-007549	灰釉陶器碗体部	2	18	
31	21-003030	磨石	2	155	

8区25号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001322	灰釉陶器碗	底径(8.0) 残高 2.8	底～高台1/3。内面軸掛かる。三ヶ月高台でややだれる	10世紀後半	第139図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007550	土師器甕口縁部	2	12	古墳時代前期中心
3	11-007551	土師器甕体部	21	100	古墳時代前期中心
4	11-007552	土師器甕底部	1	30	古墳時代前期中心
5	11-007553	土師器台付甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
6	11-007554	土師器台付甕体部	3	18	古墳時代前期中心
7	11-007555	土師器台付甕脚部	1	16	古墳時代前期中心
8	11-007556	土師器壺口縁部	3	58	古墳時代前期中心
9	11-007557	土師器壺体部	15	110	古墳時代前期中心
10	11-007558	弥生壺体部	1	22	
11	11-007559	土師器坏口縁部	3	7	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-007560	土師器坏底部	18	108	平安時代中心
13	11-007561	土師器甕口縁部	5	12	平安時代中心
14	11-007562	土師器甕体部	23	78	平安時代中心
15	11-007563	須恵器坏.碗口縁部	3	10	
16	11-007564	須恵器坏.碗体部	5	10	
17	11-007565	須恵器甕体部	2	10	
18	11-007566	軟質陶器鉢体部	2	54	
19	11-007567	染付椀	1	32	近世
20	11-007568	施釉陶器碗	3	30	近世
21	11-007569	女瓦	1	10	

8区29号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007625	土師器器台脚部	1	32	古墳時代前期中心
2	11-007626	土師器甕口縁部	12	40	古墳時代前期中心
3	11-007627	土師器台付甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
4	11-007628	土師器壺体部	4	48	古墳時代前期中心
5	11-007629	土師器坏口縁部	7	20	平安時代中心
6	11-007630	土師器坏底部	18	54	平安時代中心
7	11-007631	土師器甕口縁部	3	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-007632	土師器甕体部	12	100	平安時代中心
9	11-007633	須恵器坏.碗口縁部	7	20	
10	11-007634	須恵器坏.碗体部	2	6	
11	11-007635	須恵器坏.碗底～高台部	1	16	
12	11-007636	須恵器甕体部	2	10	
13	11-007637	軟質陶器鉢体部	1	30	
14	21-003034	磨石	1	108	

8区31号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007638	土師器甕体部	7	29	古墳時代前期中心
2	11-007639	土師器壺口縁部	2	14	古墳時代前期中心
3	11-007640	土師器坏口縁部	1	4	平安時代中心
4	11-007641	土師器甕口縁部	1	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007642	土師器甕体部	1	10	平安時代中心
6	11-007643	女瓦	1	10	
7	11-007644	灰釉陶器皿口縁部	1	2	

8区33号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007672	土師器壺体部	5	14	古墳時代前期中心
2	11-007673	土師器坏底部	6	16	平安時代中心
3	11-007674	土師器甕体部	15	53	平安時代中心
4	11-007675	須恵器坏.碗体部	2	8	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007676	須恵器坏.碗底～高台部	2	18	
6	11-007677	須恵器甕体部	7	90	
7	11-007678	須恵器甕底部	1	50	
8	11-007679	灰釉陶器皿体部	1	4	

8区34号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001332	土師器坏	口径 12.5 底径 10.5 器高 2.9	2/3。口縁横撫で。体～底部内面及び指撫で。外面体部上位撫で、体部下位～底部内面削り後体部撫で	9世紀前半	第138図	P L 84
2	10-001333	土師器台付甕	残径 7.7×5.9 残高 3.0	甕底部～脚上端部片。甕部内外面粗い刷毛目、脚部内面上端部指撫で	古墳時代前期	第138図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007680	土師器甕口縁部	3	20	古墳時代前期中心
4	11-007681	土師器甕体部	29	188	古墳時代前期中心
5	11-007682	土師器台付甕体部	4	18	古墳時代前期中心
6	11-007683	土師器台付甕脚部	2	22	古墳時代前期中心
7	11-007684	土師器壺体部	7	50	古墳時代前期中心
8	11-007685	土師器坏口縁部	2	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9	11-007686	土師器坏底部	6	20	平安時代中心
10	11-007687	土師器甕体部	3	20	平安時代中心
11	11-007688	須恵器坏.碗口縁部	3	18	
12	11-007689	須恵器坏.碗底～高台部	5	50	
13	11-007690	須恵器甕体部	3	110	

遺物一覧

8区35号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007691	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
2	11-007692	土師器甕体部	4	12	古墳時代前期中心
3	11-007693	土師器甕底部	1	16	古墳時代前期中心
4	11-007694	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007695	土師器坏底部	6	14	平安時代中心
6	11-007696	土師器甕体部	3	6	平安時代中心
7	11-007697	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
8	11-007698	須恵器坏,碗体部	1	4	

8区36号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001334	灰釉陶器小瓶	底径(4.0) 残高 2.8	腰～底部1/4。右回転轆轤整形。外面施釉。底面回転糸切り痕	9世紀前半	第141図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007699	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
3	11-007700	土師器坏底部	1	2	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007701	須恵器甕体部	1	10	

8区40号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007702	土師器高坏脚部	2	10	古墳時代前期中心
2	11-007703	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
3	11-007704	土師器甕体部	10	26	古墳時代前期中心
4	11-007705	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
5	11-007706	土師器坏底部	2	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007707	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
7	11-007708	土師器甕体部	5	12	平安時代中心
8	11-007709	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
9	11-007710	須恵器坏,碗体部	1	8	
10	11-007711	灰釉陶器皿底部	1	4	

8区42号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007712	土師器甕体部	2	14	古墳時代前期中心
2	11-007713	土師器台付甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
3	11-007714	土師器甕体部	1	16	古墳時代前期中心
4	11-007715	土師器坏口縁部	1	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007716	土師器坏底部	1	8	平安時代中心
6	11-007717	須恵器坏,碗口縁部	1	20	
7	11-007718	羽釜体部	1	40	

8区43号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007719	土師器高坏脚部	2	48	古墳時代前期中心
2	11-007720	土師器甕口縁部	1	28	古墳時代前期中心
3	11-007721	土師器甕体部	6	84	古墳時代前期中心
4	11-007722	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007723	土師器台付甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-007724	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
7	11-007725	土師器坏底部	1	4	平安時代中心
8	11-007726	土師器甕体部	2	28	平安時代中心

8区44号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007727	土師器甕口縁部	4	38	古墳時代前期中心
2	11-007728	土師器甕体部	28	165	古墳時代前期中心
3	11-007729	土師器台付甕体部	4	10	古墳時代前期中心
4	11-007730	土師器台付甕脚部	1	16	古墳時代前期中心
5	11-007731	土師器甕口縁部	4	24	古墳時代前期中心
6	11-007732	土師器甕体部	8	106	古墳時代前期中心
7	11-007733	土師器坏口縁部	10	68	平安時代中心
8	11-007734	土師器坏底部	29	90	平安時代中心
9	11-007735	土師器甕口縁部	5	24	平安時代中心
10	11-007736	土師器甕体部	11	32	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-007737	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
12	11-007738	須恵器坏,碗口縁部	11	30	
13	11-007739	須恵器坏,碗体部	9	40	
14	11-007740	須恵器坏,碗底～高台部	10	224	
15	11-007741	須恵器甕体部	26	865	
16	11-007742	須恵器甕底部	1	180	
17	11-007743	須恵器蓋	1	78	
18	11-007744	女瓦	1	20	
19	11-007745	軟質陶器	1	10	
20	11-007746	灰釉陶器碗口縁部	2	20	
21	11-007747	灰釉陶器碗体部	1	18	
22	11-007748	灰釉陶器碗底部	1	20	

8区45号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007749	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
2	11-007750	土師器甕体部	27	160	古墳時代前期中心
3	11-007751	土師器甕底部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007752	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
5	11-007753	土師器甕体部	4	18	古墳時代前期中心
6	11-007754	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007755	土師器坏口縁部	13	40	平安時代中心
8	11-007756	土師器坏底部	43	140	平安時代中心
9	11-007757	土師器甕口縁部	5	20	平安時代中心
10	11-007758	土師器甕体部	23	89	平安時代中心
11	11-007759	土師器小型甕口縁部	2	20	平安時代中心
12	11-007760	須恵器坏、碗口縁部	16	60	
13	11-007761	須恵器坏、碗体部	14	42	
14	11-007762	須恵器坏、碗底～高台部	9	150	
15	11-007763	須恵器甕口縁部	1	16	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
16	11-007764	須恵器甕体部	20	342	
17	11-007765	須恵器蓋口縁部	1	4	
18	11-007766	女瓦	1	90	
19	11-007767	羽釜体部	1	15	
20	11-007768	灰釉陶器碗口縁部	2	8	
21	11-007769	灰釉陶器碗体部	3	10	
22	11-007770	灰釉陶器碗底部	1	18	
23	21-003036	磨石	1	100	

8区46号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000569	敲石 (こも編み石)	径 5.0×5.2 残長 11.7	下位欠損。自然礫使用。上端に敲打痕残り、下位に磨耗痕一周	砂岩	第153図	—

8区49号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001335	緑釉皿	残径 3.6×4.0 残高 210.3	底～高台部破片。全面に施釉。表面に印刻。高台に稜廻る	10世紀、京又は近江	第136図	P L 84

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007771	土師器甕体部	27	148	古墳時代前期中心
3	11-007772	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心
4	11-007773	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
5	11-007774	土師器壺体部	33	248	古墳時代前期中心
6	11-007775	土師器坏口縁部	6	33	平安時代中心
7	11-007776	土師器坏底部	15	40	平安時代中心
8	11-007777	土師器甕体部	7	24	平安時代中心
9	11-007778	須恵器坏、碗口縁部	4	12	
10	11-007779	須恵器坏、碗体部	4	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-007780	須恵器坏、碗底～高台部	6	130	
12	11-007781	須恵器甕体部	22	690	
13	11-007782	須恵器平子底部	1	54	
14	11-007783	女瓦	1	2	
15	11-007784	灰釉陶器碗口縁部	1	10	
16	51-000601	馬の歯	3	2	
17	21-003037	磨石	1	398	
18	21-003038	敲石	1	250	

8区52号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001336	灰釉陶器碗	底径(8.0) 残高 2.8	腰～高台1/4。内面全面釉掛かる。高台の付け方雑	11世紀前半	第138図	P L 84
2	20-000570	打製石斧	幅 9.7 厚み 2.0 残長 10.7	半折品。残存部は銀杏葉形を呈する。一面に自然面残す剥片を用い。表裏両面から剥離調整	細粒輝石安山岩	第138図	PL85

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007785	土師器甕体部	12	74	古墳時代前期中心
4	11-007786	土師器甕底部	2	70	古墳時代前期中心
5	11-007787	土師器台付甕体部	2	8	古墳時代前期中心
6	11-007788	土師器壺体部	3	30	古墳時代前期中心
7	11-007789	土師器坏口縁部	10	28	平安時代中心
8	11-007790	土師器坏底部	24	50	平安時代中心
9	11-007791	土師器甕口縁部	4	14	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
10	11-007792	土師器甕体部	14	32	平安時代中心
11	11-007793	須恵器坏、碗口縁部	5	18	
12	11-007794	須恵器坏、碗体部	7	20	
13	11-007795	須恵器坏、碗底～高台部	6	168	
14	11-007796	須恵器甕口縁部	1	10	
15	11-007797	須恵器甕体部	9	250	

8区53号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007798	土師器高坏底部	1	12	古墳時代前期中心
2	11-007799	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
3	11-007800	土師器甕体部	8	32	古墳時代前期中心
4	11-007801	土師器坏口縁部	3	12	平安時代中心
5	11-007802	土師器坏底部	6	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007803	土師器甕口縁部	2	12	平安時代中心
7	11-007804	須恵器坏、碗体部	6	34	
8	11-007805	須恵器坏、碗高台部	1	4	
9	11-007806	須恵器甕体部	3	44	
10	11-007807	軟質陶器鉢	1	10	

8区54号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007808	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007809	土師器甕体部	7	98	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007810	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
4	11-007811	土師器坏底部	3	5	平安時代中心
5	11-007812	須恵器甕体部	1	38	
6	11-007813	須恵器壺体部	1	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007814	棧瓦	1	158	
8	31-000302	木片	1	14	
9	21-003039	葦石	1	290	
10	21-003040	コンクリート	1	190	

8区56号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001337	土師器坏	口径(11.1) 残高 3.5	口縁～底部破片。口縁横撫で。体～底部内面磨撫で。体部外面指撫で、底面磨削り	9世紀前半	第140図	P L 85

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007815	土師器甕口縁部	1	14	古墳時代前期中心
3	11-007816	土師器甕体部	2	30	古墳時代前期中心
4	11-007817	土師器台付甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
5	11-007818	土師器坏口縁部	9	55	平安時代中心
6	11-007819	土師器坏底部	14	46	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007820	土師器甕口縁部	3	40	平安時代中心
8	11-007821	土師器甕体部	12	80	平安時代中心
9	11-007822	須恵器坏、碗口縁部	2	8	
10	11-007823	須恵器蓋	1	4	
11	11-007824	須恵器甕体部	2	38	

8区59号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007825	土師器器台脚部	1	25	古墳時代前期中心
2	11-007826	土師器高坏口縁部	3	20	古墳時代前期中心
3	11-007827	土師器碗体～底部	1	20	古墳時代前期中心
4	11-007828	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
5	11-007829	土師器甕体部	12	98	古墳時代前期中心
6	11-007830	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007831	土師器台付甕体部	6	20	古墳時代前期中心
8	11-007832	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
9	11-007833	土師器坏口縁部	6	18	平安時代中心
10	11-007834	土師器坏底部	3	8	平安時代中心
11	11-007835	須恵器坏、碗口縁部	2	8	
12	11-007836	須恵器坏、碗体部	2	6	

8区8号井戸

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001367	須恵器皿	口径(13.1) 底径 6.5 器高 3.4	1/3。還元焰焼成。片岩混入。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、高台貼り付け時弱い撫で	10世紀前半	第144図	P L 85
2	10-001368	須恵器高台付碗	高台径 6.9 残高 3.8	腰部～高台。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後、外周高台貼り付け時に撫で。底部内面に吸炭。体部内面に墨書。「角」か	10世紀前半	第144図	P L 85
3	10-001369	須恵器高台付碗	高台径 6.9 残高 4.2	腰部～高台。右回転轆轤整形。焼成やや甘い。底面回転高台貼り付け時に撫で	10世紀前半	第145図	P L 85
4	10-001370	須恵器高台付稜碗	口径(16.8) 底径(11.5) 器高 6.7	口縁部～高台破片。底面欠損。内面下半酸化焼成。焼成良好。右回転轆轤整形	10世紀後半	第144図	P L 85
5	10-001371	灰釉耳皿	底径 4.3 残高 2.1	1/2。口縁欠損。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し。内面全面に施釉	11世紀後半	第144図	P L 85
6	10-001372	土錘	径 1.0×0.9 長さ 3.3	一部剥離。棒状を呈す。吸炭による黒色処理。縦位に径3mmの穿孔。表面指撫で		第144図	P L 85
7	10-001373	須恵器甕	残径7.1×5.1 厚さ1.5	腰部破片。外面磨き様の磨撫で、内面指撫で		第144図	P L 85
8	30-000203	木片	一片 3.4×5.0以下	15片以上に分かれる。自然木か	8-1	第144図	P L 85-86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9	11-008290	土師器坏口縁部	1	7	古墳時代前期中心
10	11-008291	土師器碗口縁部	1	8	古墳時代前期中心
11	11-008292	土師器高坏口縁部	1	28	古墳時代前期中心
12	11-008293	土師器高坏脚部	2	74	古墳時代前期中心
13	11-008294	土師器甕口縁部	11	60	古墳時代前期中心
14	11-008295	土師器甕体部	20	124	古墳時代前期中心
15	11-008296	土師器甕底部	3	124	古墳時代前期中心
16	11-008297	土師器台付甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
17	11-008298	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
18	11-008299	土師器小型甕口縁部	2	28	古墳時代前期中心
19	11-008300	土師器甕口縁部	3	56	古墳時代前期中心
20	11-008301	土師器壺体部	25	210	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
21	11-008302	土師器坏口縁部	59	224	平安時代中心
22	11-008303	土師器坏底部	133	448	平安時代中心
23	11-008304	土師器碗口縁部	1	12	平安時代中心
24	11-008305	土師器甕口縁部	40	310	平安時代中心
25	11-008306	土師器甕体部	143	550	平安時代中心
26	11-008307	土師器甕底部	2	52	平安時代中心
27	11-008308	土師器台付甕底部	1	52	平安時代中心
28	11-008309	須恵器坏、碗口縁部	34	168	
29	11-008310	須恵器坏、碗体部	26	110	
30	11-008311	須恵器坏、碗底～高台部	29	775	
31	11-008312	須恵器碗口縁部	2	10	酸化
32	11-008313	須恵器碗体部	4	18	酸化

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
33	11-008314	須恵器碗底～高台部	11	336	酸化
34	11-008315	須恵器甕口縁部	8	440	
35	11-008316	須恵器甕体部	56	3790	
36	11-008317	須恵器甕底部	1	70	
37	11-008318	須恵器体部	5	256	酸化
38	11-008319	須恵器壺口縁部	2	20	
39	11-008320	須恵器壺頸部	1	5	
40	11-008321	須恵器蓋	2	20	
41	11-008322	羽釜口縁部	1	28	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
42	11-008323	羽釜鈔部	4	318	
43	11-008324	羽釜体部	7	280	
44	11-008325	女瓦	2	114	
45	11-008326	軟質陶器	3	40	
46	11-008327	灰軸陶器碗体部	1	2	
47	11-008328	灰軸陶器皿底部	1	9	
48	11-008329	灰軸陶器蓋体部	2	26	
49	21-003046	黒色頁岩	1	40	

8区8号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001339	土師器台付甕	脚部径 8.8 残高 6.7	腰～台部の指撫で、甕部内面指撫で、外面焼削り。台部横撫で様	9世紀	第145図	P L 86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007860	土師器坏体部	1	9	平安時代中心
3	11-007861	土師器甕底部	7	35	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007862	須恵器坏、碗口縁部	1	8	
5	11-007863	須恵器坏、碗体部	1	5	

8区12号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007876	土師器高坏脚部	1	4	古墳時代前期中心
2	11-007877	土師器甕体部	1	7	古墳時代前期中心
3	11-007878	土師器甕底部	1	52	古墳時代前期中心
4	11-007879	土師器坏口縁部	2	16	平安時代中心
5	11-007880	土師器坏底部	3	5	平安時代中心
6	11-007881	土師器甕体部	2	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007882	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
8	11-007883	須恵器坏、碗体部	4	19	
9	11-007884	須恵器坏、碗底～高台部	2	90	
10	11-007885	須恵器甕体部	3	126	
11	21-003043	戴石	1	504	

8区13号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007886	土師器甕口縁部	2	22	古墳時代前期中心
2	11-007887	土師器甕体部	11	98	古墳時代前期中心
3	11-007888	土師器坏口縁部	2	6	平安時代中心
4	11-007889	土師器坏底部	12	40	平安時代中心
5	11-007890	土師器甕口縁部	7	30	平安時代中心
6	11-007891	土師器甕体部	18	66	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007892	須恵器坏、碗口縁部	3	8	
8	11-007893	須恵器坏、碗体部	10	28	
9	11-007894	須恵器坏、碗底～高台部	4	56	
10	11-007895	須恵器甕体部	12	328	
11	11-007896	灰軸陶器碗口縁部	1	5	
12	11-007897	灰軸陶器碗体部	3	10	

8区14号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007898	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
2	11-007899	土師器坏底部	6	14	平安時代中心
3	11-007900	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
4	11-007901	土師器甕体部	2	60	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007902	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
6	11-007903	須恵器坏、碗体部	1	2	
7	11-007904	灰軸陶器皿口縁部	1	15	

8区15号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007905	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-007906	土師器甕体部	6	20	古墳時代前期中心
3	11-007907	土師器甕体部	3	16	古墳時代前期中心
4	11-007908	土師器坏口縁部	5	18	平安時代中心
5	11-007909	土師器坏底部	14	40	平安時代中心
6	11-007910	土師器甕口縁部	9	108	平安時代中心
7	11-007911	土師器甕体部	32	168	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-007912	須恵器坏、碗口縁部	8	28	
9	11-007913	須恵器坏、碗底～高台部	2	30	
10	11-007914	須恵器坏、碗体部	7	20	
11	11-007915	須恵器甕体部	4	160	
12	11-007916	灰軸陶器碗体部	1	2	
13	11-007917	灰軸陶器甕体部	1	22	

8区17号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007918	土師器甕体部	1	6	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007919	土師器壺口縁部	1	30	古墳時代前期中心

遺物一覽

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007920	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心
4	11-007921	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
5	11-007922	土師器坏底部	3	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007923	土師器甕口縁部	2	18	平安時代中心
7	11-007924	土師器甕体部	1	8	平安時代中心

8区18号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)		形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001341	須恵器甕	底径(19.4)	残高 8.7	腰～底部片。内外面指撫で痕残る。底面撫で調整	9世紀	第146図	P L 86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007925	須恵器甕体部	2	82	

8区20号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007926	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
2	11-007927	土師器甕体部	4	8	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007928	須恵器坏.碗口縁部	1	3	

8区24号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007929	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007930	須恵器甕体部	1	12	

8区27号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007931	土師器壺体部	1	7	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007932	土師器甕体部	1	15	平安時代中心

8区35号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007933	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
2	11-007934	土師器壺体部	4	14	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007935	土師器甕体部	4	8	平安時代中心
4	11-007936	須恵器坏.碗口縁部	1	5	

8区38号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007937	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
2	11-007938	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007939	須恵器坏.碗高足脚部	1	28	

8区40号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007940	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
2	11-007941	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
3	11-007942	土師器甕体部	1	3	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007943	須恵器坏.碗口縁部	1	16	
5	11-007944	須恵器坏.碗体部	1	8	

8区41号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007945	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
2	11-007946	土師器壺体部	2	16	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007947	須恵器甕体部	1	5	
4	11-007948	須恵器壺体部	1	19	

8区46号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007949	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心
2	11-007950	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
3	11-007951	土師器甕体部	3	10	古墳時代前期中心
4	11-007952	土師器壺体部	1	9	古墳時代前期中心
5	11-007953	土師器甕口縁部	3	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007954	土師器甕体部	4	10	平安時代中心
7	11-007955	土師器甕底部	1	4	平安時代中心
8	11-007956	須恵器坏.碗体部	1	6	
9	11-007957	須恵器甕体部	2	40	
10	11-007958	軟質陶器鉢体部	1	35	

遺物一覧

8区55号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007959	土師器甕体部	3	10	古墳時代前期中心
2	11-007960	土師器台付甕体部	1	9	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007961	須恵器碗底部	1	9	酸化

8区56号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001343	土師器甕	底径(4.5) 残高 13.6	体部～底部1/4。底面剥落。底部内面炭化物付着。胴部上位髷撫で、胴部～底部内面髷撫で様の磨き。胴～腰部外面細かい刷毛目	3世紀末葉	第148図	P L 86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-007962	土師器高坏口縁部	1	3	古墳時代前期中心
3	11-007963	土師器台付甕体部	11	40	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007964	土師器壺体部	1	60	古墳時代前期中心

8区58号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007965	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
2	11-007966	土師器甕体部	5	16	古墳時代前期中心
3	11-007967	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
4	11-007968	土師器壺口縁部	1	14	古墳時代前期中心
5	11-007969	土師器壺体部	5	36	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007970	土師器坏底部	1	3	平安時代中心
7	11-007971	土師器甕体部	3	7	平安時代中心
8	11-007972	須恵器坏,碗体部	1	5	
9	11-007973	須恵器坏,碗底～高台部	2	27	

8区67号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007974	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
2	11-007975	土師器坏底部	2	9	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007976	土師器甕体部	1	7	平安時代中心
4	11-007977	須恵器坏,碗底～高台部	2	22	

8区68号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007978	土師器甕口縁部	2	29	古墳時代前期中心
2	11-007979	土師器甕体部	4	30	古墳時代前期中心
3	11-007980	土師器壺体部	1	2	古墳時代前期中心
4	11-007981	土師器坏口縁部	5	30	平安時代中心
5	11-007982	土師器坏底部	8	40	平安時代中心
6	11-007983	土師器甕口縁部	6	56	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-007984	土師器甕体部	4	70	平安時代中心
8	11-007985	土師器甕底部	1	15	平安時代中心
9	11-007986	須恵器坏,碗口縁部	1	5	
10	11-007987	須恵器坏,碗体部	4	24	
11	11-007988	須恵器坏,碗底～高台部	3	98	
12	11-007989	灰軸陶器碗口縁部	1	6	

8区74号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008003	土師器高坏脚部	1	28	古墳時代前期中心
2	11-008004	土師器甕体部	2	15	古墳時代前期中心
3	11-008005	土師器台付甕体部	2	9	古墳時代前期中心
4	11-008006	土師器壺体部	2	28	古墳時代前期中心
5	11-008007	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008008	土師器坏底部	5	15	平安時代中心
7	11-008009	土師器甕体部	4	14	平安時代中心
8	11-008010	須恵器坏,碗体部	2	10	
9	11-008011	須恵器坏,碗底～高台部	2	30	

8区75号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001344	須恵器坏	口径 12.0 底径 6.7 器高 3.9	2/3。還元焰焼成。片岩混入。右回転轆轤整形。腰部外面～底面左回りの回転鋭削り	8世紀末～9世紀前半。末野窯産か	第146図	P L 86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008012	土師器坏底部	1	15	平安時代中心

遺物一覧

8区77号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008013	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
2	11-008014	土師器壺体部	5	20	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008015	土師器甕体部	2	25	平安時代中心

8区78号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008016	土師器坏口縁部	1	25	平安時代中心

8区79号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008017	土師器高坏脚部	1	22	古墳時代前期中心
2	11-008018	土師器壺口縁部	2	4	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008019	土師器壺体部	2	12	古墳時代前期中心
4	11-008020	土師器甕体部	2	10	平安時代中心

8区82号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001345	須恵器坏	口径 13.7 底径 7.6 器高 4.0	口縁一部。還元焼成。片岩混入。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後左回りの回転寛削り	8世紀末～9世紀前半。末野窯産か	第146図	P L 86

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008021	縄文	1	20	
3	11-008022	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
4	11-008023	土師器坏底部	1	26	平安時代中心
5	11-008024	土師器甕体部	3	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008025	須恵器坏。碗底部	1	12	白色
7	11-008026	須恵器坏。碗口縁部	1	24	
8	11-008027	土師器甕体部	2	90	古墳時代前期中心

8区91号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008037	土師器甕体部	1	3	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008038	土師器甕底部	1	2	平安時代中心

8区93号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008039	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
2	11-008040	土師器坏底部	1	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008041	土師器甕口縁部	1	9	平安時代中心
4	11-008042	土師器甕体部	1	1	平安時代中心

8区94号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008043	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心
2	11-008044	土師器坏底部	2	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008045	土師器甕体部	1	9	平安時代中心

8区96号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008046	土師器台付甕体部	1	7	古墳時代前期中心
2	11-008047	土師器坏口縁部	1	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008048	土師器坏底部	4	18	平安時代中心
4	11-008049	土師器甕体部	1	2	平安時代中心

8区97号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001346	緑釉陶器壺	残径 3.7×1.7 厚み 0.5	底部破片。表裏施釉。表面に(除花文か)刻印	14～15世紀 中国産	第191図	—
2	10-001347	土錘	径 2.6×2.4 長さ 4.4	完形。縦位に径4.4mmの貫通孔。表面寛磨き		第191図	—

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008050	土師器高坏口縁部	1	10	古墳時代前期中心
4	11-008051	土師器甕口縁部	2	14	古墳時代前期中心
5	11-008052	土師器甕体部	16	76	古墳時代前期中心
6	11-008053	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
7	11-008054	土師器壺口縁部	4	20	古墳時代前期中心
8	11-008055	土師器壺体部	8	70	古墳時代前期中心
9	11-008056	土師器坏口縁部	16	52	平安時代中心
10	11-008057	土師器坏底部	49	160	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
11	11-008058	土師器甕口縁部	15	68	平安時代中心
12	11-008059	土師器甕体部	73	260	平安時代中心
13	11-008060	土師器甕底部	2	15	平安時代中心
14	11-008061	須恵器坏、碗口縁部	15	65	
15	11-008062	須恵器坏、碗体部	17	55	
16	11-008063	須恵器坏、碗底～高台部	6	44	
17	11-008064	須恵器甕体部	6	146	
18	11-008065	羽釜体部	2	134	

8区99号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008066	土師器高坏底部	3	10	平安時代中心
2	11-008067	土師器甕体部	2	7	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008068	須恵器甕体部	1	30	

8区107号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008069	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
2	11-008070	土師器壺口縁部	1	29	古墳時代前期中心
3	11-008071	土師器壺体部	3	15	古墳時代前期中心
4	11-008072	土師器坏口縁部	6	17	平安時代中心
5	11-008073	土師器坏底部	12	30	平安時代中心
6	11-008074	土師器甕口縁部	2	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-008075	土師器甕体部	8	30	平安時代中心
8	11-008076	須恵器坏、碗口縁部	3	10	
9	11-008077	須恵器坏、碗体部	3	12	
10	11-008078	須恵器坏、碗底部	1	10	
11	11-008079	須恵器甕口縁部	1	48	
12	11-008080	須恵器甕体部	1	26	

8区111号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001340	須恵器坏	口径(10.0) 底径 5.2 器高 2.8	1/2.酸化焙焼成。器面荒れる。右回転轆轤整形。底面回転糸切り切り離し	11世紀前半	第145図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008081	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心

8区122号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008082	土師器甕体部	5	20	古墳時代前期中心
2	11-008083	土師器壺体部	4	18	古墳時代前期中心
3	11-008084	土師器甕体部	1	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008085	須恵器坏、碗体部	2	8	
5	11-008086	須恵器坏、碗底～高台部	1	18	
6	11-008087	須恵器甕体部	2	62	

8区124号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008088	土師器甕体部	5	22	古墳時代前期中心
2	11-008089	土師器台付甕体部	2	12	古墳時代前期中心
3	11-008090	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
4	11-008091	土師器壺体部	3	10	古墳時代前期中心
5	11-008092	土師器坏底部	14	36	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008093	土師器甕体部	4	9	平安時代中心
7	11-008094	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
8	11-008095	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
9	11-008096	須恵器坏、碗体部	2	4	
10	11-008097	須恵器坏、碗底部	1	9	

8区126号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001349	灰釉陶器碗	口径(17.9) 残高 4.2	口縁～体部片。右回転轆轤整形	9世紀前半 黒笹14号窯式	第148図	P L 87
2	40-000490	鏡か	残存 3.4×1.9×1.0	破片。L字状を呈し、横断面隅丸長方形か隅丸方形		第148図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008098	土師器甕体部	6	18	古墳時代前期中心
4	11-008099	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-008100	土師器壺体部	2	10	古墳時代前期中心
6	11-008101	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-008102	土師器坏底部	15	46	平安時代中心
8	11-008103	土師器甕口縁部	3	30	平安時代中心
9	11-008104	土師器甕体部	6	26	平安時代中心
10	11-008105	須恵器坏、碗口縁部	2	18	
11	11-008106	須恵器坏、碗体部	3	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-008107	須恵器坏、碗高足脚部	1	10	
13	11-008108	須恵器坏、碗底部	2	40	
14	11-008109	須恵器甕体部	1	100	
15	11-008110	灰釉陶器碗口縁部	2	9	
16	11-008111	施釉陶器甕口縁部	1	16	

8区128号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	40-000491	銅銭「永楽通宝」	径 2.48×2.465 厚み 0.19	模鑄銭。器面が荒れていて仕上げを施していない。裏面やや平らに近い		第128図	P L 132
2	40-000492	銅銭「元豊通宝」か	径 2.455×2.47 厚み 0.135	模鑄銭。縁の削れ多く、器面荒れる。銭文読み辛い。裏面平らに近い		第128図	P L 132
3	40-000493	銅銭「開元通宝」	径 2.435×2.455 厚み 0.10	模倣中銭。鉄分多い。縁の欠損多し。銭文太く、裏面平らに近い。輪不揃い		第191図	P L 133
4	40-000494	銅銭	径 2.445×2.46 厚み 0.095	模鑄銭。器面荒れ、縁削れ多し。「寶」字以外銭文判読不能。裏面ほぼ平ら		第191図	P L 133
5	40-000495	銅銭	径 2.475×2.44 厚み 0.105	模鑄銭。器面荒れ、縁欠損個所多し。銭文判読難解。「□□元寶」裏面平ら		第191図	P L 133

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008112	土師器甕体部	1	7	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
7	11-008113	須恵器坏、碗体部	1	8	

8区129号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008114	土師器甕体部	2	15	古墳時代前期中心
2	11-008115	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
3	11-008116	土師器坏底部	1	2	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008117	須恵器坏、碗底部	1	12	
5	11-008118	須恵器甕体部	3	162	

8区132号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008119	土師器高坏口縁部	1	6	古墳時代前期中心
2	11-008120	土師器甕口縁部	2	19	古墳時代前期中心
3	11-008121	土師器甕体部	3	12	古墳時代前期中心
4	11-008122	土師器壺体部	2	8	古墳時代前期中心
5	11-008123	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
6	11-008124	土師器坏口縁部	6	20	平安時代中心
7	11-008125	土師器坏底部	36	94	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-008126	土師器甕口縁部	5	42	平安時代中心
9	11-008127	土師器甕体部	13	38	平安時代中心
10	11-008128	須恵器坏、碗口縁部	5	28	
11	11-008129	須恵器坏、碗体部	5	32	
12	11-008130	須恵器坏、碗底～高台部	3	60	
13	11-008131	須恵器甕体部	1	20	

8区133号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001350	須恵器高台付碗	口径(13.2) 高台径(6.2) 器高 5.3	口縁～高台部破片。還元焼成でやや軟質。右回転轆轤整形。底面高台貼り付け後撫で	9世紀後半	第146図	P L 87
2	10-001351	須恵器広口甕か	底径(15.7) 残高 6.9	腰～底部片。腰部内外面と底部内面横位の撫で。底面回転轆轤撫で	8～9世紀	第146図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008132	土師器高坏脚部	2	20	古墳時代前期中心
4	11-008133	土師器甕体部	2	12	古墳時代前期中心
5	11-008134	土師器甕底部	4	90	古墳時代前期中心
6	11-008135	土師器台付甕脚部	1	24	古墳時代前期中心
7	11-008136	土師器壺底部	2	98	古墳時代前期中心
8	11-008137	土師器坏口縁部	3	30	平安時代中心
9	11-008138	土師器坏底部	4	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
10	11-008139	土師器甕口縁部	1	8	平安時代中心
11	11-008140	土師器甕体部	2	12	平安時代中心
12	11-008141	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
13	11-008142	須恵器坏、碗底部	5	48	
14	11-008143	須恵器坏、碗体部	1	4	
15	11-008144	須恵器坏、碗底～高台部	41	490	
16	11-008145	須恵器甕体部	1	28	

8区134号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008146	土師器高坏脚部	1	25	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008147	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008148	土師器台付甕体部	1	4	古墳時代前期中心
4	11-008149	土師器壺体部	2	7	古墳時代前期中心
5	11-008150	土師器坏口縁部	6	29	平安時代中心
6	11-008151	土師器坏底部	15	40	平安時代中心
7	11-008152	土師器甕口縁部	4	20	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8	11-008153	土師器甕体部	17	78	平安時代中心
9	11-008154	須恵器坏、碗口縁部	5	28	
10	11-008155	須恵器坏、碗体部	3	18	
11	11-008156	須恵器坏、碗底～高台部	5	100	
12	11-008157	須恵器甕体部	2	45	

8区135号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001352	須恵器高台付皿	口径(13.0) 高台径(6.7) 器高 3.0	1/3。還元焰焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼り付け	9世紀後半	第146図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008158	土師器坏底部	2	3	平安時代中心
3	11-008159	土師器甕体部	7	12	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008160	須恵器坏、碗口縁部	1	4	

8区137号土坑

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001353	須恵器高台付皿	口径(13.7) 高台径(7.1) 器高 3.0	1/3。還元焰焼成。内面吸炭による黒色処理。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼り付け	9世紀後半	第146図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008161	土師器甕体部	1	12	古墳時代前期中心
3	11-008162	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
4	11-008163	土師器壺体部	2	70	古墳時代前期中心
5	11-008164	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-008165	土師器坏底部	3	9	平安時代中心
7	11-008166	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
8	11-008167	須恵器坏、碗口縁部	1	9	
9	11-008168	須恵器坏、碗底～高台部	2	34	

8区138号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008169	土師器碗口縁部	1	6	古墳時代前期中心

8区139号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008170	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心
2	11-008171	土師器壺体部	1	34	古墳時代前期中心
3	11-008172	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
4	11-008173	土師器坏底部	3	12	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-008174	土師器甕体部	3	8	平安時代中心
6	11-008175	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
7	11-008176	須恵器坏、碗体部	1	4	
8	11-008177	須恵器甕体部	1	30	

8区155号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008178	土師器甕体部	1	50	平安時代中心

8区157号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008179	土師器甕体部	2	16	古墳時代前期中心
2	11-008180	土師器台付甕口縁部	1	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008181	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心

8区160号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008182	土師器高坏口縁部	1	8	古墳時代前期中心
2	11-008183	土師器甕体部	2	18	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008184	土師器台付甕体部	1	8	古墳時代前期中心
4	11-008185	土師器壺体部	1	10	古墳時代前期中心

遺物一覧

8区163号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008186	土師器甕口縁部	3	32	古墳時代前期中心
2	11-008187	土師器甕体部	9	40	古墳時代前期中心
3	11-008188	土師器台付甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-008189	土師器台付甕体部	2	10	古墳時代前期中心
5	11-008190	土師器壺体部	3	32	古墳時代前期中心

8区166号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008194	土師器甕体部	1	4	古墳時代前期中心
2	11-008195	土師器台付甕脚部	1	9	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-008196	土師器壺体部	2	20	古墳時代前期中心

8区東部3面As-C混土下出土遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001426	土師器高坏	頸部径 3.9 残高 7.3	脚部のみで下位欠損。3方に円形の透かし。内面刷毛目、天井部指撫で。外面刷毛目後磨き	3世紀末葉	第150図	P L 87
2	10-001427	土師器台付甕	頸部径(13.6) 残高 4.4	口縁下端～肩部1/4。S字状口縁か。口縁横撫で。肩部内面指撫で。外面刷毛目	3世紀末葉	第150図	P L 87
3	10-001428	土師器坏	残存 4.8×3.4 厚み 0.4	口縁破片。口縁と体部内面横撫で。体部外面撫で。外面に判読不能の墨書断片	10世紀	第150図	P L 87

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
375-755グリットAs-C混黒色土中					
241	11-009974	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
242	11-009975	土師器甕体部	43	180	古墳時代前期中心
243	11-009976	土師器台付甕体部	22	100	古墳時代前期中心
244	11-009977	土師器台付甕脚部	1	8	古墳時代前期中心
245	11-009978	土師器壺口縁部	2	10	古墳時代前期中心
246	11-009979	土師器壺体部	42	250	古墳時代前期中心
247	11-009980	土師器甕口縁部	3	12	平安時代中心
248	11-009981	土師器甕体部	26	80	平安時代中心
249	11-009982	土師器坏口縁部	8	25	平安時代中心
250	11-009983	土師器坏底部	21	180	平安時代中心
251	11-009984	須恵器碗底部	1	3	酸化
375-755グリットAs-C混黒色土中					
252	11-009985	須恵器甕体部	1	3	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
375-755グリットAs-C混黒色土中					
253	11-009986	須恵器蓋	1	10	
254	11-009987	施釉陶器甕体部	1	7	
As-C混下覆土					
255	11-009991	土師器甕口縁部	5	20	平安時代中心
256	11-009992	土師器甕体部	48	105	平安時代中心
257	11-009993	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
258	11-009988	土師器器台脚部	1	30	古墳時代前期中心
259	11-009989	土師器坏口縁部	18	60	平安時代中心
260	11-009990	土師器坏底部	32	80	平安時代中心
261	11-009994	須恵器坏、碗体部	2	3	
262	11-009995	須恵器坏、碗底～高台部	3	20	
263	11-009996	須恵器甕体部	1	9	

8区東部3面グリッド取り上げ遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001380	土師器器台	裾部径 8.7 残高 6.1	脚部3/4。器面荒れる。裾部横撫で。内面磨き撫で縦位指撫で、外面刷毛目後磨き	3世紀末葉	第151図	P L 87
2	10-001388	ミニチュア土器	底径(4.1) 器高 3.3	1/3。表面過半剥離。軟質。手捏	3～4世紀	第151図	P L 87
3	10-001383	土師器小型甕	口径 11.7 底径 5.8 器高 8.5	2/3。口縁横撫で。頸部内面刷毛目。内面胴部指撫で、腰～底部指撫で。外面肩部刷毛目、胴から腰部撫で、底面何かの圧痕	3世紀末葉	第151図	P L 87
4	10-001385	土師器壺	口径 11.6 残高 5.6	口縁～頸部。外面一部剥離。内面口縁部磨き、頸部磨き様の撫で、肩部指撫で。外面口縁部横撫で、頸部～肩部磨き	3世紀末葉	第151図	P L 87
5	10-001386	土師器小型壺	頸部径 5.8 残高 4.9	胴～底部1/2。外面やや荒れる。頸～肩部分内外面指撫で。肩部内外面刷毛目後、外面磨き	3世紀末葉～4世紀	第151図	P L 88
6	10-001387	土師器小型壺	底径(6.3) 残高 6.9	胴～底部1/3。底面荒れる。内面胴・底部指撫で、腰部磨き撫で、胴～腰部外面刷毛目後指撫で	3世紀末葉	第151図	P L 88
7	10-001381	土師器甕	口径(20.1) 残高 4.1	口縁～肩部1/3。折り返し口縁。器面荒れる。口縁横撫で。頸部に指頭痕残る	3世紀末葉	第151図	P L 88
8	10-001382	土師器台付甕	口径(16.6) 残高 15.2	口縁～胴部1/3。S字状口縁。口縁横撫で。内面頸部・胴部磨き撫で、肩部指撫で。外面体部刷毛目	3世紀末葉	第151図	P L 88
9	10-001384	土師器壺	口径(18.0) 残高 23.1	口縁～胴部。器面荒れる。内面口縁部磨き、体部一部に磨き痕残る。外面口縁横撫で、体部磨き	3世紀末葉	第151図	P L 88
10	10-001389	灰釉陶器皿	残存 9.9×3.7 厚み 0.4	口縁～体部破片。釉やや緑掛かる。回転軸調整	9世紀中葉	第151図	P L 88
11	10-001390	土鏝	径 1.5×1.4 長さ 4.4	裏面一部剥離。縦位に径3.2mmの貫通孔。表面撫で		第151図	P L 88
12	10-001391	土鏝	径 1.5×1.4 長さ 3.3	裏面一部剥離。縦位に径4mmの貫通孔。表面撫で		第151図	P L 88
13	20-000572	石鏝	幅 2.1 長 2.6 厚 0.48	無茎鏝。先端欠損か。表裏両側で剥離調整		第151図	P L 88

遺物一覧

14	20-000574	石鏃	幅 1.46 長 1.8 厚 0.32	無茎鏃。表裏両側で剥離調整		第151図	P L 88
15	20-000573	石鏃	残存 2.0×2.0 厚 0.4	無茎鏃。先端と右側端部欠損。表裏両側で剥離調整	黒曜石	第151図	P L 88
16	20-000575	打製石斧か	幅 5.1 長 6.5 厚 1.0	表面は自然面。左右凌駕よ縁部に表裏より剥離調整	細輝石安山岩	第151図	P L 88
17	20-000576	磨製石斧	残存 7.6×3.4×2.3	破片。先端に使用による剥離痕。表裏面に研磨される	変玄武岩	第151図	P L 88
18	20-000579	蔽石	9.5×10.2×4.4	河床礫使用。表裏に蔽打痕、研磨痕、表面に削痕残る	石英閃緑岩	第151図	P L 89
19	20-000577	蔽石	径 7.7×4.7 長さ 21.3	河床礫使用。表裏面に研磨痕残し、上端に蔽打痕残る。中位に帯状の磨耗痕一周	こも編み石に転用か	第151図	P L 88
20	20-000578	磨石(砥石)	径 5.4×3.8 長さ 15.9	河床礫使用。表裏に研磨面残る	デイサイト	第151図	P L 89
21	20-000580	蔽石	5.8×6.4×3.8	河床礫使用。表裏に蔽打痕、裏面に研磨痕残る	粗粒輝石安山岩	—	P L 89

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
335-750グリッド					
22	11-009734	土師器甕口縁部	3	28	古墳時代前期中心
23	11-009735	土師器甕体部	19	105	古墳時代前期中心
24	11-009736	土師器台付甕体部	4	10	古墳時代前期中心
25	11-009737	土師器台付甕脚部	1	7	古墳時代前期中心
26	11-009738	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
27	11-009739	土師器壺体部	9	40	古墳時代前期中心
28	11-009740	土師器壺底部	1	15	古墳時代前期中心
29	11-009741	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
30	11-009742	土師器坏底部	7	10	平安時代中心
31	11-009743	土師器甕口縁部	2	7	平安時代中心
32	11-009744	土師器甕体部	8	10	平安時代中心
33	11-009745	須恵器坏、碗口縁部	2	3	
34	11-009746	須恵器坏、碗体部	1	3	
35	11-009747	須恵器坏、碗底部	1	6	
340-755グリッド					
36	11-009748	土師器甕口縁部	3	12	古墳時代前期中心
37	11-009749	土師器甕体部	17	90	古墳時代前期中心
38	11-009750	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
39	11-009751	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
40	11-009752	土師器台付甕脚部	1	2	古墳時代前期中心
41	11-009753	土師器壺体部	3	10	古墳時代前期中心
42	11-009754	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
43	11-009755	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
44	11-009756	土師器坏底部	5	12	平安時代中心
45	11-009757	土師器甕口縁部	4	45	平安時代中心
46	11-009758	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
47	11-009759	須恵器坏、碗口縁部	1	15	
48	11-009760	須恵器坏、碗底部	1	10	
49	11-009761	須恵器碗底部	3	5	酸化
340-760グリッド					
50	11-009762	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
51	11-009763	土師器甕体部	11	65	古墳時代前期中心
52	11-009764	土師器甕底部	2	15	古墳時代前期中心
53	11-009765	土師器台付甕口縁部	2	12	古墳時代前期中心
54	11-009766	土師器台付甕体部	11	30	古墳時代前期中心
55	11-009767	土師器壺体部	10	60	古墳時代前期中心
56	11-009768	土師器小型甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
340-765グリッド					
57	11-009769	土師器甕体部	5	18	古墳時代前期中心
58	11-009770	土師器壺体部	4	20	古墳時代前期中心
59	11-009771	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
60	11-009772	土師器坏底部	4	20	平安時代中心
61	11-009773	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心
62	11-009774	土師器甕体部	2	6	平安時代中心
63	11-009775	須恵器坏、碗体部	2	5	
64	11-009776	須恵器碗底部	1	30	酸化(10c後半)
345-755グリッド					
65	11-009777	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心
66	11-009778	土師器甕体部	10	40	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
345-755グリッド					
67	11-009779	土師器台付甕口縁部	1	18	古墳時代前期中心
345-755グリッド					
68	11-009780	土師器台付甕脚部	1	19	古墳時代前期中心
345-755グリッド					
69	11-009781	土師器壺口縁部	2	10	古墳時代前期中心
70	11-009782	土師器壺体部	10	45	古墳時代前期中心
71	11-009783	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
72	11-009784	土師器甕体部	2	5	平安時代中心
73	11-009785	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
74	11-009786	須恵器坏、碗体部	1	3	
345-760グリッド					
75	11-009787	土師器甕体部	12	55	古墳時代前期中心
76	11-009788	土師器壺口縁部	1	4	古墳時代前期中心
77	11-009789	土師器壺体部	6	20	古墳時代前期中心
78	11-009790	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
79	11-009791	須恵器坏、碗体部	1	2	
80	11-009792	須恵器甕口縁部	1	20	
81	11-009793	須恵器甕体部	2	45	
345-765グリッド					
82	11-009794	土師器甕体部	1	3	古墳時代前期中心
83	11-009795	土師器壺体部	1	3	古墳時代前期中心
84	11-009796	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
345-765グリッド					
85	11-009797	土師器坏底部	2	2	平安時代中心
86	11-009798	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
87	11-009799	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
350-780グリッド					
88	11-009800	土師器壺体部	1	7	古墳時代前期中心
89	11-009801	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
90	11-009802	土師器甕口縁部	1	3	平安時代中心
91	11-009803	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
92	11-009804	須恵器坏、碗高足脚部	1	15	9c
355-750グリッド					
93	11-009805	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
94	11-009806	土師器台付甕体部	3	8	古墳時代前期中心
95	11-009807	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
96	11-009808	土師器壺体部	3	70	古墳時代前期中心
355-760グリッド					
97	11-009809	土師器甕体部	12	50	古墳時代前期中心
98	11-009810	土師器台付甕体部	4	50	古墳時代前期中心
99	11-009811	土師器壺口縁部	1	10	古墳時代前期中心
100	11-009812	土師器壺体部	2	30	古墳時代前期中心
355-760グリッド					
101	11-009813	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
102	11-009814	土師器坏底部	2	6	平安時代中心
103	11-009815	土師器甕体部	4	12	平安時代中心
104	11-009816	須恵器坏、碗体部	1	5	
355-765グリッド					
105	11-009817	土師器器台脚部	1	10	古墳時代前期中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
355-765グリッド					
106	11-009818	土師器甕体部	6	48	古墳時代前期中心
107	11-009819	土師器甕底部	1	12	古墳時代前期中心
350-780グリッド					
108	11-009820	土師器台付甕体部	2	8	古墳時代前期中心
109	11-009821	土師器甕体部	4	48	古墳時代前期中心
110	11-009822	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
111	11-009823	土師器坏底部	4	8	平安時代中心
112	11-009824	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
113	11-009825	須恵器坏,碗口縁部	2	10	
355-765グリッド					
114	11-009826	須恵器坏,碗体部	1	7	
115	11-009827	須恵器坏,碗底~高台部	1	8	
355-770グリッド					
116	11-009828	土師器高坏器台脚部	1	4	古墳時代前期中心
117	11-009829	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
118	11-009830	土師器甕体部	15	85	古墳時代前期中心
119	11-009831	土師器台付甕体部	10	45	古墳時代前期中心
120	11-009832	土師器台付甕脚部	1	2	古墳時代前期中心
121	11-009833	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
355-770グリッド					
122	11-009834	土師器甕体部	5	30	古墳時代前期中心
355-775グリッド					
123	11-009835	土師器器台脚部	1	55	古墳時代前期中心
124	11-009836	土師器甕口縁部	3	60	古墳時代前期中心
355-775グリッド					
125	11-009837	土師器甕体部	9	85	古墳時代前期中心
126	11-009838	土師器台付甕体部	1	4	古墳時代前期中心
127	11-009839	土師器甕体部	8	115	古墳時代前期中心
128	11-009840	土師器甕底部	1	8	古墳時代前期中心
129	11-009841	土師器坏底部	1	5	平安時代中心
130	11-009842	土師器甕体部	5	12	平安時代中心
360. 365-760グリッド					
131	11-009843	土師器高坏脚部	3	80	古墳時代前期中心
132	11-009844	土師器甕体部	10	68	古墳時代前期中心
133	11-009845	土師器台付甕体部	9	81	古墳時代前期中心
134	11-009846	土師器甕口縁部	1	35	古墳時代前期中心
135	11-009847	土師器甕体部	17	254	古墳時代前期中心
136	11-009848	土師器小型甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
137	11-009849	土師器坏底部	1	10	平安時代中心
138	11-009850	須恵器坏,碗体部	1	10	
360. 365-765グリッド					
139	11-009851	土師器甕口縁部	1	22	古墳時代前期中心
140	11-009852	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
360-750グリッド					
141	11-009853	土師器高坏器台脚部	4	55	古墳時代前期中心
142	11-009854	土師器高坏脚部	1	18	古墳時代前期中心
143	11-009855	土師器甕口縁部	3	12	古墳時代前期中心
144	11-009856	土師器甕体部	25	150	古墳時代前期中心
145	11-009857	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
146	11-009858	土師器台付甕体部	7	45	古墳時代前期中心
147	11-009859	土師器台付甕脚部	4	28	古墳時代前期中心
148	11-009860	土師器甕体部	11	90	古墳時代前期中心
149	11-009861	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
150	11-009862	土師器坏底部	5	15	平安時代中心
151	11-009863	土師器甕口縁部	2	18	平安時代中心
152	11-009864	土師器甕体部	2	10	平安時代中心
153	11-009865	須恵器坏,碗口縁部	5	35	
154	11-009866	須恵器坏,碗体部	1	5	
155	11-009867	須恵器坏,碗底部	1	20	
156	11-009868	須恵器甕体部	1	8	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
360-750グリッド					
157	11-009869	灰軸陶器碗体部	1	5	
360-770グリッド					
158	11-009870	土師器高坏口縁部	2	10	古墳時代前期中心
159	11-009871	土師器甕口縁部	2	15	古墳時代前期中心
160	11-009872	土師器甕体部	42	340	古墳時代前期中心
161	11-009873	土師器台付甕体部	5	25	古墳時代前期中心
162	11-009874	土師器台付甕脚部	1	14	古墳時代前期中心
163	11-009875	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
164	11-009876	土師器甕体部	17	180	古墳時代前期中心
165	11-009877	土師器坏口縁部	2	12	平安時代中心
360-770グリッド					
166	11-009878	土師器坏底部	5	15	平安時代中心
167	11-009879	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
168	11-009880	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
360-775グリッド					
169	11-009881	土師器甕体部	1	15	古墳時代前期中心
170	11-009882	土師器台付甕口縁部	1	25	古墳時代前期中心
171	11-009883	土師器台付甕体部	11	75	古墳時代前期中心
172	11-009884	土師器甕体部	8	100	古墳時代前期中心
173	11-009885	土師器坏底部	5	25	平安時代中心
174	11-009886	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
175	11-009887	土師器甕体部	6	65	平安時代中心
176	11-009888	須恵器坏,碗体部	1	5	
177	11-009889	須恵器坏,碗底部	1	6	
178	11-009890	須恵器甕体部	1	65	
360-780グリッド					
179	11-009891	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
180	11-009892	土師器甕体部	6	18	古墳時代前期中心
182	11-009893	土師器台付甕体部	1	4	古墳時代前期中心
360-780グリッド					
183	11-009894	土師器甕体部	5	38	古墳時代前期中心
184	11-009895	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
185	11-009896	土師器坏底部	6	10	平安時代中心
186	11-009897	土師器甕体部	6	20	平安時代中心
365-760グリッド					
187	11-009898	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
188	11-009899	土師器台付甕体部	2	7	古墳時代前期中心
189	11-009900	土師器甕体部	3	12	古墳時代前期中心
190	11-009901	土師器甕口縁部	1	6	平安時代中心
191	11-009902	土師器甕体部	1	6	平安時代中心
365-765グリッド					
192	11-009903	土師器甕体部	1	18	古墳時代前期中心
365-770グリッド					
193	11-009904	土師器高坏口縁部	2	20	古墳時代前期中心
194	11-009905	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
195	11-009906	土師器甕体部	7	50	古墳時代前期中心
196	11-009907	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
197	11-009908	土師器坏底部	5	15	平安時代中心
198	11-009909	土師器甕口縁部	3	18	平安時代中心
199	11-009910	土師器甕体部	6	18	平安時代中心
200	11-009911	須恵器坏,碗体部	1	2	
201	11-009912	須恵器坏,碗底部	1	7	
365-775グリッド					
202	11-009913	土師器甕体部	1	6	古墳時代前期中心
203	11-009914	土師器甕体部	5	18	古墳時代前期中心
204	11-009915	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
365-775グリッド					
205	11-009916	土師器坏底部	3	10	平安時代中心
206	11-009917	土師器甕口縁部	1	6	平安時代中心
207	11-009918	土師器甕体部	8	20	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
365-775グリッド					
208	11-00919	須恵器坏、碗底部	3	25	
209	11-00920	須恵器甕口縁部	2	10	
365-780グリッド					
210	11-00921	土師器高坏器台脚部	2	20	古墳時代前期中心
211	11-00922	土師器椀口縁部	1	4	古墳時代前期中心
212	11-00923	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
213	11-00924	土師器甕体部	4	30	古墳時代前期中心
214	11-00925	土師器台付甕体部	1	6	古墳時代前期中心
215	11-00926	土師器台付甕脚部	4	123	古墳時代前期中心
216	11-00927	土師器甕体部	16	120	古墳時代前期中心
217	11-00928	土師器坏口縁部	4	12	平安時代中心
218	11-00929	土師器坏底部	4	12	平安時代中心
219	11-00930	土師器甕口縁部	2	10	平安時代中心
220	11-00931	土師器甕体部	7	18	平安時代中心
221	11-00932	須恵器坏、碗口縁部	2	9	
222	11-00933	須恵器碗底部	1	10	酸化
223	11-00934	須恵器甕体部	1	11	
370-770グリッド					
224	11-00935	土師器器台高坏脚部	1	12	古墳時代前期中心
225	11-00936	土師器甕口縁部	2	11	古墳時代前期中心
226	11-00937	土師器甕体部	8	40	古墳時代前期中心
227	11-00938	土師器甕底部	3	40	古墳時代前期中心
228	11-00939	土師器台付甕体部	3	18	古墳時代前期中心
229	11-00940	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
230	11-00941	土師器甕体部	2	18	古墳時代前期中心
231	11-00942	土師器台付甕脚部	1	85	古墳時代前期中心
232	11-00943	土師器坏口縁部	3	12	平安時代中心
233	11-00944	土師器坏底部	4	20	平安時代中心
234	11-00945	土師器甕体部	6	12	平安時代中心
235	11-00946	須恵器坏、碗体部	1	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
370-775グリッド					
236	11-00947	土師器高坏口縁～体部	3	21	古墳時代前期中心
237	11-00948	土師器甕口縁部	3	26	古墳時代前期中心
238	11-00949	土師器甕体部	25	138	古墳時代前期中心
239	11-00950	土師器甕底部	1	7	古墳時代前期中心
240	11-00951	土師器台付甕口縁部	1	12	古墳時代前期中心
241	11-00952	土師器台付甕体部	11	46	古墳時代前期中心
242	11-00953	土師器台付甕脚部	1	52	古墳時代前期中心
243	11-00954	土師器甕口縁部	1	16	古墳時代前期中心
244	11-00955	土師器甕体部	17	120	古墳時代前期中心
245	11-00956	弥生甕体部	1	9	赤色塗彩
370-775グリッド					
246	11-00957	土師器坏口縁部	13	30	平安時代中心
247	11-00958	土師器坏底部	21	48	平安時代中心
248	11-00959	土師器甕口縁部	7	42	平安時代中心
249	11-00960	土師器甕体部	54	150	平安時代中心
250	11-00961	土師器甕底部	3	20	平安時代中心
251	11-00962	須恵器坏、碗口縁部	9	38	
252	11-00963	須恵器坏、碗体部	3	10	
253	11-00964	須恵器坏、碗底～高台部	2	40	
254	11-00965	須恵器甕体部	2	60	
255	11-00966	灰軸陶器甕体部	1	8	
375-770グリッド					
256	11-00967	土師器甕体部	9	58	古墳時代前期中心
257	11-00968	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
258	11-00969	土師器甕体部	2	18	古墳時代前期中心
259	11-00970	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
260	11-00971	土師器坏体～底部	1	5	平安時代中心
375-770グリッド					
261	11-00972	土師器甕口縁部	2	8	平安時代中心
262	11-00973	須恵器甕口縁部	1	8	

8区東部(1面)遺構外の出土遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001398	土師器器台	頸部径 2.9 残高 6.3	受皿底部～脚部上位。上下に3箇所づつの段違いで交互に入る凹形の透かし。受皿底部内面撫で、内面頸部撫で、脚部外面磨き	3世紀末葉	第152図	P L 89
2	10-001399	土師器甕	口径 11.9 残高 3.7	口縁部。外面荒れる。横撫で	3～4世紀	第152図	P L 89
3	10-001394	土師器甕	残存 7.7×4.3 残高 3.7	口縁～肩部破片。内面口縁磨き撫で、肩部刷毛目後上位磨き撫で。外面口縁撫で、頸～肩部刷毛目	3～4世紀	第152図	P L 89
4	10-001395	土師器台付甕	裾部径 8.6×8.2 残高 5.9	脚部。底部内面撫で、脚部内面裾部折り返し後指撫で、外面刷毛目後下位に撫で。端部撫で	3世紀末葉	第152図	P L 89
5	10-001400	須恵器坏	口径(14.0) 底径(7.5) 器高 4.3	1/6。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り離し	10世紀前半	第152図	P L 89
6	10-001402	灰軸陶器碗	高台径(6.1) 残高 3.1	腰～高台1/3。外面全体に施釉するが、残存部上位右剥落。回転轆轤整形	3～4世紀	第152図	P L 89
7	10-001401	須恵器高台付皿	口径(12.0) 底径(6.8) 器高 1.8	1/4。還元焰焼成。右回転轆轤整形。底面回転系切り切り離し後高台貼付け	9世紀後半	第152図	P L 89
8	10-001396	土師器坏	残存 2.3×2.9 残高 2.9	口縁破片。表面に墨書の一部	10世紀前半か	第152図	P L 89
9	10-001397	羽釜	残存 16.7×10.9 残高 10.8	口縁～胴部破片。一部酸化焰焼成。内外面横位の撫で	10世紀前半	第152図	P L 89
10	40-000500	鉞か	残存 3.9×5.6 厚み 1.2	破片。厚手の鉄製品で下側に刃部付く		第152図	P L 89
11	20-000581	敲石	径 9.5×10.3 厚み 4.7	河床礫使用。酸化マンガン付着。表裏に敲打痕	粗粒輝石安山岩	第152図	P L 89

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
330-755グリッド					
12	11-008518	土師器甕口縁部	1	4	古墳時代前期中心
13	11-008519	土師器甕体部	7	59	古墳時代前期中心
14	11-008520	土師器台付甕口縁部	1	11	古墳時代前期中心
15	11-008521	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
16	11-008522	土師器甕口縁部	1	15	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
330-755グリッド					
17	11-008523	土師器甕体部	8	50	古墳時代前期中心
330-755グリッド					
18	11-008524	土師器坏底部	2	10	平安時代中心
19	11-008525	土師器甕口縁部	1	15	平安時代中心
20	11-008526	土師器甕体部	9	100	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
330-755グリッド					
21	11-008527	須恵器坏,碗口縁部	6	59	
22	11-008528	須恵器坏,碗体部	1	2	
23	11-008529	須恵器坏,碗底~高台部	3	58	
330-760グリッド					
24	11-008530	土師器高坏脚部	1	9	古墳時代前期中心
25	11-008531	土師器甕体部	2	22	古墳時代前期中心
26	11-008532	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
27	11-008533	土師器坏底部	8	20	平安時代中心
28	11-008534	土師器甕体部	9	42	平安時代中心
29	11-008535	須恵器坏,碗体部	1	3	
30	11-008536	須恵器甕体部	1	6	
335-750グリッド					
31	11-008537	土師器高坏口縁部	1	5	古墳時代前期中心
32	11-008538	土師器甕口縁部	5	156	古墳時代前期中心
33	11-008539	土師器甕体部	14	195	古墳時代前期中心
34	11-008540	土師器甕底部	1	60	古墳時代前期中心
35	11-008541	土師器台付甕体部	1	4	古墳時代前期中心
36	11-008542	土師器台付甕脚部	1	14	古墳時代前期中心
37	11-008543	土師器甕体部	5	60	古墳時代前期中心
38	11-008544	土師器甕体部	4	25	古墳時代前期中心
39	11-008545	須恵器坏,碗口縁部	3	10	
40	11-008546	須恵器坏,碗体部	1	5	
335-755グリッド					
41	11-008547	土師器高坏底~脚部	1	30	古墳時代前期中心
42	11-008548	土師器甕体部	5	30	古墳時代前期中心
43	11-008549	土師器台付甕脚部	1	12	古墳時代前期中心
44	11-008550	土師器甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
45	11-008551	土師器甕体部	5	31	古墳時代前期中心
46	11-008552	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
335-760グリッド					
47	11-008553	土師器甕体部	1	30	古墳時代前期中心
340-750グリッド					
48	11-008554	土師器甕体部	1	26	古墳時代前期中心
49	11-008555	土師器坏底部	4	15	平安時代中心
50	11-008556	土師器甕体部	1	3	平安時代中心
51	21-003048	フレーク	1	12	黒色頁岩
345-750グリッド					
52	11-008557	土師器器台高坏脚部	1	6	古墳時代前期中心
53	11-008558	土師器甕口縁部	1	11	古墳時代前期中心
54	11-008559	土師器甕体部	13	70	古墳時代前期中心
55	11-008560	土師器甕底部	1	10	古墳時代前期中心
56	11-008561	土師器台付甕口縁部	1	48	古墳時代前期中心
57	11-008562	土師器台付甕体部	2	20	古墳時代前期中心
58	11-008563	土師器甕体部	4	42	古墳時代前期中心
59	11-008564	土師器坏口縁部	4	10	平安時代中心
60	11-008565	土師器坏底部	7	30	平安時代中心
61	11-008566	土師器甕口縁部	2	15	平安時代中心
62	11-008567	土師器甕体部	8	14	平安時代中心
63	11-008568	須恵器坏,碗底部	1	42	9 c
64	11-008569	羽釜鈷部	1	20	
345-755グリッド					
65	11-008570	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
66	11-008571	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
67	11-008572	土師器甕体部	4	20	古墳時代前期中心
345-755グリッド					
68	11-008573	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
69	11-008574	土師器坏底部	2	6	平安時代中心
70	11-008575	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
71	11-008576	須恵器坏,碗底~高台部	2	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
350-750グリッド					
72	11-008577	土師器甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
73	11-008578	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心
74	11-008579	土師器台付甕体部	1	1	古墳時代前期中心
75	11-008580	土師器台付甕脚部	2	105	古墳時代前期中心
76	11-008581	土師器甕体部	17	220	古墳時代前期中心
77	11-008582	土師器甕体部	14	80	平安時代中心
78	11-008583	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
79	11-008584	須恵器坏,碗口縁部	1	6	
350-760グリッド					
80	11-008585	土師器高坏脚部	1	60	古墳時代前期中心
81	11-008586	土師器甕底部	1	55	古墳時代前期中心
82	11-008587	土師器台付甕口縁部	2	80	古墳時代前期中心
83	11-008588	土師器台付甕体部	1	10	古墳時代前期中心
84	11-008589	土師器台付甕脚部	2	30	古墳時代前期中心
85	11-008590	土師器甕体部	7	40	古墳時代前期中心
86	11-008591	土師器甕口縁部	1	6	平安時代中心
87	11-008592	土師器甕体部	3	10	平安時代中心
88	11-008593	須恵器甕体部	1	20	
350-765グリッド					
89	11-008594	土師器甕体部	7	30	古墳時代前期中心
90	11-008595	土師器台付甕体部	6	24	古墳時代前期中心
91	11-008596	土師器甕口縁部	2	14	古墳時代前期中心
92	11-008597	土師器甕体部	6	70	古墳時代前期中心
93	11-008598	土師器甕底部	1	18	平安時代中心
94	11-008599	須恵器坏,碗底部	1	3	
350-770グリッド					
95	11-008600	土師器甕体部	7	70	古墳時代前期中心
96	11-008601	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
97	11-008602	土師器台付甕脚部	1	70	古墳時代前期中心
98	11-008603	土師器甕体部	9	120	古墳時代前期中心
99	11-008604	土師器坏体部	1	2	平安時代中心
100	11-008605	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
355-755グリッド					
101	11-008606	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
102	11-008607	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
103	11-008608	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
104	11-008609	土師器甕体部	2	10	古墳時代前期中心
105	11-008610	土師器坏口縁部	1	1	平安時代中心
106	11-008611	土師器甕体部	3	9	平安時代中心
107	11-008612	須恵器坏,碗体部	1	9	
108	11-008613	須恵器坏,碗底部	1	20	
109	21-003049	剥片	1	20	黒色頁岩
355-760グリッド					
110	11-008614	土師器高坏底部	1	70	古墳時代前期中心
111	11-008615	土師器台付甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
112	11-008616	土師器台付甕体部	1	5	古墳時代前期中心
113	11-008617	土師器甕体部	2	8	平安時代中心
114	11-008618	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
115	21-003050	剥片	1	30	黒色安山岩
355-770グリッド					
116	11-008619	土師器高坏口縁部	2	10	古墳時代前期中心
117	11-008620	土師器高坏脚部	1	22	古墳時代前期中心
118	11-008621	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
119	11-008622	土師器甕体部	36	190	古墳時代前期中心
120	11-008623	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
121	11-008624	土師器台付甕体部	35	120	古墳時代前期中心
122	11-008625	土師器甕体部	19	145	古墳時代前期中心
123	11-008626	土師器甕底部	1	16	古墳時代前期中心
124	11-008627	土師器坏口縁部	2	7	平安時代中心
125	11-008628	土師器坏底部	1	4	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
126	11-008629	土師器壺口縁部	1	3	平安時代中心
127	11-008630	土師器壺体部	2	2	平安時代中心
128	11-008631	須恵器坏,碗体部	1	2	
129	11-008632	須恵器坏,碗底~高台部	4	40	
355-775グリッド					
130	11-008633	土師器壺体部	1	1	古墳時代前期中心
131	11-008634	土師器壺体部	4	92	古墳時代前期中心
355-780グリッド					
132	11-009997	土師器高坏底部	1	10	古墳時代前期中心
133	11-009998	土師器壺口縁部	4	12	古墳時代前期中心
134	11-009999	土師器壺体部	26	140	古墳時代前期中心
135	11-010000	土師器壺底部	1	15	古墳時代前期中心
136	11-010001	土師器台付壺口縁部	3	40	古墳時代前期中心
137	11-008635	土師器台付壺体部	1	5	古墳時代前期中心
138	11-008636	土師器台付壺脚部	1	3	古墳時代前期中心
139	11-008637	土師器壺口縁部	2	20	古墳時代前期中心
140	11-008638	土師器壺体部	11	48	古墳時代前期中心
141	11-008639	土師器小型壺体部	1	8	古墳時代前期中心
142	11-008640	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
143	11-008641	土師器壺体部	1	2	平安時代中心
360-750グリッド					
144	11-008642	土師器高坏脚部	1	16	古墳時代前期中心
145	11-008643	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
146	11-008644	土師器壺口縁部	2	14	古墳時代前期中心
147	11-008645	土師器壺体部	36	155	古墳時代前期中心
148	11-008646	土師器高坏脚部	1	16	古墳時代前期中心
149	11-008647	土師器壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
150	11-008648	土師器壺口縁部	2	14	古墳時代前期中心
151	11-008649	土師器壺体部	36	155	古墳時代前期中心
152	11-008650	土師器台付壺口縁部	5	32	古墳時代前期中心
153	11-008651	土師器台付壺体部	12	31	古墳時代前期中心
154	11-008652	土師器壺口縁部	1	4	古墳時代前期中心
155	11-008653	土師器壺体部	12	120	古墳時代前期中心
156	11-008654	土師器壺底部	1	20	古墳時代前期中心
157	11-008655	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心
158	11-008656	土師器坏底部	12	21	平安時代中心
159	11-008657	土師器壺口縁部	5	12	平安時代中心
160	11-008658	土師器壺体部	13	22	平安時代中心
161	11-008659	須恵器坏,碗口縁部	1	8	
162	11-008660	須恵器壺体部	1	85	
163	11-008661	灰釉陶器皿口縁部	1	10	
164	11-008662	灰釉陶器碗口縁部	1	9	
165	21-003051	剥片	2	35	黒色頁岩
360-760グリッド					
166	11-008663	土師器壺体部	2	70	古墳時代前期中心
167	11-008664	土師器壺体部	1	10	古墳時代前期中心
360-765グリッド					
168	11-008665	土師器壺口縁部	1	2	古墳時代前期中心
169	11-008666	土師器壺体部	3	10	古墳時代前期中心
170	11-008667	土師器坏口縁部	2	2	平安時代中心
171	11-008668	土師器坏底部	2	32	平安時代中心
172	11-008669	須恵器坏,碗口縁部	1	3	
173	11-008670	須恵器坏,碗体部	2	8	
360-770グリッド					
174	11-008671	土師器高坏口縁部	4	30	古墳時代前期中心
175	11-008672	土師器壺口縁部	2	10	古墳時代前期中心
176	11-008673	土師器壺体部	24	142	古墳時代前期中心
177	11-008674	土師器台付壺口縁部	2	17	古墳時代前期中心
178	11-008675	土師器台付壺体部	6	68	古墳時代前期中心
179	11-008676	土師器台付壺脚部	3	69	古墳時代前期中心
180	11-008677	土師器壺口縁部	19	182	古墳時代前期中心
181	11-008678	土師器坏口縁部	4	18	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
360-770グリッド					
182	11-008679	土師器坏底部	7	16	平安時代中心
183	11-008680	土師器壺口縁部	1	3	平安時代中心
184	11-008681	土師器壺体部	4	5	平安時代中心
185	11-008682	須恵器坏,碗口縁部	2	10	
186	11-008683	須恵器坏,碗底部	1	8	
187	11-008684	須恵器壺体部	1	10	
360-775グリッド					
189	11-008685	土師器壺口縁部	1	5	古墳時代前期中心
190	11-008686	土師器壺体部	9	140	古墳時代前期中心
191	11-008687	土師器台付壺体部	2	12	古墳時代前期中心
192	11-008688	土師器壺体部	17	230	古墳時代前期中心
193	11-008689	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
360-780グリッド					
194	11-008690	土師器壺体部	12	82	古墳時代前期中心
195	11-008691	土師器台付壺口縁部	1	1	古墳時代前期中心
196	11-008692	土師器台付壺脚部	1	22	古墳時代前期中心
197	11-008693	土師器壺体部	31	246	古墳時代前期中心
365-700グリッド					
198	11-008694	土師器壺体部	1	19	古墳時代前期中心
199	11-008695	土師器壺体部	1	8	古墳時代前期中心
200	11-008696	須恵器壺体部	1	5	
365-750グリッド					
201	11-008697	土師器壺口縁部	1	4	古墳時代前期中心
202	11-008698	土師器壺体部	16	80	古墳時代前期中心
203	11-008699	土師器台付壺体部	4	18	古墳時代前期中心
204	11-008700	土師器壺体部	8	145	古墳時代前期中心
205	11-008701	土師器坏口縁部	9	20	平安時代中心
206	11-008702	土師器坏底部	27	64	平安時代中心
207	11-008703	土師器壺口縁部	9	46	平安時代中心
208	11-008704	土師器壺体部	12	55	平安時代中心
209	11-008705	須恵器坏,碗口縁部	1	3	
210	11-008706	須恵器坏,碗体部	2	15	
211	11-008707	須恵器坏,碗底~高台部	1	40	
212	11-008708	須恵器壺体部	3	25	
365-755グリッド					
213	11-008709	土師器壺口縁部	2	3	古墳時代前期中心
214	11-010002	土師器壺体部	4	22	古墳時代前期中心
215	11-010003	土師器台付壺体部	1	2	古墳時代前期中心
216	11-010004	土師器壺体部	4	110	古墳時代前期中心
217	11-010005	土師器坏口縁部	2	39	平安時代中心
218	11-010006	土師器坏底部	6	15	平安時代中心
219	11-010007	土師器壺口縁部	3	30	平安時代中心
365-760グリッド					
220	11-010008	土師器高坏脚部	3	40	古墳時代前期中心
221	11-010009	土師器壺口縁部	1	2	古墳時代前期中心
222	11-010010	土師器壺体部	36	260	古墳時代前期中心
223	11-010011	土師器壺底部	1	11	古墳時代前期中心
224	11-010012	土師器台付壺口縁部	1	32	古墳時代前期中心
225	11-010013	土師器台付壺体部	7	22	古墳時代前期中心
226	11-008710	土師器台付壺脚部	1	5	古墳時代前期中心
227	11-008711	土師器壺体部	16	45	古墳時代前期中心
228	11-008712	土師器壺底部	1	72	古墳時代前期中心
229	11-008713	土師器坏口縁部	8	22	平安時代中心
230	11-008714	土師器坏底部	9	28	平安時代中心
231	11-008715	土師器壺口縁部	1	25	平安時代中心
232	11-008716	土師器壺体部	8	30	平安時代中心
233	11-008717	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
234	11-008718	須恵器坏,碗底~高台部	2	20	
235	11-008719	女瓦	1	125	
236	11-008720	灰釉陶器	1	1	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
365-760グリッド					
237	21-003052	石板	1	5	
365-765グリッド					
238	11-008721	土師器高坏口縁部	2	28	古墳時代前期中心
239	11-008722	土師器高坏脚部	1	30	古墳時代前期中心
240	11-008723	土師器甕口縁部	2	18	古墳時代前期中心
241	11-008724	土師器甕体部	5	40	古墳時代前期中心
242	11-008725	土師器台付甕体部	3	10	古墳時代前期中心
243	11-008726	土師器台付甕脚部	1	45	古墳時代前期中心
244	11-008727	土師器壺体部	7	50	古墳時代前期中心
245	11-008728	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
246	11-008729	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
247	11-008730	土師器甕口縁部	4	30	平安時代中心
248	11-008731	土師器甕体部	5	10	平安時代中心
249	11-008732	須恵器坏、碗底部	2	48	
250	11-008733	須恵器甕体部	2	210	
365-770グリッド					
251	11-008734	土師器甕口縁部	2	14	古墳時代前期中心
252	11-008735	土師器甕体部	6	58	古墳時代前期中心
253	11-008736	土師器壺体部	5	15	古墳時代前期中心
254	11-008737	土師器壺底部	1	10	古墳時代前期中心
255	11-008738	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
256	11-008739	土師器甕口縁部	1	10	平安時代中心
257	11-008740	土師器甕体部	6	20	平安時代中心
258	11-008741	須恵器坏、碗底部	1	10	
259	11-008742	須恵器甕体部	3	140	
260	11-008743	須恵器蓋	3	90	
261	21-003053	剥片	1	18	黒色頁岩
365-780グリッド					
262	11-008744	土師器甕口縁部	4	70	古墳時代前期中心
263	11-008745	土師器甕体部	26	150	古墳時代前期中心
264	11-008746	土師器台付甕口縁部	4	28	古墳時代前期中心
265	11-008747	土師器台付甕体部	8	42	古墳時代前期中心
266	11-008748	土師器台付甕脚部	3	22	古墳時代前期中心
267	11-008749	土師器壺口縁部	3	25	古墳時代前期中心
268	11-008750	土師器壺体部	18	90	古墳時代前期中心
269	11-008751	土師器坏底部	8	20	平安時代中心
270	11-008752	土師器甕口縁部	2	6	平安時代中心
271	11-008753	土師器甕体部	4	6	平安時代中心
272	11-008754	須恵器坏、碗体部	2	5	
273	11-008755	須恵器坏、碗底部	1	11	
365-785グリッド					
274	11-008756	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
275	11-008757	土師器坏底部	1	14	平安時代中心
276	11-008758	土師器甕口縁部	1	20	平安時代中心
277	11-008759	須恵器甕体部	2	110	
370-755グリッド					
278	11-008760	土師器高坏口縁部	2	40	古墳時代前期中心
279	11-008761	土師器高坏体部	2	8	古墳時代前期中心
280	11-008762	土師器高坏脚部	1	20	古墳時代前期中心
281	11-008763	土師器甕口縁部	1	10	古墳時代前期中心
282	11-008764	土師器甕体部	36	255	古墳時代前期中心
283	11-008765	土師器甕底部	1	40	古墳時代前期中心
284	11-008766	土師器台付甕体部	3	15	古墳時代前期中心
285	11-008767	土師器台付甕脚部	6	75	古墳時代前期中心
286	11-008768	土師器壺体部	12	145	古墳時代前期中心
287	11-008769	土師器坏口縁部	9	30	平安時代中心
288	11-008770	土師器坏底部	19	115	平安時代中心
289	11-008771	土師器甕口縁部	3	15	平安時代中心
290	11-008772	土師器甕体部	7	28	平安時代中心
291	11-008773	須恵器坏、碗口縁部	3	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
370-755グリッド					
292	11-008774	須恵器坏、碗体部	1	2	
293	11-008775	須恵器甕口縁部	1	3	
294	21-003054	黒色頁岩	1	20	
370-760グリッド					
295	11-008776	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
296	11-008777	土師器甕体部	20	90	古墳時代前期中心
297	11-008778	土師器甕底部	1	4	古墳時代前期中心
298	11-008779	土師器台付甕体部	1	3	古墳時代前期中心
299	11-008780	土師器壺体部	2	18	古墳時代前期中心
300	11-008781	土師器坏口縁部	12	34	平安時代中心
301	11-008782	土師器坏底部	25	60	平安時代中心
302	11-008783	土師器甕体部	17	26	平安時代中心
303	11-008784	土師器甕底部	5	25	平安時代中心
304	11-008785	須恵器坏、碗口縁部	4	19	
305	11-008786	須恵器坏、碗体部	4	5	
306	11-008787	須恵器坏、碗底～高台部	2	145	
307	11-008788	須恵器甕口縁部	1	10	
308	11-008789	須恵器甕体部	3	50	
309	41-000504	丸釘	2	9	
370-765グリッド					
310	11-008790	土師器高坏体部	1	20	古墳時代前期中心
311	11-008791	土師器高坏脚部	6	128	古墳時代前期中心
312	11-008792	土師器甕口縁部	2	5	古墳時代前期中心
313	11-008793	土師器甕体部	22	65	古墳時代前期中心
314	11-008794	土師器甕底部	2	30	古墳時代前期中心
315	11-008795	土師器台付甕体部	5	18	古墳時代前期中心
316	11-008796	土師器台付甕脚部	2	30	古墳時代前期中心
317	11-008797	土師器壺口縁部	2	38	古墳時代前期中心
318	11-008798	土師器壺体部	24	380	古墳時代前期中心
319	11-008799	土師器壺底部	1	20	古墳時代前期中心
320	11-008800	土師器坏口縁部	10	60	平安時代中心
321	11-008801	土師器坏底部	18	54	平安時代中心
322	11-008802	土師器甕口縁部	9	42	平安時代中心
323	11-008803	土師器甕体部	16	80	平安時代中心
324	11-008804	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
325	11-008805	須恵器坏、碗体部	2	4	
326	11-008806	須恵器甕口縁部	1	40	
370-775グリッド					
327	11-008807	土師器甕体部	12	76	古墳時代前期中心
328	11-008808	土師器甕底部	1	6	古墳時代前期中心
329	11-008809	土師器台付甕体部	3	10	古墳時代前期中心
330	11-008810	土師器台付甕脚部	3	49	古墳時代前期中心
331	11-008811	土師器壺体部	4	40	古墳時代前期中心
332	11-008812	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
333	11-008813	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
334	11-008814	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
335	11-008815	須恵器坏、碗体部	1	4	
370-780グリッド					
336	11-008816	土師器器台高坏脚部	1	5	古墳時代前期中心
337	11-008817	土師器高坏口縁部	2	85	古墳時代前期中心
338	11-008818	土師器甕体部	30	180	古墳時代前期中心
339	11-008819	土師器甕底部	1	30	古墳時代前期中心
340	11-008820	土師器台付甕体部	7	40	古墳時代前期中心
341	11-008821	土師器台付甕脚部	2	40	古墳時代前期中心
342	11-008822	土師器壺口縁部	1	39	古墳時代前期中心
343	11-008823	土師器壺体部	34	250	古墳時代前期中心
344	11-008824	土師器坏口縁部	6	30	平安時代中心
345	11-008825	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
346	11-008826	土師器甕口縁部	1	1	平安時代中心
347	11-008827	土師器甕体部	5	6	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
370-780グリッド					
348	11-008828	須恵器坏,碗体部	2	5	
349	11-008829	須恵器甕口縁部	1	50	
350	21-003055	砥石	1	20	
370-800グリッド					
351	11-008830	土師器椀口縁部	1	10	古墳時代前期中心
352	11-008831	土師器甕体部	5	15	古墳時代前期中心
353	11-008832	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
354	11-008833	土師器高坏口縁部	1	14	平安時代中心
355	11-008834	土師器甕口縁部	1	2	平安時代中心
356	11-008835	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
375-755グリッド					
357	11-008836	土師器高坏口縁部	1	2	古墳時代前期中心
358	11-008837	土師器高坏脚部	5	150	古墳時代前期中心
359	11-008838	土師器甕口縁部	3	50	古墳時代前期中心
360	11-008839	土師器甕体部	80	940	古墳時代前期中心
361	11-008840	土師器甕底部	1	20	古墳時代前期中心
362	11-008841	土師器台付甕口縁部	1	20	古墳時代前期中心
363	11-008842	土師器台付甕体部	18	175	古墳時代前期中心
364	11-008843	土師器台付甕脚部	13	420	古墳時代前期中心
365	11-008844	土師器甕口縁部	6	140	古墳時代前期中心
366	11-008845	土師器甕体部	40	870	古墳時代前期中心
367	11-008846	土師器甕脚部	3	220	古墳時代前期中心
368	11-008847	土師器坏口縁部	2	4	平安時代中心
369	11-008848	土師器坏底部	12	18	平安時代中心
370	11-008849	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
371	11-008850	土師器甕体部	10	20	平安時代中心
372	11-008851	須恵器坏,碗体部	1	2	
373	11-008852	須恵器坏,碗底部	1	5	
374	11-008853	須恵器甕体部	1	6	
375-760グリッド					
375	11-008854	土師器甕口縁部	2	18	古墳時代前期中心
376	11-008855	土師器甕体部	47	206	古墳時代前期中心
377	11-008856	土師器台付甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
378	11-008857	土師器台付甕体部	12	42	古墳時代前期中心
379	11-008858	土師器台付甕脚部	2	12	古墳時代前期中心
380	11-008859	土師器甕体部	13	129	古墳時代前期中心
381	11-008860	土師器甕底部	1	130	古墳時代前期中心
382	11-008861	土師器坏口縁部	5	10	平安時代中心
383	11-008862	土師器坏底部	15	70	平安時代中心
384	11-008863	土師器甕口縁部	4	10	平安時代中心
385	11-008864	土師器甕体部	14	80	平安時代中心
386	11-008865	須恵器坏,碗体部	1	1	
375-760グリッド					
387	11-008866	須恵器甕口縁部	1	2	
388	21-003056	片岩	1	10	

[8区東部1面微高地]

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区東350-760					
428	11-008906	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
429	11-008907	土師器甕体部	3	8	古墳時代前期中心
430	11-008908	土師器甕底部	1	4	古墳時代前期中心
431	11-008909	土師器台付甕体部	1	2	古墳時代前期中心
432	11-008910	土師器甕体部	2	8	古墳時代前期中心
433	11-008911	土師器甕体部	5	8	平安時代中心
8区東355-760					
434	11-008912	施軸陶器甕体部	1	12	
8区東370-760					
435	11-008913	土師器高坏体部	1	3	古墳時代前期中心
436	11-008914	土師器高坏脚部	1	9	古墳時代後期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
375-770グリッド					
389	11-008867	土師器甕口縁部	2	100	古墳時代前期中心
390	11-008868	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
391	11-008869	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
392	11-008870	土師器甕体部	2	3	平安時代中心
375-775グリッド					
393	11-008871	須恵器甕体部	1	50	
375-780グリッド					
394	11-008872	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
395	11-008873	土師器甕体部	4	20	古墳時代前期中心
396	11-008874	土師器坏口縁部	2	8	平安時代中心
397	11-008875	土師器坏底部	2	8	平安時代中心
398	11-008876	土師器甕口縁部	5	30	平安時代中心
399	11-008877	土師器甕体部	3	4	平安時代中心
380-765グリッド					
400	11-008878	土師器甕口縁部	2	17	古墳時代前期中心
401	11-008879	土師器甕体部	4	18	古墳時代前期中心
402	11-008880	土師器台付甕体部	2	6	古墳時代前期中心
403	11-008881	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
404	11-008882	土師器坏底部	10	22	平安時代中心
405	11-008883	土師器甕口縁部	2	4	平安時代中心
406	11-008884	土師器甕体部	7	20	平安時代中心
407	11-008885	土師器甕底部	1	2	平安時代中心
408	11-008886	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
409	11-008887	須恵器坏,碗体部	5	20	
410	11-008888	須恵器坏,碗底-高台部	4	60	
411	11-008889	須恵器甕体部	3	30	
380-770グリッド					
412	11-008890	土師器高坏器台脚部	1	10	古墳時代前期中心
413	11-008891	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
414	11-008892	土師器甕体部	15	70	古墳時代前期中心
415	11-008893	土師器台付甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
416	11-008894	土師器台付甕体部	5	18	古墳時代前期中心
417	11-008895	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
418	11-008896	土師器甕体部	1	5	古墳時代前期中心
419	11-008897	土師器坏口縁部	6	15	平安時代中心
420	11-008898	土師器坏底部	21	65	平安時代中心
421	11-008899	土師器甕口縁部	11	60	平安時代中心
422	11-008900	土師器甕体部	57	195	平安時代中心
423	11-008901	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
424	11-008902	須恵器坏,碗口縁部	9	40	
425	11-008903	須恵器坏,碗体部	4	15	
426	11-008904	須恵器坏,碗底-高台部	8	120	
427	11-008905	須恵器甕体部	1	10	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区東370-760					
437	11-008915	土師器甕体部	14	55	古墳時代前期中心
438	11-008916	土師器台付甕口縁部	1	6	古墳時代前期中心
8区東370-760					
439	11-008917	土師器台付甕脚部	1	7	古墳時代前期中心
440	11-008918	土師器甕体部	11	115	古墳時代前期中心
441	11-008919	土師器坏口縁部	10	40	平安時代中心
442	11-008920	土師器坏底部	11	30	平安時代中心
443	11-008921	土師器甕口縁部	2	20	平安時代中心
444	11-008922	土師器甕体部	17	45	平安時代中心
445	11-008923	須恵器坏,碗口縁部	1	2	
446	11-008924	須恵器坏,碗体部	3	8	

遺物一覽

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区東370-760					
447	11-008925	須惠器坏,碗底部	3	18	
448	11-008926	須惠器甕体部	1	10	
449	11-008927	須惠器甕底部	1	20	

〔8区東部1面〕

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(8区東半)					
452	11-008930	土師器甕体部	15	75	古墳時代前期中心
453	11-008931	土師器甕底部	2	20	古墳時代前期中心
454	11-008932	土師器台付甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
455	11-008933	土師器台付甕体部	5	25	古墳時代前期中心
456	11-008934	土師器甕体部	4	39	古墳時代前期中心
457	11-008935	土師器坏口縁部	9	20	平安時代中心
458	11-008936	土師器坏底部	14	46	平安時代中心
459	11-008937	土師器甕口縁部	3	8	平安時代中心
460	11-008938	土師器甕体部	27	68	平安時代中心
461	11-008939	須惠器坏,碗口縁部	6	14	
462	11-008940	須惠器坏,碗体部	7	20	
463	11-008941	須惠器坏,碗底~高台部	6	60	
464	11-008942	須惠器甕口縁部	4	85	
465	11-008943	須惠器甕体部	53	1590	
466	11-008944	施釉陶器甕体部	1	10	
467	11-008945	施釉陶器甕底部	1	48	
468	11-008946	灰釉陶器碗体部	1	10	
469	11-008947	陶器甕口縁部	1	20	
470	11-008948	陶器甕体部	2	95	現代
471	21-003057	磨石	1	35	珪質頁岩
(8区東部)					
472	11-008959	土師器器台脚部	1	18	古墳時代前期中心
473	11-008960	土師器高坏口縁部	1	8	古墳時代前期中心
474	11-008961	土師器高坏坏部	1	115	古墳時代前期中心
475	11-008962	土師器高坏脚部	11	100	古墳時代前期中心
476	11-008963	土師器高坏底部	1	20	古墳時代前期中心
477	11-008964	土師器碗口縁部	1	5	古墳時代前期中心
478	11-008965	土師器甕口縁部	19	130	古墳時代前期中心
479	11-008966	土師器甕体部	236	1405	古墳時代前期中心
480	11-008967	土師器甕底部	3	95	古墳時代前期中心
481	11-008968	土師器台付甕口縁部	8	60	古墳時代前期中心
482	11-008969	土師器台付甕体部	43	162	古墳時代前期中心

〔8区東部微高地〕

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(微高地1面)					
515	11-008949	土師器坏底部	2	21	平安時代中心
516	11-008950	須惠器坏,碗口縁部	4	13	
517	11-008951	須惠器坏,碗体部	63	235	
518	11-008952	須惠器坏,碗底~高台部	3	22	
519	11-008953	須惠器甕口縁部	2	40	
520	11-008954	須惠器甕体部	21	220	
521	11-008955	羽釜口縁部	1	28	
522	11-008956	羽釜鈎部	1	31	
523	11-008957	羽釜体部	4	68	
524	11-008958	軟質陶器鉢体部	1	26	
(微高地)					
525	11-009002	土師器器台脚部	1	35	古墳時代前期中心
526	11-009003	土師器高坏体~底部	2	18	古墳時代前期中心
527	11-009004	土師器甕口縁部	5	28	古墳時代前期中心
528	11-009005	土師器甕体部	106	710	古墳時代前期中心
529	11-009006	土師器甕底部	1	19	古墳時代前期中心
530	11-009007	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区東370-760					
450	11-008928	羽釜体部	1	45	
451	11-008929	灰釉陶器碗口縁部	1	3	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(8区東部)					
483	11-008970	土師器台付甕脚部	10	192	古墳時代前期中心
484	11-008971	土師器甕口縁部	9	65	古墳時代前期中心
485	11-008972	土師器甕体部	102	835	古墳時代前期中心
486	11-008973	弥生甕体部	3	25	樽式
487	11-008974	弥生甕体部	1	10	赤井戸
488	11-008975	土師器坏口縁部	140	565	平安時代中心
489	11-008976	土師器坏底部	353	1240	平安時代中心
490	11-008977	土師器碗口縁部	3	18	平安時代中心
491	11-008978	土師器甕口縁部	84	590	平安時代中心
492	11-008979	土師器甕体部	601	1720	平安時代中心
493	11-008980	土師器甕底部	10	60	平安時代中心
494	11-008981	須惠器坏,碗口縁部	86	360	
495	11-008982	須惠器坏,碗体部	103	380	
496	11-008983	須惠器坏,碗底~高台部	42	705	
497	11-008984	須惠器碗口縁部	10	52	酸化
498	11-008985	須惠器碗体部	6	20	酸化
499	11-008986	須惠器碗底~高台部	18	150	酸化
500	11-008987	須惠器坏,碗口縁部	10	30	黑色処理
501	11-008988	須惠器坏,碗体部	4	15	黑色処理
502	11-008989	須惠器坏,碗底部	11	188	黑色処理
503	11-008990	須惠器甕口縁部	10	260	
504	11-008991	須惠器甕体部	73	1650	
505	11-008992	須惠器甕底部	2	180	
506	11-008993	羽釜口縁部	1	20	
507	11-008994	羽釜体部	3	105	
508	11-008995	須惠器蓋	5	75	
509	11-008996	女瓦	1	140	近世
510	11-008997	軟質陶器鉢口縁部	1	20	
511	11-008998	施釉陶器	4	20	
512	11-008999	灰釉陶器碗口縁部	3	18	
513	11-009000	灰釉陶器碗体部	9	30	
514	11-009001	灰釉陶器碗底~高台部	1	12	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(微高地)					
531	11-009008	土師器台付甕体部	10	39	古墳時代前期中心
532	11-009009	土師器台付甕脚部	7	200	古墳時代前期中心
533	11-009010	土師器甕口縁部	1	5	古墳時代前期中心
534	11-009011	土師器甕体部	29	165	古墳時代前期中心
535	11-009012	土師器坏口縁部	119	435	平安時代中心
536	11-009013	土師器坏底部	358	1070	平安時代中心
537	11-009014	土師器甕口縁部	61	480	平安時代中心
538	11-009015	土師器甕体部	499	1690	平安時代中心
539	11-009016	土師器甕底部	1	5	平安時代中心
540	11-009017	須惠器坏,碗口縁部	74	270	
541	11-009018	須惠器坏,碗体部	53	190	
542	11-009019	須惠器坏,碗底~高台部	49	530	
543	11-009020	須惠器碗口縁部	12	59	酸化
544	11-009021	須惠器碗体部	9	40	酸化
545	11-009022	須惠器碗底~高台部	19	164	酸化
546	11-009023	須惠器坏,碗口縁部	12	35	黑色処理
547	11-009024	須惠器坏,碗体部	3	2	黑色処理

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(微高地)					
548	11-009025	須恵器坏, 碗底~高台部	3	50	黒色処理
549	11-009026	須恵器甕体部	6	50	
550	11-009027	灰軸陶器碗口縁部	7	25	
551	11-009028	灰軸陶器碗体部	7	25	
552	11-009029	灰軸陶器碗底~高台部	5	110	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
(微高地)					
553	11-009030	灰軸陶器皿口縁部	2	9	
554	11-009031	灰軸陶器皿底~高台部	1	15	
555	11-009032	灰軸陶器蓋	1	1	
556	11-009033	土塊	2	10	
557	41-000505	鉄片	3	3	

8区東部(1面)遺構外の出土遺物

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
8区2面365-790グリット					
1	11-009712	土師器壺体部	2	52	古墳時代前期中心

9区

9区1号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001429	須恵器高台付碗	口径 12.7 高台径 6.3 器高 2.9	口縁一部欠損。酸化焙焼成。外面吸炭。右回転轆轤整形。底面回転糸切り後高台貼付け。底部内面に墨書	9世紀後半 字判読できず	第155図	P L 100

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土一括					
2	11-010014	土師器甕体部	3	38	古墳時代前期中心
3	11-010015	土師器甕体部	2	63	古墳時代前期中心
4	11-010016	土師器坏口縁部	12	40	平安時代中心
5	11-010017	土師器坏底部	5	18	平安時代中心
6	11-010018	土師器甕口縁部	5	40	平安時代中心
7	11-010019	土師器甕体部	28	68	平安時代中心
8	11-010020	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
9	11-010021	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
10	11-010022	須恵器坏、碗体部	2	18	
11	11-010023	須恵器坏、碗底部	1	10	
12	11-010024	須恵器甕体部	2	44	
13	11-010025	灰釉陶器碗口縁部	1	3	
14	21-003078	剥片	2	68	軽質頁岩
15	21-003079	剥片	3	90	粗粒輝石安山岩
16	21-003080	敲石	1	18	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土一括					
17	21-003081	敲石	1	290	粗粒輝石安山岩
18	11-010026	土師器坏口縁部	1	3	平安時代中心
19	11-010027	土師器坏底部	4	10	平安時代中心
20	11-010029	土師器甕体部	1	2	平安時代中心
21	11-010031	須恵器坏、碗体部	1	2	
住居内土坑					
22	11-010026	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
23	11-010027	土師器坏底部	5	8	平安時代中心
24	11-010028	土師器甕口縁部	2	12	平安時代中心
25	11-010029	土師器甕体部	24	50	平安時代中心
26	11-010030	須恵器坏、碗口縁部	9	40	
27	11-010031	須恵器坏、碗体部	5	20	
28	11-010032	須恵器坏、碗底～高台部	2	20	
29	11-010033	須恵器甕口縁部	1	8	
30	11-010034	須恵器甕体部	2	10	

9区2号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001430	土師器甕	口径 15.7×16.2 器高 2.8	ほぼ完形。口縁横撫で、体～底部内面縦撫で。体部外面撫で、底面削り	9世紀後半	第156図	P L 100
2	10-001431	土師器甕	口径 22.4 底径 8.1×7.1 器高 32.0	1/2。口縁横撫で。内面中位の上下接合部と底部指撫で、他は縦撫で。肩部外面～底面削り	7世紀後半	第156図	P L 100
3	20-000586	砥石か	残径 5.9×4.8 残長 14.2	上下欠損。表裏・左側面に研磨面形成	珪質頁岩	第157図	P L 101
4	20-000587	敲石	径 4.7×3.7 長さ 11.9	河床礫使用。表裏・左右側面に研磨面形成。上下端に敲打痕残る	ヒン岩	第157図	P L 100
5	20-000588	台石	残径 8.0×15.4 厚み 6.4	四囲と裏面の過半欠損。表面に研磨面形成	デイサイト	第157図	P L 100
6	20-000589	台石	径 17.4×15.5 厚み 4.2	やや平らな河床礫使用。表面に研磨痕と敲打痕残る	粗粒輝石安山岩	第157図	P L 101
7	40-000505	銅銭「景□□寶」	残径 2.40 厚み 0.105	字鑄写し。右下方欠損。「景德元寶」か「景平元寶」か。裏面郭・輪平に近い	模鑄銭	第157図	P L 100

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
8	11-010035	土師器坏口縁部	5	48	平安時代中心
9	11-010036	土師器坏底部	10	50	平安時代中心
10	11-010037	土師器甕口縁部	8	40	平安時代中心
11	11-010038	土師器甕体部	54	252	平安時代中心
12	11-010039	土師器甕底部	3	40	平安時代中心
13	11-010040	須恵器坏、碗口縁部	4	12	
14	11-010041	須恵器坏、碗体部	1	9	
15	11-010042	須恵器坏、碗底～高台部	3	60	
16	11-010043	瓦	1	20	
17	11-010044	羽釜体部	1	50	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
竈覆土					
18	11-010045	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
19	11-010046	土師器坏底部	3	12	平安時代中心
20	11-010047	土師器甕口縁部	4	60	平安時代中心
21	11-010048	土師器甕体部	8	50	平安時代中心
22	11-010049	土師器甕底部	1	8	平安時代中心
23	11-010050	須恵器坏、碗口縁部	1	10	
24	11-010051	須恵器坏、碗体部	1	10	
25	11-010052	羽釜体部	1	40	

9区3号住居

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001432	土釜	口径(28.4) 底径 9.3 器高 27.8	1/3。口縁横撫で。内面体部横位の撫で、底面指撫で。体部外面上位縦撫で、下位削り。底面縦調整	10世紀前半	第159図	P L 101

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
2	11-010053	土師器坏口縁部	6	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
3	11-010054	土師器坏底部	9	8	平安時代中心

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
覆土					
4	11-010055	土師器甕口縁部	1	160	平安時代中心
5	11-010056	土師器甕体部	43	120	平安時代中心
6	11-010057	土師器甕底部	1	20	平安時代中心
7	11-010058	須恵器坏、碗体部	3	6	
8	11-010059	須恵器甕体部	2	40	
9	11-010060	須恵器甕底部	1	20	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
甕					
10	11-010591	須恵器坏、碗口縁部	5	20	
11	11-010592	須恵器坏、碗体部	2	10	
12	11-010593	土師器坏底部	4	12	平安時代中心
13	11-010594	土師器甕・壺体部底部	2	12	古墳時代前期衷心
14	11-010595	土師器甕体部	3	8	平安時代中心
15	11-010596	土師器甕底部	1	5	平安時代中心

9区4号住居

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
床上					
1	11-010061	土師器甕体部	1	130	古墳時代後期か?
2	11-010062	須恵器碗底～高台部	1	40	酸化

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
甕					
3	11-010063	須恵器甕体部	2	82	

9区1号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-002450	焙烙鍋	残存 8.9×3.6 残高 3.2 厚み 1.0	口縁～底部外周破片。外面に吸炭。丸底で内外面横位の撫で	近・現代	第161図	P L 101

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-011000	土師器甕口縁部	1		古墳時代前期
3	11-011001	須恵器高台付碗底部	1		平安時代

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-011002	須恵器甕体部	1		平安時代
5	11-011003	施釉陶器皿底部	1		近世

9区4号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001433	磁器高台付碗	口径(9.6) 高台径 4.1 器高 5.0	口縁～腰部7/8欠損。内外面・底面施釉。外面に雪輪梅樹文崩、底面に銘の染め付け	18世紀後半～19世紀初	第163図-1	P L 101
2	10-001434	磁器高台付碗	口径(9.0) 高台径(3.4) 器高 4.6	1/4。内外面・底面施釉。体部外面に雪輪梅樹文、高台外面に二重線、底面に銘の染め付け	18世紀後半～19世紀初	第163図-1	P L 101
3	10-001435	磁器猪口	口径(7.7) 高台径 3.1 器高 3.5	1/2強。底面除き施釉。内外面に同心円、内面に海老文の染め付け	明治～昭和時代 瀬戸美濃系	第163図-1	P L 101
4	10-001436	陶器高台付碗	高台径 4.9 残高 1.6	底部～高台。天目。内面施釉薬で貫入あり。瀬戸美濃	江戸時代	第163図-1	P L 101
5	10-001437	磁器小皿	口径 5.8 高台径 2.85 器高 2.3	ヒビ入るが完形。内外面・底面施釉。底部内面にコバルトの西洋絵の具で二重丸	明治～昭和時代 瀬戸美濃系	第163図-1	P L 101
6	10-001444	羽口	残存5.4×3.8 厚み2.0			第163図-2	P L 101
7	20-000590	砥石	径 2.8×1.85 残長 6.8	中位片。表面に研磨面造られ、裏・左右側面に鋸の切断痕残る	砥沢石	第163図-1	P L 101
8	20-000591	打製石斧	幅 4.9 残長 10.6 厚み 1.7	撥形を呈し、先端欠損。表裏より剥離調整	黒色頁岩	第163図-2	P L 101
9	20-000592	砥石(こも編み石)	径 4.9×3.6 残長 10.8	下位欠損。上端に敲打痕残り、表裏・左右側面に研磨痕残る。中位に帯状の磨耗痕一周	石英閃緑岩	第163図-2	P L 101
10	20-000593	石鉢	残存 12.1×13.2 残高 11.0	口縁～腰部片。内面磨耗し、腰部外面はつり痕残る	粗粒輝石安山岩	第163図-2	P L 101
11	20-000594	砥石	径 4.0×4.4 残長 9.9	下位欠損。表裏・右側面に研磨面作り、左側面と上端は切り放し。表面に削痕残り、右側面の研磨顕著	砥沢石	第163図-2	P L 101
12	20-000595	砥石	径 3.5×3.4 残長 11.4	下位欠損。表裏・左右側面に研磨面作る。表面と左右側面には削痕見られ左側面は顕著	砥沢石	第163図-2	P L 101
13	40-000506	刀子	幅 1.6 長さ 8.2 厚み 0.55	ほぼ完形。刃渡り4.5cm。柄は先端丸みを持ち、横断面短冊形		第163図-2	P L 102
14	30-000218	杭	①径 3.2×2.9 長さ 47.5 ②径 5.7×2.2 長さ 41.5 ③径 3.7×2.8 長さ 41.8	①・③は欠損品。②は完形。①・③は丸木材、②は角材	現代か	-	P L 102
15	30-000220					第163図-2	P L 102
16	30-001000	角棒	径 2.7×1.6 長さ 27.1	左端部寄りの表面縁部が丸まる		第164図	P L 102
17	30-001001	丸棒	径 2.2×2.2 長さ 20.7	切断面残る樹皮付きの自然木		第164図	P L 103
18	30-001002	把手か	径 6.5×3.0 長さ 40.7	桶の把手か。両端側欠損し緩い弧を描く。側面に3.0×2.7cmの長方形の貫通孔穿たれる	現在乾燥	第164図	P L 103
19	40-001500	銅銭「寛永通寶」	径 2.4×2.42 厚 0.145			第164図	P L 103
20	40-001501	鉄銭「寛永通寶」	1:径 2.36×2.37 厚み 0.17 2:径 2.36×2.35 厚み 0.18	資料1・2癒着。資料1は表面、資料2は裏面表出。資料1は銭種判読不能。資料2は裏面平ら	模铸銭	第164図	P L 103

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
21	11-010064	土師器甕体部	3	16	古墳時代前期中心
22	11-010065	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
23	11-010066	土師器坏口縁部	5	29	平安時代中心
24	11-010067	土師器坏底部	4	12	平安時代中心
25	11-010068	土師器椀口縁部	1	14	平安時代中心
26	11-010069	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
27	11-010070	土師器甕体部	12	44	平安時代中心
28	11-010071	須恵器坏、碗口縁部	1	5	
29	11-010072	須恵器坏、碗体部	2	28	
30	11-010073	須恵器坏、碗低~高台部	10	230	
31	11-010074	須恵器甕口縁部	2	105	
32	11-010075	須恵器甕体部	15	1182	
33	11-010076	須恵器甕底部	1	124	
34	11-010077	須恵器蓋	1	18	
35	11-010078	女瓦	2	60	
36	11-010079	すり鉢	2	80	
37	11-010080	焙烙底部	1	35	
38	11-010081	施釉陶器碗口縁部	2	28	
39	11-010082	施釉陶器碗体部	5	20	
40	11-010083	施釉陶器碗底部	8	270	
41	11-010084	施釉陶器甕口縁部	2	32	
42	11-010085	施釉陶器甕体部	1	15	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
43	11-010086	施釉陶器甕体部	1	26	現代
44	11-010087	施釉陶器鉢	1	58	現代
45	11-010088	施釉陶器皿口縁部	1	2	
46	11-010089	施釉陶器皿	1	15	
47	11-010090	灰釉陶器碗体部	1	10	
48	11-010091	陶器甕口縁部	2	82	
49	11-010092	陶器体部	3	620	
50	11-010093	陶器碗	1	56	近世
51	11-010094	陶器皿	1	6	
52	11-010095	陶器壺口縁部	1	20	
53	11-010096	陶器すり鉢	1	70	
54	11-010097	染付碗体部	1	30	
55	11-010098	磁器碗	3	48	
56	11-010099	磁器碗	4	36	近世
57	11-010100	磁器鉢口縁部	1	8	
58	11-010101	磁器蕎麦猪口	1	10	現代
59	21-003082	石片	2	880	緑色片岩
60	21-003083	石片	1	420	雲母石英片岩
61	21-003084	原石	1	355	黒色頁岩
62	21-003085	剥片	1	80	黒色頁岩
63	41-000512	爆弾一式	—	920	

9区21号溝

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-002451	灰釉陶器碗	高台部径() 残高 3.2	腰~高台部1/4。内面と外面腰部に施釉	9世紀中葉	第166図 -1	P L 103

9区31号溝

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-010102	土師器坏口縁部	1	8	平安時代中心
2	11-010103	土師器甕体部	1	15	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-010104	須恵器碗底~高台部	1	8	酸化
4	11-010105	須恵器甕体部	1	50	

9区耕作溝・耕作痕

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	40-000511	鎌	幅 2.0 残長 6.8 厚み 0.6	先端過半か。身は僅かに曲がるが直線的	律令期か	第162図 -1	P L 103

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9-1号耕作溝					
2	11-010575	焙烙口縁部	1	9	
3	11-010576	焙烙体部	1	8	
4	11-010577	磁器碗	1	12	近世
9区2号耕作痕					
5	11-010578	土師器甕底部	1	60	古墳時代前期中心
6	11-010579	土師器坏口縁部	2	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
9区2号耕作痕					
7	11-010580	土師器甕体部	3	10	平安時代中心
8	11-010581	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
9	11-010582	須恵器坏、碗底部	1	25	
10	11-010583	須恵器甕体部	2	35	
11	11-010584	羽釜鈿部	1	35	

9区8号井戸

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000605	砥石	径 5.0×4.1 残長 15.1	下位欠損。表裏・左右側面に研磨面作り、何れも使用顯著で中位の径は3.0×2.85cmに減ず。上端切り放し	変質ディスプレイ	第168図	P L 103

9区9号井戸

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	30-000220	曲物底板	径 ##.# × ##.# 厚み 0.#	ほぼ完形。中位に木釘による留跡2箇所		第170図	P L 104
2	30-000221	曲物底板	径 ##.# × ##.# 厚み 0.#	小型製品。一部欠損		第170図	P L 104
3	30-000222	曲物底板	径 ##.# × ##.# 厚み 0.#	小型製品。一部欠損		第170図	P L 104

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
4	30-000223	薄板	径 ##.##×##.## 厚み 0.##	楕円板。短冊形を呈す。		第170図	P L 104
5	30-000223	角棒	径 ##.##×##.## 長さ ##.##	やや薄い角棒。表裏面に削り痕		第170図	P L 104

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-010413	土師器甕体部	2	15	古墳時代前期中心
7	11-010414	土師器甕体部	3	78	古墳時代前期中心
8	11-010415	土師器坏口縁部	2	5	平安時代中心
9	11-010416	土師器坏底部	2	2	平安時代中心
10	11-010417	土師器甕体部	18	40	平安時代中心
11	11-010418	須恵器坏、碗口縁部	2	6	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-010419	須恵器坏、碗体部	5	20	
13	11-010420	須恵器坏、碗底～高台部	6	170	
14	11-010421	須恵器甕口縁部	1	60	
15	11-010422	須恵器甕体部	6	182	
16	11-010423	須恵器甕口縁部	1	8	

9区13号井戸

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-010438	須恵器甕体部	2	58	

9区17号井戸

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-010439	土師器坏口縁部	1	9	平安時代中心
2	11-010440	土師器坏底部	2	9	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-010441	土師器甕体部	1	5	平安時代中心

9区6号土坑

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-010116	土師器甕口縁部か?	1	5	古墳時代前期中心
2	11-010117	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
3	11-010118	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-010119	須恵器坏、碗体部	1	8	
5	11-010120	須恵器甕体部	3	9	
6	21-003086	台石	1	595	

9区風倒木

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-010604	土師器高坏器台脚部	1	9	古墳時代前期中心
2	11-010605	土師器甕体部	1	8	平安時代中心
3	11-010606	須恵器甕体部	1	85	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	21-003092	磨石	1	12	軽石
5	21-003093	剥片	1	40	黑色頁岩

9区遺構外出土遺物

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001448	須恵器坏	口径(12.9) 底径 7.5 器高 4.7	1/3。焼成甘く、器面荒れる。右回転轆轤整形。底面回転糸切り放し	9世紀前半	第177図	P L 104
2	10-001453	須恵器蓋	口径(17.0) 鈕径 3.3 器高 4.1	1/3。焼成甘く、外面口縁付近に自然釉。右回転轆轤整形。天井外面回転調整。鈕貼り付け。	8世紀中葉	第177図	P L 105
3	20-003000	砥石	残径×残長	両端部欠損。表裏・右側面に研磨面。図右側面研磨による窪み	砥沢石	第177図	P L 105
4	10-001461	土師器壺	底径 5.1 残高 5.0	胴部～底部1/3。内面に粘土接合痕残る。内面胴部指撫で、腰～底部擦撫で。体部外面刷毛目、底面撫で	3世紀末葉～4世紀	第177図	P L 105
5	10-001462	土師器小型甕	口径(##) 残高 2.6	口縁破片。内外面刷毛目	3世紀末葉	第177図	P L 105
6	20-000606	砥石	残径 3.2×2.5 残長 5.3	上下・左側面欠損。表裏・右側面に研磨面残り、図上表面の研磨進行し窪む	砥沢石	第177図	P L 105

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
350-710グリッド					
7	11-010618	土師器甕体部	2	30	古墳時代前期中心
8	11-010619	土師器甕口縁部	3	10	平安時代中心
9	11-010620	須恵器坏、碗口縁部	7	36	
10	11-010621	須恵器坏、碗体部	19	46	
11	11-010622	須恵器坏、碗底部	6	60	
12	11-010623	須恵器甕口縁部	4	90	
13	11-010624	須恵器甕体部	15	285	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
350-710グリッド					
14	11-010625	須恵器甕高台部	1	30	
15	11-010626	須恵器蓋	3	20	
355-700グリッド					
16	11-010627	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
17	11-010628	土師器坏口縁部	1	5	平安時代中心
18	11-010629	土師器甕体部	2	2	平安時代中心
19	11-010630	須恵器坏、碗口縁部	3	20	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
355-700グリッド					
20	11-010631	須恵器坏、碗体部	2	15	
21	11-010632	須恵器坏、碗底部	4	128	
22	11-010633	須恵器蓋天井部	3	286	
355-700グリッド					
23	11-010634	須恵器蓋口縁部	3	35	
24	11-010635	須恵器甕口縁部	1	60	
25	11-010636	須恵器甕体部	17	750	
26	11-010637	須恵器甕底部	2	49	
360-680グリッド					
27	11-010638	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
28	11-010639	須恵器坏、碗底部	1	65	
29	11-010640	須恵器甕体部	2	46	
360-680グリッド					
30	11-010641	染付磁器	1	30	近世
360-710グリッド					
31	11-010642	土師器甕底部	1	80	古墳時代前期中心
32	11-010643	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
33	11-010644	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
34	11-010645	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
35	11-010646	須恵器坏、碗体部	1	2	
36	11-010647	須恵器甕体部	3	60	
360-720グリッド					
37	11-010648	土師器甕体部	2	4	古墳時代前期中心
38	11-010649	土師器碗体部	1	2	平安時代中心
39	11-010650	土師器甕体部	2	4	平安時代中心
40	11-010651	須恵器坏、碗口縁部	1	2	
41	11-010652	須恵器甕体部	2	10	
365-725グリッド					
42	11-010653	土師器甕体部	1	20	古墳時代前期中心
365-725グリッド					
43	11-010654	須恵器蓋口縁部	1	20	
44	11-010655	須恵器甕体部	3	130	
375-710グリッド					
45	11-010681	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
46	11-010682	土師器甕口縁部	1	2	古墳時代前期中心
47	11-010683	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
48	11-010684	土師器甕体部	1	8	平安時代中心
49	11-010685	須恵器坏、碗口縁部	2	2	
50	11-010686	須恵器坏、碗体部	1	1	
51	11-010687	須恵器坏、碗底部	3	45	
375-710グリッド					
52	11-010688	須恵器甕体部	3	59	
53	11-010689	軟質陶器鉢口縁部	1	28	
54	21-003094	剥片	1	35	粗粒輝石安山岩
380-710グリッド					
55	11-010723	土師器甕体部	3	5	平安時代中心
56	11-010724	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
57	11-010725	須恵器坏、碗体部	1	5	
58	11-010726	軟質陶器鉢	1	120	
380-720グリッド					
59	11-010727	土師器甕体部	1	50	古墳時代前期中心
60	11-010728	須恵器坏、碗口縁部	2	10	
61	11-010729	須恵器坏、碗底~高台部	1	22	

8・9区公道下出土遺物

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
道下					
1	11-011062	土師器甕体部	2	6	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
395-705グリッド					
62	11-010894	土師器甕口縁部	1	40	古墳時代前期中心
400-700グリッド					
63	11-010937	土師器甕口縁部	1	8	古墳時代前期中心
64	11-010938	土師器甕体部	4	40	古墳時代前期中心
65	11-010939	土師器坏口縁部	3	12	平安時代中心
380-720グリッド					
66	11-010941	土師器甕口縁部	2	48	平安時代中心
67	11-010942	土師器甕体部	7	22	平安時代中心
68	11-010940	土師器坏底部	2	12	平安時代中心
69	11-010943	須恵器坏、碗口縁部	1	4	
70	11-010944	須恵器坏、碗体部	1	4	
71	11-010945	須恵器坏、碗底部	1	8	
72	11-010946	須恵器甕体部	7	218	
380-720グリッド					
73	11-010947	女瓦	2	108	
74	11-010948	灰釉陶器碗口縁部	1	10	
75	11-010949	灰釉陶器碗体部	1	2	
76	11-010950	磁器碗	1	85	現代
350-710表採					
77	11-011077	土師器坏口縁部	1	2	平安時代中心
78	11-011078	土師器坏底部	2	4	平安時代中心
79	11-011079	土師器甕口縁部	1	5	平安時代中心
80	11-011080	土師器甕体部	3	10	平安時代中心
81	11-011081	須恵器坏、碗口縁部	2	8	
82	11-011082	須恵器坏、碗体部	3	10	
83	11-011083	須恵器坏、碗底部	3	28	
84	11-011084	須恵器甕体部	4	65	
85	11-011085	女瓦	1	25	
360-710表採					
86	11-011086	土師器甕体部	1	2	古墳時代前期中心
87	11-011087	須恵器坏、碗口縁部	8	78	
88	11-011088	須恵器坏、碗体部	5	38	
89	11-011089	須恵器坏、碗底~高台部	5	68	
90	11-011090	須恵器甕体部	3	80	
91	21-003098	砥石	1	2	
380-720C黒土(3面)					
92	11-011118	土師器甕体部	1	10	古墳時代前期中心
93	11-011119	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
94	11-011120	土師器甕体部	1	1	平安時代中心
95	11-011121	須恵器坏、碗体部	1	2	
96	11-011122	須恵器甕口縁部	1	20	
97	11-011123	須恵器甕体部	3	150	
98	11-011124	施釉陶器碗体部	1	10	
99	11-011125	施釉陶器甕口縁部	1	10	
100	11-011126	軟質陶器鉢体部	1	40	
390-730(3面)					
101	11-011138	土師器坏口縁部	2	3	平安時代中心
102	11-011139	土師器坏底部	1	2	平安時代中心
103	11-011140	土師器甕口縁部	4	60	平安時代中心
104	11-011141	土師器甕体部	8	25	平安時代中心
旧9区1号櫛列					
105	11-010600	土師器甕体部	2	5	平安時代中心
106	11-010601	須恵器甕体部	2	25	

遺物一覧

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
道下					
3	11-011064	土師器坏口縁部	3	5	平安時代中心
4	11-011065	土師器坏底部	3	8	平安時代中心
5	11-011066	土師器甕口縁部	1	35	平安時代中心
6	11-011067	土師器甕体部	10	38	平安時代中心
7	11-011068	須恵器坏、碗体部	4	12	
8	11-011069	須恵器坏、碗底部	1	34	
9	11-011070	須恵器蓋口縁部	1	10	
10	11-011071	棧瓦	1	32	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
落ち込み					
11	11-011072	須恵器坏、碗体部	1	4	
12	11-011073	須恵器坏、碗底～高台部	2	86	
13	11-011074	須恵器甕体部	1	204	
14	11-011075	灰釉陶器碗体部	1	4	
竈？					
15	11-010602	土師器甕体部	1	12	平安時代中心
16	11-010603	須恵器碗底～高台部	1	16	

1号屋敷

8-12号溝 (周堀)

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001301	須恵器皿	口径 10.2 底径 5.1 器高 3.5	2/3。酸化焙焼成。右回転軸轆整形。底面回転糸切り、切り離し	11世紀前半	第180図-2	P L 129
2	10-001302	須恵器甕	残存 5.7×6.4 厚み 1.0	口縁部破片。酸化焙焼成で焼成甘い。口端部上下に引かれる	平安期	第180図-2	P L 129
3	20-000558	紡錘車	残径 4.8 厚み 12.1	1/2欠損。縦位に推定7mm程の貫通孔。表面丸みを持ち丁寧な磨き	蛇紋岩	第180図-2	P L 129

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007321	土師器高坏脚部	3	58	古墳時代前期中心
5	11-007322	土師器碗口縁部	2	10	古墳時代前期中心
6	11-007323	土師器甕口縁部	8	58	古墳時代前期中心
7	11-007324	土師器甕体部	46	340	古墳時代前期中心
8	11-007325	土師器台付甕体部	6	20	古墳時代前期中心
9	11-007326	土師器台付甕脚部	4	90	古墳時代前期中心
10	11-007327	土師器壺口縁部	3	34	古墳時代前期中心
11	11-007328	土師器壺体部	35	510	古墳時代前期中心
12	11-007329	土師器壺底部	1	68	古墳時代前期中心
13	11-007330	土師器甕口縁部	2	108	古墳時代後期中心
14	11-007331	土師器甕体部	4	78	古墳時代後期中心
15	11-007332	土師器坏口縁部	29	128	平安時代中心
16	11-007333	土師器甕口縁部	45	288	平安時代中心
17	11-007334	土師器甕体部	114	410	平安時代中心
18	11-007335	土師器甕底部	4	64	平安時代中心
19	11-007336	須恵器坏、碗口縁部	17	95	
20	11-007337	須恵器坏、碗体部	35	190	

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
21	11-007338	須恵器坏、碗底～高台部	29	430	
22	11-007339	須恵器碗高足脚部	1	25	酸化
23	11-007340	須恵器碗底～高台部	6	106	酸化
24	11-007341	須恵器甕口縁部	2	28	
25	11-007342	須恵器甕体部	28	1430	
26	11-007343	須恵器甕底部	1	58	
27	11-007344	須恵器蓋	1	10	
28	11-007345	須恵器壺頸部	2	46	
29	11-007346	軟質陶器鉢体部	12	320	
30	11-007347	陶器甕体部	1	26	
31	11-007348	灰釉陶器碗口縁部	2	8	
32	11-007349	灰釉陶器碗体部	1	6	
33	11-007350	灰釉陶器碗底部	1	16	
34	11-007351	羽釜鈔部	1	25	
35	11-007352	女瓦	9	155	
36	21-003022	黒色頁岩	1	20	

8-16号溝 (周堀)

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-000559	砥石	残存 4.6×12.8 厚み 3.4	右側と下位欠損。裏面上位剥落。よじれた直方体状を呈す。表裏面に研磨面形成。弱い削痕跡残る。左側面に削り痕残る	戸沢石	第180図-2	P L 129
2	20-000560	砥石	径 4.2×2.1 残長 7.0	上下位欠損。表面屈曲。表裏・左右側面に研磨面形成。表面にはっきりした削痕残る	戸沢石	第180図-2	P L 129

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007390	土師器器台高坏脚部	2	34	古墳時代前期中心
4	11-007391	土師器甕体部	3	20	古墳時代前期中心
5	11-007392	土師器壺口縁部	1	8	古墳時代前期中心
6	11-007393	土師器壺体部	3	50	古墳時代前期中心
7	11-007394	土師器壺底部	1	50	古墳時代前期中心
8	11-007395	土師器坏口縁部	3	10	平安時代中心
9	11-007396	土師器坏底部	12	30	平安時代中心
10	11-007397	土師器甕口縁部	7	52	平安時代中心
11	11-007398	土師器甕体部	12	40	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
12	11-007399	土師器甕底部	1	10	平安時代中心
13	11-007400	須恵器坏、碗口縁部	3	18	
14	11-007401	須恵器坏、碗体部	6	30	
15	11-007402	須恵器甕体部	3	75	
16	11-007403	軟質陶器内耳鍋体部	1	36	
17	11-007404	施釉陶器甕体部	1	30	
18	21-003024	黒色頁岩	1	95	
19	21-003025	板碑	1	334	

8-17号溝 (周堀)

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007405	土師器甕口縁部	1	3	古墳時代前期中心
2	11-007406	土師器甕体部	9	100	古墳時代前期中心
3	11-007407	土師器台付甕体部	1	20	古墳時代前期中心
4	11-007408	土師器壺体部	9	100	古墳時代前期中心
5	11-007409	土師器壺底部	1	38	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
6	11-007410	土師器甕口縁部	5	10	平安時代中心
7	11-007411	須恵器坏、碗口縁部	1	6	
8	11-007412	須恵器碗底部	1	40	酸化
9	11-007413	須恵器甕体部	2	70	
10	11-007414	施釉陶器碗底～高台部	1	10	

遺物一覧

9-5号溝(周堀)

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-002452	焼締陶器甕	残存 8.4×5.7×2.7 頸部厚 1.0	口縁片。口縁部に沈線を伴う折り返し口縁	知多産 15~16世紀	第181図 -2	P L 130
2	10-002453	施釉陶器瓶	残存 8.9×4.0 残高 1.9	底部片。腰部内面に淡緑色の灰釉残る	古瀬戸か	第181図 -2	P L 130

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-011004	須恵器坏・碗底部	5		平安時代	5	11-011006	須恵器甕口縁部	1		奈良時代か
4	11-011005	須恵器高台付碗底部	1		平安時代、酸化焰焼成	6	11-011007	施釉陶器碗底~高台部	1		近世

9-19号溝(周堀)

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	20-003001	打製石斧	径 4.1×1.4 残長 9.3	基部一部欠損。短冊型。表裏面より剥離調整		第181図 -2	P L 129
2	20-003002	砥石	径 4.2×3.5 残長 8.1	1/2。一部剥離。表裏・左右側面に研磨面残る。端部ハツリ調整		第181図 -2	P L 129

8-28号溝(郭内)

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001329	須恵製円盤	径 5.4×5.1 厚み 0.9	碗の底部を転用し、表裏、側縁を研磨	平安時代か	第182図	P L 129
2	20-000568	砥石	径 6.3×4.3 厚み 1.6	剥片使用。上・左側縁の一部欠損。表面に自然面残し、下寄り研磨。裏面研磨面形成。表裏僅かに削痕	戸沢石	第182図	P L 129

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
3	11-007608	土師器高坏脚部	2	30	古墳時代前期中心	12	11-007617	土師器坏底部	33	90	平安時代中心
4	11-007609	土師器甕口縁部	6	74	古墳時代前期中心	13	11-007618	土師器甕口縁部	14	60	平安時代中心
5	11-007610	土師器甕体部	36	156	古墳時代前期中心	14	11-007619	土師器甕体部	55	170	平安時代中心
6	11-007611	土師器台付甕体部	5	12	古墳時代前期中心	15	11-007620	須恵器坏、碗口縁部	11	40	
7	11-007612	土師器甕口縁部	1	26	古墳時代前期中心	16	11-007621	須恵器坏、碗体部	18	65	
8	11-007613	土師器甕体部	8	74	古墳時代前期中心	17	11-007622	須恵器坏、碗底~高台部	4	48	
9	11-007614	土師器甕底部	2	76	古墳時代前期中心	18	11-007623	須恵器甕体部	5	232	
10	11-007615	弥生土器	1	2		19	11-007624	灰釉陶器碗口縁部	1	8	
11	11-007616	土師器坏口縁部	15	48	平安時代中心						

8-32号溝(郭内)

No.	資料番号	資料名称	測定値(cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001330	灰釉陶器皿	底径(7.5) 残高 2.5	腰~高台部1/4。高台角張る。釉刷毛塗り	9世紀前半	第182図	P L 129
2	10-001331	須恵器碗	残径8.2×5.5 残高 7.4	口縁~体部破片。酸化焰焼成。轆轤整形。所謂轆轤土師器か	10世紀	第182図	P L 129
3	40-000471	釘か	径 0.7×0.5 残長 3.7	腐食進行。破片。横断面形楕円形を呈す		第182図	P L 129

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
4	11-007645	縄文土器	1	28		9	11-007650	土師器甕底部	3	20	平安時代中心
5	11-007646	土師器高坏脚部	2	28	古墳時代前期中心	10	11-007651	須恵器坏、碗口縁部	33	145	
6	11-007647	土師器甕口縁部	5	46	古墳時代前期中心	11	11-007652	須恵器坏、碗体部	43	155	
7	11-007648	土師器甕体部	31	150	古墳時代前期中心	12	11-007653	須恵器坏、碗底~高台部	16	120	
8	11-007649	土師器甕底部	2	40	古墳時代前期中心	13	11-007654	須恵器甕口縁部	2	40	
14	11-007655	土師器台付甕口縁部	2	10	古墳時代前期中心	23	11-007664	須恵器甕体部	18	490	
15	11-007656	土師器台付甕体部	3	10	古墳時代前期中心	24	11-007665	須恵器甕底部	3	66	
16	11-007657	土師器甕口縁部	5	45	古墳時代前期中心	25	11-007666	羽釜体部	1	80	
17	11-007658	土師器甕体部	23	118	古墳時代前期中心	26	11-007667	施釉陶器	1	4	
18	11-007659	土師器坏口縁部	51	248	平安時代中心	27	11-007668	灰釉陶器碗口縁部	3	16	
19	11-007660	土師器坏底部	156	502	平安時代中心	28	11-007669	灰釉陶器碗体部	2	10	
20	11-007661	土師器碗口縁部	3	18	平安時代中心	29	11-007670	灰釉陶器碗底部	1	12	
21	11-007662	土師器甕口縁部	21	150	平安時代中心	30	11-007671	灰釉陶器皿口縁部	1	4	

8-32号溝(郭内)

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考	No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
22	11-007663	土師器甕体部	118	338	平安時代中心	31	21-003035	砥石	1	72	

遺物一覧

8-42号溝 (郭内)

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-007712	土師器壺体部	2	14	古墳時代前期中心
2	11-007713	土師器台付壺口縁部	1	3	古墳時代前期中心
3	11-007714	土師器壺体部	1	16	古墳時代前期中心
4	11-007715	土師器坏口縁部	1	4	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-007716	土師器坏底部	1	8	平安時代中心
6	11-007717	須恵器坏、碗口縁部	1	20	
7	11-007718	羽釜体部	1	40	

8-1号掘立

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
柱穴13 (8-旧84号土坑)							
1	40-000474	銅銭「皇宗通宝」か	径 2.945×2.93 厚み 0.12	裏面平坦に近く、銭文判読難。表面右側輪欠ける	模鑄銭	第185図	P L 130
2	40-000475	銅銭「□□通宝」	径 2.42×2.42 厚み 0.11	銅多し。銭文判読不能。裏面平ら気味	模鑄銭	第185図	P L 130
2	40-000476	銅銭「皇宗通宝」か	径 2.495×2.48 厚み 0.14	表面輪突出。裏面平ら気味	模鑄銭	第185図	P L 130
3	40-000477	銅銭「景德元寶」	径 2.44×2.55 厚み 0.16	上縁欠損。表面荒れる。裏面平ら気味。バリ残る	模鑄銭	第185図	P L 130
4	40-000478	銅銭「嘉裕通宝」か	径 2.42×2.43 厚み 0.165	縁欠ける。質悪く小孔空く。銭文判読難	模鑄銭	第185図	P L 130
5	40-000479	銅銭「祥符元寶」	径 2.4×2.4 厚み 0.13	右下縁欠ける。表面荒れ銭文判読難。裏面平ら気味	模鑄銭	第185図	P L 130
6	40-001503	布入り銅銭		下記①～⑩の10枚の銅銭が平織の布に包まれる	①はX線観察	第185図	P L 131
-①	40-000480	銅銭「紹聖□寶」か	径 2.43×2.46 厚み 0.15	表面に布付着。裏面平で孔円形。銭文篆書で潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
-②	40-000481	銅銭「永樂通寶」	径 2.595×2.55 厚み 0.12	孔やや小さい。銭文若干太い印象	模鑄銭か	第185図	P L 130
-③	40-000482	銅銭「元祐通寶」	径 2.43×2.42 厚み 0.17	裏面平坦に近く内郭いびつ。銭文潰れる	模鑄銭	第185図	P L 130
-④	40-000483	銅銭「政和通寶」	径 2.44×2.41 厚み 0.13	輪と内郭はしっかりしているが、篆書の銭文やや潰れる	模鑄銭か	第185図	P L 131
-⑤	40-000484	銅銭「熙寧元寶」	径 2.40×2.39 厚み 0.115	裏面平坦に近くバリ残る。銭文篆書で潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
-⑥	40-000485	銅銭「元祐通寶」	径 2.48×2.49 厚み 0.115	裏面平で小孔空きバリ残る。銭文篆書で潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
-⑦	40-000486	銅銭「聖宋元寶」	径 2.485×2.48 厚み 0.99	裏面平で輪太く不均一。バリ残る。銭文篆書で潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
-⑧	40-000487	銅銭「淳祐元寶」	径 2.44×2.41 厚み 0.12	裏面平坦に近くバリ残り、厚みと輪の幅不均一	模鑄銭	第185図	P L 131
-⑨	40-000488	銅銭「祥符通寶」	径 2.50×2.525 厚み 0.12	裏面平坦に近く輪太い。バリ残り、銭文潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
-⑩	40-000489	銅銭「元豊通寶」	径 2.52×2.52 厚み 0.10	裏面平坦に近く、銭文篆書で潰れる	模鑄銭	第185図	P L 131
7	30-000224	木器椀				-	P L 131

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
柱穴12 (8-122号土坑)					
1	11-008082	土師器壺体部	5	20	古墳時代前期中心
2	11-008083	土師器壺体部	4	18	古墳時代前期中心
3	11-008084	土師器壺体部	1	5	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
柱穴12 (8-122号土坑)					
4	11-008085	須恵器坏、碗体部	2	8	
5	11-008086	須恵器坏、碗底～高台部	1	18	
6	11-008087	須恵器壺体部	2	62	

8-2号掘立

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
柱穴1 (8-旧38号土坑)					
1	11-007937	土師器壺体部	1	4	古墳時代前期中心
2	11-007938	土師器壺体部	1	5	古墳時代前期中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
柱穴1 (8-38号土坑)					
3	11-007939	須恵器坏・碗、高足脚部	1	28	

8-2号井戸

No.	資料番号	資料名称	測定値 (cm)	形状・整形・調整等の特徴	備考	図版号	図版番号
1	10-001360	須恵器高台付碗	底径 6.1 残高 2.8	腰～底部。還元焙焼成で焼甘い。右回転軸整形。底面回転糸切り後高台貼り付け時に撫で。高台雑で一部に網代様の痕跡	10世紀前半	第187図	P L 132

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
2	11-008258	土師器坏口縁部	1	12	平安時代中心
3	11-008259	土師器坏底部	4	28	平安時代中心
4	11-008260	土師器壺口縁部	1	10	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-008261	須恵器坏、碗口縁部	1	10	
6	11-008262	須恵器坏、碗底部	1	10	
7	11-008263	須恵器壺体部	1	22	

8-3号井戸

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
1	11-008264	土師器壺体部	6	38	古墳時代前期中心
2	11-008265	土師器壺体部	2	12	古墳時代前期中心
3	11-008266	土師器坏口縁部	1	10	平安時代中心
4	11-008267	土師器坏底部	4	16	平安時代中心

No.	資料番号	資料名称	数量	重量(g)	備考
5	11-008268	土師器壺口縁部	1	8	平安時代中心
6	11-008269	須恵器壺体部	1	50	
7	11-008270	羽釜脚部	1	18	